

5,500件

を超える導入実績

※2017年5月末時点

ニフティクラウドご紹介資料

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

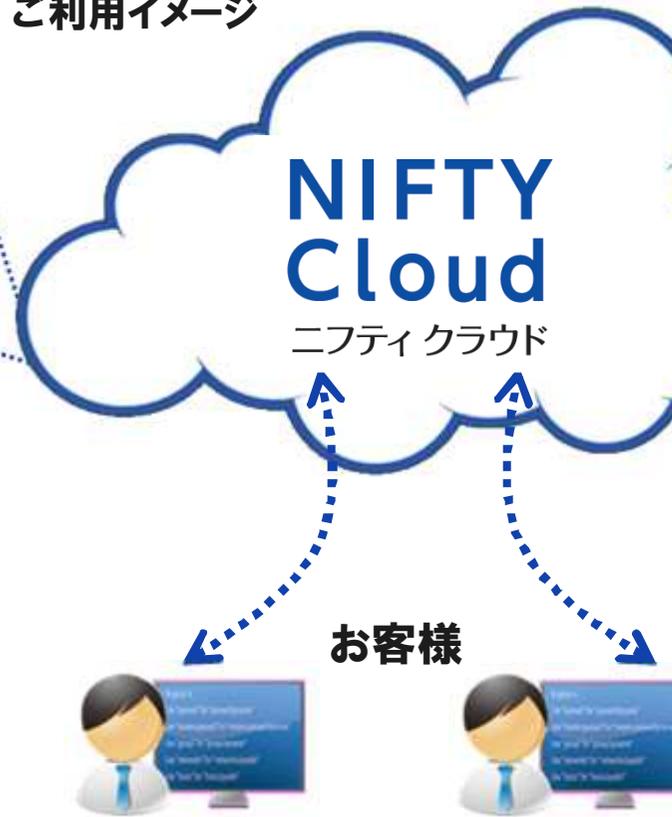
NIFTY Cloud
ニフティクラウド

*本紙に記載の内容は2017年8月8日時点の情報です。

国内有数のインターネットサービス@niftyを支えるインフラ基盤を、インターネットを通じて、必要な時に必要な分だけご利用できるパブリック型クラウドサービスです。



ご利用イメージ



ニフティクラウド **4**大特長

柔軟性

高性能

高信頼

利用実績

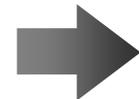
ITインフラの「所有」 ➡ クラウドの「利用」

クラウド活用により、コストダウン・スピードアップ・運用軽減・品質向上を実現できます。



課題① 難しい投資、減らない維持費

ビジネスプランの予測は難しいため最適な設備投資を判断しづらい。リースや最低利用期間のあるホスティングでは維持費が下がらない。



スモールスタート、必要な分だけの低料金

サーバーの台数や性能を、後から自由に変更できるので、余計な先行投資は必要ありません。利用状況にあわせてランニングコストを適切に調整可能です。

課題② 長すぎるリードタイム

サーバーの調達期間が長く、機会損失をしている。



ビジネスチャンスを逃さない

オンデマンドでサーバー調達・構築。ビジネスチャンスを逃しません。

課題③ 増えていく運用の負担

ハードウェアトラブルやファームアップなど、インフラ運用には常に大きな労力をともなう。



運用から解放、本業に集中

インフラ構築・保守など、わずらわしいインフラ運用の手間が不要になれば、よりご自身のビジネスに集中していくことができます。

課題④ つきまとう安定稼働やセキュリティ

システムの可用性やデータ保全性、セキュリティ等、考慮すべき点が山積しており常に不安がつきまとう。



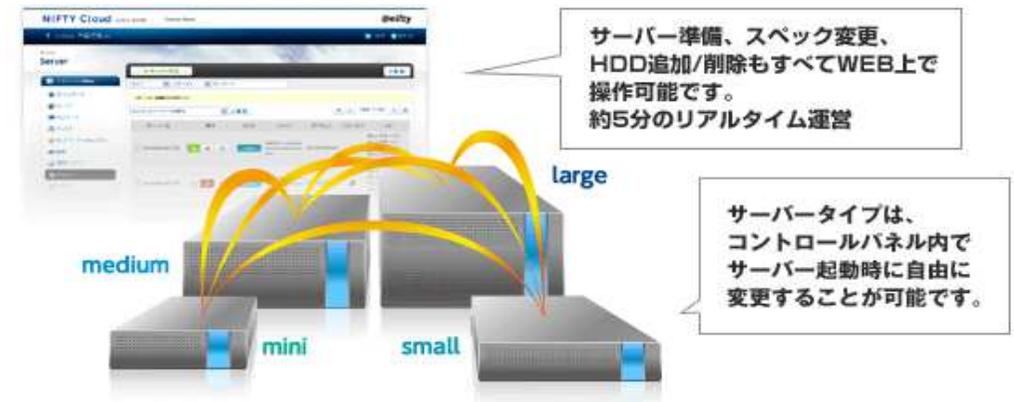
品質保証と豊富な実績による安心感

完全な冗長構成のシステムや選択可能な複数IDC、豊富なセキュリティ関連サービス、そして運用実績。サーバー稼働率も保証されています。

お客様のビジネス要件を満たす、クラウドならではの4つのポイントがあります。

1. オンデマンド性

簡単UIのコントロールパネルから5分でサーバーを準備可能。ロードバランサーやディスクの追加も全てWEB経由で手軽です。



2. 初期費無料・従量課金

初期費無料・1時間4円からご利用いただけます。

(月額課金の選択も可能)

ネットワーク転送量も10TBまで無料※です。

※北米リージョンを除く

3. 伸縮可能

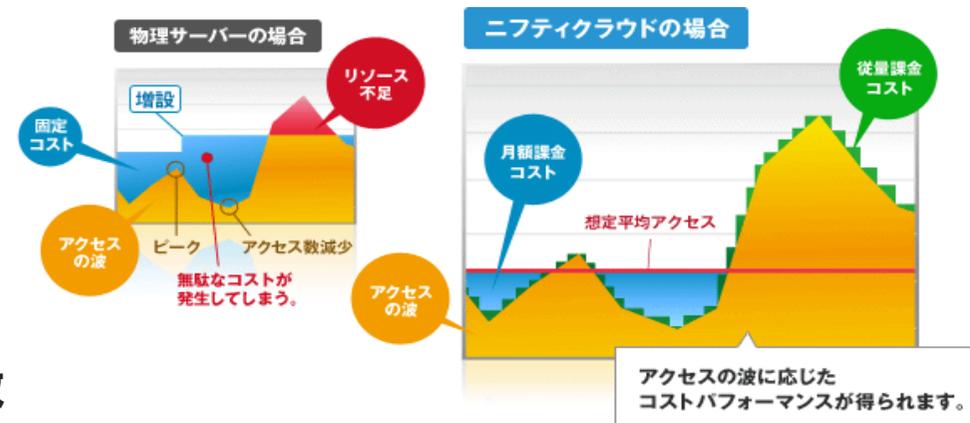
台数の追加・削除に加え、スペックのアップ、ダウンも自由自在で無駄がありません。

4. 構築・運用の自動化

「API※1」の活用、エンジニアリングパーツ※2を利用することで、お客様の要件にあわせたインフラの一括構築や台数の制御を自動化することで、運用負荷も軽減できます。

※1: Application Program Interface

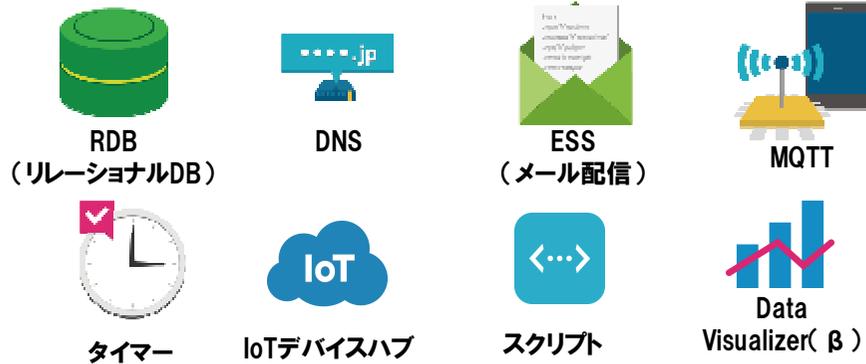
※2: RDB、DNS、メール配信(ESS)など、構築・運用を支援するサービス



※価格は全て税抜です。

エンジニアリングパーツの活用で、アプリケーション開発へのリソース集中が可能に！

ニフティクラウド エンジニアリングパーツ



1. インフラに関する手間を削減

サーバーチューニング・運用の負荷を削減し、工期やコストを圧縮することができます。

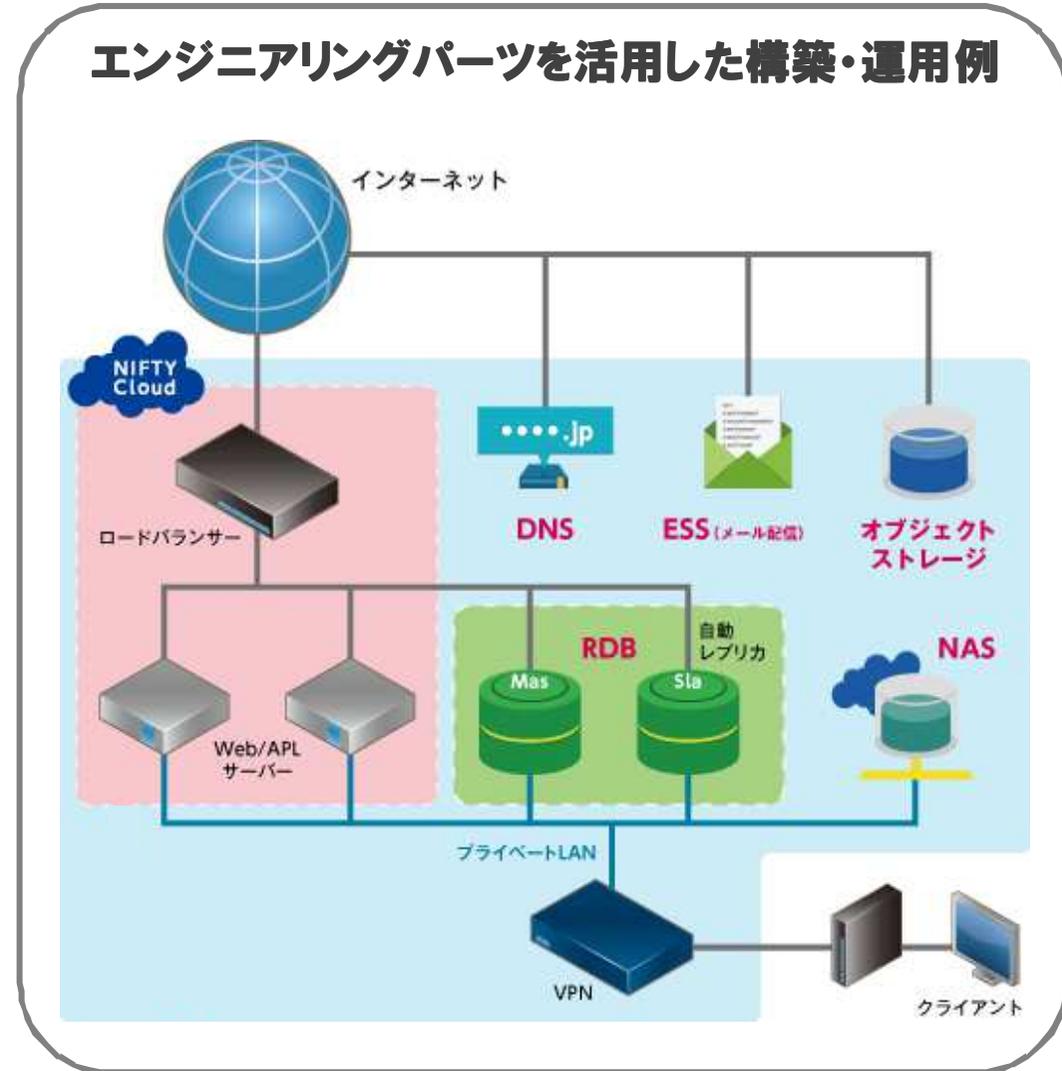
2. 高性能・高品質

高性能、高品質なニフティクラウド上で稼働。サーバースペックも、ネットワーク品質もニフティクラウドに準じ、ご提供します。

3. オンデマンド & API・SDK

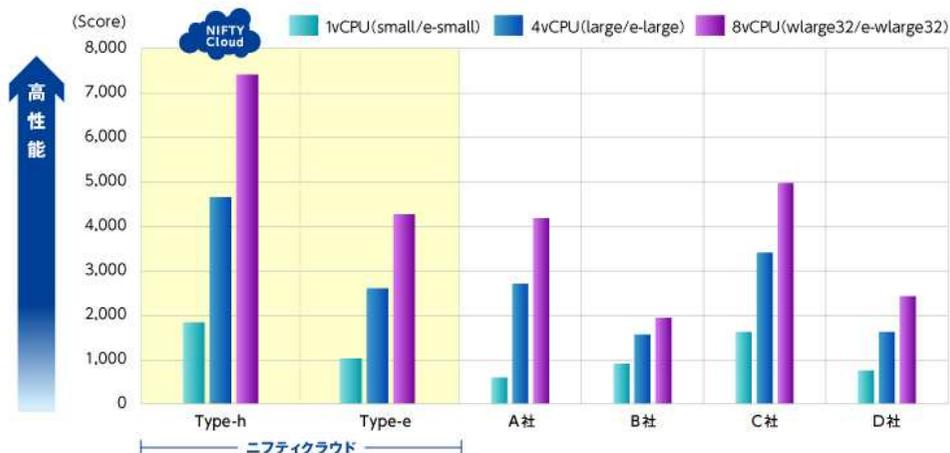
クラウドサービスの自由度を損なうことなく、Webから約10分で利用可能です。
また、API・SDKにより、アプリケーションから簡単に利用することができます。

エンジニアリングパーツを活用した構築・運用例

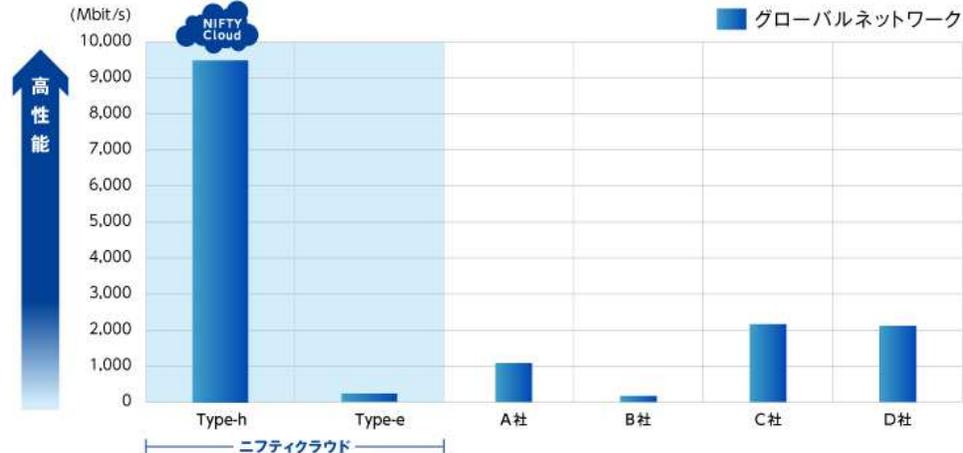


たくさんのお客様から「高性能」をご評価頂いております。
カタログスペックでは分からない、「高性能なニフティクラウド」を是非お試しください。

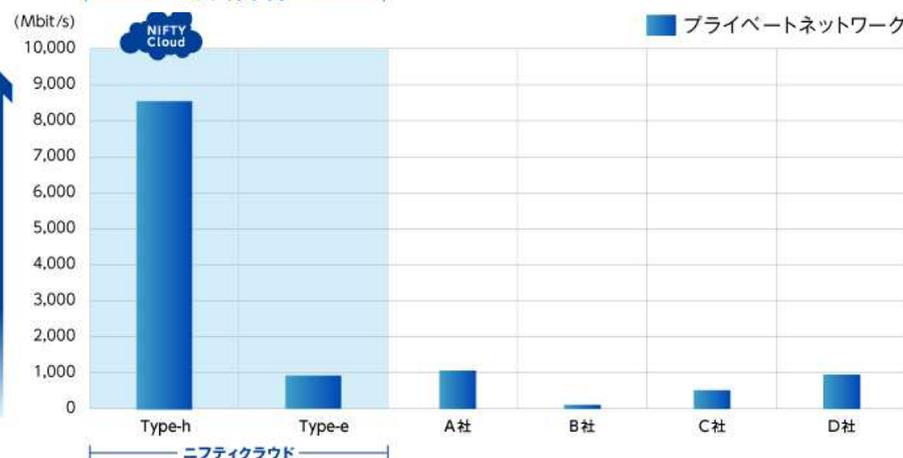
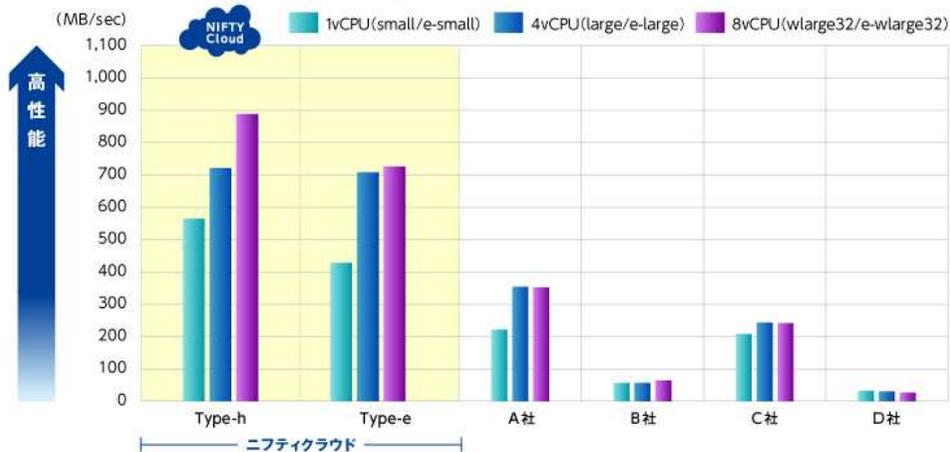
CPU性能 (UnixBench...CPU演算性能を計測)



ネットワーク性能 (iperf...ネットワークの帯域を測定)



ディスク性能 (dbench...ディスク/I/O性能を計測)



※2017年3月末時点で各ベンチマーク測定ツールにて、ニフティクラウドおよび国内外クラウドサービスのベンチマークを当社にて取得した結果となります。他社クラウドサービスは、カタログ上のCPUコア数を基準にメモリが最も近いスペックのものと比較しています。
※当社にて性能を保障するものではありません。

最新情報は下記サイトもあわせてご確認ください。
▼ニフティクラウドユーザーブログ ベンチマーク
<http://blog.cloud.nifty.com/category/benchmark/>

安定したサービスの稼働を実現するために、様々な状況を考慮したシステム運用を行っています。

1. 月間99.99%の品質を保証(SLA※)

ニフティクラウドにおけるサービス品質の水準を「月間のサーバー稼働率99.99%以上」と定め、これを保証します。

2. HA機能の標準実装

万一お客様サーバーを搭載した物理サーバーが故障した場合でも、約5分以内にほかの物理サーバーへ切り換わり再起動されます。

3. 高負荷への対策

共用環境で課題となる他のお客様サーバーによるリソースの大量消費に備え、ニフティクラウド内部で自動的にお客様リソースを再配置し過負荷によるトラブルを未然に防止します。専有サーバー環境もご利用可能です。

4. データ保全性

お客様データはRAID6相当で冗長化された構成の内蔵又は増設ディスクに格納されます。

5. 完全な冗長構成

システム構成コンポーネントは、単一ポイントが存在しません。メンテナンス作業についても、原則無停止で可能です。

6. 複数の堅牢なデータセンター

あらゆる災害に備えた堅牢なファシリティと厳重なセキュリティ対策が施された高信頼データセンターを、東日本・西日本・北米から選択することができ、地域を分けたDR(ディザスタリカバリ)サイトの構築が可能です。

ニフティクラウド:サーバー稼働率実績

6ヶ月間平均稼働率 **99.9999%**

2017年	6月	100%
2017年	5月	100%
2017年	4月	100%
2017年	3月	100%
2017年	2月	99.9997%
2017年	1月	100%

※SLA(service level agreement=品質保証制度)について

【サーバー稼働率の考え方】

月間稼働率=(月間総稼働時間-累計障害時間)÷月間総稼働時間×100

【保証する品質を下回った場合の対応】

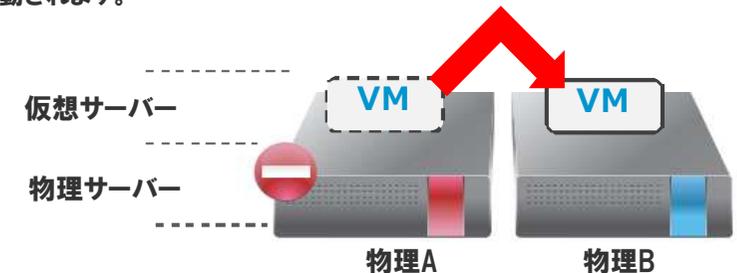
月間のサーバー稼働率が、99.99%に満たなかった場合、当月分の利用料金の10%に相当する金額をサービス使用権として付与し、翌々月以降減額いたします。

※詳しくはWEBに記載しておりますので、ご確認ください。

<http://cloud.nifty.com/sla/>

可用性を高めるVMware High Availability機能

お客様の仮想サーバーが物理サーバーAで稼働中に物理的に故障した場合、自動的に正常稼働する物理サーバーBへお客様仮想サーバーが切り替わり再起動されます。



VM...Virtual Machine(仮想サーバー)

豊富なセキュリティ関連サービスを活用することで、さらに信頼性を高めることも可能です。

7. ネットワークも安心、豊富なセキュリティ関連サービス

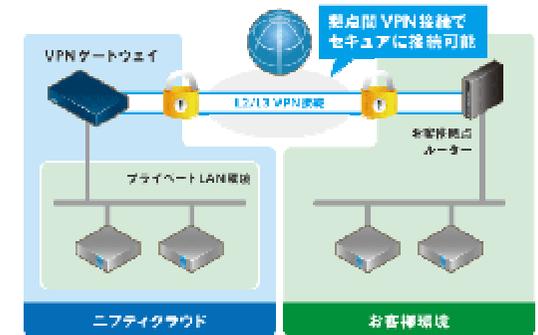
お客様のサーバーインフラ環境をお守りする、様々なセキュリティ機能を実装可能です。

- ・ファイアウォール :不正なアクセスをブロック
- ・ダイレクトポート :閉域網・専用線の引き込みも可能 ※キャリア指定有
- ・VPNゲートウェイ :ソフトウェア型VPNでネットワークをガード
- ・インターネットVPN(H/W) :ハードウェア型VPNでネットワークをガード
- ・基本監視 :リソース状況の監視 & 自動通知を実施
- ・SSL証明書 :WEBサイトをSSL認証で暗号化
- ・パターン認証 :2要素認証でコントロールパネルをブロック
- ・IP許可制限 :コントロールパネルへのアクセスを制限



8. 障害通知機能、安心のサポート

物理故障に伴うHA発生や障害、メンテナンスに関する情報を、ご指定のメールアドレス宛に通知します。また、お客様トラブル時に24時間365日で受付可能な「トラブルお問い合わせ窓口」も設置しております。



9. 第三者認証・評価

弊社は、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格であるISO/IEC 27001:2005を2009年12月に取得しております。また、米国公認会計士協会のガイドに基づき、サービスの内部統制について独立監査人が評価、保証した「SOC2保証報告書Type1」を2013年10月に受領しております。

2015年には、クラウドセキュリティ推進協会が運営する「クラウド情報セキュリティ監査制度」においてCSシルバーマーク認定を取得しています。富士通クラウドテクノロジーズとしては、アジア・太平洋および日本でVイェムウェア製品を使用した革新的なソリューションを提供したクラウドプロバイダーとして「2016 VMware Regional Cloud Provider of the Year」を受賞しました。

豊富な事例！2010年1月のサービス開始から**5,500件以上の案件にてご利用**いただいています。すでに基幹システムの基盤としても稼働中です。(2017年5月末現在)

豊富な
実績

■ B2C事業向けサービス基盤(公開系)

スマートフォン/
タブレットアプリ

ソーシャルアプリ

ECサイト

広告キャンペーン

電子書籍

大規模ホームページ

■ B2B事業向けサービス基盤/企業内情報基盤(公開系、非公開系)

ファイル共有

グループウェア

CRM/販売管理

CMS

メール

DR
バックアップ

ビッグデータ解析
集計分析

オンプレミス連携

基幹システム

■ その他基盤

ホスティング
サービス

学校

官公庁

海外展開
サービス

IoT

2007年以降の @nifty 標準サービス基盤として稼働中



詳細は右記サイトをご確認ください。 ▼ニフティクラウド 事例紹介 <http://cloud.nifty.com/case/>

ニフティクラウドは、東日本/西日本/北米からデータセンターを選択可能です。任意のリージョンを選ぶことで、複数の地域を用いたバックアップ、DR(ディザスタリカバリ)対策を行うことが可能です。

■ リージョン/ゾーン

【遠隔地へのバックアップや、DR(ディザスタリカバリ)対策に】

各リージョンにバックアップ用のサーバーを用意することで、万が一のアクシデントや災害時に備えることができます。お客様の重要なシステムやデータを守ります。

【コントロールパネルで各リージョンのサーバーを簡単にコントロール】

コントロールパネル上で、各リージョンの仮想サーバーを一元的にコントロールできます。同一のコントロールパネルからの運用ができるので、運用管理者の負担を軽減することができます。

【ゾーン利用のメリット】

同じデータセンター内にあるゾーンにおいて、サーバーなどは別システムとして運用されています。耐障害性の向上を目的として、異なるゾーンでお客様のサービスを運用するといったご利用方法が可能になります。

【海外リージョンも国内同様に利用可能】

アーキテクチャやSLA、サポート体制や対応窓口など国内同様の品質で安心してご利用いただくことができます。

また、決済は国内リージョン同様に日本円のため、為替変動リスクがありません。国内リージョンとの細かな差異については、39~40ページをご覧ください。

■ 注意事項

- 東日本・西日本・北米のいずれか、またはすべてのリージョンをご利用いただけます。
- 各リージョンはそれぞれ独立したシステムとなるため、ロードバランサーなどを使った連携はできません。

■ 料金

料金	無料
----	----

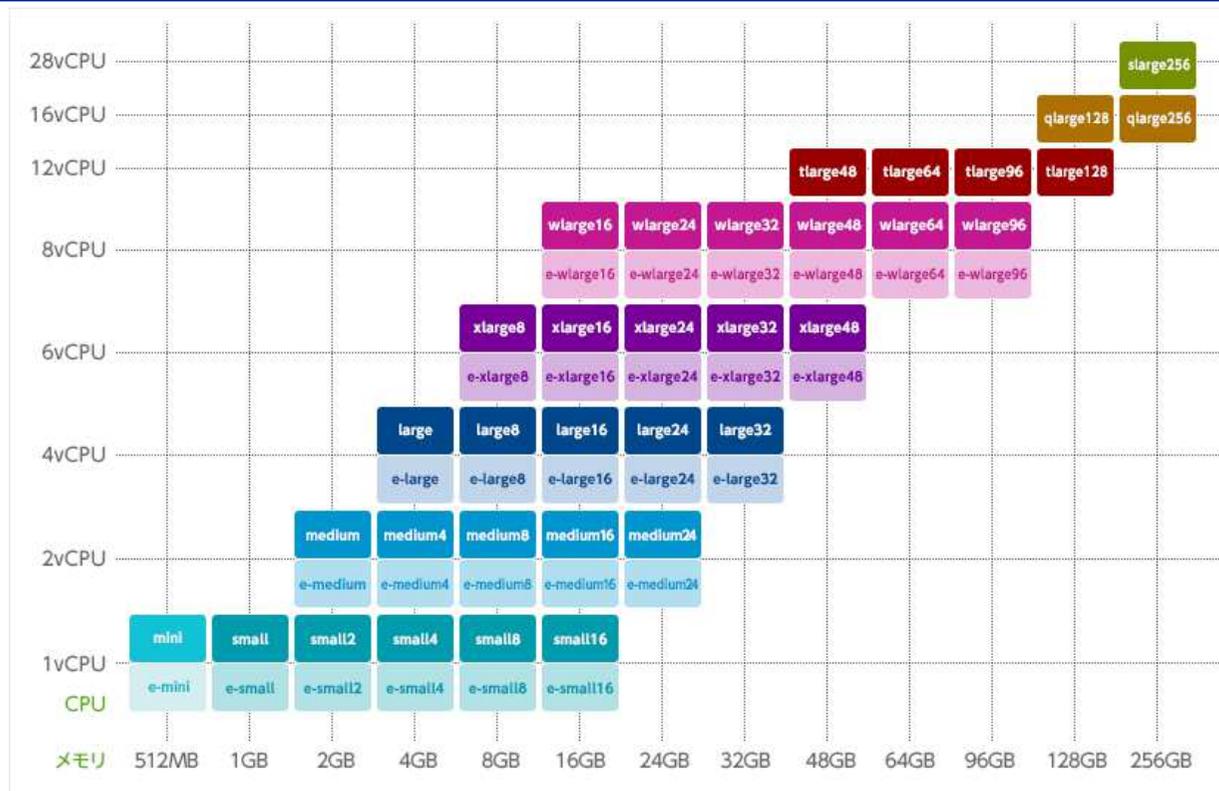


■ 仕様(ご利用いただけるゾーン)

リージョン	ゾーン
東日本	east-11
	east-12
	east-13
	east-14
	east-21
	east-31
	east-41
西日本	west-11
	west-12
北米	us-east-11

■ サーバータイプ

選べる61プラン、あとから変更可能



状況に応じて、スケールアウトはもちろん、同一サーバーでスケールアップすることも可能。
さらにスケールを小さく・少なく戻すこともできます。

- サーバータイプの変更は、何度でも行えます。
- サーバーを停止しても、サーバー内に保存されているデータは消去されません(不揮発性)。
- 32bit OSを選択した場合、2GBを超えるメモリーは選択できません。
- ニフティクラウドの仮想化環境には、VMware社の製品を採用しており、仮想サーバーの挙動についてはすべてVMwareの仕様に準じます。
- お客様がサーバー環境を変更されたことによる不具合などの問題についてはサポート対象外となります。(カーネルアップデートなど)

詳細は右記サイトをご確認ください。 ▼ニフティクラウド サービス仕様 <http://cloud.nifty.com/service/spec.htm>

用途に合わせて必要なサービスを組み合わせ、ベストな環境を構築できます。
性能、コストパフォーマンスなどお客様のニーズに合わせて2種類のサーバーをご用意しております。
状況に応じて、Type-eからのスケールアップ、Type-hからのスケールダウンも可能です。

Type-e

e-mini 高コストパフォーマンスモデル

e-small

e-medium

e-large

e-xlarge

e-wlarge

一般的な業務システムなど多くのシステムでご利用いただける、コストパフォーマンスと汎用性の高いサーバープランです。
※Type-eは、東日本リージョンeast-11およびeast-14、east-21、east-31、西日本リージョンwest-12、北米リージョンus-east-11にてご利用いただけます。

Type-h

mini 高スペックモデル

small

medium

large

xlarge

wlarge

tlarge

qlarge

slarge

高いパフォーマンスが求められるシステムでの利用を想定したサーバープランです。

タイプ別比較表

	Type-e	Type-h
推奨する用途・利用シーン	汎用的なシステム	高速処理が必要となるシステム
コントロールパネル	あり(両タイプ同一画面で各種操作が可能)	
API提供	あり	
SLA	99.99%	
HA機能	標準提供	
ネットワーク転送量	10TB/月まで無料(10TB/月超過分:15円/GB)	
サポート	電話・メールにて24時間365日対応(無料)	
ディスク	Linux系 OS: 30GB / Windows系 OS: 80GB(※1)	
サーバー作成可能数	計20台まで(※2)	

※1: 適用OSで「Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(64bit)」を選択し、2014年3月14日以前に作成したサーバーのディスク容量は40GBとなっております。

※2: オートスケールで生成した、スケールアウトサーバーの数を含みます。21台以上のサーバーを作成する場合は、ニフティクラウドのWebサイトから、お申し込みください(お申し込みから1~2営業日で設定を完了します)。

詳細は右記サイトをご確認ください。 ▼ニフティクラウド サービス仕様 <http://cloud.nifty.com/service/spec.htm>

■ OSタイプ

ニフティクラウドでは、サーバー作成時に、以下のOSイメージをスタンダードイメージとして提供しています。

Linux

【CentOS】

- CentOS 6.3 プレーンインストール(64bit)
- CentOS 6.6 プレーンインストール(64bit)
- CentOS 6.7 プレーンインストール(64bit)
- CentOS 7.1 プレーンインストール(64bit) (※1)

※1 パフォーマンスチャートを設定した場合、OSデフォルトのファイルシステムが対応していないため、監視設定できません。詳しくは、パフォーマンスチャートの仕様をご確認ください。

【Red Hat Enterprise Linux (※2) サブスクリプション付き(有償)】

- Red Hat Enterprise Linux 6.6(64bit)
- Red Hat Enterprise Linux 6.7(64bit)
- Red Hat Enterprise Linux 7.1(64bit) (※3)

※2 お客様保有のOSイメージのお持ち込みについては、右記およびニフティクラウドサイト内のRed Hat Cloud Accessページをご覧ください。

※3 パフォーマンスチャートを設定した場合、OSデフォルトのファイルシステムが対応していないため、監視設定できません。詳しくは、パフォーマンスチャートの仕様をご確認ください。

【Ubuntu】

- Ubuntu 12.04(64bit)
- Ubuntu 14.04(64bit)
- Ubuntu 16.04(64bit)

■ Red Hat Cloud Access

Red Hat認定クラウドプロバイダーのニフティクラウドでは、Red Hat Cloud Accessにより“Bring Your Own Subscription”が可能となり、お客様保有のOSイメージをお持ち込みいただきニフティクラウド上でご利用いただけます。サポートはRed Hat社から提供されます。

■ 仕様

VMインポートを利用し、お客様が保有する「Red Hat Enterprise Linux サブスクリプション」のOSイメージを、ニフティクラウドにお持ち込みいただくことが可能です。持ち込み可能なOSは、VMインポートの「インポート可能OS」にてご確認ください。また、VMインポートについて詳しくは、47ページをご覧ください。

※サポートについては、持ち込みイメージに付随するサブスクリプション契約に従って、Red Hat社のサポート窓口にお問い合わせください。「Red Hat Cloud Access」について、詳しくはRed Hat社ページをご覧ください

■ 料金

VMインポート機能の料金の準じます。

■ ご利用方法

Red Hat社サイトにて「Red Hat Cloud Access」登録後、VMインポートにてニフティクラウドへOSイメージをお持ち込みください。

▼Red Hat Cloud Access登録

Red Hat社ページにて詳細をご確認の上、「Enroll Now」より登録を行ってください。

※登録時に@nifty IDが必要となりますので、あらかじめご準備ください。

▼OSイメージの持ち込み(VMインポート)方法について

手順など詳しくは、ニフティクラウドのWebページをご覧ください。

■ 注意事項

- 毎月契約した「法人名」「住所」「サーバー数」がRed Hat社に送信されます。Red Hat社が提供するサポート期間についてはRed Hat社ページをご覧ください。
- エラータ通知について(メール、メーリングリスト、RSS フィード)は、Red Hat社ページをご覧ください。

詳細は右記サイトをご確認ください。 ▼ニフティクラウド サービス仕様 <http://cloud.nifty.com/service/spec.htm>

■ OSタイプ

ニフティクラウドでは、サーバー作成時に、以下のOSイメージをスタンダードイメージとして提供しています。

■ Windows（有償）

- Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(64bit)(※1 ※2 ※5)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(64bit)
+ SQL Server 2008 R2 Standard Edition SP1(※1 ※2 ※3 ※5 ※6)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(64bit)
+ Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)(※1 ※2 ※4 ※5)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(64bit)
+ Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)
+ Office Standard(※1 ※2 ※4 ※5)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(64bit)
+ Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)
+ Office Professional Plus(※1 ※2 ※4 ※5)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)(※1 ※2 ※5)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(English)(64bit)
(※1 ※2 ※5)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ SQL Server 2012 Standard Edition SP1(※1 ※2 ※3 ※5 ※6)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ SQL Server 2012 Enterprise Edition SP2(※1 ※2 ※3 ※5)

■ Windows（有償）

- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)(※1 ※2 ※4 ※5)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)
+ Office Standard(※1 ※2 ※4 ※5)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)
+ Office Professional Plus(※1 ※2 ※4 ※5)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ SQL Server 2012 Standard Edition SP2(※9)
+ Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)
+ Office 2013 Standard(※1 ※2 ※3 ※4 ※5)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ SQL Server 2014 Standard Edition SP1(※1 ※2 ※5 ※6)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64bit)
+ SQL Server 2016 Standard Edition(※1 ※2 ※3 ※5 ※6)

※1 ライセンスは、エンドユーザーライセンス条項(ニフティクラウドWebページを参照)および製品使用権説明書等ライセンス説明ページ(Microsoft社のWebページを参照)に記載されている条項が適用されます。

※2 Microsoft製品を導入する場合は、ニフティクラウドWebページ記載の注意点をご確認の上、ライセンスをお持ち込みください。

※3 Microsoft SQL Serverの仕様、機能、注意事項についてはニフティクラウドのWebページをご覧ください。

※4 Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)、Microsoft Officeを使用する場合は、Windows Server利用料金に加えてライセンス利用料金が必要です。詳しくは86ページをご覧ください。

※5 管理者アカウント名に“administrator”(大文字・小文字の区別はありません)は、使用できません。

※6 ニフティクラウドで提供するSQL Server Standard EditionのOSイメージは、一部のサーバータイプでご利用いただくことができません。

詳細は右記サイトをご確認ください。 ▼ニフティクラウド サービス仕様 <http://cloud.nifty.com/service/spec.htm>

■ OSタイプ
■ 料金

Red Hat Enterprise Linux (64bit) サブスクリプション付き	月額(税抜)	従量(税抜)
6vCPU 未満	6,700円/月	12円/時
6vCPU 以上	14,700円/月	25円/時

※お客様保有のOSイメージのお持ち込みについては、ニフティクラウドサイト内の「Red Hat Cloud Access」ページをご覧ください。

Microsoft Windows Server	月額(税抜)	従量(税抜)
Microsoft Windows Server	2,500円/月/1CPU	5円/時/1CPU

Microsoft SQL Server		月額(税抜)	従量(税抜)
Microsoft SQL Server Standard Edition + Windows Server	4vCPUまで	32,000円/月 +2,500円/月/1CPU	(従量プランなし)
	6vCPU	48,000円/月 +2,500円/月/1CPU	
	8vCPU	64,000円/月 +2,500円/月/1CPU	
	12vCPU	96,000円/月 +2,500円/月/1CPU	
Microsoft SQL Server Enterprise Edition + Windows Server	4vCPUまで	132,000円/月 +2,500円/月/1CPU	(従量プランなし)
	6vCPU	198,000円/月 +2,500円/月/1CPU	
	8vCPU	264,000円/月 +2,500円/月/1CPU	
	12vCPU	396,000円/月 +2,500円/月/1CPU	
	16vCPU	528,000円/月 +2,500円/月/1CPU	
	28vCPU	924,000円/月 +2,500円/月/1CPU	

※価格は全て税抜です。

■ OSタイプ

■ サーバーの新規作成について

「qlarge128」「qlarge256」「slarge256」のサーバータイプは、ほかのサーバータイプで一度サーバーを新規作成いただいた後にサーバータイプ変更にて、ご選択いただけます。

■ サーバータイプ変更について

サーバータイプを変更（スペックアップ）するとき、一部のOSは起動中でも再起動せずに変更が可能です。（ホットスケールアップ）
スケールダウンの場合は、すべてのOS・サーバータイプ間で再起動が必要となります。また、停止中のサーバーは、OSに関わらず即時反映されます。

▼ホットスケールアップ制限事項

- ・2016年4月13日以前に作成したサーバーについては、ホットスケールアップを実行する前に、一度、サーバーの停止と起動を行う必要があります。**再起動ではなく、停止後の起動**となりますのでご注意ください。
- ・下記のスタンダードイメージOSは、ホットスケールアップの対象外です。サーバータイプの変更を行うときには再起動が必要となります。
 - ・CentOS 5.11 ブレーンインストール (64bit)
 - ・Red Hat Enterprise Linux 5.11 (64bit)、Red Hat Enterprise Linux 7.1 (64bit)
 - ・Ubuntu 12.04 (64bit)、Ubuntu 14.04 (64bit)、Ubuntu 16.04 (64bit)
- ・下記のサーバーは、ホットスケールアップの対象外です。サーバータイプの変更を行うときには再起動が必要となります。
 - ・VMインポートにて作成されたサーバー
 - ・お客様持ち込みによるMicrosoft SQL Serverライセンスを使用しているサーバー
 - ・お客様持ち込みによるMicrosoft Windows Server リモートデスクトップ接続 (RDS) やMicrosoft Officeなどのライセンスを使用しているサーバー
- ・下記のスタンダードイメージOSは、CPUのみホットスケールアップが可能です。
 - 例)「large16 → xlarge16」のホットスケールアップ可能ですが、「large16 → large24」のホットスケールアップはできません。
 - ・CentOS 7.1 ブレーンインストール (64bit)
- ・下記のスタンダードイメージOSは、メモリのみホットスケールアップが可能です。
 - 例)「large16 → large24」のホットスケールアップ可能ですが、「large16 → xlarge16」のホットスケールアップはできません。
 - ・Microsoft SQL Server 2014 (64bit)
- ・変更前のサーバータイプのメモリ、16倍以内のサーバータイプまでホットスケールアップすることができます。
 - 例)メモリ1GBのサーバー (smallなど) からホットスケールアップ可能なサーバータイプは、メモリ16GBのサーバータイプ (large16など) まで
- ・Linux系64bitOSを使用している場合、メモリサイズが3GB以下のサーバータイプから、3GB以上のサーバータイプへのホットスケールアップはできません。
- ・変更元サーバーのCPU負荷が高い場合は、ホットスケールアップができません。
- ・変更元のサーバータイプが「e-mini」の場合は、ホットスケールアップができません。
- ・Type-eのサーバーへはホットスケールアップできません。
 - ・Type-eのサーバーからType-eのサーバーへのホットスケールアップはできません。
 - ・Type-hのサーバーからType-eのサーバーへのホットスケールアップはできません。

■ VMware-Toolsのバージョンについて

- ・最新バージョンのVMware-Tools/open-vm-toolsでのご利用を推奨いたします。
- ・2017年4月17日以降、VMware-Tools/open-vm-toolsはバージョン8.6以上が必須です。バージョン8.6以前でご利用いただいた場合、コントロールパネルおよびニフティクラウド APIは正常に動作いたしません。
- ・VMware-Toolsのバージョンアップはお客様にて手動で実施頂く必要がございます。2017年8月以降、ニフティクラウド上で作成されたサーバーはサーバー再起動を起因としてバージョンアップが行われたい動作に変更されております。
- ・VMware-Tools Operating System Specific Packages (OSP)、またはopen-vm-toolsがインストールされているサーバーにつきましても、手動でのバージョンアップが必要となります。

■ 注意事項

- ・サーバータイプの変更は、何度でも行えます。
- ・サーバーを停止しても、サーバー内に保存されているデータは消去されません（不揮発性）。
- ・32bit OSを選択した場合、2GBを超えるメモリは選択できません。
- ・ニフティクラウドの仮想化環境には、VMware社の製品を採用しており、仮想サーバーの挙動についてはすべてVMwareの仕様に準じます。
- ・お客様がサーバー環境を変更されたことによる不具合などの問題についてはサポート対象外となります。（カーネルアップデートなど）
- ・各OSにインストールするソフトウェアに制限はありませんが、ソフトウェアに起因する動作上の問題については保障いたしません。
- ・Microsoft SQL Serverは、サポート対象外となります。
- ・Microsoft SQL Server + Windows Serverを選択した場合、Microsoft SQL Serverのご利用料金とは別に、Microsoft Windows ServerのOS利用料金がvCPUごとに発生します。
- ・Microsoft Windows Server 2008 R2 の場合、small2以上（メモリ2GB以上）のサーバータイプを推奨いたします。
- ・SSHキーを作成するときは、リージョンを選択して作成します。
- ・2017年4月17日以前にeast-11で作成したサーバーは、順次ローカルディスクがフラッシュに対応した基盤へ移行されます。
- ・2017年4月17日以前にeast-11で作成したOSがUbuntuのサーバーは、2017年4月17日以降に作成したサーバーと共通プライベートネットワークで通信するために再起動が必要となります。
- ・ゾーンごとにご利用いただけるサーバータイプに違いがあります。下記ページにてご確認ください。

サーバータイプ		e-mini	e-small	e-small2	e-small4	e-small8	e-small16
CPU		1vCPU		1vCPU			
メモリー		512MB	1GB	2GB	4GB	8GB	16GB
従量(時)	起動時	4円	9円	15円	16円	31円	46円
	停止時	3円	5円	5円	5円	6円	7円
月額		2,210円	5,200円	8,700円	9,500円	17,500円	26,200円

サーバータイプ		e-medium	e-medium4	e-medium8	e-medium16	e-medium24
CPU		2vCPU				
メモリー		2GB	4GB	8GB	16GB	24GB
従量(時)	起動時	16円	26円	37円	48円	58円
	停止時	5円	6円	7円	7円	8円
月額		9,500円	15,000円	21,000円	27,500円	32,900円

サーバータイプ		e-large	e-large8	e-large16	e-large24	e-large32
CPU		4vCPU				
メモリー		4GB	8GB	16GB	24GB	32GB
従量(時)	起動時	37円	43円	61円	63円	66円
	停止時	7円	7円	8円	8円	8円
月額		21,000円	25,000円	35,000円	36,300円	38,000円

※価格は全て税抜です。

サーバータイプ		e-xlarge8	e-xlarge16	e-xlarge24	e-xlarge32	e-xlarge48
CPU		6vCPU				
メモリー		8GB	16GB	24GB	32GB	48GB
従量(時)	起動時	54円	73円	78円	81円	99円
	停止時	8円	10円	10円	10円	11円
月額		31,000円	41,500円	44,500円	46,600円	56,500円

サーバータイプ		e-wlarge16	e-wlarge24	e-wlarge32	e-wlarge48	e-wlarge64	e-wlarge96
CPU		8vCPU					
メモリー		16GB	24GB	32GB	48GB	64GB	96GB
従量(時)	起動時	89円	95円	120円	144円	173円	208円
	停止時	10円	10円	10円	11円	11円	12円
月額		51,500円	54,600円	69,000円	82,800円	99,400円	119,300円

※価格は全て税抜です。

サーバータイプ	mini	small	small2	small4	small8	small16	
CPU	1vCPU		1vCPU				
メモリー	512MB	1GB	2GB	4GB	8GB	16GB	
従量(時)	起動時	7円	22円	30円	42円	66円	97円
	停止時	5円	5円	6円	7円	8円	10円
月額	4,800円	12,700円	17,280円	24,200円	37,000円	55,800円	

サーバータイプ	medium	medium4	medium8	medium16	medium24	
CPU	2vCPU					
メモリー	2GB	4GB	8GB	16GB	24GB	
従量(時)	起動時	42円	58円	80円	132円	159円
	停止時	7円	8円	10円	11円	12円
月額	24,200円	33,400円	46,000円	76,000円	91,100円	

サーバータイプ	large	large8	large16	large24	large32	
CPU	4vCPU					
メモリー	4GB	8GB	16GB	24GB	32GB	
従量(時)	起動時	80円	110円	152円	204円	248円
	停止時	10円	11円	12円	13円	14円
月額	46,000円	63,360円	87,550円	117,600円	142,700円	

サーバータイプ	xlarge8	xlarge16	xlarge24	xlarge32	xlarge48	
CPU	6vCPU					
メモリー	8GB	16GB	24GB	32GB	48GB	
従量(時)	起動時	138円	184円	226円	284円	325円
	停止時	12円	13円	14円	15円	19円
月額	79,000円	101,400円	131,400円	156,000円	187,000円	

※価格は全て税抜です。

サーバータイプ		wlarge16	wlarge24	wlarge32	wlarge48	wlarge64	wlarge96
CPU		8vCPU					
メモリー		16GB	24GB	32GB	48GB	64GB	96GB
従量(時)	起動時	240円	260円	303円	356円	416円	462円
	停止時	15円	15円	17円	20円	23円	24円
月額		138,000円	149,300円	174,700円	204,400円	239,100円	265,800円

サーバータイプ		tlarge48	tlarge64	tlarge96	tlarge128	qlarge48	qlarge64	slarge96
CPU		12vCPU				16vCPU		28vCPU
メモリー		48GB	64GB	96GB	128GB	128GB	256GB	256GB
従量(時)	起動時	374円	437円	483円	518円	559円	670円	704円
	停止時	23円	24円	24円	25円	31円	37円	37円
月額		224,000円	262,000円	278,000円	298,000円	322,000円	386,000円	405,000円

※価格は全て税抜です。

■ 専有サーバー

米Fusion-io社のioDriveを標準搭載した物理リソース専有型サーバーです。クラウドのメリットを活かしつつ、一部の処理には物理リソース専有型のサーバーを利用したいお客様に最適なサービスです。

■ 特長

【圧倒的な処理性能】

専有サーバーならではの圧倒的な処理能力をまるごとご利用いただけます。また、米Fusion-io社のioDriveを標準搭載しており、データアクセスのボトルネックが心配ありません。

【安定のパフォーマンス】

共有タイプのサーバーとは異なり、外部からの影響を受けることなく、安定した性能が得られます。

【ライセンス制約を回避】

お客様専用の物理機器をご提供するサービス形態のため、パブリッククラウドに対応しないライセンス形態のソフトウェアもご利用いただけます。

【低レイテンシー】

共有タイプのサーバーと同一ゾーン内のプライベートネットワーク上で連携できます。レイテンシーが極めて低く、物理サーバーの処理性能を最大限に活かせます。

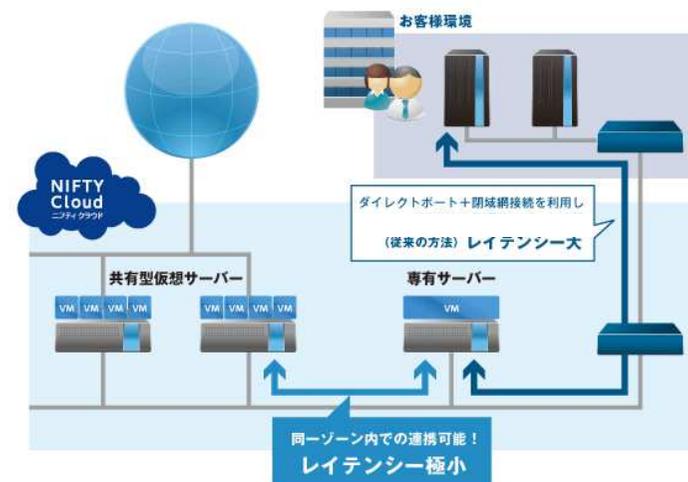
■ 料金

	初期費(税抜)	月額(税抜)
専有サーバー	100,000円	187,500円/月
適用OS	月額(税抜)	
CentOS	無料	
Red Hat Enterprise Linux(サブスクリプション付き)	14,700円/月	
Ubuntu	無料	
Microsoft Windows Server	40,000円/月	
Microsoft SQL Server Standard Edition + Windows Server	128,000円/月 + 40,000円/月	
Microsoft SQL Server Enterprise Edition + Windows Server	528,000円/月 + 40,000円/月	

- ※ 各OSの利用条件やご利用可能なバージョンなどについては、11ページ～15ページをご覧ください。
- ※ 「Microsoft SQL Server」は「Microsoft Windows Server」とセットの場合のみご利用いただけます。単体でのご利用や追加での申し込みは受け付けておりません。また、Webページに記載された「選択可能なOS一覧」に記載された組み合わせでのみ利用可能です。

※価格は全て税抜です。

【専有サーバーと共有サーバーの連携イメージ】



■ 仕様

CPU	Xeon E5-2690 × 2Socket(16core)
メモリ	128GB(※1)
プレインストールOS	ニフティクラウド内のイメージと同じものを選択可能(※2 ※3)
ローカルディスク	Fusion-io(ioDrive2 365GB MLC)(※4 ※5 ※6)
IPMI	ニフティクラウドコンソール機能
機器故障時の交換作業	24時間/365日
最低利用期間	1カ月

- ※1: 128GBのうち16GBはシステムの管理で消費するため、112GBが実効容量となります。
- ※2: コンソール機能を利用して、お客様にてほかのOSを再インストールすることも可能です。その場合、OSのライセンスは別途ご準備ください。
- ※3: カスタマイズイメージは、どのゾーンからも持込可能です。お申込時に、専有サーバー申請フォームより持込元ゾーンをご連絡ください。
- ※4: 365GBのうち35GBはシステムの管理で消費するため、330GBが実効容量となります。
- ※5: OSのパーティション以外の領域は未割り当てとなり、お客様自身で任意に割り当てることが可能です。
- ※6: 書き込み寿命を有するNAND型フラッシュメモリーを含んだ「有寿命部品」となります。お客様のご使用方法によっては、書き込み寿命を迎える可能性があります。ご使用中に寿命に至った場合、弊社にて交換をいたします。

■ 専有サーバー

■ ご利用までの流れ

本サービスのご利用をご希望される方は、ニフティクラウドのWebサイトよりお申し込みください。
(@nifty法人IDとパスワードの入力が必要です)



■ 注意事項

- 東日本リージョンのeast-13でのみ利用可能です。
- 下記の機能は、専有サーバーではご利用いただけません。

コントロールパネル	リモートコンソール、起動、停止、再起動、名前変更、メモ編集が可能です。SSHによるアクセスも可能です。
HA機能	該当の物理サーバーが故障した際にはHA機能は動作しません。冗長化については、2台構成とするなど、お客様にて対応策を講じていただく必要があります。
ファイアウォール	OSのファイアウォール機能(ip tablesなど)でご対応ください。
グローバルネットワーク	グローバルネットワークからアクセス可能な共有サーバーをご用意いただき、プライベートネットワークからご利用ください。

■ プライベートクラウド

プライベートクラウドとは、ニフティクラウドのサーバー部分を個社専有環境でご利用いただけるサービスです。
サーバーは、ニフティクラウドにて提供中のサーバータイプから、自由に選択可能で、コントロールパネルからいつでも構成を変更することができます。

■ 特長

【ほかの利用者と物理的に隔離された環境を利用可能】

他社と物理的に隔離されたサーバー環境をご提供します。
また、専有コンポーネントと組み合わせることで、ディスクやネットワーク機器などの専有化も可能です。

【パブリッククラウドの多彩な機能を利用可能】

ニフティクラウドで提供しているコントロールパネルをそのままご利用いただけます。そのため、プライベート環境でありながら多彩なオプション機能をご利用いただけます。

【24時間365日の電話サポート】

トラブル時も安心の強力なサポート体制を無料でご利用いただけます。

■ 仕様

ニフティクラウドにて提供中のサーバータイプから、ご選択いただけます。サーバータイプについては、12ページから15ページのサーバータイプ(共有)をご覧ください。

■ ご利用の流れ



本サービスのご利用を検討中のお客様は、ニフティクラウドWebページのフォームよりお問い合わせください。

■ 料金

個別見積となっております。上記のご利用方法をご確認の上、お問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

■ 専有コンポーネント

クラウド上で物理機器を専有利用できるサービスです。自社で資産を持たずに、自由に構成した環境を専有することができます。Oracle RAC構成も構築可能です。これにより、パブリック・プライベート双方のメリットを生かしたハイブリッドクラウドを利用することができます。

■ 特長

【環境を自社で専有してクラウドをセキュアに利用】

パブリッククラウドサービスと違い、環境を自社で専有できるのでセキュアに利用することができます。

【資産を持たずにプライベートクラウドを構築】

機器は当社が保有するので、資産を持たずにプライベートなクラウド環境を構築できます。

【自社のニーズに合わせて自由に構成】

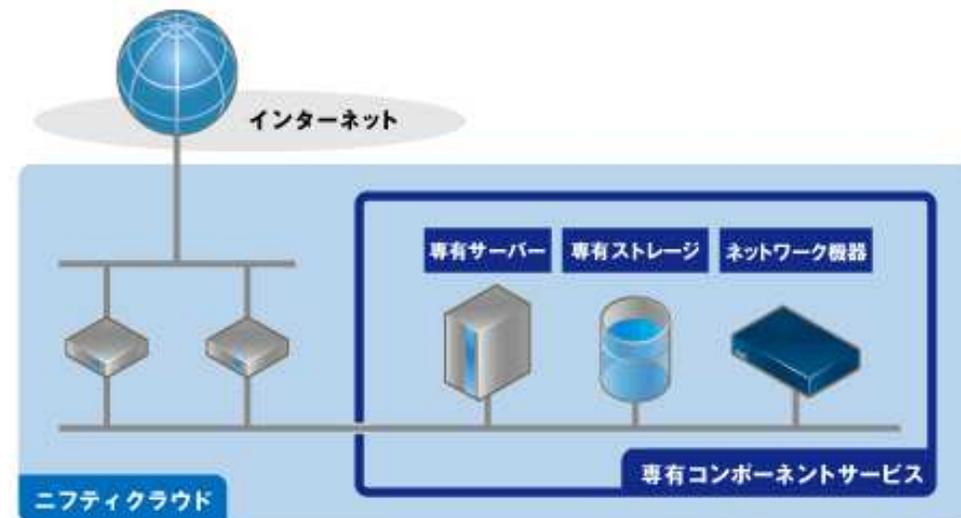
サーバースペック、ストレージ容量など、ニーズに合わせて自由に構成を決めることができます。

■ 提供コンポーネント一覧

専有物理サーバー	富士通	PRIMERGY RXシリーズ PRIMERGY TXシリーズ
専有物理ストレージ	NetApp	FASシリーズ
	富士通	ETERNUS
専有ネットワーク機器	F5	BIG-IPシリーズ
	富士通	IPCOM

■ 料金

※ 個別見積となっております。Webサイトよりお問い合わせください。



■ ご利用の流れ



1. ご利用を検討中の方は、Webサイトよりお問い合わせください。
2. ご商談にてお客様の要件をヒアリングいたします。
3. 構成が確定しましたら、お見積もり提示を行います。
4. お見積もりに問題がない場合は、ご発注いただき、契約を締結いたします。
5. 当社にて初期設定を行います。データセンター側の構築については、お客様に作業負担はございません。
6. 当社にて各機器の初期設定を行います。
7. お客様へ環境の引き渡しを行います。各機器の初期設定シートなどもこのときにご提出いたします。

	機能【スライド番号】	概要	料金	備考
サーバータイプ・仕様	OS 【13】	• CentOS	無料	• サーバー作成時に選択することができます
		• Red Hat Enterprise Linux(サブスクリプション付き)	6vCPU未満: 月額: 6,700円 従量: 12円/時 6vCPU以上: 月額: 14,700円 従量: 25円/時	• サーバー利用申し込み時に利用規約への同意が必要になります • 毎月契約した「法人名」「住所」がRed Hat社に送信されます • サブスクリプションの有効期間・更新はありません • OS上の設定、動作、障害についてはSLAの対象外となります
		• Red Hat Enterprise Linux(Cloud Access)	無料	• VMインポートでのみご利用いただけます • お客様保有のOSイメージのお持ち込みについては、ニフティクラウドサイト内のRed Hat Cloud Accessページをご覧ください。
		• Ubuntu	無料	• サーバー作成時に選択することができます
		• Microsoft Windows Server	月額: 2,500円/月 (1vCPUあたり) 従量: 5円/時 (1vCPUあたり)	• ライセンスについては、ライセンスアグリーメントページに記載されているすべての条項が適用されます
		• Microsoft SQL Server Standard Edition + Windows Server	4vCPUまで 月額: 32,000円+2,500円/1vCPU 6vCPU 月額: 48,000円+2,500円/1vCPU 8vCPU 月額: 64,000円+2,500円/1vCPU	• SQL Server はサポート対象外となります • SQL Server 単体での申し込みは受け付けておりません
		• Microsoft SQL Server Enterprise Edition + Windows Server	4vCPUまで 月額: 132,000円+2,500円/1vCPU 6vCPU 月額: 198,000円+2,500円/1vCPU 8vCPU 月額: 264,000円+2,500円/1vCPU	
専有機能	専有サーバー【21】	• 米Fusion-io社のioDriveを標準搭載した物理リソース専有型サーバー	初期費: 100,000円 月額: 187,500円/月	• 利用可能なOS、利用条件などについては、ニフティクラウドのWebサイトをご確認ください
	プライベートクラウド【22】	• ニフティクラウドのサーバー部分を個社専有環境でご利用いただけるサービスです。	※個別見積	• サーバーは、ニフティクラウドにて提供中のサーバータイプから、自由に選択可能で、コントロールパネルからいつでも構成を変更することができます。
	専有コンポーネント【23】	• クラウド上で物理機器を専有利用できるサービスです。	※個別見積	• 自社で資産を持たずに、自由に構成した環境を専有することができます。 • パブリック・プライベート双方のメリットを生かしたハイブリッドクラウドを利用することができます。

※価格は全て税抜です。

機能【スライド番号】	概要	料金	備考
リージョン/ゾーン 【10】	<ul style="list-style-type: none"> 東日本/西日本/北米から選択できるマルチリージョン対応 	無料	<ul style="list-style-type: none"> 東日本・西日本・北米のいずれか、またはすべてのリージョンをご利用いただけます 各リージョンはそれぞれ独立したシステムとなるため、ロードバランサーなどを使った連携はできません
コントロールパネル 【42】	<ul style="list-style-type: none"> ブラウザから簡単にリソースの管理を行うことが可能 	無料	<ul style="list-style-type: none"> @nifty IDごとにコントロールパネルを用意しております。そのため、複数の@nifty IDで1つのコントロールパネルを管理することはできません 専有サーバーでは、ご利用いただけません
コンソール 【42】	<ul style="list-style-type: none"> サーバーのコンソール画面を、コントロールパネル上で確認、操作できる機能 	無料	<ul style="list-style-type: none"> 1サーバーに対して、複数のコンソールを起動することはできません サーバー作成待ちおよび、サーバー停止中(サーバー作成中の電源OFF時を含む)は、コンソールの起動はできません
サーバー起動時スクリプト 【43】	<ul style="list-style-type: none"> コントロールパネルやニフティクラウドAPIからスクリプトを送り込み、OS起動時に実行することが可能 	無料	—
ニフティクラウドAPI 【43】	<ul style="list-style-type: none"> コントロールパネルとは別に、サーバーの作成・起動・停止やステータス参照などの操作を、外部プログラムから実行するための方法として、Web APIを提供 	無料	<ul style="list-style-type: none"> サーバーやディスクなどのご利用料金はコントロールパネルからの操作同様、発生します APIに関する詳細はニフティクラウドサイトにてご確認ください
マルチアカウント 【44】	<ul style="list-style-type: none"> 権限の設定が可能な追加アカウントを100個まで作成可能 	無料	<ul style="list-style-type: none"> パターン認証を設定する場合、コントロールパネルでパターン認証の設定時にご利用料金が発生します また、パターン認証を設定していなくても、子アカウントがコントロールパネルから個別に申し込みを行うことでご利用料金が発生します
自動フェイルオーバー (HA機能) 【45】	<ul style="list-style-type: none"> 物理ホスト障害が発生した場合、当該物理ホスト上に展開されていたお客様のサーバーは、自動で別の物理ホスト上に移動します 	無料	<ul style="list-style-type: none"> サーバーが自動で再起動します ゾーン単位で発生します 専有サーバーでは動作しません
料金明細サービス 【45】	<ul style="list-style-type: none"> 各種利用料金の明細をPDFでダウンロード可能 	無料	<ul style="list-style-type: none"> コントロールパネルよりお申し込み、ダウンロードいただけます
IP許可制限 【45】	<ul style="list-style-type: none"> コントロールパネルへのアクセスについて、特定のホストやIPアドレスからのアクセスのみを許可 	無料	<ul style="list-style-type: none"> 許可されていないIPアドレスからアクセスした場合、@nifty ID/PW入力後にエラーが表示されます
ワンディスナップショット 【46】	<ul style="list-style-type: none"> ワンディスナップショットは、現時点のサーバー状態を保存する機能です。 	100円/1回(都度課金)	<ul style="list-style-type: none"> 新規にアプリケーションをインストール/バージョンアップする場合や、修正パッチ・セキュリティパッチ適用の場合に、実施前にスナップショットを取得することで、問題があった場合はすぐに切り戻す、といった運用が可能です。

商品構成 ご利用料金

機能【スライド番号】	概要	料金	備考
サーバーコピー 【46】	<ul style="list-style-type: none"> 既存サーバーの複製 	無料	—
サーバーセパレート 【47】	<ul style="list-style-type: none"> 指定したサーバー2台を異なる物理ホスト上に分離的に配置する機能です 	月額:30,000円/ルール/月	<ul style="list-style-type: none"> Oracle環境では、本機能をご利用いただけません。
VMインポート 【48】	<ul style="list-style-type: none"> お客様がお持ちのVMイメージを、ニフティクラウドにインポートして利用することが可能 	インポート機能:無料	<ul style="list-style-type: none"> インポートする際に選択したサーバーの利用料金が発生します インポートするVMイメージのローカルディスクサイズが、基本ディスク容量(Linux系:30GB/Windows系:80GB)を超過した場合、100GB単位で超過ディスク料金が発生します
カスタマイズイメージ(バックアップ)・イメージ配布 【50】	<ul style="list-style-type: none"> カスタマイズされたサーバーの新規作成用テンプレートを各ゾーンごとに20件まで保存可能 	イメージ化:無料 保守料金(1イメージあたり): Linux系OS 1,200円/月 Windows系OS 1,600円/月	<ul style="list-style-type: none"> 作成したイメージは、保守料金(月額)がかかります VMインポートやパブリックイメージから作成されたサーバーをイメージ化する場合も、上記の料金がかかります ディスクが接続されたサーバーをイメージ化した場合には、増設ディスク料金として2,000円/月(100GB)の料金が別途発生します 増設ディスクとVMインポートの超過が合計100GBを超える場合はイメージ化できません
オートスケール 【51】	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク流量やサーバー負荷にあわせて、あらかじめイメージ化しておいたサーバーの分身が、ロードバランサー配下に自動的に生成され、負荷を分散 	無料	<ul style="list-style-type: none"> スケールアウトサーバーの利用料金として、最低1台以上のサーバーとOS利用料金が必要になります オートスケールの利用には、別途カスタマイズイメージ(有料)が必要です
増設ディスク 【52】	<ul style="list-style-type: none"> 標準ディスク 容量:100GB~1,000GB (100GBごと) 	月額: 2,000円/100GB/月 従量: 3円/100GB/時	<ul style="list-style-type: none"> 一度追加されたディスクの容量は、後から変更できません 増設ディスクをサーバーに接続するときは、同じゾーンでのみ選択可能です 増設ディスクを作成するときは、ゾーンを選択して作成します 高速ディスクA/Bはオンライン用、標準ディスクは汎用的な用途・バックアップ用途、フラッシュドライブはデータベース用を想定しています 接続可能数は、高速ディスクA/B、標準ディスク、フラッシュドライブ、合わせて1サーバーあたり14台までとなります 「高速ディスクA」と「高速ディスクB」のいずれかをお選びいただけます A系統とB系統は物理的に機器が異なる追加ディスクとなり、双方を併用いただくことで可用性を向上できます (「高速ディスクA」「高速ディスクB」ともに性能・仕様は同じです) 初めてフラッシュドライブをご利用いただく場合、「フラッシュドライブの作成」「フラッシュドライブをサーバにつける」操作は時間がかかります
	<ul style="list-style-type: none"> 高速ディスクA/B 容量:100GB~1,000GB (100GBごと) 	月額: 5,000円/100GB/月 従量: 8円/100GB/時	
	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュドライブ 容量:100GB~1,000GB (100GBごと) 	月額: 24,000円/100GB/月 従量: 40円/100GB/時	

※価格は全て税抜です。

商品構成 ご利用料金

機能【スライド番号】	概要	料金	備考
ファイアウォール【53】	<ul style="list-style-type: none"> お客様のサーバーへの通信を、あらかじめ定義されたルールに従ってフィルタリング サーバーより上位のレイヤーでフィルタリングを行うことで、複数のサーバーに一括でファイアウォールを適用することが可能 	無料	<ul style="list-style-type: none"> 設定グループ数は60件まで、ルール数は100件までを各ゾーンごとに設定可能 直近1,000件または2週間まで保存します。 ログ取得件数の上限(1,000件)は、1,000円/月にて100,000件に変更することができます。
WAF(Scutum)【54】	<ul style="list-style-type: none"> Webサイト上のアプリケーションに特化したファイアウォール機能をSaaS型で提供するサービス 	初期費：98,000円～ 月額：29,800円～	<ul style="list-style-type: none"> SSLをご利用の場合、1FQDNまでは基本料金に含まれますが、2FQDN以上の場合、SSL利用ホスト追加料金がかかります。 ご利用開始月は、月額費用を無料でサービスをご利用いただけます。 初期設定後にFQDNの設定内容を変更する場合は、別途料金が発生します。 <p>提供企業：株式会社セキュアスカイ・テクノロジー</p>
	オプション	1ホストにつき 20,000円	
	<ul style="list-style-type: none"> キャプチャ認証追加機能 	初期費：500,000円 月額：50,000円	
WAF(攻撃遮断くん)【57】	<ul style="list-style-type: none"> サーバセキュリティタイプ 外部公開サーバーへのあらゆる攻撃を遮断し、安心・安全なサーバー運用を可能にするクラウドIPS+WAF 	初期費：10,000円 月額：40,000円	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始月は月額費用を無料でご利用いただけます。 サーバセキュリティタイプ/WEBセキュリティタイプ(1FQDNプラン)/DDoSセキュリティタイプ(1FQDNプラン)の最低利用期間は、利用開始翌月1日から1カ月間となります。最低利用期間を経過する前に解除した場合は、月額費用を全額ご請求いたします。 初期費用は、当月の20日までに設定が完了した場合は、当月末にご請求いたします。当月の21日以降に設定完了した場合は、翌月にご請求いたします。 <p>提供会社：株式会社サイバーセキュリティクラウド</p>
	<ul style="list-style-type: none"> WEBセキュリティタイプ WEBサイトへのあらゆる攻撃を遮断し、安心・安全なWEBサイト運用を可能にするSaaS型WAFタイプ 	初期費：30,000円～ 月額：10,000円～	
	<ul style="list-style-type: none"> DDoSセキュリティタイプ WEBセキュリティタイプ(SaaS型WAF)に加えて、さまざまなロジックで解析するアンチDDoSシステムを装備 	初期費：30,000円～ 月額：15,000円～	
ロードバランサー(L4)【63】	<ul style="list-style-type: none"> レイヤー4 ロードバランス方式： 「ラウンドロビン」または「リストコネクション」から選択 	月額：10Mbps 10,000円/月～ 従量：10Mbps 17円/時～	<ul style="list-style-type: none"> ロードバランサーはアクティブスタンバイ方式の冗長化構成となっております。 ロードバランサーからの接続に対して許可設定が必要です。
	オプション設定	無料	<ul style="list-style-type: none"> SSLアクセラレーターを利用するには、あらかじめ、コントロールパネルより新たにSSL証明書を作成しておく必要があります。 お客様がアップロードされたSSL証明書は、SSLアクセラレーターに利用できません。 SSLアクセラレーターで使用するSSL証明書を選択するときは、同じリージョンでのみ選択可能です。
	<ul style="list-style-type: none"> セッション固定 (Sticky Session) : ソースIPアドレスをもとにセッションをサーバーに固定 	無料	<ul style="list-style-type: none"> セッション保持の時間は選択可能 (3分～60分)
	<ul style="list-style-type: none"> Sorry ページ: すべてのサーバーのヘルスチェックが確認できなくなった場合に、ニフティクラウドで用意した定型メッセージを表示 	無料	<ul style="list-style-type: none"> レスポンスコードは選択可能 (200・503) Sorry ページは、待ち受けポートが HTTP (80/tcp) の場合に設定可能です。

※価格は全て税抜です。

機能【スライド番号】	概要	料金	備考
マルチロードバランサー 【65】	<ul style="list-style-type: none"> プライベートネットワークにおけるサーバーの負荷分散にも対応したロードバランサー L4(レイヤー4)に対応 ロードバランス方式: 「ラウンドロビン」または「リストコネクション」から選択 	月額: 10Mbps 3,800円/月~ 従量: 10Mbps 6円/時~	<ul style="list-style-type: none"> ロードバランサーはアクティブスタンバイ方式の冗長化構成となっております。 ロードバランサーからの接続に対して許可設定が必要です。
	オプション設定	無料	<ul style="list-style-type: none"> SSLアクセラレーターを利用するには、あらかじめ、コントロールパネルより新たにSSL証明書を作成しておく必要があります。 お客様がアップロードされたSSL証明書は、SSLアクセラレーターに利用できません。 SSLアクセラレーターで使用されるSSL証明書を選択するときは、同じリージョンでのみ選択可能です。
	<ul style="list-style-type: none"> セッション固定 (Sticky Session): ソースIPアドレスをもとにセッションをサーバーに固定 	無料	<ul style="list-style-type: none"> セッション保持の時間は選択可能 (3分~60分)
	<ul style="list-style-type: none"> Sorry ページ: すべてのサーバーのヘルスチェックが確認できなくなった場合に、指定されたURLへのリダイレクト(HTTPステータスコード302による応答) 	無料	<ul style="list-style-type: none"> レスポンスコードは302 (リダイレクト可能)
L7 ロードバランサー (Brocade Virtual Traffic Manager) 【67】	<ul style="list-style-type: none"> 高機能および多機能なソフトウェアロードバランサー 	10Mbps 41,250円/月~	<ul style="list-style-type: none"> ご利用にあたっては、ニフティクラウド上のカスタマイズイメージ「Brocade Virtual Traffic Manager」からサーバーを作成する必要があります。 L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)の冗長化構成は、east-11、east-12ではご利用いただけません。なお、east-11はFirewallを設置できません。 鍵長2048bit版のSSL証明書に対応しています。 提供企業: 図研ネットワーク株式会社
ルーター 【70】	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク間を相互接続する機能 	router.small 月額: 12,000円/月 従量: 20円/時 router.medium 月額: 19,000円/月 従量: 32円/時 router.large 月額: 33,000円/月 従量: 55円/時	<ul style="list-style-type: none"> 同じIPアドレス帯のプライベートLANに作成されたルーターは、ルーターのIPアドレスが同じになっている可能性があります。VPNゲートウェイでL2接続する場合はご注意ください。 ルーターの設定は、ゾーンを選択して作成します。 プライベートLAN(旧)を設定することはできません。 DHCPなしを選択した場合、そのネットワーク上のサーバーはOS上でプライベートIPを手動で割り当てる必要があります。 スペックを変更する場合は再起動および通信断が発生します。
プライベートLAN 【72】	<ul style="list-style-type: none"> 共用ネットワークからL2レベルで隔離されたプライベートネットワークセグメントを利用可能 	月額: 5,000円/月 従量: 9円/時	<ul style="list-style-type: none"> プライベートLANは、ゾーンごとの設定になります。作成時にゾーンを選択してください。 プライベートLANは、同じゾーンでのみ通信可能です。リージョン/ゾーンをまたいでプライベート通信を行うことはできません。 オートスケール機能でスケールアウトしたサーバーは、プライベートLANに組み込むことができません。
IPアドレス 【73】	<ul style="list-style-type: none"> サーバー作成時にプライベートIPアドレスおよびグローバルIPアドレスが1つつ自動で割り振られます 	固定IP / 付替IP: 無料 IPアドレスを利用しない 月額: -500円/月 従量: -0.6円/時 付替IP購入管理費 月額: 500円/IP/月	<ul style="list-style-type: none"> IPアドレスは、お客様にて任意のIPアドレスに変更することはできません プライベート側のネットワークは、ほかのお客様のサーバーと共有となります ネットワークのフィルタ設定は、お客様ご自身の責任で行ってください プライベート側ネットワークにおける、異なる@nifty IDで作成されたサーバー間の通信については動作保障外となります

※価格は全て税抜です。

機能【スライド番号】	概要	料金	備考	
ダイレクトポート (専用線・閉域網接続サービス) 【74】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドとの接続を、インターネット経由ではなく、お客様の専用線・閉域網から接続可能にするサービスです 	月額: 30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> 「ダイレクトポート」の申し込みのほか、別途、専用線・閉域網など回線サービスの利用が必要です。 プライベートLANの契約が別途必要です 	
クラウド接続	プライベートアクセス (閉域網 集線型接続サービス) 【76】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドから回線事業者の閉域網へのプライベートな接続を提供するサービスです ニフティクラウドと回線事業者の閉域網の物理接続を事前に行っているため、論理接続を構築するだけで接続が可能です 	<ul style="list-style-type: none"> 設定完了の3営業日後を利用開始日とし、利用開始日を含む月からご利用料金が発生いたします。日割り計算はいたしません。 事前にプライベートLANをご作成ください。プライベートLANの料金は別途発生いたします。 	
	プライベートアクセス for ARTERIA	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク: VECTANT クローズドIPネットワーク 【提供事業者: アルテリア・ネットワークス】 	月額: 8,000円/プライベートLAN/月 ※プライベートLANの料金は別途発生します	<ul style="list-style-type: none"> 別途、お客様にて、アルテリア・ネットワークスの「VECTANT クローズドIPネットワーク」および「VECTANT セキュアクラウドアクセス共有型」への申し込みが必要です。利用料金は、アルテリア・ネットワークス株式会社からのご請求となります。
	プライベートアクセス for クラウドゲートウェイ クロスコネクト	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク: フレッツ・VPN ワイド フレッツ・VPN プライオ 【提供事業者: NTT東日本】 		<ul style="list-style-type: none"> 別途、お客様にて、NTT東日本の「フレッツ・VPN ワイド」または「フレッツ・VPN プライオ」および「クラウドゲートウェイ クロスコネクト」への申し込みが必要です。利用料金は、NTT東日本からのご請求となります。
	プライベートアクセス for SINET	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク: 学術情報ネットワーク(SINET5) 【提供事業者: 国立情報学研究所(NII)】 	月額: 10,000円/プライベートLAN/月 ※プライベートLANの料金は別途発生します	<ul style="list-style-type: none"> プライベートアクセス for SINETをご利用いただくには、お客様がSINET5に加入していることが前提となります。
	プライベートアクセス for Equinix Cloud Exchange™	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク: Equinix Cloud Exchange™ 【提供事業者: エクイニクス・ジャパン】 	月額: 10,000円/プライベートLAN/月 ※プライベートLANの料金は別途発生します	<ul style="list-style-type: none"> 本サービスは、ニフティクラウドと他社クラウドサービスを直接接続するサービスではありません。
	プライベートアクセス for 富士通データセンター (東日本DCエリア)	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク: 富士通データセンターの共用ネットワーク 【提供事業者: 富士通】 	月額: 10,000円/プライベートLAN/月 ※プライベートLANの料金は別途発生します	<ul style="list-style-type: none"> 本サービスは、富士通データセンターを現在ご利用中のお客様向けのサービスとなります。 本サービスのご利用には、富士通エフ・アイ・ビー株式会社のお客様フロントSE(以下、FIP顧客担当SE)がいることが前提となります。

※価格は全て税抜です。

	機能【スライド番号】	概要	料金	備考
クラウド接続	ゾーンコネクト【82】	<ul style="list-style-type: none"> east-1リージョン内の異なるゾーン間のプライベートLAN同士を接続可能 	月額：10,000円/プライベートLAN/月	<ul style="list-style-type: none"> ゾーンコネクトをご利用いただくためには、プライベートLANの契約が必要となります。 1つのプライベートLANは、1つのゾーンコネクトのみに接続することが可能です。
	VPNゲートウェイ【83】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド上の自社環境にセキュアに接続可能な、インターネットVPNサービスです 	vpngw.small 月額：12,000円/月 従量：20円/時 vpngw.medium 月額：19,000円/月 従量：32円/時 vpngw.large 月額：33,000円/月 従量：55円/時	<ul style="list-style-type: none"> プライベートLAN(旧)を設定することはできません。 インターネット回線および拠点側ルーターは、お客様側で手配が必要です。 スペックを変更する場合は再起動および通断が発生します。 VPNゲートウェイを利用したVPN通信は、ネットワーク転送量の対象となります。同一IDのリージョン間通信についても、ネットワーク転送量の対象となります。 VPN接続時のネットワーク速度は、共用のベストエフォートとなります。
	インターネットVPN (H/W)【85】	<ul style="list-style-type: none"> お客様の社内環境とニフティクラウドをインターネットVPN (IPsec-VPN)でセキュアに接続します 	初期費：45,000円 月額：25,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> 接続拠点ごとに初期費用・月額費用が発生します 初期費用は当月のみ課金されます 月額費用は開通月無料、翌月以降は継続して課金されます
	シンプルVPN (レイヤー2VPN)【86】	<ul style="list-style-type: none"> サービスアダプターの設置だけで、お客様拠点同士や、ニフティクラウドの仮想サーバーをセキュアにつなぐことができます。 	基本料金(サービスアダプター) 初期費：16,000円 月額：2,000円/台/月 ※別途、機能により、利用料金が発生します	<ul style="list-style-type: none"> 「クラウド接続サービス」「拠点間接続サービス」「リモート接続サービス」「デバイス管理サービス」の4サービスを提供します サービスの中断を伴うメンテナンスを実施することがあります
セキュリティ	SSL証明書【88】	<ul style="list-style-type: none"> サイバートラスト社のSSL証明書をコントロールパネルやAPIで管理 	有効年数：6カ月/1年/2年 50,000円/台～ 100,000円(台数無制限)～	<ul style="list-style-type: none"> 日本ジオトラスト社のSSL証明書の有効期限は1年ですが、ご利用料金は作成してから削除するまでの日額で計算されます SSLアクセラレーターで使用するSSL証明書を選択するときは、同じリージョンでのみ選択可能です
		<ul style="list-style-type: none"> 日本ジオトラスト社のSSL証明書をコントロールパネルやAPIで管理(短期利用型) 	有効年数：1年 100円(日額)(台数無制限)	
		クイックSSL プレミアム ワイルドカード 有効年数：1年 400円(日額)(台数無制限)		
パターン認証【89】	<ul style="list-style-type: none"> 乱数表からあらかじめ設定した位置と順番に当てはまる数字を抜き出して、ワンタイムパスワードとする認証方式です 	3,800円/月	<ul style="list-style-type: none"> パスワードは8～32文字で設定できます パスワードを5回間違えるとコントロールパネルへのログインがロックされます 	
サーバー向けクラウド型セキュリティ (Trend Micro Deep Security as a Service)【90】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド上のサーバーを、トレンドマイクロ社がクラウド上で提供する管理サーバーから集中管理するサービス 	1ライセンス 20,000円/台/月	<ul style="list-style-type: none"> サーバー1台ごとに1ライセンスのお申し込みが必要です。 前月21日から当月20日までの1カ月単位とし、ライセンス数に増減があった場合は、月内の最大申込数分の月額料金が発生いたします。 ご利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。 提供企業：トレンドマイクロ株式会社	
ウイルス・スパイウェア対策 (ESET File Security for NIFTY Cloud)【92】	<ul style="list-style-type: none"> マルチプラットフォーム対応のウイルス・スパイウェア対策製品 	1,100円/月	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始月1カ月未済でのサービス解除はお断りしております。 提供企業：ESET(国内総販売代理店：キャンノンITソリューションズ株式会社)	

※価格は全て税抜です。

	機能【スライド番号】	概要	料金	備考
セキュリティ	Web改ざん検知 (gredセキュリティサービス) 【93】	<ul style="list-style-type: none"> サイトの改ざんの有無を定期的にチェックすることで、サイトの安全性を確保します。 	解析URL数:50 URL チェック回数:1回/日 1,000円/月～	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。 利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分の利用料金を請求いたします。 当月中にサービス解除を行う場合は、20日までにご申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。 提供企業:株式会社セキュアブレイン
	脆弱性スキャン/ 脆弱性スキャンアセスメント サービス 【95】	<ul style="list-style-type: none"> ご利用中のサーバーの脆弱性を検知するサービスです 脆弱性スキャンのスキャン結果を元に脆弱性の内容やその対処方法などを診断・評価し、レポートする脆弱性スキャンアセスメントサービスもあわせて提供 	脆弱性スキャン: スキャン実行 300円/台/回 脆弱性スキャンアセスメントサービス 250,000円+15,000円/台	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。 グローバルIPが存在しないサーバーは、スキャンすることができません。 独自にカスタマイズされたソフトウェアや特殊なネットワーク構成など、ご利用中のサーバー特有の事由については、脆弱性の評価が困難な場合がございます
監視・サポートサービス	基本監視 【96】	<ul style="list-style-type: none"> サーバーおよびロードバランサーの稼働状況・負荷状況の監視を自動で行い、異常が発生した場合には、メールにて通知。 	無料	—
	パフォーマンスチャート 【97】	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンスをコントロールパネル上のグラフで確認可能 対象項目:CPU使用率/メモリー使用率/ディスク使用率/ネットワーク流量(サーバー/ロードバランサー) 	無料	<ul style="list-style-type: none"> ディスクパーティションでは、基本監視で監視対象にしているパーティションのみパフォーマンスチャートに表示可能です。 パーティションの監視設定が可能なのは、起動中のサーバーのみになります。
	有人監視 【98】	<ul style="list-style-type: none"> お客様のニーズに応じたレベルでサーバーの稼働状況を24時間365日監視します。 	8,000円/台/月	<ul style="list-style-type: none"> サーバー1台から手軽に始められます 監視項目のしきい値をカスタマイズできます 毎月の監視結果は専用のサイトで監視レポートを確認することができます
	導入支援・運用代行 【99】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド導入から運用・監視までサポート業務を行っているパートナー企業をご紹介します。 	パートナー企業によりサポート内容などが異なるため、料金は個別見積	<ul style="list-style-type: none"> パートナー企業については、ニフティクラウドWebサイトにてご確認ください
	サーバーログ管理ソフト (VVAULT AUDIT) 【100】	<ul style="list-style-type: none"> ファイルのアクセス履歴や安全管理の証跡としてログを保存する、マイナンバー制度に対応したサーバーログ管理ソフトウェアです。 	5,000円/台/月	<ul style="list-style-type: none"> ご利用開始月1カ月未満でのサービス解除はお断りしております。 ご利用の場合は、インターネットに接続できる必要があります。(プロキシ経由可) 提供企業:株式会社オレガ
サーバー監視サービス (Mackerel) 【101】	<ul style="list-style-type: none"> エンジニアをわくわくさせる「直感的サーバー監視サービス」です。 	Standardプラン 1,800円/台/月	<ul style="list-style-type: none"> 申込月・解除月の日割りによる割引はありません。 ご利用開始月1カ月未満でのサービス解除はお断りしております。 提供企業:株式会社はてな	
エンタープライズサポート powered by FIP 【103】	<ul style="list-style-type: none"> 基幹系業務システムなど高い信頼性が求められる環境においても、より安心して「ニフティクラウド」をご利用いただくためのサービスで、運用・管理に関するメニューを3段階のサービスプランで提供します。 	エコノミー: 基本利用料:80,000円/月 従量:4,500円/サーバー/月 スタンド: 基本利用料:250,000円/月 従量:11,000円/サーバー/月 プレミアム: 基本利用料:500,000円/月 従量:19,800円/サーバー/月	<ul style="list-style-type: none"> @nifty ID単位でサービスプランをお選びいただけます。同一ID内で別のサービスプランを選択することはできません。 サービスプランごとに定められた基本利用料と本サービスの対象サーバー(Type-e、Type-h、RDB)のご利用台数に応じた従量料金を合算した上でご請求させていただきます(起算元のサーバー台数は、毎月月末日15時に集計いたします)。 利用料金の日割り計算はいたしません。なお、月中に解除した場合、解除月の料金は請求いたしません。 サーバーの大きさに関わらず、1サーバー=1台といたします。 停止中のサーバーやRDB(マスター、リードレプリカ、スレーブ)も課金対象となります。 本サービスの対象サーバーが無い月につきましても、基本利用料は発生いたします。 	

※価格は全て税抜です。

	機能【スライド番号】	概要	料金	備考
監視・サポートサービス	障害・お知らせ通知【147】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドで障害が発生した際、経過や復旧情報などをメールにて連絡するサービス 	無料	<ul style="list-style-type: none"> 発生事象により通知内容が異なります 障害の度合いや経過時間によっては、影響範囲が確定していない状態でも当社の判断で、クリティカル通知希望者にメールをお送りする場合があります 本サービスの提供は、ニフティクラウドの障害を全て通知することを保証するものではありません 本サービスの提供は、ニフティクラウドの障害を全て遅滞なく通知することを保証するものではありません
	オブジェクトストレージ【105】	<ul style="list-style-type: none"> 大容量ファイルの保管場所として、容量を気にすることなく利用できるストレージサービスです。 	5,000円/TB(月額)	<ul style="list-style-type: none"> インターフェイスとしてREST APIの提供、そしてAPIを活用して作成されたブラウザー経由のニフティクラウドストレージエクスプローラーをご利用いただけます。 オブジェクトストレージ上にデータベースファイルを配置したり、リアルタイムに書き込み要求があるログを配置することはできません。
ストレージ・NAS	ニフティクラウドストレージ(旧)【106】	<ul style="list-style-type: none"> 大容量ファイルの保管場所として、容量を気にすることなく利用できるストレージサービス インターフェイスとしてREST APIの提供、そしてAPIを活用して作成されたブラウザー経由のニフティクラウドストレージエクスプローラーを利用可能 	ストレージ利用料金:11円/GB/月 リクエスト料:無料 ネットワーク転送料:10TB/月まで無料	<ul style="list-style-type: none"> ご利用にあたっては、ネットワーク転送量料金が別途かかります。 バケットやフォルダーの作成、一覧の取得はストレージの使用料には含まれませんが、データ転送量(各リージョンごとに10TBまで無料)には計上されます。
	NAS【107】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドの複数のサーバから同時にマウント可能なストレージです。 Webコンテンツの配信やバックアップシステムなど、さまざまなシーンで活用いただけます。 	高速タイプ:50,000円/1TB/月 標準タイプ:3,000円/100GB/月	<ul style="list-style-type: none"> 一度作成(追加)したストレージの容量を減らすことはできません。
	ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)【108】	<ul style="list-style-type: none"> Windows上にマウント可能なあらゆるストレージを一つに統合して大容量の仮想ストレージを手軽に構築するストレージ管理ツール 	月額:23,500円/台/月	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)では、VVAULT Enterpriseライセンスに、エクスペンスパスを付加したライセンスをご利用いただけます。エクスペンスパスにより、エクスペンスサポートを無制限でご利用いただけます。 提供企業:株式会社オレガ
DRサービス	DRサービス for NetApp【110】	<ul style="list-style-type: none"> Data ONTAPの拡張ソフトウェア「SnapVault」、 「SnapMirror」を用いて、ニフティクラウド内NetApp機器のお客様専用領域へ、vFilerの機能を活用し、ボリューム単位でレプリケーションする仕組みを提供します。 	初期費:無料 月額:20,000円/TB/月	<ul style="list-style-type: none"> お客様環境NetAppのData ONTAPのバージョンは、弊社機能と互換性のあるバージョンをご用意いただく必要があります。
	DRサービス with VMware vCloud® Air™ Technology【112】	<ul style="list-style-type: none"> 「VMware vCloud Air」のテクノロジーを活用したクラウドサービス。 「vCloud Air」が提供する災害復旧サービス「Disaster Recovery」を、ニフティクラウドの環境にて提供いたします。 	レプリケーション ストレージ 100GBまで 5,000円/台/月 ストレージ 500GBまで 20,000円/台/月 ストレージ 1TBまで 38,000円/台/月 ストレージ 2TBまで 72,000円/台/月 ストレージ 3TBまで 102,000円/台/月 ストレージ 4TBまで 128,000円/台/月	<ul style="list-style-type: none"> オンプレミス環境の仮想サーバーのバックアップとしても利用でき、クラウドからリストアすることもできます

※価格は全て税抜です。

	機能【スライド番号】	概要	料金	備考
ライセンス利用・管理	ライセンス管理【114】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド上でMicrosoft Windows Server リモートデスクトップ接続やMicrosoft Officeをご利用いただくためのライセンス管理をコントロールパネルで行うことができます。 	Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)ライセンス 月額：570円/ライセンス/月 Microsoft Office Standard ライセンス 月額：1,700円/ライセンス/月 Microsoft Office Professional Plus ライセンス 月額：2,300円/ライセンス/月	<ul style="list-style-type: none"> サーバー利用料金(適用OS)が別途必要です Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)、Microsoft Officeの利用ライセンス数は、毎月、お客様ご自身でご入力ください ライセンスの申告数は「同時利用者数」ではなく「総利用者数」となります
	SAP製品の利用【115】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドでSAP製品を利用できます。高い可用性が求められるSAP製品を、安心して運用いただけます。 	ニフティクラウド上で、SAP製品をご利用いただくにあたって、特別な料金は発生しません。	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドのリソースの利用料金は別途は発生します。 ご利用予定のSAP製品ライセンスについては、お客様にてご用意ください。 本サービスを利用の際は、新規でIDを取得頂く必要があります。(取得済みのIDではご利用いただけません)
	Oracle 製品の利用【116】	<ul style="list-style-type: none"> BYOL(Bring Your Own License)の形態で、お客様が契約したOracle製品のライセンスをニフティクラウド上でご利用いただけます。 	30,000円/サーバー1台あたり	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド上でのOracle製品のご利用については、オラクル社の承認が必要です。 Oracle製品の許諾条件を修正せずにニフティクラウド上でオラクル製品を利用いただくことはできません。 Oracle製品の許諾条件の修正後、お客様側でご用意いただいたOracle製品のライセンスを利用して、セットアップ/インストールを行なってください。
その他の機能	デスクトップ(専有型)【117】	<ul style="list-style-type: none"> Horizon DaaSベースのデスクトップサービス。 	初期費：個別見積 月額費用： 1vCPU/4GBメモリ 5,500円/月 1vCPU/6GBメモリ 7,000円/月 2vCPU/8GBメモリ 9,500円/月	<ul style="list-style-type: none"> 利用上限は1テナントあたり最大1,000vDIとなります。1,000vDIを超える場合、テナントを分けていただく必要があります。 vDI仕様変更をする場合、イメージの再割当が必要です。オンデマンドに変更はできません。 ゴールデンパターンの元となるisoはお客様から提供いただくものとします。
	ディスク受取サービス【119】	<ul style="list-style-type: none"> お客様がお持ちの大容量データを、専用ディスクに格納しお送りいただくことで、インターネットを介さず、安全で高速に指定のストレージ領域に転送するサービス 	25,000円/専用ディスク(2TB) VMインポート：20,000円/ovf	<ul style="list-style-type: none"> 1回の申し込みでお貸しするデータ転送用のポータブル記憶装置は1台となります。 別途、当社までのディスク送付の送料(実費)が発生します。 VMインポートをご希望の場合は、専用ディスクにovfファイルを入れ、ご送付ください。
	サーバーバック(パッケージソフトの利用について)【121】	<ul style="list-style-type: none"> パッケージソフトをクラウド環境にスムーズに導入・移行いただけるクラウドのパッケージサービスです。 	個別見積	<ul style="list-style-type: none"> パッケージソフトは、提供する各社にて動作確認済みですので安心して導入いただくことができます。 ニフティクラウドパートナーとの連携により、クラウドへの移行、導入、運用を経験豊富なエンジニアにまかせることが可能です。

※価格は全て税抜です。

機能【スライド番号】	概要	料金	備考
ファイル転送ミドルウェア (HULFT for ニフティクラウド) 【122】	<ul style="list-style-type: none"> ITシステム間のデータを連携するためのファイル転送パッケージです。ファイルシステムの異なる様々なファイルを、TCP/IPプロトコルにて転送することができます。 	月額：12,800円/月～	<ul style="list-style-type: none"> ご利用開始月1カ月未満でのサービス解除はお断りしております。 本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。オンプレミス環境などで利用する「HULFT」のライセンスは別途ご用意ください。 サーバー1台ごとに1ライセンスのお申し込みが必要です。 前月21日から当月20日までの1カ月単位とし、月額料金が発生いたします。 提供企業：株式会社セゾン情報システムズ
クラウド型バックアップサービス (Acronis Backup Cloud for ニフティクラウド) 【124】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドでご利用いただいているサーバーやお客様のオンプレミス環境にある物理/仮想サーバー、クライアントPC/MacOSを含めたシステム(ディスク)を、まるごとバックアップ・復元します。 	Acronis Cloudプラン 基本料金：5,000円/月 超過料金(250GBを超えた場合)： 20円/GB/月 ロケーションフリープラン ニフティクラウドサーバー：2,500円/台/月 ※その他については、サービス紹介を参照	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。 利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分の利用料金を請求いたします。 当月中にサービス解除を行う場合は、20日までにご申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。ただし、当月末時点でストレージ使用量がある場合には、当月の使用量は発生します。 利用開始月・解除月の日割り計算による割引はいたしません。 サービス解除時は、バックアップデータが削除されます。 提供企業：アクロニス・ジャパン株式会社
CDN (Fastly) 【126】	<ul style="list-style-type: none"> Fastlyが提供するCDN(Fastly)は、独自システムと高スペックインフラによる瞬時のキャッシュ消去/更新で、従来のCDNでは実現が難しかった動的コンテンツをキャッシュできることが主な特長です。 	送信データ転送 Japan/Asiaリージョン：～10TB 21.33円/GB/月～ HTTP/HTTPSリクエスト Japan/Asiaリージョン： 1.67円/10,000リクエスト/月	<ul style="list-style-type: none"> 基本料金は、ご利用の転送量とリクエスト数で従量課金されます。 基本料金は、毎月月末の23:59UTC時点(日本時間翌日AM08:59)のご利用の転送量でご請求いたします。 送信データ転送の月額料金は、1GBあたりの単価となります。 オプションサービスの最低利用期間は、利用開始月を含め2カ月間となります。 基本料金/オプション料金ともに月遅れ請求となります。 利用開始月/解除月の日割り計算による割引はいたしません。 提供企業：Fastly Inc
CDN(J-Stream CDNext) 【126】	<ul style="list-style-type: none"> Jストリームが独自に構築した国産CDN(Content Delivery Network)です。 インターネットで大量のコンテンツを配信するために最適化したネットワークを活用し、WEBサイトの表示遅延やサイトダウンを防止します。 	基本料金(1,000GBプラン～) 初期費：63,800円 月額：16,500円/月 超過料金：19.5円/GB	<ul style="list-style-type: none"> ご利用月のデータ転送量がお申し込みいただいているプランの範囲内の場合は、月額料金のみをご請求いたします。超過した場合は、超過したデータ転送量に応じて、別途超過料金をご請求いたします。 データ転送量の最小単位はGBとなります。 ご利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分のご利用料金を請求いたします。 ご利用開始希望日の10日前までにお申し込みください。 提供企業：株式会社Jストリーム
ジョブ管理ミドルウェア (Systemwalker Operation Manager for ニフティクラウド) 【130】	<ul style="list-style-type: none"> 運用管理コンセプトに基づいて、ジョブのスケジューリングや監視/操作など、業務運用をトータルに自動化し、安定稼働と低コスト運用を実現します。 定型バッチ業務/オンライン業務の自動化、業務の実行状況の監視、実績管理までを効率的に行うことができます。 	Standard Edition 15,000円/2vCPU/月 Enterprise Edition 30,000円/2vCPU/月	<ul style="list-style-type: none"> ライセンス数の増減が発生する場合は、当月20日までにご申請ください。 利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。 当月中にサービス解除を行う場合は、20日までにご申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。 利用開始月・解除月の日割り計算による割引はいたしません。 サーバーのCPU数に応じてライセンスが必要です。2vCPU毎に1ライセンスのお申し込みが必要です。 提供企業：富士通株式会社、富士通ミドルウェア株式会社

機能【スライド番号】	概要	料金	備考	
RDB 【132】	<ul style="list-style-type: none"> DBサーバーの構築・運用・規模拡大の作業を、分かりやすいUIから簡単に行うことができます。 	db.e-small:7,400円/月～ db.mini:9,600円/月～	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド RDBは、ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。 	
	ディスク	<ul style="list-style-type: none"> RDBを利用する場合、追加ディスクの利用が必要となります。50GB～250GB (50GBごと) 		高速ディスク:4,500円/50GB/月 フラッシュドライブ:24,000円/50GB/月
	自動バックアップ	<ul style="list-style-type: none"> データバックアップ設定が自動で行えます。 		550円/50GB/月
DNS/GSLB(広域負荷分散)/ドメイン取得・管理 【136】	<ul style="list-style-type: none"> お客様で構築・管理・運用できるDNSサーバーです。 	500円/10レコードあたり/月 ※ゾーンごとに料金が発生します	<ul style="list-style-type: none"> ドメインのWhois公開代理機能はありません。 SOAレコードの設定はできません。 ルートドメインのNSレコードの設定はできません。 A、AAAAへのエイリアスレコード設定はできません。 動的IPのレコード設定(ダイナミックDNS)には対応していません。 ゾーン転送機能には対応していません。 DNSSECには対応していません。 	
	GSLB (広域負荷分散)	<ul style="list-style-type: none"> 重み付け設定 レコード毎にラウンドロビンの重み付けが設定可能です。 		500円/1レコードあたり/月 ※設定ごとに料金が発生します
		<ul style="list-style-type: none"> フェイルオーバー サイトダウン時は自動的にセカンダリサイトへ振り分けを実施します。 		1,000円/1レコードあたり/月 ※設定ごとに料金が発生します
		<ul style="list-style-type: none"> レイテンシーベース クライアントからレイテンシの少ないサーバーへの自動ルーティングを実行します。 		500円/1レコードあたり/月 ※設定ごとに料金が発生します
	ドメイン取得	<ul style="list-style-type: none"> ccTLD(JP)ドメイン 		7,500円/年
<ul style="list-style-type: none"> gTLDドメイン 		3,800円/年		
ESS(メール配信) 【138】	<ul style="list-style-type: none"> 開発者のための効率の良いメール配信サービスです。 	1万通/月まで:3,500円/月 3万通/月まで:10,000円/月 以降、250万通/月までのメニュー設定	<ul style="list-style-type: none"> ESS(メール配信)ご利用開始前に、Webページより「ニフティクラウド ESS 利用規約」をご確認ください。 当社の定める迷惑メール対策ポリシーに反した場合は、配信制限/停止措置を行う場合があります。 	

※価格は全て税抜です。

商品構成 ご利用料金

機能【スライド番号】	概要	料金	備考
MQTT 【139】	<ul style="list-style-type: none"> IoT、M2M向けの「軽量」なメッセージ配信プロトコルである「MQTT」のブローカーサーバー部分をクラウドで提供 	mqtt.small 10,000円/月 mqtt.large 30,000円/月 メッセージ数 ~10,000/月:無料 10,001~/月:10円/10,000メッセージ/月	<ul style="list-style-type: none"> MQTTブローカーサーバーを自前で用意することなく、簡単に素早くMQTTプロトコルを利用開始することができます。
タイマー 【140】	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドのサーバー関連機能の自動実行など、定期的なジョブを実行するのに必要なタイマー機能 	2,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ジョブの実行環境はありません。 指定時間のジョブの実行を保証するものではありません。 タイマー経由で実行したニフティクラウドの各種操作はアクティビティログに残りません。
スクリプト 【141】	<ul style="list-style-type: none"> クラウド上にJavaScriptで記述されたスクリプトを作成し、コントロールパネルやAPIからスクリプトの実行ができるサービスです。 サーバーの構築や運用をすることなく、サーバーサイドで稼働するスクリプトが利用可能となります。 	スクリプト実行回数 1,000円/10,000回/月 スクリプト処理時間 300円/1,000秒/月	<ul style="list-style-type: none"> マルチアカウントで作成したアカウントでご利用いただくことができません。 IP許可制限を設定されている場合でも、スクリプトのAPIリクエストは制限されません。
IoTデバイスハブ 【142】	<ul style="list-style-type: none"> IoTデバイスのクラウド接続、デバイス/ユーザーの管理など、IoTデバイスの運用に必要なバックエンド機能をクラウドで提供いたします。 ニフティクラウド IoTデバイスハブの利用により、デバイスのIoT化にかかる期間や工数、コストを大幅に削減することができます。 	デバイス数 ~5 無料 6~100 300円/デバイス/月 101~500 200円/デバイス/月 501~ 100円/デバイス/月	<ul style="list-style-type: none"> IoTデバイスハブのAPIはIP許可制限の対象外となります。 IoTデバイスハブのコントロールパネルはパターン認証に対応しておりません。 ご利用いただくにはニフティクラウドのお申し込みが必要となります。 使用制限などの詳細につきましては、ユーザーガイドをご確認ください。
Data Visualizer(β) 【143】	<ul style="list-style-type: none"> IoTデバイスや業務システムなどから生み出されるビッグデータを「見える化」し、アクションの「自動化」につなげるクラウド型BI(Business Intelligence)ツールです。 誰でも簡単に低コストでデータの見える化を実現でき、データを元にしたアクションにつなげることが可能となります。 	無料	<ul style="list-style-type: none"> ご利用いただくにはニフティクラウドのお申し込みが必要となります。 β版の提供期間中、コントロールパネルの利用明細には表示されません。
ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinrai 【144】	<ul style="list-style-type: none"> 世界最速クラスの学習処理能力を実現したディープラーニング基盤をクラウド上で提供いたします。ディープラーニングの環境構築にかかる期間や工数、コストを大幅に削減することができます。 	基本ストレージ:30,000円/月 対話型学習(GPU専有): 1GPU:180,000円/月~ バッチ型学習(GPU共有): 1GPU:250円/時~ データ持ち込み 2TB USB HDD:25,000円/台	<ul style="list-style-type: none"> 本サービス環境では、エンジニアリングパーツ(NASを含む)はご利用いただけません。 本サービスと共有環境であるニフティクラウド、ニフティクラウドストレージ、RDBなどとのプライベート接続はできません。グローバル接続による通信が発生します。

※価格は全て税抜です。

■ ゾーン別機能対応表

■ サーバー

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
Type-e (ローカルディスク(フラッシュ)) ※1	○※2	×	×	×	×	×	○※2	×	×
Type-h	サーバータイプ: wlarge	○	×	×	○	○	○	×	○
	サーバータイプ: tlarge, qlarge, slarge※3※4	○	×	×	×	×	○	×	×
専有サーバー	×	×	○	×	×	×	×	×	×

- ※1: 2017年4月17日以前にeast-11で作成したサーバーは、順次ローカルディスクがフラッシュに対応した基盤へ移行されます。
- ※2: ローカルディスク(フラッシュ)対応ゾーンでOracle製品をご利用いただく環境は、ローカルディスクがフラッシュではありません。
- ※3: 「qlarge128」「qlarge256」「slarge256」のサーバータイプは、ほかのサーバータイプで一度サーバーを新規作成いただいた後にサーバータイプ変更にて、ご選択いただけます。
- ※4: Oracle製品利用をお申し込みされたサーバーにおいて、「qlarge128」「qlarge256」「slarge256」のサーバータイプはご利用いただけません。

■ 基本サービス

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
サーバーコピー	Type-h (サーバータイプ: qlarge, slarge)	×	-	-	-	-	×	-	-
カスタマイズイメージ									
イメージ配布									

■ 増設ディスク

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
フラッシュドライブ	○	×	○	○	○	×	○	○	○

■ ネットワーク機能

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
ファイアウォール	IPv4	○	○	○	○	○	○	○	○
	IPv6	×	×	×	○	×	×	×	×
ロードバランサー ats選択	○	○	○	○	×	×	×	○	○
L7 ロードバランサー (Brocade Virtual Traffic Manager)	△ (※)	△ (※)	○	○	○	○	○	○	○
プライベートLAN(旧)	○	○	○	○	○	○	×	○	○
プライベートアクセス for Equinix Cloud Exchange™	×	×	×	×	○	×	×	×	×
プライベートアクセス for 富士通データセンター (東日本DGエリア)	×	×	×	×	×	×	○	×	×
ゾーンコネクト	○	○	○	○	×	×	×	×	×
インターネットVPN(H/W)	○	○	○	○	×	×	×	○	○

※ L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)の冗長化構成は、east-11、east-12ではご利用いただけません。

■ ゾーン別機能対応表

■ 監視・サポートサービス

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
エンタープライズサポート powered by FIP	×	×	×	×	×	×	○	×	×

■ エンジニアリングパーツ

リージョン/ゾーン	東日本							西日本		
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1		
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12	
RDB	Type-e	○	×	×	○	○	○	○	×	○
	Type-h db.wlarge	○	×	○	○	○	○	○	○	○

■ 専有機能

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
専有コンポーネント	○	○	○	○	×	×	×	○	○

■ ストレージ・NASサービス

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
ニフティクラウドストレージ (旧)	○	○	○	○	×	×	×	○	○
オブジェクトストレージ	×	×	×	×	○	×	×	×	×
NAS (標準タイプ)	○	×	×	○	○	○	○	×	○

※ NASのAD連携機能は、どのゾーンに属しているNASでもご利用いただけます。

■ DRサービス

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
DRサービス for NetApp	Data ONTAP (7-mode)	×	×	○	×	×	×	×	×
	clustered Data ONTAP (cDOT)	×	×	○	○	○	×	×	○
DRサービス with VMware vCloud® Air™ Technology	×	×	×	○	×	×	×	×	○

■ ライセンス利用・管理

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
SAP製品の利用	×	×	○	×	×	×	×	○	×

■ その他機能

リージョン/ゾーン	東日本							西日本	
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1	
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12
ニフティクラウドデスクトップ (専有型)	×	×	×	○	×	×	×	×	×

■ 北米リージョン機能対応表

リージョン／ゾーン毎に利用可能な機能が異なります。下記に記載のない機能・サービスは、東日本・西日本リージョン同様にご利用いただくことが可能です。

■ サーバー・ディスク

Type-e、Type-h(ローカルディスク(フラッシュ))		×
Type-h	サーバータイプ: tlarge、qlarge、slarge	×
適用OS	CentOS	○
	Red Hat Enterprise Linux	○
	Ubuntu	○
	Microsoft Windows Server	○
	+ Microsoft SQL Server	×
	+ Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続 (RDS)	×
	+ Microsoft Office Professional Plus	×

■ 基本サービス

サーバーコピー・イメージ配布(※)		○
増設ディスク	標準ディスク	×
	高速ディスク	○
	フラッシュドライブ	×

※ 日米間のコピー・イメージ配布はできません。ただし、北米リージョンで作成したイメージを元にした東日本・西日本リージョンへのサーバー作成やその逆は可能です。

■ ネットワーク機能

ネットワーク転送料		無料分無し
ロードバランサー	IPv4	○ (400Mbpsまで利用可能)
	IPv6	×
L7 ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)		○(※)
WAF(Scutum)		×
ダイレクトポート		×
プライベートアクセス(閉域網 集線型接続サービス)		×
インターネットVPN(H/W)		×
シンプルVPN		×

※ 東日本・西日本リージョンにて1台以上ご利用の場合、北米リージョンでもご利用いただくことが可能となります。

■ セキュリティ機能

ウイルス・スパイウェア対策(ESET File Security for NIFTY Cloud)	○(日本語版のみ)
パターン認証	×

※価格は全て税抜です。

■ 北米リージョン機能対応表

リージョン／ゾーン毎に利用可能な機能が異なります。下記に記載のない機能・サービスは、東日本・西日本リージョン同様にご利用いただくことが可能です。

■ 監視・サポートサービス

有人監視	×
エンタープライズサポート powered by FIP	×

■ エンジニアリングパーツ

RDB	×
DNS	×
ESS(メール配信)	×
MQTT	×

■ ストレージ・NASサービス

ニフティクラウドストレージ(旧)	×
オブジェクトストレージ	×
NAS	×

■ DRサービス

DRサービス for NetApp	×
DRサービス with VMware vCloud® Air™ Technology	×

■ 専有機能

専有サーバー	×
--------	---

■ その他機能

Oracle製品の利用	×
ニフティクラウドデスクトップ(専有型)	×
ジョブ管理ミドルウェア(Systemwalker Operation Manager for ニフティクラウド)	×
ディスク受取サービス	×

■ 注意事項

- 課金や操作ログなどのタイムゾーンは日本時間となります。
- 日本円での決済となります。
- 海外の法人名義では、お申し込みいただけません。
- コントロールパネルは、東日本・西日本リージョンと同一アカウントで利用可能です。
- コントロールパネルで、北米リージョンで提供がないメニューを選択しても、各操作のリージョンまたはゾーン選択時に北米は表示されません。

【禁止事項】 ※2017年8月8日現在

下記行為が確認された場合、事前に通知することなく、該当サーバーの隔離・停止および、サービスの利用停止などの措置を行うことがあります。

| 禁止行為

・次のサービス、もしくは類似のサービスを提供すること(アプリケーション内での利用も含む)

※オープンプロキシ

※オープンメールリレー

※オープンで再帰可能なDNSサーバー

※DHCPサーバー

※その他法令、慣例、業界基準などに照らし合わせて、当社が適当でないと判断したサービス

・VMware Toolsの削除、および同一機能を有するモジュールの追加

・作成したサーバーでの再仮想化行為

・ニフティクラウド上に作成したサーバーのネットワーク設定変更

※デフォルトゲートウェイ、ルーティングの設定についてはお客様ご自身で変更して良いこととします。ただし、作成時にデフォルトで割り当てられるゲートウェイのアドレスは予告なく変更されることがあります。

※お客様の環境に「プライベートLAN(VLAN)」が適用されている間に限り、サーバーのプライベートIPをお客様ご自身で設定変更して良いこととします。ただし、DHCPサーバーを利用することはできません。

・フラッディング攻撃、およびそれに類似する行為

・DOS攻撃、およびそれに類似の行為

・ほかのユーザーの状況の調査、もしくは試み

・当社への妨害行為(妨害行為の判断は当社が実施する)

・サービスや、当社の提供する資産への攻撃、セキュリティ機構の破壊行為、もしくは調査、試行

・アカウントの不正利用(不正利用の判断は当社が実施する)

| その他の利用停止基準

・法令違反、第三者の権利を不当に侵害していると通報があった場合、または当社がそれを検知した場合

・ファイナンス上の問題が利用者に発生した場合

・ニフティクラウドの定める方法によって、申込者に連絡が取れない場合

・ニフティクラウドの定める方法によって、警告しても状況が改善されない場合

お客様の故意ではなく過失による場合(例:第三者にサーバーを乗っ取られ、踏み台攻撃にサーバーが使用された場合、設定ミスによる場合など)も同様に対応を行いますので、あらかじめご了承ください。
お客様のサーバー環境について、セキュリティ対策は万全に行うよう、よろしくお願いたします。

※以下、ニフティクラウドサービス利用規約(<http://cloud.nifty.com/term/>)より抜粋

第8条(禁止事項)

1. ユーザーは、当社が本サービスの円滑な提供のために出す必要な指示に従うものとします。

2. ユーザーは、本サービスに用いる当社の設備(通信設備、通信回線、電子計算機、その他の機器及びソフトウェアをいいます。)に無権限でアクセスし、又はその利用若しくは運営に支障を与える行為(支障を与えるおそれのある行為を含みます。)をしないものとします。

3. ユーザーが第1項の指示に従わない場合又は前項に該当する行為を行ったと当社が判断した場合、当社は当該ユーザーに事前に通知することなく、当該ユーザーによる本サービスの利用を一時的に制限することができるものとします。

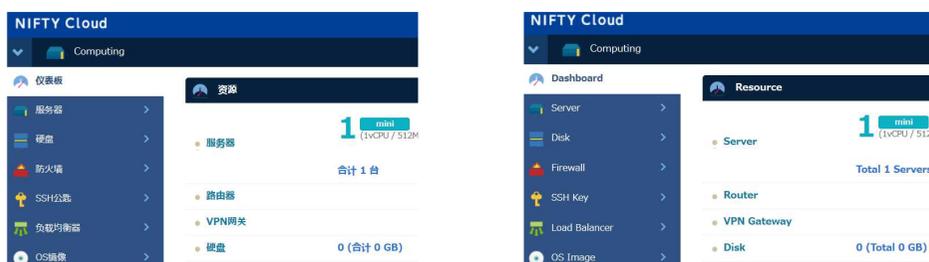
4. 当社が前項の措置をとったことで、当該ユーザーが本サービスを利用できず、これにより損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いません。

■ コントロールパネル

ニフティクラウドでは、ブラウザから簡単にリソースの管理を行うことができるコントロールパネルを用意しています。

リソースの管理だけでなく基本的な監視の設定や、コントロールパネル上で料金明細の確認を行うこともできます。

日本語のほか、英語・中国語(簡体字)に切り換えてご利用いただくことができます。



■ 対応ブラウザ

OS	対応ブラウザ
Windows	Internet Explorer 10, 11 (互換表示には対応していません) Firefox 最新版(※) Google Chrome 最新版(※2015年5月時点)

■ 料金

料金	無料
料金	無料

■ 注意事項

- @nifty IDごとにコントロールパネルを用意しております。そのため、複数の@nifty IDで1つのコントロールパネルを管理することはできません。
- ニフティクラウドのコントロールパネルは複数ID、複数アカウントの同時ログインは推奨していません。
- 画面ごとに操作制御は行っておりませんので、複数の@nifty IDやアカウントで同時ログインをされた場合、操作のタイミングによっては処理エラーとなる場合があります。
- ダッシュボードを表示するときは、リージョンを選択して表示します。

■ 多言語対応についての制限事項

アクティビティログ	操作時に選択していた言語でログが登録されます。
料金明細	・日本円での表示となります。 ・PDF料金明細は、日本語・英語のみ表示可能です。
オートスケール	ログ(ダウンロードファイル(GSV))は日本語で記載されます。
ニフティクラウドからの通知メール	日本語のメールが送信されます。

■ コンソール

サーバーのコンソール画面を、コントロールパネル上で確認、操作できる機能です。fscklによるOS起動の遅延や、サーバーの高負荷でSSH接続が利用できないなどの状況に陥った場合も、お客様ご自身で状況の確認、解決が可能です。

■ 仕様

対応するクライアントOS・ブラウザ(east-11, east-12, east-14)

コンソール	クライアントOS	対応ブラウザ	接続ポート番号
ブラウザから接続する コンソール	64bit	Internet Explorer 11, Firefox最新版、 Chrome最新版	443番ポート(HTTPS)
	32bit		

対応するクライアントOS・ブラウザ(east-11, east-12, east-14以外)

コンソール	クライアントOS	対応ブラウザ	接続ポート番号
アプリケーションから接 続するコンソール	64bit	Internet Explorer 11, Firefox最新版、 Chrome最新版	443番ポート(HTTPS)、 20,000番ポート以降のハイ ポート(TCP/UDP)
	32bit		
ブラウザから接続する コンソール	64bit	Firefox 51.0.1	443番ポート(HTTPS)、 20,000番ポート以降のハイ ポート(TCP/UDP)
	32bit		

※Mac OSでは、コンソール機能をご利用できません。

※64bit版コンソールで、プロキシを挟んだ接続を行うことはできません。

32bit版コンソールは、お使いのブラウザでプロキシの設定を行ってください。

※上記は、2017年7月時点での内容となります。

■ 料金

料金	無料
料金	無料

■ 注意事項

- 1サーバーに対して、複数のコンソールを起動することはできません。
- サーバー作成待ち、およびサーバーを起動中(ステータスが処理中)、サーバーを停止中(ステータスが処理中)の間は、コンソールの起動はできません。
- BIOSで停止した状態でコンソールを利用したい場合は、対象サーバーの起動または再起動時にBIOS画面で停止するように設定ください。
- コンソール機能をご利用中にソフトウェア(VMware Remote Console)のアップデートを案内されても、アップデートを実施しないようお気をつけください。実施すると、コンソール機能が正常にご利用できなくなります。その場合は、ソフトウェアを一旦削除し、再度コントロールパネルからインストールを行ってください。

※価格は全て税抜です。

■ サーバー起動時スクリプト

サーバー起動時に、指定したスクリプトを実行できる機能です。

あらかじめ定義したサーバー設定情報などをサーバーの起動と同時に反映できるため、お客様独自の設定を持ったサーバーの自動作成が可能になります。

■ 仕様

スクリプトの入力 (埋め込み)タイミング	サーバー作成時/サーバー起動時/サーバー再起動時/イメージからのサーバー作成時
入力方法	コントロールパネル/API
スクリプトの入力形式	テキストボックスへの直接入力/スクリプトファイルのアップロード
ファイル形式	プレーンテキスト(Base64形式を選択することもできます)

■ 料金

料金	無料
----	----

■ ニフティクラウドAPI

ニフティクラウドAPIは、ニフティクラウドの操作(サーバー・ディスク・イメージ・ロードバランサーなど)が可能なAPIです。

コントロールパネルとは別に、サーバーやディスクの作成・起動・停止やステータス参照などの操作を、外部プログラムから実行するための方法としてAPIを提供しています。

■ 料金

料金	無料
----	----

■ 利用形式

REST/CLI

■ ニフティクラウド SDK for Java

ニフティクラウドでは、「ニフティクラウド SDK for Java」を提供しております。

「ニフティクラウド SDK for Java」は、サーバーの作成・起動・停止やステータス参照などの操作を可能にする Java API です。

この SDK を利用して、ニフティクラウド管理アプリケーションの開発、リソースコントロールの自動化などをより容易に実現することができます。

■ APIで可能な操作

対象	操作
リージョン/ゾーン	・利用可能なリージョンの情報取得 ・利用可能なゾーンの情報取得
サーバー	・サーバーの作成/削除/コピー ・サーバーの起動/停止/再起動 ・サーバー情報の取得/更新
ディスク	・ディスクの作成/削除 ・ディスク情報の取得 ・サーバーへの接続/解除
ネットワーク/セキュリティ	・SSHキーの作成/削除 ・SSHキー情報の取得
OSイメージ	・カスタマイズイメージの作成/削除 ・カスタマイズイメージ情報の取得/更新
ロードバランサー	・ロードバランサー定義の作成/削除 ・ロードバランサー情報の取得/更新 ・ポート定義の追加/削除 ・アクセスフィルターの設定 ・ロードバランサーへのサーバー追加/解除
ファイアウォール	・ファイアウォールの作成/削除/ルール追加/削除 ・ファイアウォールのサーバーへの追加/解除 ・ファイアウォールの設定情報の取得/更新 ・ファイアウォールのログ取得
SSL証明書	・SSL証明書の申請法人情報の登録 ・SSL証明書の作成/削除/アップロード/ダウンロード/詳細情報取得

※価格は全て税抜です。

■ マルチアカウント

ニフティクラウドをご利用中のお客様が、操作範囲に制限を持たせたアカウントを作成できる機能です。本機能により、部署ごとや、担当者ごとの役割分担や権限分割が可能になり、利便性やセキュリティが向上します。「複数人で同一のニフティクラウドを使用するとき」や、「協力会社や関係部署にインフラの運用だけを委託したいとき」のようなご利用に最適です。

■ 仕様

制限一覧	
管理者権限	ニフティクラウドコントロールパネルとAPIにて、すべての機能の閲覧・操作が行えます。
運用者権限	ニフティクラウドコントロールパネルとAPIにて、サーバーに対する操作(起動、再起動、停止、各種設定など)と、料金に関わらない各機能の操作(パターン認証を除く)が行えます。
閲覧権限	ニフティクラウドコントロールパネルとAPIにて、すべての機能の閲覧のみ行うことができます。

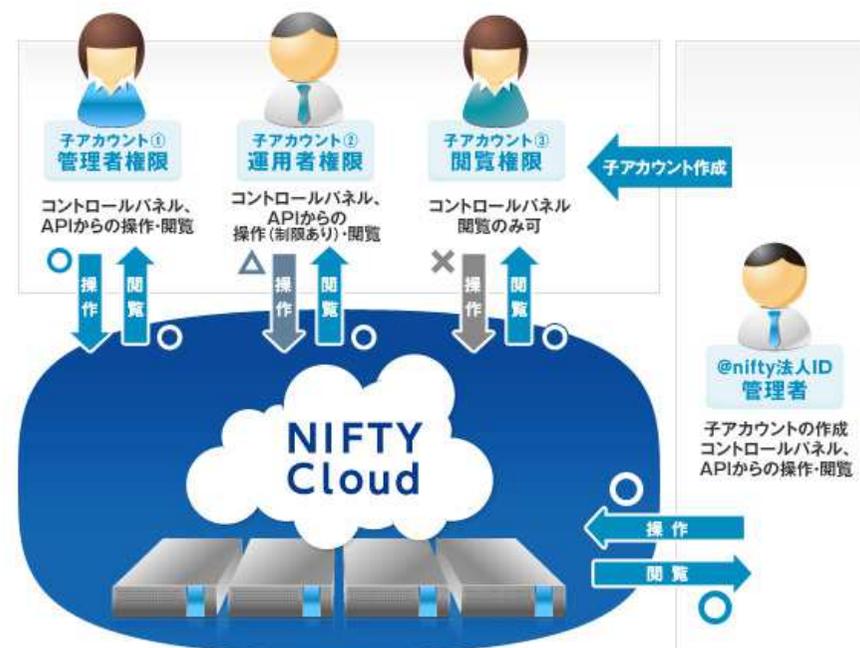
	@nifty法人ID 管理者	設定可能な権限		
		管理者権限	運用者権限	閲覧権限
アカウント作成	○	×	×	×
コントロールパネル・API 操作 (制限なし)※	○	○	×	×
コントロールパネル・API 操作 (制限あり)※	○	○	○	×
コントロールパネル 閲覧	○	○	○	○

※ コントロールパネル・API 操作の制限について、詳しくはWebページの「マルチアカウント 権限比較表」にてご確認ください。

※ マルチアカウントは100アカウントまで作成することができます。

■ 料金

料金	無料
----	----



■ 注意事項

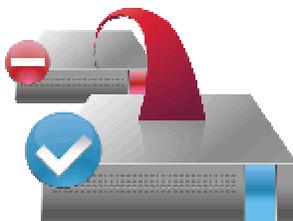
- マルチアカウントで作成したアカウントでパターン認証をご利用いただく場合は、別途お申し込みが必要です。
- 権限はそれぞれ組み合わせることができます。
- パターン認証を設定する場合、コントロールパネルでパターン認証の設定時にご利用料金が発生します。
- パターン認証を設定させない場合でも、アカウントがコントロールパネルで申し込みを行うことでご利用料金が発生します。
- パスワードは、アカウント作成後に変更することができます。
- 子アカウントは管理者のログイン画面からはログインできません。専用のログインアドレスからアクセスください。
- 一部の機能ではご利用いただくことができません。

※価格は全て税抜です。

■ 自動フェイルオーバー(HA機能)

ニフティクラウドの物理サーバーで故障が発生した場合、当該物理サーバーにて稼動していたお客様のサーバーは、自動で別の物理ホスト上に移動します。

その際にお客様のサーバーが再起動いたしますが、データや現在設定されているIPアドレス、付替IPアドレスなどは引き継がれるため、停止時間を最小限に抑えることができます。



■ 料金

料金	無料
----	----

■ 注意事項

- ゾーン単位で発生します。
- 専有サーバーでは動作しません。
- Oracle製品の利用を申し込まれたサーバーでは動作しません。

■ 料金明細サービス

月々のご利用料金の明細を、pdfでダウンロードできるサービスです。

■ 料金

料金	無料
----	----

■ 注意事項

- コントロールパネルからのお申し込みが必要となります。

■ IP許可制限

IP許可制限は、コントロールパネルへのアクセスについて、特定のホストやIPアドレスからのアクセスのみを許可する機能です。

■ 特長

【コントロールパネルやAPIへの余計なアクセスを制限】

グローバルIPアドレスをお持ちの事業所が複数拠点ある場合や、特定の事業所や建物からのみアクセスを許可することで、余計なアクセスを制限し、コントロールパネルをよりセキュアに利用することができます。パートナー企業や外部の開発会社などからのアクセス制限にも有効です。

【マルチアカウントやパターン認証との組み合わせで、よりセキュアにコントロールパネルを利用】

IP許可制限は、マルチアカウントと組み合わせる利用することができます。コントロールパネルの操作範囲制限とIP許可制限により、より利便性やセキュリティが向上します。さらに、パターン認証を組み合わせることで、コントロールパネルへのログインをより強固にできます。

■ 仕様

接続元種別	IPアドレス、CIDR
設定可能数	無制限

■ 料金

料金	無料
----	----

■ 注意事項

- 許可されていないIPアドレスからアクセスした場合、@nifty ID/PW入力後にエラーが表示されます。

※価格は全て税抜です。

■ ワンデイスナップショット

ワンデイスナップショットは、現時点のサーバー状態を保存する機能です。起動中のサーバー、増設ディスク付きのサーバーでも保存することができ、万一の場合はワンデイスナップショット作成時点への早急な復旧が可能になります。

■ 特長

【OS・アプリなどのバージョンアップやパッチ適用を伴うメンテナンス前の保険として】

新規にアプリケーションをインストール/バージョンアップする場合や、修正パッチ・セキュリティパッチ適用の場合に、実施前にスナップショットを取得することで、問題があった場合はすぐに切り戻す、といった運用が可能です。

■ 仕様

作成数上限	1世代/1サーバー
保持期限	作成から24時間、または作成後の更新差分が20GBに達するまでの期間(※)

※ 作成から24時間経過後、または更新差分が20GBを超えた場合、スナップショットは自動削除されます。

■ サーバーコピー

サーバーコピーは、ニフティクラウド上に構築されたサーバーを複製する機能です。起動中のサーバーや、ディスクを増設しているサーバーで実行できますので、メンテナンス前のバックアップや急なサーバー増強の際にサービスを停止することなくバックアップ用途として利用することも可能です。

■ 注意事項

- プライベートLANをご利用でプライベートIPアドレスを手動で設定されていたお客様ならびにプライベートLAN(旧)をご利用のお客様につきましては、プライベート側のIPアドレスはコピー元サーバーのIPアドレスとなり、サーバー起動時に重複する可能性があるため、手動で変更してください。
- コピー正常完了後の起動エラーについては、責任範囲外とさせていただきます。
- サーバーコピー中は、コピー元・コピー後のサーバー操作はできません。
- コピー時に、コピー先サーバーのリージョンおよびゾーンを選択することができます。
- ほかのゾーンへ作成する場合、処理完了までにディスク使用量10GBにつき1時間ほど追加で時間がかかります。
- 増設ディスクとVMインポートの超過分の合計が100GBを超える場合はコピー不可となります。
- 選択したサーバーのCPU使用率が高い場合、作成されるサーバーやイメージが異常な状態に陥る可能性があるため、処理を中止する場合があります。
- 中止された場合、CPU使用率を確認の上、再度実行してください。



■ 料金

都度料金	
ワンデイスナップショット	100円/1回

■ 注意事項

- 元となるサーバーのメモリが大きい場合、スナップショットの作成に時間がかかる場合があります。
- ワンデイスナップショット操作中のサーバーは、実行できない操作があります。
- ワンデイスナップショットの操作時に、元となるサーバーのネットワーク通信において瞬断、および遅延が発生する可能性があります。
- スナップショット名の重複利用はできません。

■ 料金

料金	無料
----	----

- イメージ化の処理中、イメージ元となるサーバーのディスク性能が低下します。
- サーバータイプが「e-mini」の場合、起動中にサーバーをコピーすることができません。
- サーバータイプが「qlarge128」「qlarge256」「slarge256」の場合、コピーをすることはできません。
- サーバーコピーの操作時に、イメージ元となるサーバーのネットワーク通信において瞬断、および遅延が発生する可能性があります。
- オートスケール中のサーバーはコピーできません。
- SAP製品利用をお申し込みされたIDでサーバーコピーを実施する場合、SAP Solution Managerからの情報取得のための設定が削除される場合がございますので、別途お問い合わせが必要になります。設定の詳細は、ニフティクラウドのWebページ「SAP製品の利用」をご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ サーバーセパレート

サーバーセパレートは、指定したサーバー2台を異なる物理ホスト上に分離的に配置する機能です。ご利用いただくことにより、冗長化用途のサーバーが物理ホスト障害の影響を同時に受ける確率を軽減します。

■ 仕様

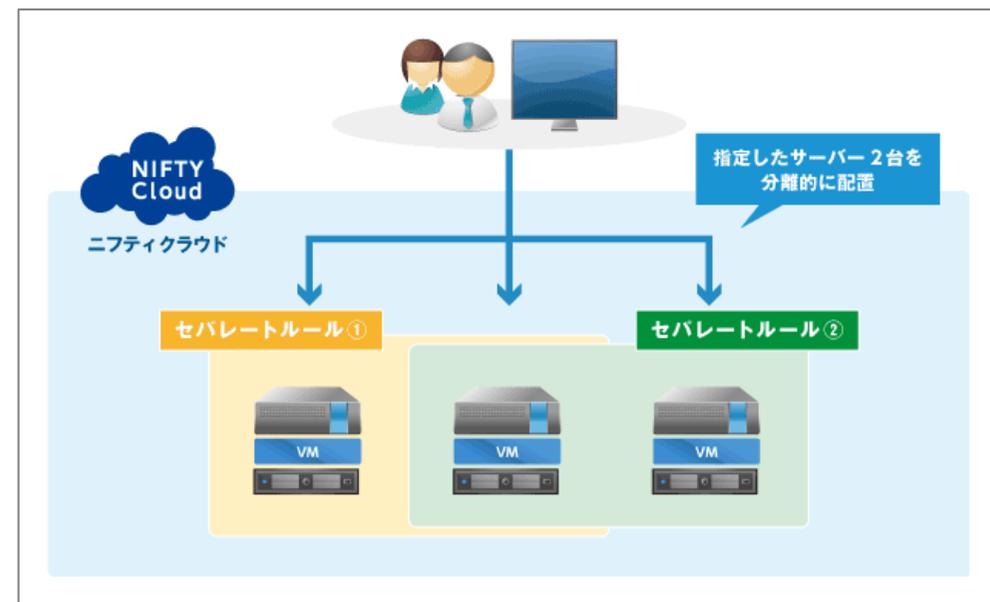
各種上限値	分離サーバー数	2サーバー/ルール
	重複ルール数	2ルール/サーバー
	ルール数	6ルール/ID/ゾーン

■ 料金

	月額
サーバーセパレート	30,000円/ルール

■ 注意事項

- 物理機器故障などで当該サーバー搭載物理ホスト交換が発生した場合は、最大5分間の設定無効状態が発生し、一時的に同一の物理ホストに配置されることがございます。なお、5分経過後は本機能により、再度異なる物理ホスト上に分散配置されます。
- Oracle環境では、本機能をご利用いただけません。



※価格は全て税抜です。

■ VMインポート

VMインポートは、お客様がお持ちのVMware環境のイメージを、ニフティクラウドにインポートすることができる機能です。

■ 特長

【老朽化のリスク対策】

老朽化によるリスクや、保守期限が迫る物理サーバーにて稼働しているシステムをニフティクラウドへ移行することで、システムの稼働期間を延長することが可能です。

【BCP対策】

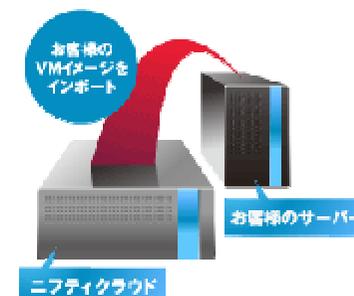
企業にとって重要な基幹システムなどを、そのままニフティクラウドへバックアップ。これにより、災害時などにおける事業継続性(BCP)を高めることができます。

【オンプレミスからクラウドへの移行】

「VMインポート機能」を活用していただくことで、オンプレミスからクラウド環境に迅速に移行するサービスを、より簡単に提供できるようになります。企業のシステムを預かるお客様にお勧めします。

■ OVFファイルの通過条件

VM数のチェック	単数であること
Disk数のチェック	単数であること
仮想ハードウェアチェック	vHW7、vHW8、vHW9、vHW10
ネットワークアダプタ	Vmxnet3,E1000
VMDKファイルのサイズチェック	定義した許容サイズ(500GB)を下回っていること
インポートOSのチェック	左記インポート可能OSを参照



■ インポート可能OS

Linux	<ul style="list-style-type: none"> CentOS 5.3(32 bit/64 bit) CentOS 5.6(64 bit) CentOS 5.11(64 bit) CentOS 6.0(64 bit) CentOS 6.2(64 bit) CentOS 6.3(64 bit) CentOS 6.4(64 bit) CentOS 6.6(64 bit) CentOS 6.7(64 bit) CentOS 7.0(64 bit) CentOS 7.1(64 bit) 	<ul style="list-style-type: none"> Red Hat Enterprise Linux 5.8(64bit) (※1) Red Hat Enterprise Linux 5.11(64bit) (※1) Red Hat Enterprise Linux 6.1(64bit) (※1) Red Hat Enterprise Linux 6.3(64bit) (※1) Red Hat Enterprise Linux 6.6(64bit) (※1) Red Hat Enterprise Linux 6.7(64bit) (※1) Red Hat Enterprise Linux 7.0(64bit) (※1) Red Hat Enterprise Linux 7.1(64bit) (※1) Ubuntu 10.04 64bit Ubuntu 14.04 64bit Ubuntu 16.04 64bit
Windows	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(64 bit) Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard Edition(64 bit) Microsoft Windows Server 2012 Standard Edition(64 bit) Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition(64 bit) Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition(32 bit/64 bit) Microsoft Windows Server 2003 Enterprise Edition(32 bit/64 bit) Microsoft Windows Server 2003 Web Edition(32 bit) Microsoft Windows Small Business Server 2003(32 bit) Microsoft Windows Server 2003 Datacenter Edition(32 bit/64 bit) 	

※1 お客様が保有する「Red Hat Enterprise Linux サブスクリプション」のOSイメージを、ニフティクラウドにお持ち込みいただく場合は、ニフティクラウドのWebページ「Red Hat Cloud Access」をご確認ください。

※インポートしたサーバーはニフティクラウド仕様のサーバーに準拠して作成されますが、基本ディスク容量は、Linux系：30GB、Windows系：80GBとなっております。

※VMインポートに失敗したサーバー(コントロールパネルにて「インポートエラー」と表示されたサーバー)は、3日程度で自動削除されます。

■ VMインポート

■ 制限事項 ※VMインポート前にご確認ください

- イメージの作成方法については、ニフティクラウドのWebページをご確認ください。
- VMwareToolsがインストールされている必要があります。
- マウントしているディスクはインポートすることができません。
- マウントディスクをはずしてから、VMイメージの作成をお願いします。
- VMイメージファイルのアップロード時にCPU、メモリを選択します。
- 32bit版のOSをインポートされる場合、4GB以上のメモリを選択しても実際の使用量は3.5GB程度になります。
- お客様のサーバーにIPアドレスが固定で振られている場合、動的に取得するよう設定を変更してください。
- 静的に振られている場合インポートエラーとなります。
- VMインポートは、IIDにつき1セッションを推奨しています。1セッション以上のセッションを張った場合、インポートの制限をかけさせていただくことがあります。
- ディスクを暗号化しているVMイメージは、インポートすることができません。暗号化を解除してから、VMイメージの作成をお願いします。
- ovfファイル上、3本以上のNICが存在していても、VMインポート時に指定したNICだけになります。(グローバル側:0~1本、プライベート側:1本)
- VMインポート時のディスクサイズはovfファイルに記載しているサイズで作成されます。なお、capacityは容量を指定し、capacityAllocationUnitsは単位を指定します。
【30GBの設定例】
<DiskSection>の以下を利用します。
ovf:capacity="30"
ovf:capacityAllocationUnits="byte * 2^30"
- CD-ROMのマウント方式は、IDEパススルーに設定されます。
- VMインポートされたサーバーは、ニフティクラウドに合わせた構成に変更されます。
- MACアドレスの固定化をはじめとしたサーバーとしての個別設定やゲストOS上の設定などは、ニフティクラウドに合わせた設定に変更されますのであらかじめご了承ください。

■ 料金

	月額(税抜)	従量(税抜)
VMインポート		無料
超過ディスク	5,000円/月	8円/時

- インポートするOSごとに別途OS利用料金が必要になります。詳しくは適用OSの利用料金をご確認ください。
- VMイメージをインポートする際に選択したサーバーの利用料金(月額・従量)が必要になります。
- インポートするVMイメージのローカルディスクサイズが、基本ディスク容量(Linux:30GB、Windows:80GB)を超過した場合、100GB単位で超過ディスク料金が発生します。
- 超過ディスクの料金プラン(月額課金/従量課金)は、ご利用中のサーバーの料金プラン(月額課金/従量課金)と同様になります。
- オートスケール時は、超過ディスクの料金を含めたサーバー料金を従量で課金します。

■ 注意事項

- VMインポートする場合は、ゾーンを選択してインポートします。
- VMインポートにて作成されたサーバーは、ホットスケールアップの対象外です。サーバータイプの変更を行うときには再起動が必要となります。
- VMインポート機能でインポートするサーバーをプライベートLAN環境に入れたい場合、インポート時にコントロール画面上で指定のプライベートLANをご指定ください。プライベートLANは、事前にコントロールパネルより作成されている必要があります。
- 本機能を利用して作成したサーバー上ではVMwareToolsによる時刻同期設定がDisableとなるため、ニフティクラウドWebページFAQの手順を元に、必要に応じてEnableに変更をお願いします。
- サービスパックを適用していないWindows Server 2003、Web EditionおよびStandard Editionをご利用のお客様は、VMインポート後にサーバーが正常に動作しない場合があります。ニフティクラウドWebページの注意事項をご確認の上、ご利用ください。
- 2011年6月17日以前からニフティクラウドをご利用中のお客様がVMインポートされる場合、お客様側でサーバーのiptablesを設定していただく必要があります。
- 2011年10月26日以前にスタンダードイメージから作成したサーバーおよび、VMインポート機能で作成したサーバーでは、サーバー起動時スクリプトが利用できません。利用する場合は、別途、OS初期化スクリプトをインストールしてください。
- 2011年10月26日以前にお客様が作成されたサーバーイメージから新たにサーバーを作成された場合も、サーバー起動時スクリプトが利用できません。別途、OS初期化スクリプトをインストールしてください。
- SAP製品利用をお申し込みされたIDでVMインポートを実施する場合、SAP Solution Managerからの情報取得のための設定が削除される場合がございますので、別途お問い合わせが必要になります。設定の詳細はニフティクラウド SAP製品の利用をご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ カスタマイズイメージ(バックアップ)・イメージ配布

カスタマイズイメージは、サーバーを作成する際のテンプレートをイメージ化して保存しておく機能です。起動中のサーバーや、ディスクを増設しているサーバーで実行できますので、バックアップ用途として利用できます。また、イメージ配布機能により、お客様ご自身が作成したイメージを、指定したアカウントに配布することができます。

■ 特長

【システム移行にともなう負担を軽減】

設定を含めた、元のサーバーの完全なコピーですので、新たにサーバーを作成する際の設定にかかる負担を軽減できます。

【販売経路の拡充】

イメージ化したパッケージを販売するための販売経路として、ニフティクラウドを扱えるようになります。また、そこで配布されたイメージを利用するエンドユーザーのお客様も、導入や設定などの環境構築にかかる手間を省けるメリットがあります。

【バックアップ機能として】

起動中のサーバーをまるまるイメージ化することで、メンテナンス前のバックアップや急なサーバー増強の際にサービスを停止する必要がなくなります。

■ 仕様(カスタマイズイメージ)

イメージ作成方法	既存のサーバーを元に作成
保存可能数	各ゾーンごとに20件まで

■ 仕様(イメージ配布)

配布先の数	@nifty IDを最大10件まで指定可能
-------	-----------------------

■ 料金

イメージ化	無料
イメージ配布	無料
イメージ再配布防止機能	無料

■ イメージ保守料金

イメージ化/バックアップによって取得したカスタマイズイメージには、保守料金がかかります。また、増設ディスク付きのサーバーをイメージ化/バックアップした場合は、増設ディスクについても保守料金がかかります。

イメージ保守料金	月額(税抜)	従量(税抜)	
サーバー	Linux系OS	1,200円/件/月	(従量プランなし)
	Windows系OS	1,600円/件/月	
増設ディスク	2,000円/100GB/月		

※増設ディスクとVMインポートの超過分の合計が100GBを超える場合は、イメージ化できません。

■ 注意事項

- 本機能を利用して作成したサーバー上ではVMwareToolsによる時刻同期設定がDisableとなるため、公式FAQの手順を元に、必要に応じてEnableに変更をお願いします。(詳しくはニフティクラウドWebページをご確認ください)
- カスタマイズイメージは、イメージ作成から長期間経過している場合、イメージからのサーバー作成時にOS内部のソフトウェア自動更新(例:WindowsUpdate)などにより、利用可能な状態になるまで時間がかかる場合がございます。定期的に再イメージ化することで、カスタマイズイメージの状態を最新に保つことをお進めいたします。

■ カスタマイズイメージ

- 増設ディスクとVMインポートの超過分の合計が100GBを超える場合は、イメージ化できません。
- 選択したサーバーのCPU使用率が高い場合、作成されるサーバーやイメージが異常な状態に陥る可能性があるため、処理を中止する場合があります。
- 中止された場合、CPU使用率を確認の上、再度実行してください。
- イメージ化の処理中、イメージ元となるサーバーのディスク性能が低下します。
- 付替IPアドレス設定済みのサーバーを、元サーバーを残さないでイメージ化する場合、イメージ化時に、付替IPアドレスは解除され、未設定の状態に戻ります。
- サーバータイプが「e-mini」の場合、起動中にサーバーをイメージ化することができません。
- サーバータイプが「qlarge128」「qlarge256」「slarge256」の場合、イメージ化することはできません。
- イメージから作成するサーバーをプライベートLAN環境に入れたい場合、サーバー作成時にコントロール画面上で指定のプライベートLANをご指定ください。プライベートLANは、事前にコントロールパネルより作成されている必要があります。
- プライベートLANまたはプライベートLAN(旧)をご利用していて、作成元イメージに固定でIPアドレスを設定している場合、サーバー作成後にIPアドレスがバッチングする可能性があるため、手動で変更してください。
- イメージ化の処理中、イメージ元となるサーバーのネットワーク通信において瞬断、および遅延が発生する場合がございます。

■ イメージ配布

- 配布先は、1イメージあたり@nifty IDを最大10件まで入力することができます。
- イメージ配布には、さらなる配布を防止する再配布防止機能があります。
- イメージ配布されたイメージを、そのままほかの@nifty IDにイメージ配布することはできません。配布したい場合、一度イメージからサーバーを作成し、再度イメージ化をしてください。

■ 増設ディスク付きイメージの場合 ※カスタマイズイメージ(バックアップ)/イメージ配布共通

- 増設ディスク付きイメージからサーバー作成したとき、増設ディスクの料金タイプは、サーバー作成時に選択した料金タイプになります。
- オートスケールに利用できません。
- ほかのゾーンへ作成する場合、処理完了までにディスク使用量10GBにつき1時間ほど追加で時間がかかります。

※価格は全て税抜です。

■ オートスケール

あらかじめ設定したサーバー負荷のしきい値を基に、自動でサーバーを追加/削除する機能です。

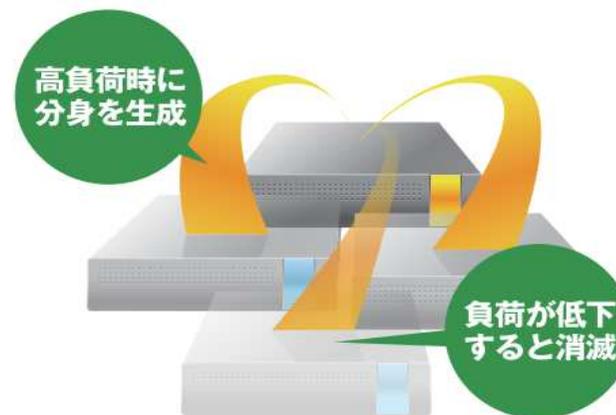
運用担当者が不在時の突発的なアクセス集中サーバー負荷の増減にも、自動でサーバー数の増減が行われるため、さまざまなメリットがあります。

■ スケールアウト

サーバーの「CPU使用率」や「メモリー使用率」、「ネットワーク流量」の値があらかじめ設定した閾値を超えた際に自動的にカスタマイズイメージを基としたサーバーを追加することで、サービスを止めることなくサーバー群全体のパフォーマンスを向上させることができます。

■ 縮退

高負荷によりスケールアウトした状態から、あらかじめ設定した条件(閾値を下回った状態)になった際に、スケールアウトで追加されたサーバーを自動的に停止・削除することで、余分なコストをかけずに、サーバー運用を行うことができます。



■ 仕様

スケールアウトサーバー	テンプレート	カスタマイズイメージ(別途作成)を利用	
	タイプ(選択可)	通常のサーバーと同様	
基本設定	サーバー数	1台～20台の範囲内で上限下限を設定	
	スケールアウトする間隔	10分おき(アラームから10分後に開始) ～30分おき(アラームから30分後に開始)	
	縮退する間隔	10分おき(アラーム解消から10分後に開始) ～60分おき(アラーム解消から60分後に開始)	
	スケールアウトサーバーの寿命	[生成から30分]～[生成から600分]	
トリガーの対象 (複数選択可能)	サーバー	CPU	閾値:使用率+継続時間
		メモリー	閾値:使用率+継続時間
		ネットワーク	閾値:流量(Mbps)+継続時間
	ロードバランサー	ネットワーク	閾値:流量(Mbps)+継続時間
スケジュール設定	時間帯、曜日、月内日、月		
オートスケール設定可能数	各ゾーンごとに5件まで		

■ 料金

料金	無料
----	----

※ スケールアウトサーバーの利用料金として、最低1台以上のサーバーとOS利用料金が必要になります。

■ 注意事項

- 増設ディスク付きイメージの場合、オートスケールにご利用いただけません。
- 従量プランがないOSから作成されたイメージは、オートスケールにご利用いただけません。
- オートスケールの利用には、別途カスタマイズイメージが必要です。
- オートスケールを設定するときは、ゾーンを選択して作成します。
- スケールアウトしたサーバーはプライベートLANに組み込むことができません。
- オートスケールに利用するカスタマイズイメージは、イメージ作成から長期間経過している場合、スケールアウト時にOS内部のソフトウェア自動更新(例:Windows Update)などにより、利用可能な状態になるまで時間がかかる場合がございます。定期的に再イメージ化することで、カスタマイズイメージの状態を最新に保つことをお進めいたします。

※価格は全て税抜です。

■ 増設ディスク

ご利用のサーバーにディスク領域を追加できます。
利用状況に応じて「100GB～1,000GB」まで100GB単位で増設が可能です。サーバーへの割り当てはコントロールパネル・APIから自由に指定できます。

■ 特長

増設ディスクは利用時間に応じた従量課金も選択可能です。お客様環境の用途に応じて、様々なディスクを選択することができます。

標準ディスク	Webサービス・情報システム系の基盤・開発環境など広く汎用的な用途やバックアップ用途にご利用いただけます。
高速ディスク	オンラインゲームのデータベース、基幹系データベースなど、高いI/O性能が必要な用途に向いています。
フラッシュドライブ	大規模なNoSQL データベースなど、瞬間的に高速ディスクよりも高いI/O性能が必要な用途に向いています。

また、起動中の仮想サーバーを停止せずに、増設ディスクを追加(ホットアタッチ)・はずす(ホットデタッチ)することができるので、運用中のサービスへのディスク追加にも対応可能です。

■ 仕様

	標準ディスク	高速ディスク(※1)	フラッシュドライブ(※2)
容量	100GB～1,000GB (100GBごと)	100GB～1,000GB (100GBごと)	100GB～1,000GB (100GBごと)
接続可能数	1サーバーあたり計14台まで		

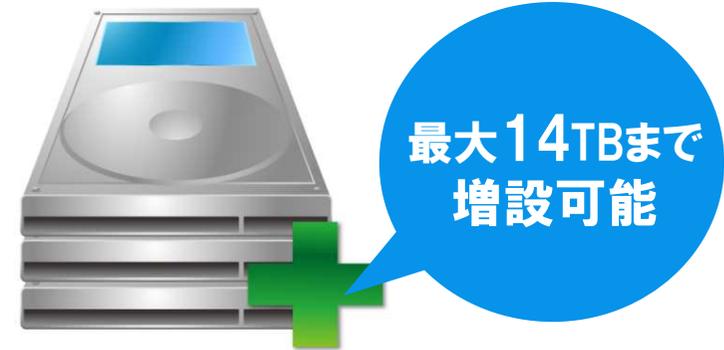
※1 高速ディスクは、「高速ディスクA」と「高速ディスクB」のいずれかをお選びいただけます。

A系統とB系統は物理的に機器が異なる追加ディスクとなり、双方を併用いただくことで可用性を向上できます。(「高速ディスクA」「高速ディスクB」ともに性能・仕様は同じです)

※2 リージョン/ゾーンごとの制限については37～40ページをご確認ください。

■ 料金

	月額(税抜)	従量(税抜)
標準ディスク	2,000円/100GB/月	3円/100GB/時
高速ディスクA/B	5,000円/100GB/月	8円/100GB/時
フラッシュドライブ	24,000円/100GB/月	40円/100GB/時



■ 注意事項

- リージョン/ゾーンごとの制限については37～40ページをご確認ください。
- 標準ディスク、フラッシュドライブの作成、接続の操作は完了まで時間がかかり、長時間におよぶ場合がございます。操作完了までサーバーの操作ができませんのでご了承ください。
- 一度追加されたディスクの容量は、後から変更できません。
- 増設ディスクをサーバーに接続するときは、同じゾーンでのみ選択可能です。
- 増設ディスクを作成するときは、ゾーンを選択して作成します。
- 増設ディスクを複数サーバーで共有して接続することはできません。
- 「qlarge128」「qlarge256」「slarge256」のサーバーでは、サーバー起動中に標準ディスク/フラッシュドライブの作成や接続ができない場合がございます。そのような場合は、サーバーを停止するか、ほかのサーバータイプへ変更後に再度操作してください。

■ 起動中のサーバーにディスクを追加(ホットアタッチ)する場合

- コントロールパネルでの操作後にOS上での操作が必要です。操作については、ニフティクラウドのWebサイトをご確認ください。
- 古いバージョンのOSでは、CPUや、メモリを大量に消費したり、ディスクへの書き込みを大量に行っている場合、サーバーが異常な状態に陥る可能性があるため、事前に処理を停止してください。スタンダードイメージから作成したサーバーにつきましては、高負荷時でも正しく動作することを確認しております。

■ 起動中のサーバーにディスクをはずす(ホットデタッチ)する場合

- コントロールパネルでの操作前にOS上での操作が必ず必要です。OSが対象ディスクを認識したまま外すと、サーバーが異常な状態になります。操作については、ニフティクラウドのWebサイトをご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ ファイアウォール

お客様のサーバーへの通信を、あらかじめ定義されたルールに従ってフィルタリングする機能です。サーバーの外でフィルタリングを行うため、複数のサーバーに一括で同じ設定のファイアウォールを適用することができます。設定と管理は、コントロールパネルやニフティクラウドAPIで行うことができ、お客様の運用効率が飛躍的に向上します。

■ 特長

【定義ミスによる事故を防止】

ファイアウォールを利用することで、OS 設定時に誤って定義ミスをしてしまった場合などの事故を抑止します。

【面倒な設定も、コントロールパネルから設定可能】

コントロールパネルにて、複数のサーバーに一括でフィルター設定をすることが可能です。

【ニフティクラウドAPIを利用して自動化も】

ニフティクラウド API に対応しているため、プログラムによる処理の自動化にも対応できます。

■ 仕様

通信許可設定	Incoming/Outgoing許可設定	
設定グループ数	各ゾーンごとに60件まで設定可能	
設定ルール数	各グループごとに100件まで設定可能	
ルールの詳細条件	プロトコル	TCP/UDP/ICMP/GRE/ESP/AH/VRRP/L2TP
	宛先ポート	お客様で指定可能
	IN/OUT指定	Incoming/Outgoing
	接続元種別	IPアドレス・CIDR・グループ
ログ取得	直近1,000件または2週間まで保存 (2週間経過すると、1日ごとにログを削除します。)	

※ ルール設定のプロトコル選択について、SSH/HTTP/HTTPS/RDPはそれぞれ22/80/443/3389を指定します

■ 料金

	月額(税抜)
基本料金	無料
オプション	ログの取得(1,000件→100,000件) 1,000円/月

■ 仕様(サーバーへの適用)

- サーバーの作成/起動、ファイアウォールグループ作成時に選択することができます。
- 1サーバーにつき、1グループのみ適用可能です。
- ファイアウォールの適用/取り外しは、サーバー起動中でも行うことができます。
- サーバーにファイアウォールが適用されている場合、そのファイアウォールの削除は行えません。

■ 仕様(インポート)

ファイアウォールグループをファイルからインポートできる機能です。

iptablesファイルの「filter」テーブルに記載されているAcceptルールのみを、以下の規則に従いインポートすることができます。

	オプション	インポート仕様
チェイン	-A	INルールまたはOUTルールとしてインポートします。
プロトコル	-p	プロトコルとしてインポートします。
ポート	--dports/--ports/--sports/--sport/--dpor	宛先ポートとしてインポートします。
IPアドレス	-d/-s	IP/CIDRとしてインポートします。
コメント	行末の#〜〜から始まる文字列	メモとしてインポートします。

- ファイル形式は、Linuxのiptablesファイルとなります。
- ファイアウォールグループ新規作成時のみ、インポートすることができます。
- コントロールパネルからのみインポート可能です。API、SDKにてインポートすることはできません。
- インポートを実施することで、iptablesのルールがニフティクラウドのFWルールに変換されます。
- ニフティクラウドのファイアウォールで提供されていない機能については正常にインポートされません。
- iptablesルールは、全許可(CIDR0.0.0.0/0)としてインポートされます。

■ 仕様(ログ取得)

- コントロールパネルで確認できるファイアウォールのログ情報は、ファイアウォールに設定したルールにより拒否された通信ログとなります。
- ルールに抵触せず、正常にファイアウォールを通過した通信は、ログ情報に表示されません。
- Outgoingの通信についてのログは表示されません。
- ログのフィルタ機能で「全てのログを出力する」を選択いただいた場合や、CSV形式でログ情報をダウンロードいただいた場合も同様の表示となります。

■ その他

- すべてのリージョン/ゾーンにおいて、ファイアウォールの利用有無に関わらず、TCPステートに適合しないフラグを持つパケットは拒否します。
- TCP:21(FTP)、TCP/UDP:111(SUN RPC)、TCP/UDP:135(MS RPC)は、ネットワークプロトコルを解釈し制御を行います。
- 基本監視/パフォーマンスチャート用のサーバーから、snmpおよびicmp通信を、システム監視用のサーバーから、icmp通信を許可しています。ファイアウォールでの許可を別途設定する必要はありません。
- ロードバランサー、および同一ファイアウォールグループ内からの通信はすべて許可しています。
- サーバーに適用中のファイアウォールのルールを変更した場合、その変更内容は即時に反映されます。
- 2017年4月17日以前にeast-11にて作成したサーバーでも2017年4月17日より、ファイアウォールをご利用いただけるようになりました。なお、対象のサーバーでは、ファイアウォールを利用せずにiptablesでのフィルター設定やOSでのファイアウォール設定など、現状の状態のまま引き続きご利用いただくことも可能です。
- ファイアウォールを外したサーバーは、すべての通信を許可することになりますので、ご注意ください。
- ファイアウォールにサーバーを追加するときは、同じゾーンでのみ選択可能です。
- ファイアウォールのグループ作成をするときは、ゾーンを選択して作成してください。
- east-12においてBroadcast通信ログの抑止(プライベートLAN除く)は、ご利用いただけません。

※価格は全て税抜です。

■ WAF (Scutum)

WAF(Webアプリケーションファイアウォール/Scutum)とは、Webサイト上のアプリケーションに特化したファイアウォール機能をSaaS型で提供するサービスです。ユーザーからの入力を受け付けたり、リクエストに応じて動的なページを生成したりするタイプのWebサイトを不正な攻撃から守る役割を果たします。一般的なファイアウォールとは異なり、データの中身をアプリケーションレベルで解析できるのが特徴です。



■ 特長

【かんたん導入】

サーバー側作業は不要で、通常1週間あれば稼働開始可能です。ご利用企業様では、DNS変更とSSL証明書情報、秘密鍵の受け渡しのみで導入準備は完了です。

【おまかせ運用】

セキュリティとシステム運用のプロが24時間365日フルサポート。アップデートも自動的に行われるため、お客様が何もしなくても防御能力が進化。サイト運営者は日々の管理は特に意識することなく、最新のセキュリティ対策を維持することが可能です。

【個別の管理画面で管理】

管理機能は、ご契約者様専用ページ内の個別管理画面から、ブラウザ経由で手軽かつセキュアにご利用いただけます。

■ 主要機能

防御機能	あらかじめ登録されている不正な通信パターンを検出した場合、該当通信を遮断する機能
モニタリング機能	あらかじめ登録されている不正な通信パターンを検出した場合、該当通信を記録する機能(通信自体は遮断されません)
ログ機能	Scutumにて検出された不正と思われる通信を記録し、閲覧できる機能
ソフトウェア更新機能	Scutumの防御機能等を向上させるため、ソフトウェアを更新する機能
シグネチャ更新機能	防御効果の向上を図る為、不正な通信パターンを随時最新の状態に更新する機能
特定URL除外機能	防御機能が不必要なWebページを防御対象から除外する機能
レポート機能	下記の内容を管理画面(ブラウザ利用)上で報告する機能 統計機能(攻撃元、攻撃種別、アクション) 攻撃元、攻撃種別の上位集計など
IPアドレス拒否機能	特定のIPアドレスからの通信を拒否する機能
SSL通信機能	暗号化された通信においても解読し、防御する機能

■ オプション機能

月次報告書	攻撃の傾向を月次でご報告します。
キャプチャ認証追加機能	任意のか所にキャプチャ認証を導入できます。

■ Scutumが防御できる主な攻撃

Webアプリケーションの脆弱性に対する主要な攻撃の多くをカバーしています。新たな脆弱性についても、随時シグネチャーを更新して対応いたしますので、お客様側では特に意識することなく、最新のセキュリティ対策を維持することが可能です。

攻撃区分	攻撃名称
認証	総当たり
クライアント側での攻撃	クロスサイトスクリプティング クロスサイトリクエストフォージェリ(別途、設定費用が発生します)
コマンドでの実行	バッファオーバーフロー、OSコマンドインジェクション、SQLインジェクション、XPathインジェクション、書式文字列攻撃、LDAPインジェクション、SSIインジェクション
情報公開	ディレクトリインデックシング、情報漏洩、パストラバーサル、リソースの位置を推測
マルウェア対策	ドライブバイダウンロード攻撃(ガンブラーによるウイルス拡散など) その他

提供企業: 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー



■ WAF (Scutum)

■ 基本料金

低トラフィックプラン ※基本料金で1FQDNまで利用可能です(SSL利用化)

プラン(ピーク時トラフィックの目安)	初期費	月額
～500kbps	98,000円	29,800円
500kbps～5Mbps		59,800円
5Mbps～10Mbps		128,000円

高トラフィックプラン ※基本料金で10FQDNまで利用可能です(SSL利用は1つまで)

プラン(ピーク時トラフィックの目安)	初期費	月額
10Mbps～50Mbps	198,000円	148,000円
50Mbps～100Mbps		198,000円
100Mbps以上(※)	個別見積	

※20日までに設定完了した場合は、当月末に初期費用を請求いたします。21日以降に設定完了した場合は、翌月に請求いたします。

※利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。

※利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分の利用料金を請求いたします。

※プラン、ライセンスなどご利用内容変更時の新料金は、翌月より反映されます。

※当月中にサービス解除を行う場合は、20日までに申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。

※利用開始月・解除月の日割り計算による割引はいたしません。

※SSLをご利用の場合、1FQDNまでは基本料金に含まれますが、2FQDN以上の場合は、SSL利用ホスト追加料金がかかります。

※100Mbps以上のプランをご希望の場合は、個別にお見積もります。ニフティクラウドWebページの申請フォームよりお問い合わせください。

■ 追加設定料金

追加設定料金(高トラフィックプラン) ※初期設定後のFQDN追加設定にかかる料金です

	都度料金
10Mbps～50Mbps	1FQDN追加 98,000円
50Mbps～100Mbps	2FQDN以上追加 198,000円
100Mbps以上	個別見積

※設定済みのFQDNが合計で10FQDN以内の場合も、上記料金がかかります。

※低トラフィックプランの場合、1FQDN単位の契約のため、FQDNの追加設定は別契約となります。

FQDN変更設定料金 ※初期設定後のFQDN設定内容変更にかかる料金です

	都度料金
FQDN設定内容変更料金(低トラフィックプラン)	1FQDN変更 98,000円 2FQDN以上の変更 98,000円×FQDN数
FQDN設定内容変更料金(高トラフィックプラン)	1FQDN変更 98,000円 2FQDN以上の変更 198,000円

※低トラフィックプランの場合、1FQDN単位の契約のため、2FQDN以上の変更は、上記料金がかかります。

例:「www.nifty.com」を解約(解約費用は発生しません)

「www.nifty.co.jp」を設定(設定費用98,000円が必要)となります。

トラフィックプランの変更料金 ※初期設定後のトラフィックプラン変更にかかる料金です

	都度料金
低トラフィックプラン→高トラフィックプラン	198,000円
高トラフィックプラン→高トラフィックプラン(※1)	198,000円
高トラフィックプラン→低トラフィックプラン	98,000円

※1: 100Mbpsプラン(高トラフィックプラン)から50Mbpsプラン(高トラフィックプラン)へ変更する場合も198,000円が必要です。

※トラフィックプランの変更は、変更後の初期費用と同等の設定費用が発生します。

※トラフィックプランの変更とFQDN数の変更を同時に行う場合は、弊社までお問い合わせください。

SSL利用ホスト追加料金 ※SSLを2FQDN以上で利用する場合、1FQDN追加ごとに下記料金がかかります。

	月額
SSL利用ホスト追加	1FQDN追加ごとに 10,000円

■ オプション料金(各プラン共通)

	月額
月次報告書	20,000円/FQDN
個別設定サービス(※)	個別見積

	初期費	月額
キャプチャ認証追加機能(3カ所まで認証設置可能)	500,000円	50,000円

※導入支援やトラフィック100Mbps以上の場合などのご相談を承ります。ニフティクラウドのWebページの申請フォームにて「お見積依頼」を選択しお問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

■ WAF (Scutum)

■ ご利用方法



1. 申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解約についてはWebサイトのフォームからお申し込みください。

2. 事前準備

事前準備として以下の資料をお客様からご提出いただきます。

- ・サイト情報を記入したヒアリングシート
- ・証明書、秘密鍵

3. 環境設定

提出いただいた資料をもとに、センターにてお客様環境の設定を行います。

4. サービス開始

お客様環境にてDNSを変更していただき、Scutum経由での通信を開始(サービスの開始)となります。

5. モニタリング・検証

1か月間モニタリングを行うことで正常な通信を止めていないか検証を行います。必要であれば設定変更を行います。

■ 注意事項

- ・FQDNが単位となりますが、1申し込みで運用可能なFQDNの数はプランによって異なります。
- ・クライアント証明書には対応しておりませんので、Scutumを導入することはできません。
- ・Scutumを導入することにより、ホップ数が増えること、不正な通信かどうかチェックをすることから、レスポンスが低下する可能性があります。しかし、環境により差が出る可能性もございますので、DNS変更前に、hostsファイルを変更し、事前にレスポンスの差異をご確認されることを推奨します。
- ・5~10MB以上のデータのアップロード、ダウンロードの処理がある場合、体感速度が遅延する可能性が高くなりますので、データのアップロード、ダウンロードのテストも実施ください。
- ・見積もりを取得するために、5分単位のトラフィックレポートが必要です。レポートがない場合、サイトのURLとページビュー(日単位、週単位、月単位)から算出します。
- ・Webサーバーと同一サーバーにてFTP、SSH、SMTPなどをご使用されている場合、Scutumを導入することにより、Webホスト名でのアクセスができなくなります。このような場合、例えば、FTPソフトに設定するための別のホスト名(ftp.example.comなど)をご用意いただくか、あるいは、IPアドレスを直接設定して使っていただく必要がございます。SSHやそれ以外のサービスについても同様となります。
- ・Scutumは、正常通信の誤検知が発生しないように作られておりますが、まずはブロックはせず、ログだけをとるような形でスタートし、正常な通信を止めることがないか、一定期間確認させていただきます。国際的なウェブサイトなど、英字での入力が多いケースの場合は、より注意が必要となりますので、事前にご相談ください。
- ・ファイアウォールで同じIPアドレスからの同時接続数を制限している場合、その設定を解除していただく必要があります。
- ・アクセスするIPアドレスを場合により変更する可能性や、データセンターの障害時などScutum側でのDNS変更が可能となるため、CNAMEでの変更を推奨しております。
- ・Scutum起因による不具合は、SLAの対象外となります。
- ・解除を希望する場合は、解除したい月の20日までにWebページよりお手続きください。

■ 制限事項

- ・WAF(Scutum)で対応できるプロトコルは、httpとhttpsとなります。
- ・WAF(Scutum)を導入することにより、ソース元IPアドレスがすべてWAF(Scutum)のものとなります。ソース元IPアドレスを使用し、お客様のサイトにて何らかの作業を実施している場合はご注意ください。
- ・ファイアウォールから適用でWAF(Scutum)以外からのアクセスを禁止することで、よりセキュアな環境が構築できます。しかし、現在は検索エンジンに登録された情報を利用した外部からの攻撃が大多数であることから、WAF(Scutum)側ではファイアウォールの設定の有無は、お客様の判断にお任せしております。
- ・SSL通信をご利用の場合、暗号化された通信をWAF(Scutum)内で復号し、通信内容を確認します。その後、再度暗号化しお客様Webサーバーへ送信する形になりますので、SSL証明書のライセンスが追加が必要になります。
- ・IPv6には対応しておりません。
- ・クライアント証明書を利用する場合は事前にお問い合わせください。
- ・下記のサイトではご利用いただくことはできません。
アダルトサイトなど公序良俗に反するサイト
低レイテンシーを保証または要求されるサイト

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は提供企業窓口に準じることとなりますので、あらかじめご了承ください

提供企業: 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

※価格は全て税抜です。

WAF(攻撃遮断くん)

■ WAF (攻撃遮断くん)

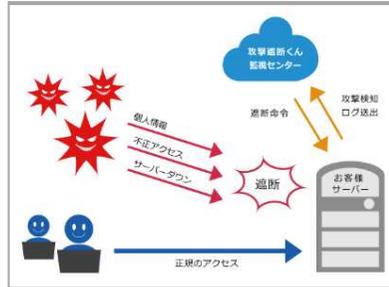
WAF(攻撃遮断くん)は、WEBサイト/WEBサーバーへのサイバー攻撃を可視化・遮断するセキュリティサービスです。シグネチャ自動更新により、最新の攻撃へ迅速に対応し、簡単にWEBサイトのセキュリティ対策を実現します。

攻撃遮断くんは、3つのセキュリティタイプをご用意しており、お客様の用途に応じたタイプをお選びいただけます。

■ 特長

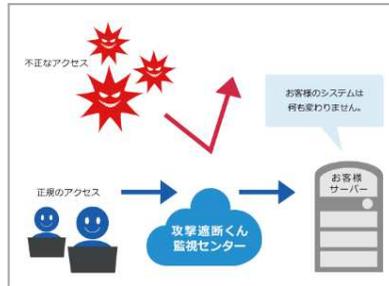
【サーバセキュリティタイプ】

サーバセキュリティタイプは、外部公開サーバーへのあらゆる攻撃を遮断し、安心・安全なサーバー運用を可能にするクラウドIPS+WAFです。サーバーにエージェントプログラムをインストールし、運用していただけます。



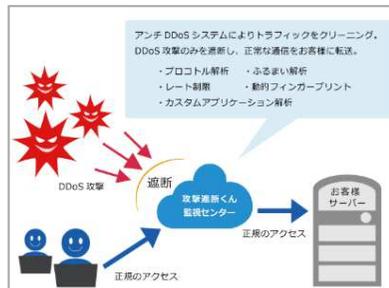
【WEBセキュリティタイプ】

WEBセキュリティタイプは、WEBサイトへのあらゆる攻撃を遮断し、安心・安全なWEBサイト運用を可能にするSaaS型WAFタイプです。DNSを切り替えて、運用していただけます。



【DDoSセキュリティタイプ】

DDoSセキュリティタイプは、WEBセキュリティタイプ(SaaS型WAF)に加えて、さまざまなロジックで解析するアンチDDoSシステムを備えています。お客様サーバーの手前でDDoS攻撃を遮断することで、サーバーダウンによるサービス障害と機会損失を防ぎます。



■ 主な機能

管理画面	洗練されたデザインで、攻撃状況を可視化できます。わかりやすいユーザビリティで直感的な操作が可能です。
ホワイトリスト機能	ホワイトリストに登録したIPアドレスは、検知対象になりません。管理画面から登録が可能です。
防御証明メール	攻撃を検知・遮断するたびに、リアルタイムで攻撃手法や遮断したIPアドレスなどの詳細な情報がメールで届きます。 【防御証明メールを提供するサービス※】 ・サーバセキュリティタイプ ・WEBセキュリティタイプ (FQDN無制限プラン) ・DDoSセキュリティタイプ (FQDN無制限プラン)
シグネチャのカスタマイズ	お客様にあわせたフルカスタマイズが可能です (WEBタイプ/DDoSセキュリティタイプの1FQDNプランは対象外となります)。
レポート機能	検知遮断のデータに基づき毎月レポートを作成。いつどの国から攻撃があったのか可視化できます。また、ログに基づいたコンサルティングコメントも記載しております (WEBタイプ/DDoSセキュリティタイプの1FQDNプランは別途オプションです)。

※WEBセキュリティタイプ/DDoSセキュリティタイプの1FQDNプランでは、防御証明メールの機能は提供していません。

※価格は全て税抜です。

WAF(攻撃遮断くん)

■ WAF (攻撃遮断くん)

■ 動作環境

	サーバセキュリティタイプ	WEBセキュリティタイプ		DDoSセキュリティタイプ	
		1FQDNプラン	FQDN無制限プラン	1FQDNプラン	FQDN無制限プラン
推奨サーバースペック	2GB RAM デュアルコアCPU 12GBのHDD空き容量	-			
管理画面	○	-	○	-	○
対応システム	共有サーバ不可 (root権限必須)	すべての構成で利用可能			
対応OS	Windows・Linux	OS依存なし			
導入時のサーバーの状態	サーバー停止不要				
導入方法	Agentインストール	DNS切替			
サーバー負荷	CPU負荷1%未満	影響なし			
レスポンス	影響なし	わずかに低下する可能性あり			
IPS機能	○	-			
レポート機能	○	オプションサービスで提供			
シグネチャカスタマイズ	個別対応	-	個別対応	-	個別対応
監視センター障害発生時	影響なし	影響あり			

■ 料金(サーバセキュリティタイプ)

	初期費用	月額費用
ベーシックプラン(サーバー1台ごと)※1	10,000円/月	40,000円/月
攻撃ログ表示数追加(10,000件)※2	-	5,000円/月

※1: 1IPごとに申込が必要となります。

※2: デフォルトでWAF(攻撃遮断くん)は、10,000件の表示となります。

■ 料金(WEBセキュリティタイプ)

1FQDNプラン

ピーク時トラフィックの目安	初期費用	月額費用
～500Kbps	30,000円	10,000円/月
500Kbps～2Mbps		30,000円/月
2Mbps～5Mbps		50,000円/月
5Mbps～10Mbps		100,000円/月

※課金単位はFQDNごとになります。

FQDN無制限プラン

ピーク時トラフィックの目安	初期費用	月額費用
～100Mbps	150,000円	180,000円/月
101Mbps～200Mbps	220,000円	340,000円/月
201Mbps～300Mbps		450,000円/月
301Mbps～400Mbps		550,000円/月
401Mbps～500Mbps		600,000円/月
501Mbps～1Gbps		700,000円/月

※課金単位は申し込み1件ごとになります。

※最低利用期間は、6カ月間になります。

※価格は全て税抜です。

WAF(攻撃遮断くん)

WAF(攻撃遮断くん)

料金(DDoSセキュリティタイプ)

1FQDNプラン

ピーク時トラフィックの目安	初期費用	月額費用
～500Kbps	30,000円	15,000円/月
500Kbps～2Mbps		40,000円/月
2Mbps～5Mbps		60,000円/月
5Mbps～10Mbps		120,000円/月

※課金単位はFQDNごとになります。

FQDN無制限プラン

ピーク時トラフィックの目安	初期費用	月額費用
～100Mbps	200,000円	220,000円/月
101Mbps～200Mbps	270,000円	380,000円/月
201Mbps～300Mbps		480,000円/月
301Mbps～400Mbps		580,000円/月
401Mbps～500Mbps		620,000円/月
501Mbps～1Gbps		720,000円/月

※課金単位は申し込み1件ごとになります。

※最低利用期間は、6カ月間になります。

料金(WEBセキュリティタイプ/DDoSセキュリティタイプ 共通オプションサービス)

	初期費用	月額費用
月次レポート※1	-	20,000円/月
FQDN登録・変更※2	10,000円	-
転送先IPの変更※2		-
SSL証明書の差し替え※2		-

※1: 課金単位は1FQDNごとになります。

※2: 課金単位は申し込み1件ごとになります。

※利用開始月は月額費用を無料でご利用いただけます。

※サーバセキュリティタイプ/WEBセキュリティタイプ(1FQDNプラン)/DDoSセキュリティタイプ(1FQDNプラン)の最低利用期間は、利用開始翌月1日から1カ月間となります。最低利用期間を経過する前に解除した場合は、月額費用を全額ご請求いたします。

※初期費用は、当月の20日までに設定が完了した場合は、当月末にご請求いたします。当月の21日以降に設定完了した場合は、翌月にご請求いたします。

※WEBセキュリティタイプ/DDoSセキュリティタイプは、ご提供までに最短で約10営業日かかります。サーバセキュリティタイプは、最短で約5営業日かかります。

※月額費用は、毎月1日から月末までの1カ月単位でご請求いたします。

※プラン変更時には、初期費用がかかります。また、翌日より変更後の月額費用でご請求いたします。

※申込月/解除月の日割計算による割り引きはございません。

※プラン変更や解除を希望される場合は、解除希望月の前月の20日までにWebフォームより解除申請してください。21日以降になると、解除希望月の翌月の月額料金が発生いたします。

※SNI非対応端末には対応していません。

※21FQDN数以上のご利用の場合、初期費用は個別見積とさせていただきます。

ご利用までの流れ

サーバセキュリティタイプ



WEBセキュリティタイプ/DDoSセキュリティタイプ



注意事項

- ・本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。
- ・サーバセキュリティタイプは、管理者権限(root)での作業が必要です。
- ・サイバー保険はご利用いただくことができません。

サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は提供企業窓口に準じることとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業: 株式会社サイバーセキュリティクラウド



※価格は全て税抜です。

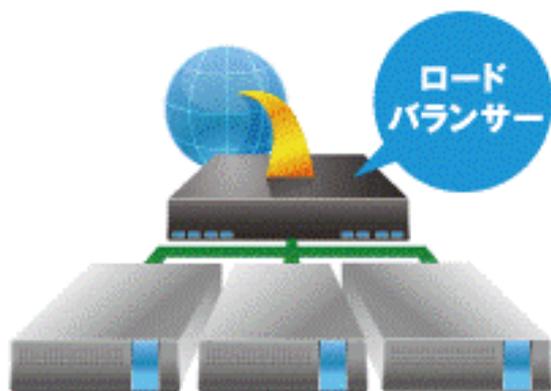
■ ロードバランサー

ニフティクラウドでは、サーバーの冗長化やトラフィックの負荷分散を実施するための機能として、ロードバランサーを提供しています。

従来より提供している「ロードバランサー」に加えて、プライベートネットワークにも対応した「マルチロードバランサー」やアプリケーション情報をベースに負荷分散を行う「L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)」を提供しています。

■ 提供中のロードバランサー

ロードバランサー(L4)	L4(レイヤー4)に対応した高性能なロードバランサーです。グローバルネットワークのみに対応しています。
マルチロードバランサー	L4(レイヤー4)に対応したロードバランサーです。グローバルネットワーク側の負荷分散だけでなく、プライベートネットワークの負荷分散にも対応しています。
L7ロードバランサー (Brocade Virtual Traffic Manager)	ポート番号やIPアドレスをベースにトラフィックを振り分けるL4負荷分散のみならず、アプリケーション情報をベースに振り分けるL7負荷分散に対応したロードバランサーです。



■ TLS性能比較

ロードバランサー(L4)とマルチロードバランサーのTLS性能について、ご案内いたします。なお、以下の性能比較は、制限値/上限値ではなく、測定をもとにした推奨値となります。推奨値を超えた利用では、レスポンス時間の悪化やパケットドロップなどの通信影響が発生する可能性がありますのでご注意ください。また、推奨値を大幅に上回る利用が継続される場合、通信断が発生するケースもございます。測定条件につきましては、測定条件の表をご確認ください。

【単位: TPS】

帯域	ロードバランサー(L4)	マルチロードバランサー
10Mbps	50	50
20Mbps	100	100
30Mbps	150	150
40Mbps	200	150
100Mbps	500	150
200Mbps	1,000	150
300Mbps	1,500	150
400Mbps	2,000	150
500Mbps	2,500	150
600Mbps	3,000	—
700Mbps	3,500	—
800Mbps	4,000	—
900Mbps	4,500	—
1,000Mbps	5,000	—

▼ 測定条件

KeepAlive	無効
TLSセッションキャッシュ	無効
Cipher Suite	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384
公開鍵長	2,048bit
同時接続数	500
通信サイズ(HTTPボディ)	4KB
ソフトウェア	Apache jmeter 2.13

ロードバランサー

ロードバランサー サービス比較表

	ロードバランサー(L4)	マルチロードバランサー	L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)
提供企業	富士通クラウドテクノロジーズ株式会社	富士通クラウドテクノロジーズ株式会社	図研ネットワーク株式会社
対応レイヤー	L4	L4	L4、L7
グローバルIPの割り当て	○(1つ)	○(1つ)	○
設定可能ポート数	3個まで	3個まで	65,535個まで (1IPアドレスあたり)
対応インターネットプロトコル	IPv4、IPv6	IPv4	IPv4
対応通信プロトコル	TCP、HTTP、HTTPS	TCP、UDP、HTTP、HTTPS	TCP、UDP、HTTP、HTTPS、FTP、SMTP、POP3、IMAP2、IMAP3、IMAP4、SMTPS、POP3S、IMAP4S、LDAP、DNS、SIP、RSTP
SSLアクセラレーター機能	○	○	○
セッション固定方法	ソースIP	ソースIP、Cookie	ソースIP、Cookie、SSLセッション
セッション固定設定範囲	ポート単位	ポート単位	プール(振り分け先)単位
セッション保持期間	3~60分	3~60分	【600シリーズ】 キャッシュサイズによる管理。 【1000シリーズ/2000シリーズ】 Traffic Script利用時は、任意に設定可能。
選択可能帯域	10Mbps、20Mbps、30Mbps、40Mbps、100Mbps、200Mbps、300Mbps、400Mbps、500Mbps、600Mbps、700Mbps、800Mbps、900Mbps、1,000Mbps、1,100Mbps、1,200Mbps、1,300Mbps、1,400Mbps、1,500Mbps、1,600Mbps、1,700Mbps、1,800Mbps、1,900Mbps、2,000Mbps	10Mbps、20Mbps、30Mbps、40Mbps、100Mbps、200Mbps、300Mbps、400Mbps、500Mbps	【600シリーズ】 10Mbps、100Mbps、150Mbps、300Mbps、500Mbps、1Gbps 【1000シリーズ】 10Mbps、200Mbps、1Gbps 【2000シリーズ】 1Gbps、2Gbps

	ロードバランサー(L4)	マルチロードバランサー	L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)
振り分け対象ホスト	ロードバランサーを設置したニフティクラウドのリージョン内でグローバルIPアドレスを持つホスト。	ロードバランサーと同じID/ゾーン内で、ロードバランサーの振り分け先に指定したネットワーク名と同じ名前のネットワークに接続されたホスト。	グローバル、もしくはプライベートネットワーク経由で接続可能なニフティクラウド内外のホスト。
アクセス制御	アクセス元IPアドレスの制限	×	【600シリーズ】 ネットワークアクセス制限、接続制限、不正形式HTTPのフィルタリング 【1000シリーズ】 ネットワークアクセス制限、接続制限、不正形式HTTPのフィルタリング、WAFオプション 【2000シリーズ】 ネットワークアクセス制限、接続制限、不正形式HTTPのフィルタリング、WAFオプション、帯域制御
ルール記述	×	×	【600シリーズ】 ○ 【1000シリーズ】 ○ (プログラムでも記述可能)
ats対応暗号化SUITE	6種類に対応	5種類に対応	11種類に対応
DSR	×	×	×
IP透過	×	○	○ (ver.9.9r2まではモジュール追加が必要)
X-Forwarded-Forヘッダ対応	○	○	○ (デフォルトは「X-Cluster-Client-IP」というヘッダー、変更可能)
ルーティングテーブルの設定	×	×	○ (OS上で設定可能)
冗長化方法	ハードウェア冗長化 (Active/Standby)	vSphere HAIによる冗長化	vSphere HAIによる冗長化(必要オプションの追加でHAクラスタリング構成を組むことも可能)

ロードバランサー

ロードバランサー サービス比較表

	ロードバランサー(L4)	マルチロードバランサー	L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)
選択可能なバランスポリシー	Round Robin、Least Connections	Round Robin、Least Connections	Round Robin、Weighted Round Robin、Perceptive、Least Connections、Weighted Least Connections、Fastest Response Time、Random Node(振り分け先の利用優先順位の指定も可能)
ヘルスチェック方法	ICMP、TCP	ICMP、TCP、HTTP	ICMP、TCP、HTTP、HTTPS、FTP、SMTP、POP3、DNS、SIP、RSTP
ヘルスチェック間隔	5~300秒	5~300秒	1~999,990秒
ヘルスチェック閾値範囲	1~10回	1~10回	1~99,999回
Sorryページ	デザイン固定(変更不可)、80番ポートのHTTPのみ利用可能。レスポンスコードは200か503を選択可能。	リダイレクトで対応、HTTP/HTTPSでポートごとに利用可能。レスポンスコードは302(リダイレクト)。	ページのカスタマイズ可能、Virtual Server設定ごとにHTTP/HTTPS/他プロトコルで利用可能。レスポンスコードは500(FIN送信も可能)。HTTP/HTTPS以外はFIN送信。
新規作成/設定方法	コントロールパネル上の新規作成ボタンをクリックし、設定。	コントロールパネル上の新規作成ボタンをクリックし、設定。	コントロールパネル上でサーバー作成後、専用管理画面で設定。
2アーム構成(プライベートネットワーク上の振り分け)	×	○	○
付替IP対応	×	×	○
ニフティクラウドのファイアウォール機能との連携	○	×	×
ニフティクラウドのオートスケール、サーバーコピー機能との連携	自動	手動	手動

	ロードバランサー(L4)	マルチロードバランサー	L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)
作成可能数	リージョンごとに6個×ゾーン数	ゾーンあたり5個	作成可能なサーバー数
複数IDでの共有	○(10IDまで)	×	×
設定更新方法	コントロールパネル/API	コントロールパネル/API	専用管理画面/API
管理画面での表示言語	日本語、英語、中国語	日本語、英語、中国語	英語
リソースモニタリング方法	コントロールパネル上のパフォーマンスチャート表示でネットワーク転送量を確認可能。	コントロールパネル上のパフォーマンスチャート表示でネットワーク転送量を確認可能。	【600シリーズ/1000シリーズ】コントロールパネル上のパフォーマンスチャート表示でサーバーリソース状況を確認可能。専用管理画面でCPU/メモリ/ネットワーク転送量(ノード、VirtualServer単位)を確認可能。 【2000シリーズ】コントロールパネル上のパフォーマンスチャート表示でサーバーリソース状況を確認可能。専用管理画面でCPU/メモリ/ネットワーク転送量(ノード、VirtualServer単位)を確認可能。専用管理画面でサービスレベルモニタリングが利用可能。
アクセスログ取得	×	×	○
お客様によるバージョンアップ	×	○	○
サーバー保守、OSパッチ適用	不要	不要	必要
導入相談のお問い合わせ	ニフティクラウド 導入相談窓口にて、受付(平日 9:00~17:45)。		
トラブルのお問い合わせ	ニフティクラウド トラブル窓口にて、受付(24時間365日)。		ニフティクラウド トラブル窓口にて、受付(24時間365日)。 ※対応時間は、提供企業窓口 に準じます(平日 9:00~18:00)。

■ ロードバランサー(L4)

ロードバランサーは、外部ネットワークからのアクセスを複数のサーバーに振り分け、負荷を分散する機能です。L4(レイヤー4)に対応しています。

■ 特長

【面倒な設定もコントロールパネルから設定可能】

面倒なロードバランサーの設定を、コントロールパネルから行うことができます。

【ほかの@nifty 法人IDとロードバランサーを共有可能】

お客様が複数の@nifty 法人IDを持っている場合、共有機能を利用することで、@nifty 法人IDをまたいだサーバーを同一のロードバランサー配下に配備することができます。

■ 注意事項

- リージョン・ゾーンごとの制限については、37～40ページをご確認ください。
- 外部ネットワークからの負荷分散にのみご利用いただけます。
- プライベート側のネットワークにおけるバランシングには対応しておりません。
- ロードバランサーを設定した場合、各サーバーでのアクセスログには、ロードバランサーのIPアドレスが送信元アドレスとして記録されます。httpアクセスの場合、ヘッダー情報「X-Forwarded-for」に送信元のIPアドレスの情報が付与されますので、送信元を特定したい場合はそちらの情報をご利用ください。
- ニフティクラウド内のサーバー以外には、ご利用いただけません。
- ロードバランサーに追加するサーバーは「グローバルIP」を持つ必要があります。
- ロードバランサーにサーバーを追加するときは、同じリージョン内でのみ選択可能です。
- サーバーにIPv6を割り当てることはできません。

ロードバランサーの共有設定について

- 共有するロードバランサーと追加するサーバーは同一リージョン内に作成してください。
- ロードバランサー一覧では、自分で作成したロードバランサーのみ表示されます。
- サーバー一覧からロードバランサーに追加する場合、共有しているロードバランサーを含めたすべてが表示されます。
- 共有した場合、自分で作成したロードバランサーと同様に、「サーバー詳細」画面やロードバランサー追加時のプルダウンメニューに共有先の情報が表示されます。

暗号ポリシー:atsを利用いただく場合

- TLSバージョン1.2以上をご利用ください。
- サーバー証明書はSHA256以上のフィンガープリントとなります。
- 2048ビット以上のRSAキー、もしくは256ビット以上の Elliptic-Curve (ECC) キーをご利用ください。
- ※無効な証明書を使用した場合は強制的に失敗になり、接続できません。
- ECDHE-RSA-AES128-CBC-SHAは現在の暗号ポリシー「standard」でご利用可能な状況ですが、今後無効化させていただきます。ECDHE-RSA-AES128-CBC-SHAをご利用のお客様は暗号ポリシー「ats」をご利用ください。

■ 仕様

対応レイヤー	トランスポート層(レイヤー4)	
バランスポリシー(選択可能)	ラウンドロビン	
	リストコネクション	
ヘルスチェック	方式(選択可能)	ICMP(IPレベルのチェック) TCP(ポートレベルのチェック)
	PING間隔の設定範囲	5～300秒
	閾値の設定範囲	1～10回
アクセス制御	アクセス元IPアドレスの制限(フィルター機能)	
設定可能なロードバランサー数	リージョンごとに6個×ゾーン数 ※各リージョンのゾーン数は10ページにてご確認ください。	
グローバルIP数	ロードバランサー1つにつき1個	
ポート設定数	ロードバランサー1つにつき3個	
対応インターネットプロトコル	IPv4/IPv6 ※暗号ポリシー「ats」はIPv4のみ利用可能です。	
暗号ポリシー(選択可能)	standard	
	ats	
対応暗号化SUITE	standard	RC4-SHA/AES128-SHA/AES256-SHA/ DES-CBC3-SHA/AES128-SHA256/AES256-SHA256
	ats	AES128-SHA/AES256-SHA/DES-CBC3-SHA/ AES128-SHA256/AES256-SHA256/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA384/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA256/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256
帯域(選択可能)※	10Mbps/20Mbps/30Mbps/40Mbps/100Mbps/200Mbps/ 300Mbps/400Mbps/500Mbps/600Mbps/700Mbps/800Mbps/ 900Mbps/1,000Mbps/1,100Mbps/1,200Mbps/1,300Mbps/ 1,400Mbps/1,500Mbps/1,600Mbps/1,700Mbps/1,800Mbps/ 1,900Mbps/2,000Mbps	
共有可能な@nifty 法人ID数	10個	

※帯域は、複数コネクションでの最大帯域となっております。単一のコネクションではご契約の帯域を使い切れない場合もございます。

※北米リージョンは、400Mbpsまでの提供となります。

ロードバランサー(L4)

ロードバランサーからのヘルスチェックは、下記のIPアドレスから行われます。
このため負荷分散先のサーバーとロードバランサーが通信できるよう、各サーバーについて、下記アドレスからのアクセスを許可するよう設定してください。

許可設定対象アドレス(ロードバランサー機器)

リージョン	暗号ポリシー	許可設定対象アドレス
east-1	standard	175.184.41.125 175.184.41.120/30 111.171.200.126 175.184.41.126 111.171.200.96/28 175.184.41.116/30 111.171.200.125
	ats	125.1.78.80/31 125.1.78.82 125.1.78.96/28
east-2		103.233.199.101 103.233.199.112/30 103.233.199.102 103.233.199.108/30
east-3		116.118.235.5 116.118.235.6 116.118.235.8/29
west-1	standard	210.131.4.16/28
	ats	222.158.244.16/31 222.158.244.18 222.158.244.32/28
us-east-1		67.214.154.200/29 67.214.154.195 67.214.154.196

ロードバランサーオプション設定

SSLアクセラレーター

通信データの暗号化・複号化処理を専門に行う装置です。
今まで利用者がサーバーごとに適用していたSSL証明書を一括してロードバランサーにて適用することが可能になり、サーバーの処理負荷も軽減できます。

※SSLアクセラレーターを利用するには、あらかじめコントロールパネルより新たにSSL証明書を作成しておく必要があります。
※お客様がアップロードされたSSL証明書は、SSLアクセラレーターにご利用いただけません。
※SSLアクセラレーターで使用するSSL証明書を選択するときは、同じリージョンでのみ選択可能です。
※SSLアクセラレーターでサポートされるプロトコルは「TLS 1.2/1.1/1.0」および「DTLS1.0」となります。

セッション固定

ソースIPアドレスを元にセッションをサーバーに固定します。

固定化の方式	ソースIPアドレス
セッション保持時間	3～60分
設定範囲	設定したロードバランサーの1ポートに対して、有効・無効を設定

Sorryページ

すべてのサーバーのヘルスチェックが確認できなくなった場合に、ニフティクラウドで用意した定型メッセージを表示します。

待ち受けポート	HTTP(80/tcp)
レスポンスコード(選択可能)	Sorryページ表示時のHTTPレスポンスコード(200・503)
設定範囲	設定したロードバランサーの1ポートに対して、有効・無効を設定 ただし、HTTP(80/tcp)でのみ設定可能

※Sorryページは、待ち受けポートがHTTP(80/tcp)の場合のみ利用できます。
※Sorryページの表示内容を変更することはできません。

料金

帯域	月額(税抜)	従量(税抜)
10Mbps	10,000円	17円/時
20Mbps	20,000円	34円/時
30Mbps	30,000円	51円/時
40Mbps	40,000円	68円/時
100Mbps	78,000円	120円/時
200Mbps	152,000円	230円/時
300Mbps	222,000円	340円/時
400Mbps	288,000円	450円/時
500Mbps	350,000円	560円/時
600Mbps	408,000円	640円/時
700Mbps	462,000円	720円/時
800Mbps	512,000円	800円/時
900Mbps	558,000円	880円/時
1,000Mbps	600,000円	960円/時
1,100Mbps	638,000円	1,000円/時
1,200Mbps	672,000円	1,040円/時
1,300Mbps	702,000円	1,080円/時
1,400Mbps	728,000円	1,120円/時
1,500Mbps	750,000円	1,160円/時
1,600Mbps	768,000円	1,180円/時
1,700Mbps	782,000円	1,200円/時
1,800Mbps	792,000円	1,220円/時
1,900Mbps	798,000円	1,240円/時
2,000Mbps	800,000円	1,260円/時
オプション設定 (1ポートあたり)	SSLアクセラレーター、 Sorryページ、セッション固定	無料

※価格は全て税抜です。

■ マルチロードバランサー

マルチロードバランサーは、プライベートネットワークにおけるサーバーの負荷分散にも対応したロードバランサーです。L4(レイヤー4)に対応しています。

■ 特長

【プライベートLANなど、プライベート側ネットワークの負荷分散にも対応】

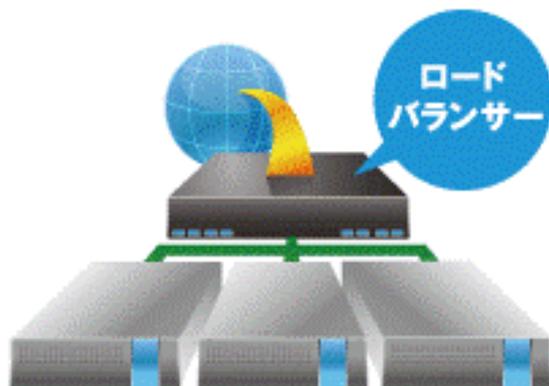
プライベートネットワーク上に存在するサーバーの負荷分散にも対応しています。従来から提供しているロードバランサーでは実現できなかった負荷分散や、それを利用したシステムを構築することが可能になります。

【安価に利用可能】

従来から提供しているロードバランサーと比較して、安価に利用可能です。

【サービスの継続性】

ダウンしたサーバーを検出し、ロードバランサー配下から切り離すことで、サービスを継続することができます。また、メンテナンス時にロードバランサーからサーバーを切り離せば、サービスを停止することなくシステム変更をしやすくなります。



■ 仕様

対応レイヤー	トランスポート層(レイヤー4)	
対応プロトコル(選択可能)	TCP	
	UDP	
	HTTP	
	HTTPS	
バランスポリシー(選択可能)	ラウンドロビン	
	リストコネクション	
ヘルスチェック	方式(選択可能)	
	PING間隔の設定範囲	5~300秒
	閾値の設定範囲	1~10回
設定可能なロードバランサー数	1IDにつき、5個/ゾーン ※各リージョンのゾーン数は10ページにてご確認ください。	
グローバルIP数	ロードバランサー1つにつき1個	
ポート設定数	ロードバランサー1つにつき3個	
対応インターネットプロトコル	IPv4	
暗号ポリシー	ats	
ats対応暗号化SUITE	AES128-SHA/AES256-SHA/DES-CBC3-SHA/AES128-SHA256/ AES256-SHA256/TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA384/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA256/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384/ TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	
帯域(選択可能)※	10Mbps/20Mbps/30Mbps/40Mbps/100Mbps/200Mbps/ 300Mbps/400Mbps/500Mbps	
共有可能なnifty法人ID数	0個(ID間の共有はサポートしておりません。)	

■ マルチロードバランサー

■ ロードバランサーオプション設定

SSLアクセラレーター

通信データの暗号化・複号化処理を専門に行う装置です。
今まで利用者がサーバーごとに適用していたSSL証明書を一括してロードバランサーにて適用することが可能になり、サーバーの処理負荷も軽減できます。

※SSLアクセラレーターを利用するには、あらかじめ、コントロールパネルより新たにSSL証明書を作成しておく必要があります。
※お客様がアップロードされたSSL証明書は、SSLアクセラレーターにご利用いただけません。
※SSLアクセラレーターで使用するSSL証明書を選択するときは、同じリージョンでのみ選択可能です。
※SSLアクセラレーターでサポートされるプロトコルは「TLS 1.2/1.1/1.0」となります。

セッション固定

ソースIPアドレスを元にセッションをサーバーに固定します。

固定化の方式	ソースIPアドレス/Cookie
セッション保持時間	3～60分
設定範囲	ポートごと

Sorryページ

すべてのサーバーのヘルスチェックが確認できなくなった場合に、指定されたURLへのリダイレクト(HTTPステータスコード302による応答)を行います。

待ち受けポート	HTTP/HTTPS(ポートは任意に設定可能)
レスポンスコード	302(リダイレクト可能)
設定範囲	ポートごと

その他(バージョンアップ)

マルチロードバランサーを最新バージョンに入れ替えます。対象のマルチロードバランサーが最新バージョンではない場合にのみ、利用可能です。

※入れ替え時には、約5分程度の通信断が発生します。また、最新バージョンに入れ替えたマルチロードバランサーのロールバックはできませんので、ご注意ください。

■ 料金

帯域	月額(税抜)	従量(税抜)
10Mbps	3,800円	6円/時
20Mbps	7,600円	12円/時
30Mbps	11,400円	18円/時
40Mbps	15,200円	24円/時
100Mbps	38,000円	60円/時
200Mbps	76,000円	120円/時
300Mbps	114,000円	180円/時
400Mbps	152,000円	240円/時
500Mbps	190,000円	300円/時

■ 注意事項

- リージョン・ゾーンごとの制限については、37～40ページをご確認ください。
 - ロードバランサーを設定した場合、各サーバーでのアクセスログには、ロードバランサーのIPアドレスが送信元アドレスとして記録されます。httpアクセスの場合、ヘッダー情報「X-Forwarded-for」に送信元のIPアドレスの情報が付与されますので、送信元を特定したい場合はそちらの情報をご利用ください。
 - ニフティクラウド内のサーバー以外には、ご利用いただけません。
 - マルチロードバランサーにサーバーを追加する時は、同じゾーン内でのみ選択可能です。
 - HTTP/HTTPSプロトコルを利用し、かつ送信元IPのパーシステンスを指定している場合、設定変更時にパーシステンス情報が破棄されます。
 - ニフティクラウドのファイアウォール機能、またはiptablesなどのOSのファイアウォール設定が必要です。
 - 1つのネットワークに接続した場合(ネットワーク1、ネットワーク2のどちらかのみを指定して作成)
 - クライアントからの通信の許可:ロードバランサーのIPアドレスを送信元として許可
 - ヘルスチェック通信の許可:ロードバランサーのIPアドレスを送信元として許可
 - 2つのネットワークに接続した場合(ネットワーク1、ネットワーク2のいずれも指定して作成)
 - クライアントからの通信の許可:クライアントのIPアドレスと、ロードバランサーの振り分け側インターフェイスのIPアドレスを送信元として許可
 - ヘルスチェック通信の許可:ロードバランサーの振り分け側インターフェイスのIPアドレスを送信元として許可
 - 2つのネットワークに接続した場合、振り分け先のサーバーでのルーティング設定が必要となります。戻りの通信がロードバランサーを経由するため、クライアントのIPアドレスに対するルーティングとして、ロードバランサーの振り分け側IPアドレスを指定ください
 - マルチロードバランサーのポート設定におけるプロトコル(TCP/UDP/HTTP/HTTPS)を変更した場合、セッション固定の情報が維持されないことがあります。
 - 共通グローバルネットワークに接続した際のインターネットとの通信を除き、マルチロードバランサーが接続しているネットワークとは異なるL2セグメントとは通信できません。
- 暗号ポリシー**
- 公開鍵にはRSAキーをご利用ください。

※価格は全て税抜です。

L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)

■ L7ロードバランサー (Brocade Virtual Traffic Manager)

Brocade Virtual Traffic Managerは、高性能および多機能なソフトウェアのADC(アプリケーション・デリバリー・コントローラー)/L7ロードバランサーです。ポート番号やIPアドレスをベースにトラフィックを振り分けるL4負荷分散のみならず、アプリケーション情報をベースに振り分けるL7負荷分散が可能です。

■ 特長

【SSLアクセラレーターを標準装備】

SSL通信で送受信されるデータを、暗号化・復号化処理する機能を標準で搭載しています。別途オプション等をご購入いただく必要はありません。

【多階層の負荷分散に対応】

ニフティクラウドの標準ロードバランサーの配下にL7ロードバランサーを複数台配備したり、L7ロードバランサー配下にさらに複数台のL7ロードバランサーを配備するなどの構成も可能です。

また、プライベートLAN内(閉域網など)での負荷分散にも対応しています。

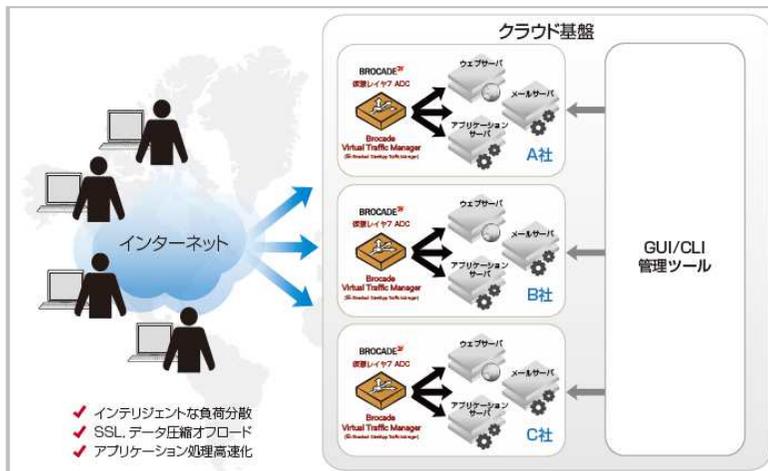
【操作性に優れた管理メニュー】

WebによるBrocade Virtual Traffic Manager管理GUI画面を用意。操作性・管理性にも優れています。またAPIも用意しています。

(※ニフティクラウドAPIとは別のものとなります)

【多数の実績と安定性】

クラウド事業者、エンタープライズ企業などさまざまな分野で多くの実績があります。



■ 仕様

仮想サーバソフトウェア	Kernel 2.6.18~3.19	
推奨メモリ	詳細につきましては、推奨サーバー(64ページ)をご確認ください	
サポートする負荷分散アルゴリズム	Round Robin Weighted Round Robin Perceptive Least Connections Weighted Least Connections Fastest Response Time Random Node	
サポートするセッション/パーシステンス/クラス	全プロトコル対応	IP-based Persistence Named Node persistence
	HTTP/HTTPS対応	Transparent session affinity Monitor application cookies J2EE ASP およびASP.net X-Zeus-Backen cookies
	SSLプロトコル	SSL Session ID persistence
L7ロードバランシング設定	Hostヘッダ URL pathヘッダ QUERY_STRING Cookie	
サポート対象プロトコル	HTTP HTTPS SMTP POP3 IMAP4 IMAP4S LDAP LDAPS DNS (TCP,UDP) FTP	
サポート	提供内容	運用中のサポート対象プロトコル、対象機能利用時の不具合に対するQ&A Brocade Virtual Traffic Managerのメニューについての解説 提供ソフトウェアに関する仕様、不具合のQ&A ソフトウェア、メーカーマニュアルの提供
	制限付きの提供内容	API関連は、メーカーへのエスカレーション メーカー公開情報は、英語の原文のままご提供する場合があります
SSL証明書	ワイルドカード証明、クロスルート証明書に対応。証明書はPem形式	
サービスプロテクション	ネットワークアクセス制限、接続制限、不正形式HTTPのフィルタリング(DOS攻撃、DDOS攻撃、不正形式のHTTP攻撃に有効)	
コンテンツ圧縮	クライアントへ送信するHTTPレスポンスの圧縮	

※価格は全て税抜です。

機能詳細

本サービスは、ニフティクラウドパートナーがソリューションを提供し、当社が販売するソリューションサービスです

L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)

NIFTY Cloud
ニフティクラウド

■ L7ロードバランサー (Brocade Virtual Traffic Manager)

■ シリーズ比較

	600シリーズ	1000シリーズ	2000シリーズ
重み付けラウンドロビン	○	○	○
ルール記述(TrafficScript)	×	○	○
セッション維持(スクリプト連動型)	×	○	○
グローバルロードバランス(GLB)	×	×	○
帯域制御	×	×	○

※上記以外項目の詳細機能比較については、Webページの「L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)シリーズ別機能比較表」をご覧ください。

■ 制限事項

※ご利用にあたっては、ニフティクラウド上のカスタマイズイメージ「Brocade Virtual Traffic Manager」からサーバーを作成する必要があります。「Brocade Virtual Traffic Manager」の性能を確保するために、下記の「推奨サーバー」を参考にサーバーをご指定ください。

※L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)の冗長化構成は、east-11、east-12ではご利用いただけません。
※サーバー作成時にIPアドレスを、固定グローバルIPアドレスにしておく必要があります。作成時の固定IPアドレスが必要になりますので、控えておいてください。

※鍵長2048bit版のSSL証明書に対応しています。

※ファイアウォールをご利用になる場合、管理ポート9090の設定が必要です。

推奨サーバー

帯域とSSLのトランザクション数に応じて、下記の表を参考に「Brocade Virtual Traffic Manager」を利用するサーバーをお選びください。

帯域	SSLのトランザクション数			
	500TPS未満	500~1000TPS未満	1000~2000TPS	
600シリーズ	10Mbps	e-small2	e-large以上	
	100Mbps			
	150Mbps	medium4以上	large以上	
	300Mbps			
	500Mbps			
	1Gbps			
1000シリーズ	10Mbps	large16以上		
	200Mbps	xlarge16以上		
	1Gbps	xlarge24以上		
2000シリーズ	1Gbps	xlarge32以上		
	2Gbps			

■ 料金

	上限帯域	月額
600シリーズ	10Mbps	41,250円
	100Mbps	60,000円
	150Mbps	82,900円
	300Mbps	97,000円
	500Mbps	112,000円
	1Gbps	207,500円
1000シリーズ	10Mbps	100,000円
	200Mbps	142,860円
	1Gbps	228,600円
2000シリーズ	1Gbps	324,860円
	2Gbps	471,500円

※ サービス開始月の利用料金は無料です。ただし、無料期間後の1か月間が最低利用期間となります。最低利用期間経過前に、サービスを解除する場合は1か月分の利用料金を請求いたします。

※ 毎月1日から月末までの1か月単位で課金されます。

※ 変更(ライセンスの上限変更)時は、翌日より新料金で課金されます。

※ 「Brocade Virtual Traffic Manager」利用時はニフティクラウドのサーバー料金が別途課金されます。

※ 冗長化構成にした場合、2台分のサーバー利用料金と、「Brocade Virtual Traffic Manager」利用料金が必要です。その場合、「Brocade Virtual Traffic Manager」管理画面は2つになります。

※ 冗長化構成の場合、別途お見積りが必要です。まずはお問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

L7ロードバランサー(Brocade Virtual Traffic Manager)

■ L7ロードバランサー (Brocade Virtual Traffic Manager)

■ ご利用方法



1. 申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解約についてはWebサイトのフォームからお申し込みください。

2. イメージサーバー作成

お申し込み後、お客様にてニフティクラウドのコントロールパネルよりイメージ(カスタマイズ-パブリック)から「Brocade Virtual Traffic Manager」のサーバ作成を行ってください。

この際に固定アドレスで作成を行い、グローバルIPアドレスを控えておいてください。

冗長化構成や複数台利用時は、必要台数分の作成を行ってください。

また、L7ロードバランサーの性能を確保するために、10~100Mbpsの帯域では「small2」以上のサーバーを、300~500Mbpsの帯域では「medium」以上のサーバーをご指定ください。

なお、ライセンス発行前に動作検証を実施することは可能ですが、サポート範囲外となるため、お問い合わせをお受けすることはできません。L7ロードバランサーの技術的なお問い合わせは、ライセンス発行後から受付可能となります。

3. ライセンス発行依頼

イメージ作成時に割り振られたグローバルIPアドレスと必要事項を記入のうえメールにてライセンスの発行をご依頼ください。宛先、必要事項についてはお申込完了通知メールに記載しておりますので、ご確認の上、ご送付ください。

4. ライセンス発行

弊社より依頼時にご記入いただいたご担当者メールアドレスにライセンスファイルを送付いたします

ライセンス発行によりご利用開始となります。ライセンス発行後「サービス設定完了のお知らせ」をメールで送付いたします。

メール内に導入手順書などマニュアルのURLを記載しておりますのでダウンロードしてご利用ください。

5. ご利用開始(環境設定)

Brocade Virtual Traffic Manager管理GUI画面へアクセスし、ライセンスファイルをアップロードし、利用を開始します。

■ 注意事項

- 本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。

最新バージョンでご利用ください

パブリックイメージにて提供しているバージョンは、図研ネットワークエィブ社により提供しております。初期構築後、最新のバージョンにアップグレードして利用されることを推奨いたします。

※最新バージョンは、図研ネットワークエィブ社のサポートサイトよりダウンロードすることが可能です。

ライセンス更新(年度更新)について

ニフティクラウドでご利用いただくBrocade Virtual Traffic Managerのライセンスは、毎年3月末に有効期限が設定されています。毎年2月中旬~2月下旬に、ニフティより新しいライセンスファイルを送付いたしますので、Brocade Virtual Traffic Managerの管理画面よりお客様自身でご更新ください。

なお、更新に伴う費用は、発生いたしません。また、ライセンス更新に伴う通信断、OSの再起動はございません。

冗長化構成で利用される場合の推奨設定について

ニフティクラウドでは、リソースを共有しておりますので、設定によっては主従の切り替わりが多く発生してしまう場合があります。次の設定をしていただくことで、切り替わりの発生頻度を緩和することが可能です。

◆切り替わりタイミングの変更

切り替わりタイミングのデフォルト値、0.5秒間隔5回(2秒)を、2秒間隔10回(20秒)に変更。

	変更前(デフォルト値)	変更後
flipper!monitor_interval	500	2000
flipper!monitor_timeout	5	10

- ※ 管理画面のUIより、System>Global setting>Fault Toleranceもしくは、System>Fault Tolerance>Generalバージョンによって異なりますので、詳しくは図研ネットワークエィブ社のサポートサイトにてご確認ください。

◆監視IPアドレスの設定追加

デフォルトでは、ゲートウェイアドレスのみが設定されていますが、追加することにより、切り替わりが発生しにくくなります。

	変更前(デフォルト値)	変更後
flipper!frontend_check_addr	空欄(default:%gateway%)	%gateway%.IPアドレス

- ※ ※管理画面のUIより、System>Global setting>Fault Toleranceもしくは、System>Fault Tolerance>Generalバージョンによって異なりますので、詳しくは図研ネットワークエィブ社のサポートサイトにてご確認ください。
- ※ ほかのサーバーのグローバル側IPアドレスをカンマ区切りで追加。pingが疎通できるように設定してください。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は提供企業窓口に準拠することとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業: 図研ネットワークエィブ株式会社



※価格は全て税抜です。

■ ルーター

ネットワーク間を相互接続する機能です。DHCP、NAT、Webプロキシの設定も可能で、プライベートLANと組み合わせて利用することにより、さまざまなシーンに対応することが可能になります。すべての機能について、コントロールパネルより、簡単にお客様ご自身で設定することができます。

■ 特長

【プライベートLAN同士の接続】

作成したプライベートLAN同士の接続や作成したプライベートLANと共通プライベートとの接続が可能になります。

【Webプロキシ機能】

Webプロキシ機能により、ネットワーク内のサーバーがグローバルIPアドレスを持っていない場合でも、インターネットへ接続が可能です。

【NAT (SourceNAT、DestinationNAT) 機能】

NAT (SourceNAT、DestinationNAT) 機能により、ネットワークの内側と外側のサーバー間でプライベート接続が可能になります。

【DHCP機能】

プライベートLAN内サーバーのプライベートIPアドレスについて自動設定が可能です。

■ 仕様(ルーター)

作成上限数	5個/ゾーン
ネットワーク数	5個/ルーター
ルートテーブル数	1個/ルーター
NATテーブル数	1個/ルーター
Webプロキシ数	1個/ルーター

■ 仕様(ルートテーブル)

ルート数	router.small	10ルート/ルートテーブル
	router.medium	30ルート/ルートテーブル
	router.large	80ルート/ルートテーブル

※上記上限値を超える利用は、動作保証外となります。

■ 仕様(NATテーブル)

送信元NAT(SNAT)/宛先NAT(DNAT)を設定することが可能です。ネットワークの内側と外側のサーバー間でプライベート接続が可能になります。

NATルール数	router.small	10ルール/NATテーブル
	router.medium	30ルール/NATテーブル
	router.large	80ルール/NATテーブル
プロトコル	ALL/TCP/UDP/TCP_UDP/ICMP	

※上記上限値を超える利用は、動作保証外となります。

■ 仕様(DHCPコンフィグ)

プライベートLAN内サーバーのプライベートIPアドレスを範囲指定で割り当てる「自動割り当てIPアドレス」や、MACアドレスから固定に割り当てる「手動割り当てIPアドレス」を設定することができます。

作成上限数	1個/プライベートLAN
-------	--------------

■ 仕様(DHCPオプション)

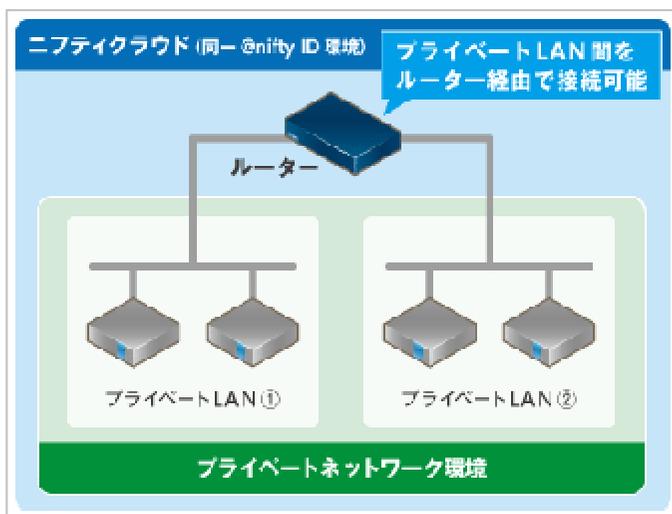
DHCPサーバーが配布する情報(デフォルトルートやDNSサーバー、NTPサーバー、WINSサーバー、リースタイム)を設定することができます。

作成上限数	1個/プライベートLAN
-------	--------------

■ ルーター

■ 料金

	月額(税抜)	従量(税抜)
router.small	12,000円/月	20円/時
router.medium	19,000円/月	32円/時
router.large	33,000円/月	55円/時



■ 注意事項

- 同じIPアドレス帯のプライベートLANに作成されたルーターは、ルーターのIPアドレスが同じになっている可能性があります。VPNゲートウェイ、またはゾーンコネクでL2接続する場合はご注意ください。
- ルーターの設定は、ゾーンを選択して作成します。
- リージョン/ゾーンごとの制限については37~40ページをご確認ください。
- プライベートLAN(旧)を設定することはできません。
- DHCPなしを選択した場合、そのネットワーク上のサーバーはOS上でプライベートIPを手動で割り当てる必要があります。
- スペックを変更する場合は再起動および通信断が発生します。
- 別の@nifty IDのプライベートLANとはルーティングできません。
- アップグレードは再起動および通信断が発生します。
- アップグレード前のバックアップは3日間保持されます。3日経過後はロールバックできません。
- アップグレード前のバックアップが保持されている間は、ルーターに対して設定変更ができません。設定変更するにはアップグレード前のバックアップの削除が必要です。
- VPNゲートウェイとルーターのアップグレードによる修正点・変更点についてはニフティクラウドWebページをご確認ください。
- 掲載の情報はルーターの最新バージョンの仕様です。
- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。

■ プライベートLAN

共用ネットワークからL2レベルで隔離されたプライベートネットワークセグメントを利用することができます。

■ 特長

- 複数のプライベートLANを作成可能です。
- 共用ネットワークから隔離しているため、よりセキュリティが強固な環境を構築可能です。
- コントロールパネルより、簡単にお客様ご自身で設定することができます。
- ルーター機能を利用することで、同一@nifty IDの異なるプライベートLAN同士相互接続することが可能です。

■ 仕様

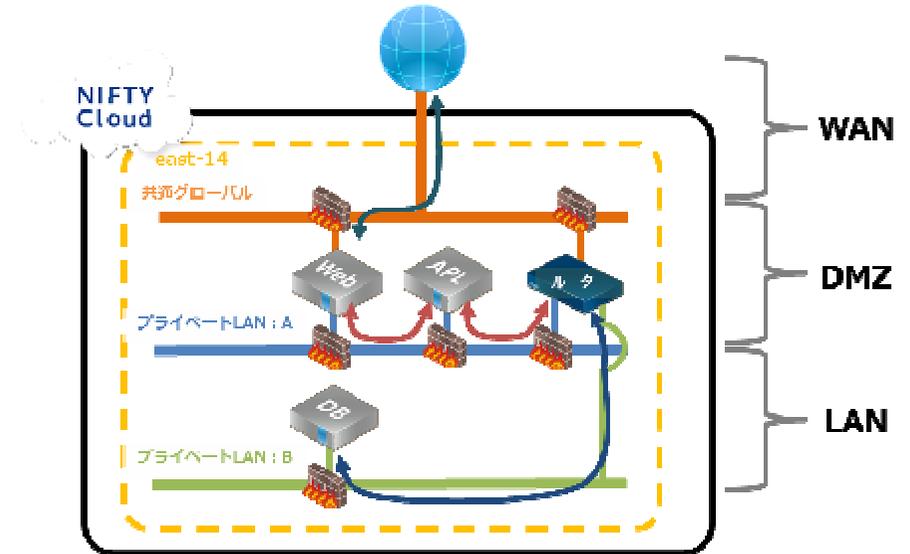
作成上限数	5個/ゾーン
IPアドレス帯で指定できるプレフィックス長	16~28

- 作成上限を変更したい場合は、Webページのフォームから申請をお願いします。
- プライベートLANに組み込むサーバーはお客様にて選択可能です。
- プライベートLANに組み込んだサーバーは、プライベートIPアドレスを設定する必要があります。
- 1つのプライベートLANに1つのVPNゲートウェイを設定可能です。
- プライベートIPアドレスの設定方法は、Webページをご確認ください。

■ 料金

	月額(税抜)	従量(税抜)
プライベートLAN	5,000円/月	9円/時

【 DeMilitarized Zone(DMZ) 構成イメージ 】



■ 注意事項

- リージョン/ゾーンごとの制限については37~40ページをご確認ください。
- プライベートLANは、ゾーンごとの設定になります。作成時にゾーンを選択してください。
- プライベートLANは、同じゾーンでのみ通信可能です。リージョン/ゾーンをまたいでのプライベート通信を行うことはできません。
- オートスケール機能でスケールアウトしたサーバーは、プライベートLANに組み込むことができません。
- 指定されたIPアドレス帯のうち最初の/29に含まれるIPアドレスは、ルーターやVPNゲートウェイをご利用になる場合にシステム側で使用される可能性があります。
- 対象プライベートLANに、サーバー・ルーター・VPNゲートウェイが接続されている場合、IPアドレス帯の拡大(例: 172.16.0.0/16 → 172.16.0.0/12)のみ行う事が可能です。IPアドレス帯の変更(例: 172.16.0.0/24 → 192.168.0.0/24)や、IPアドレス帯の縮小(例: 172.16.0.0/16 → 172.16.0.0/24)は行う事ができません。
- プライベートLANとプライベートLAN(旧)をひとつの@nifty IDで同時利用することは可能ですが、両ネットワーク間の疎通はできません。
- プライベートLANでインターネットVPN(H/W)は利用可能ですが、インターネットVPN(H/W)利用中は解約ができません。

※価格は全て税抜です。

■ IPアドレス

ニフティクラウドでは、サーバー作成時にプライベートIPアドレスおよびグローバルIPアドレスが一つずつ自動で割り振られます。IPアドレスを購入・管理したり、グローバルIPを利用せず、プライベート側ネットワークからのみサーバーにアクセスすることも可能です。

■ 特長

【予算やシステムにあわせたIPアドレス設定】

お客様のシステムにあわせて固定IP、付替IPを選択することができます。IPアドレスを利用しないことも可能です。

【インターネットからのアクセスを遮断したい場合にも】

インターネットからのアクセスを完全に遮断したい場合には、サーバーの固定グローバルIPを外すこともできます。さらに安心してサーバーをお使いいただけます。

【IPアドレスを購入し、管理可能】

お客様自身が購入したIPアドレスをサーバーに設定・解除することができます。

■ 仕様

	プライベート側	グローバル側
IPアドレス数	1サーバーあたり1個	1サーバーあたり1個
IPアドレス設定	固定	固定(「固定グローバルIP設定」)
	付替	付替
	—	IPアドレスを利用しない
ネットワーク	共用	—
	独立(「プライベートLAN」設定)	—

- 付替IPは、プライベート側、グローバル側それぞれゾーンごとに20個まで購入可能です。
- 付替IPは、ゾーンをまたいだIPアドレスの設定はできません。
- 「ニフティクラウド DNS」のPTRレコード(逆引きレコード)の設定に、付替IPは対応していません。
- サーバー起動・停止に関わらず、設定・解除することができます。ただし、付替IP解除時は、設定前のIPに戻ります。
- オートスケールではIPアドレスの設定ができません。
- IPの付替/解除はサーバー再起動時、またはネットワーク再起動時に反映されます。再起動は、付替/解除時に選択可能です。再起動しない場合、OS上では操作前IPアドレスのままとなり、長期間反映せずにいると、IPアドレスが競合する可能性がありますので、ご注意ください。また、再起動しないを選択される場合は、設定完了後、120秒程度時間を空けてからIP再取得を実施してください。
- IPアドレスを利用しない場合、ロードバランサーに組み込むことができません。
- IPアドレスを利用しない場合、インターネットからのアクセスは遮断されます。サーバーにアクセスするためには、コンソールを使用するか、別のサーバーからプライベートネットワーク経由でアクセスする必要があります。
- 「IPアドレスを利用しない」設定をご利用いただくことで、「減額オプション」が適用されます。

■ 付替IPアドレス制限事項

グローバルIPアドレス関連

ロードバランサーに設定されたサーバー	<ul style="list-style-type: none"> IP付替/設定変更不可(付替IPのついたサーバーのロードバランサーへの追加は可能)
プレミアムサポートのシステム監視サーバー	<ul style="list-style-type: none"> 付替IP設定不可 IPアドレスを「利用しない」の設定不可

プライベートIPアドレス関連

プライベートLAN(旧)設定されたゾーンにあるサーバー	<ul style="list-style-type: none"> 付替IP設定不可
プライベートLAN設定されたサーバー	<ul style="list-style-type: none"> 付替IP設定不可
付替IP設定済のサーバーがあるゾーン	<ul style="list-style-type: none"> プライベートLAN設定不可

■ 料金

	月額(税抜)	従量(税抜)
固定IP / 付替IP	無料	無料
IPアドレスを利用しない	-500円/月	-0.6円/時

付替IP購入管理費

料金	500円/IP/月
----	-----------

※サーバー作成時の初期設定では、「固定グローバルIP」の設定が有効になっています。

※固定で付与されているIPアドレスを付替IPアドレスに変更した場合も付替IP購入管理費が発生します。

■ 注意事項

- IPアドレスは、お客様にて任意のIPアドレスに変更することはできません。
- プライベート側のネットワークは、ほかのお客様のサーバーと共用のものとなります。ネットワークのフィルター設定は、お客様ご自身の責任で行ってください。
- プライベート側ネットワークにおける、異なる@nifty IDで作成されたサーバー間の通信については動作保障外となります。
- DNSの逆引き設定が必要なお客様は、Webページのフォームからお申し込みください(お申し込みから5営業日で設定を完了いたします)。
- ※1グローバルIPアドレスにつき1FQDNの登録のみ可能です。

※価格は全て税抜です。

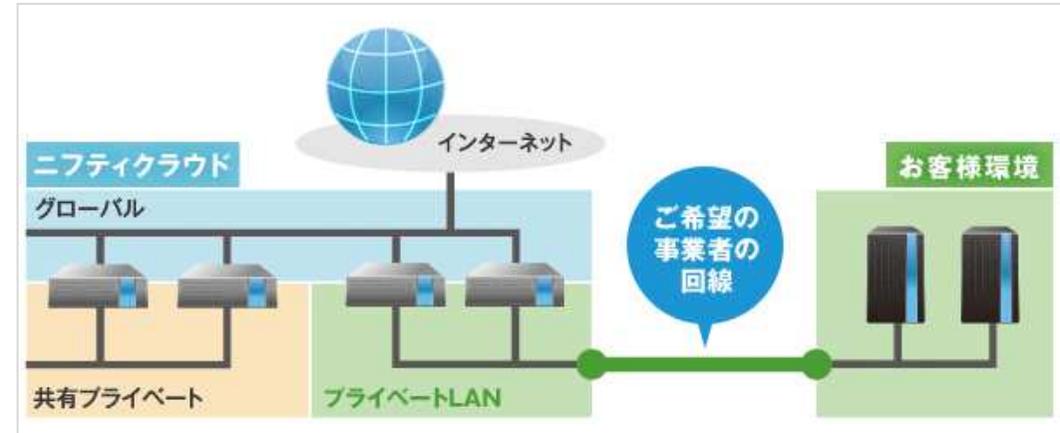
■ダイレクトポート(専用線・閉域網接続サービス)

従来インターネットを通してニフティクラウドに転送していたデータを、お客様の専用線・閉域網から可能にするためのサービスです。ニフティクラウドへダイレクトに接続するためのポートを提供します。

ニフティクラウドのプライベートLANとあわせて利用することで、ニフティクラウドをお客様のプライベート環境と変わらないセキュリティレベルでご利用いただくことが可能になります。

■特長

- 社内環境とクラウドをセキュアなネットワークで接続することで、既存システムを維持したまま、イントラネットの延長として必要なだけクラウドを利用することが可能になります。
- バックアップ環境やDR(災害復旧)環境をクラウド上に構築する場合、データ転送をセキュアな経路で行うことが可能になります。
- オンプレミスやプライベートクラウドと「ニフティクラウド」の双方のメリットを活かしつつ、ハイブリッドなシステムを実現したり、多拠点オフィスとクラウドをセキュアに接続するといったインテグレーションの柔軟性が向上します。



■ダイレクトポート提携回線事業者

ダイレクトポートをご利用になるには、別途、専用線・閉域網など回線サービスの利用が必要です。

下記はダイレクトポートで提携している回線事業者です。回線事業者によって利用可能な接続ポイントが異なりますのでご注意ください。

回線事業者名	利用可能な接続ポイント
NTT東日本	E01 E02 E03 E04
NTTコミュニケーションズ	E01 E02 E04 W01
ソフトバンクテレコム	E01 E02 E04 W01
アルテリア・ネットワークス	E01 E02 E03 E04 W01

※回線サービスの導入の調整は、お客様と回線事業者とで直接行っていただくことになります。

※各回線事業者が提供するサービスをご使用いただく場合は、Webページより注意事項をご覧ください。
富士通(FENICS)/ケイ・オプティコム

※その他の回線事業者を希望される場合は、個別にWebページからお問い合わせください。

▼接続ポイント

ニフティクラウドへダイレクトに接続するために提供しているポートを、接続ポイントといいます。接続ポイントは、当社が指定したデータセンターに設置され、それぞれ、接続できるリージョンが決まっています。

接続ポイント	接続可能なリージョン
E01	east-1
E02	east-2
E03	east-3
E04	east-4
W01	west-1

※接続ポイントのロケーション情報については、お問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

■ ダイレクトポート

■ 料金

	月額(税抜)
ダイレクトポート (スイッチポート1口あたり)	30,000円/口/月

- ※回線事業者が設置する機器の諸元によっては、追加で料金が発生する場合があります。
- ※ダイレクトポートは、事前にプライベートLANの契約が必要です。プライベートLANについては、プライベートLANページをご確認ください。
- ※回線サービスの利用料金については回線事業者からのご請求となります。

■ ご利用の流れ



本サービスのご利用を希望される方は、利用規約をご確認の上、ニフティクラウドホームページより、お申し込みください。
お客様拠点とニフティクラウド側プライベートLANの疎通の確認していただき、正常疎通の確認完了後、ダイレクトポートのご利用開始となります。

- ※ @nifty IDとパスワードの入力が必要です。
- ※ お申し込み時にログインされた@nifty IDでのご登録となります。
- ※ @nifty ID、お客様拠点の環境情報、ニフティクラウド側プライベートLANの設定などをお聞きますので、あらかじめご用意ください。

■ 制限事項・注意事項

- ニフティクラウドとの接続についてはブロードキャストドメインを区切る必要があるため、ニフティクラウドには必ずルーターやL3スイッチなどで接続してください。
- ニフティクラウドのデータセンターに入館できるのは回線事業者のみとなりますので、データセンターに設置するネットワーク機器は回線事業者の保守サポート付きのものをご利用ください。
- ポートへの接続など、実作業は回線事業者が行います。
- ポートに設定できるニフティクラウド・プライベートLANは、1つまでとなります。
- ダイレクトポートで提供されるデータセンターのラックのスペースは、ポート1口につき最大1Uまでです。
- ニフティクラウドのネットワーク機器からのリンクアップにより正常接続確認を行った月から、課金が発生します。
- ダイレクトポートの最低利用期間は、利用開始日を起算日として2カ月です。
- ダイレクトポートにてトラブルを検出した場合、速やかにメールもしくはインフォメーションでおお客様にご連絡します。ただし、お客様がご利用いただいている、物理機器および、ニフティクラウドサーバーのOSより上位の挙動については対応いたしかねます。
- ダイレクトポートと接続しているプライベートLANは、ダイレクトポートを利用中は削除できません。
- IPアドレスのバッティングを避けるために、ダイレクトポートと接続しているプライベートLANでは、ルーターのDHCP機能を「自動」に設定しないでください。

各回線事業者が提供するサービスをご使用いただく場合

下記の回線事業者(回線サービス)とニフティクラウドを接続する場合は、回線事業者が提供している接続サービスをご利用ください。ダイレクトポートへのお申し込みは、必要ありません。

回線事業者名	提供リージョン	接続サービス
富士通(FENICS)	east-1	FENICS クラウド接続サービスfor ニフティクラウド
ケイ・オプティコム	west-1	ルータパック(ニフティクラウド接続用)

- ※サービス概要・価格などについて詳しくは、各回線事業者にお問い合わせください。
- ※回線サービスおよび接続サービスの導入の調整は、お客様と回線事業者とで直接行っていただくことになります。

※価格は全て税抜です。

■ プライベートアクセス(閉域網 集線型接続サービス)

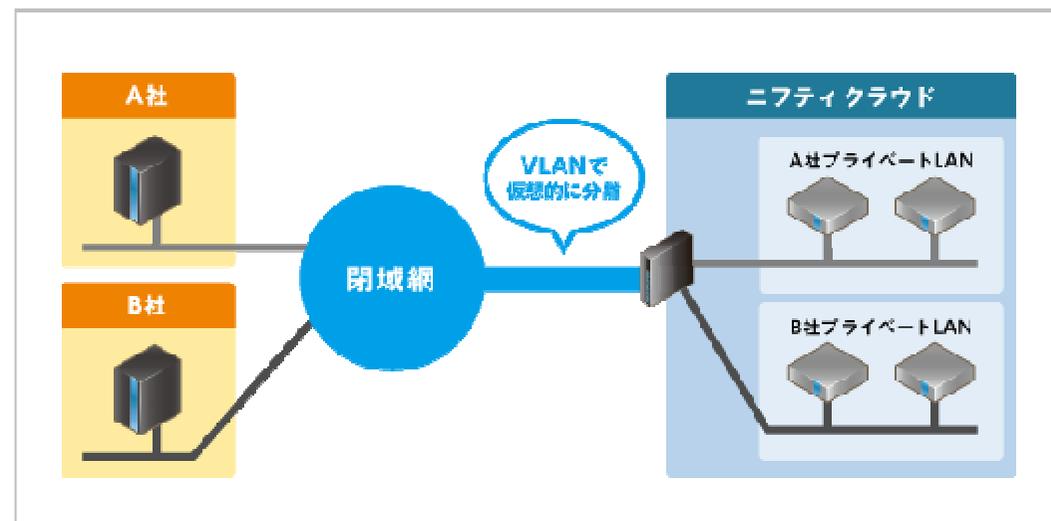
ニフティクラウドから回線事業者の閉域網へのプライベートな接続を提供するサービスです。ニフティクラウドと回線事業者の閉域網の物理接続を事前に行っているため、論理接続を構築するだけで接続が可能です。

■ 特長

- 閉域網と直結しているため、インターネットを経由せずにお客様拠点とのセキュアな通信が実現できます。
- 社内基幹システムのクラウド移行や、バックアップ・DR(災害復旧)環境としての利用など、ハイブリッドなシステムを構築するのに役立ちます。
- ネットワークサービス事業者との連携によりニフティクラウドと閉域網をあらかじめ接続しているため、回線工事が不要です。そのため、短納期、簡単かつ低コストでニフティクラウドとの接続が可能となります。

■ 接続先ネットワーク

プライベートアクセス for ARTERIA	ネットワーク	VECTANT クローズドIPネットワーク
	提供事業者	アルテリア・ネットワークス
プライベートアクセス for クラウドゲートウェイクロスコネク	ネットワーク	フレッツ・VPN ワイド フレッツ・VPN プライオ
	提供事業者	NTT東日本
プライベートアクセス for SINET	ネットワーク	学術情報ネットワーク(SINET5)
	提供事業者	国立情報学研究所(NII)
プライベートアクセス for Equinix Cloud Exchange™	ネットワーク	Equinix Cloud Exchange™
	提供事業者	エクイニクス・ジャパン
プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)	ネットワーク	富士通データセンターの共用ネットワーク
	提供事業者	富士通



※価格は全て税抜です。

■ プライベートアクセス for ARTERIA

アルテリア・ネットワークス株式会社（以下、アルテリア・ネットワークス）の「VECTANT クローズドIPネットワーク」との接続を提供するサービスです。

■ 仕様

通信速度	お客様にてお申し込みの「VECTANT セキュアクラウドアクセス共有型」の速度に準じます。
利用可能リージョン	east-1、east-2、east-3、east-4、west-1

■ 料金

	月額（税抜）
プライベートアクセス for ARTERIA	8,000円/プライベートLAN

- ※ 設定完了の3営業日後を利用開始日とし、利用開始日を含む月からご利用料金が発生いたします。日割り計算はいたしません。
- ※ 事前にプライベートLANをご作成ください。プライベートLANの料金は別途発生いたします。
- ※ 別途、お客様にて、アルテリア・ネットワークスの「VECTANT クローズドIPネットワーク」および「VECTANT セキュアクラウドアクセス セキュアクラウドアクセス共有型」へのお申し込みが必要です。利用料金は、アルテリア・ネットワークス株式会社からのご請求となります。

■ ご利用の流れ



1. プライベートアクセス お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解約については、ニフティクラウドWebページのフォームからお申し込みください。

2. 当社よりプライベートアクセス申込番号を通知

当社よりプライベートアクセス申込番号をご連絡いたします。

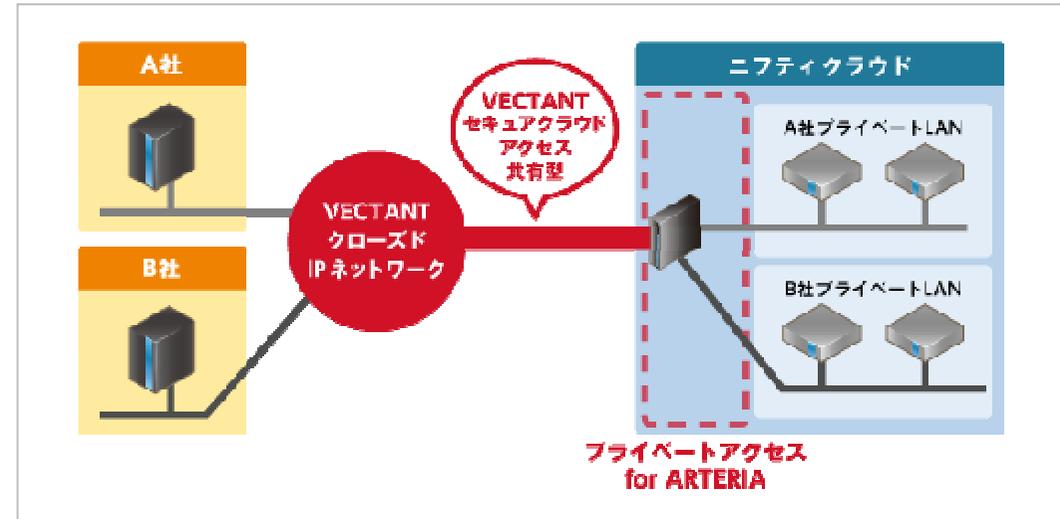
3. VECTANT セキュアクラウドアクセス共有型 お申し込み

「VECTANT セキュアクラウドアクセス共有型」にお申し込みください。お申し込み時に[2]で通知したプライベートアクセス申込番号が必要です。

4. 当社/アルテリア・ネットワークスより設定完了通知

当社/アルテリア・ネットワークスそれぞれより設定が完了したことをご連絡いたします。

5. ご利用開始



■ 注意事項

- リージョン/ゾーンごとの制限は、37～40ページをご確認ください。
- IP アドレスのバッティングを避けるために、プライベートアクセスと接続しているプライベートLANでは、ニフティクラウドのルーター機能のDHCP設定を「自動」にしないでください。
- プライベートアクセスの利用申込を行うと、プライベートアクセスで接続するプライベートLANは削除できなくなります。プライベートLANの削除が可能になるのは、プライベートアクセスの利用終了日の3営業日以降となります。
- プライベートアクセスでの通信がニフティクラウド環境に影響を与えていることが確認された場合、接続インターフェースを予告なく遮断いたします。
- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- 「VECTANT クローズドIPネットワーク」および「VECTANT セキュアクラウドアクセス共有型」のサービス概要・価格などについて詳しくは、アルテリア・ネットワークスにお問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

■ プライベートアクセス for クラウドゲートウェイ クロスコネクト

東日本電信電話株式会社(以下、NTT東日本)の「フレッツ・VPN ワイド」または「フレッツ・VPN プライオ」との接続を提供するサービスです。

■ 仕様

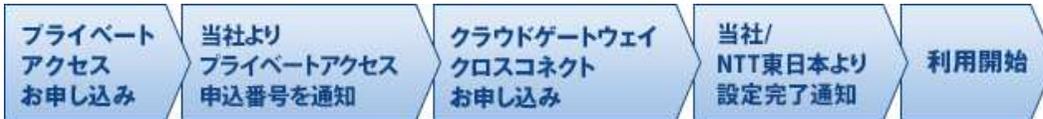
通信速度	お客様にてお申し込みの「クラウドゲートウェイ クロスコネクト」の速度に準じます。
利用可能ナレッジ	east-1、east-2、east-3、east-4、west-1

■ 料金

	月額(税抜)
プライベートアクセス for クラウドゲートウェイ クロスコネクト	8,000円/プライベートLAN

- ※ 設定完了の3営業日後を利用開始日とし、利用開始日を含む月からご利用料金が発生いたします。日割り計算はいたしません。
- ※ 事前にプライベートLANをご作成ください。プライベートLANの料金は別途発生いたします。
- ※ 別途、お客様にて、NTT東日本の「フレッツ・VPN ワイド」または「フレッツ・VPN プライオ」および「クラウドゲートウェイ クロスコネクト」へのお申し込みが必要です。利用料金は、NTT東日本からのご請求となります。

■ ご利用の流れ



1. プライベートアクセス お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解約については、ニフティクラウドWebページのフォームからお申し込みください。

2. 当社よりプライベートアクセス 申込番号を通知

当社よりプライベートアクセス 申込番号をご連絡いたします。

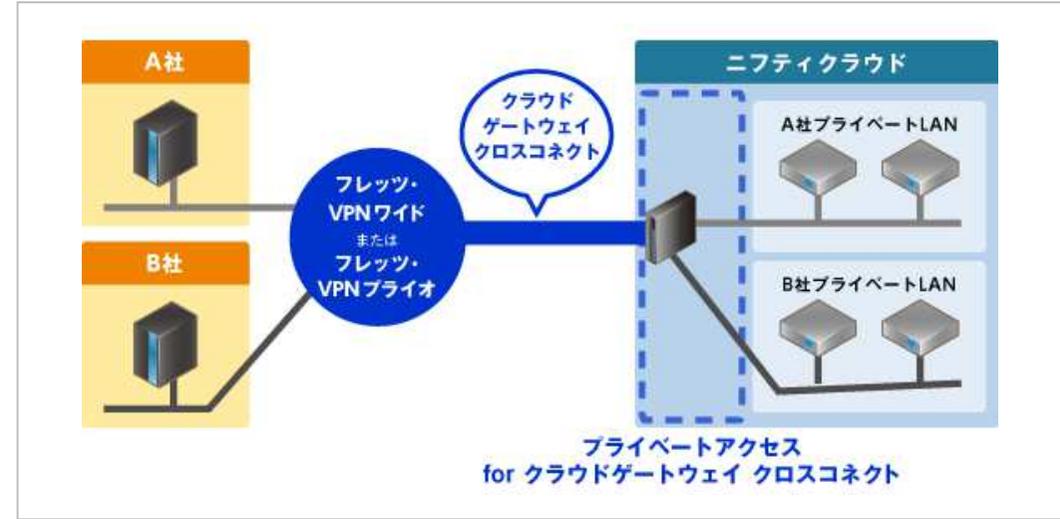
3. クラウドゲートウェイ クロスコネクト お申し込み

「クラウドゲートウェイ クロスコネクト」にお申し込みください。お申し込み時に[2]で通知したプライベートアクセス 申込番号が必要です。

4. 当社/NTT東日本より設定完了通知

当社/NTT東日本それぞれより設定が完了したことをご連絡いたします。

5. ご利用開始



■ 注意事項

- リージョン/ゾーンごとの制限は、37~40ページをご確認ください。
- IP アドレスのバッティングを避けるために、プライベートアクセスと接続しているプライベートLANでは、ニフティクラウドのルーター機能のDHCP設定を「自動」にしないでください。
- プライベートアクセスの利用申込を行うと、プライベートアクセスで接続するプライベートLANは削除できなくなります。プライベートLANの削除が可能になるのは、プライベートアクセスの利用終了日の3営業日以降となります。
- プライベートアクセスでの通信がニフティクラウド環境に影響を与えていることが確認された場合、接続インターフェースを予告なく遮断いたします。
- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- 「フレッツ・VPN ワイド」、「フレッツ・VPN プライオ」、「クラウドゲートウェイ クロスコネクト」のサービス概要、価格などについて詳しくは、NTT東日本にお問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

■ プライベートアクセス for SINET

国立情報学研究所(NII)が構築・運用している学術情報ネットワーク(SINET5)とのプライベートな接続を提供するサービスです。ニフティクラウドからSINET5までのアクセス回線(共用)もニフティクラウドが提供しますので、簡単にニフティクラウドとの接続が可能です。

■ 仕様

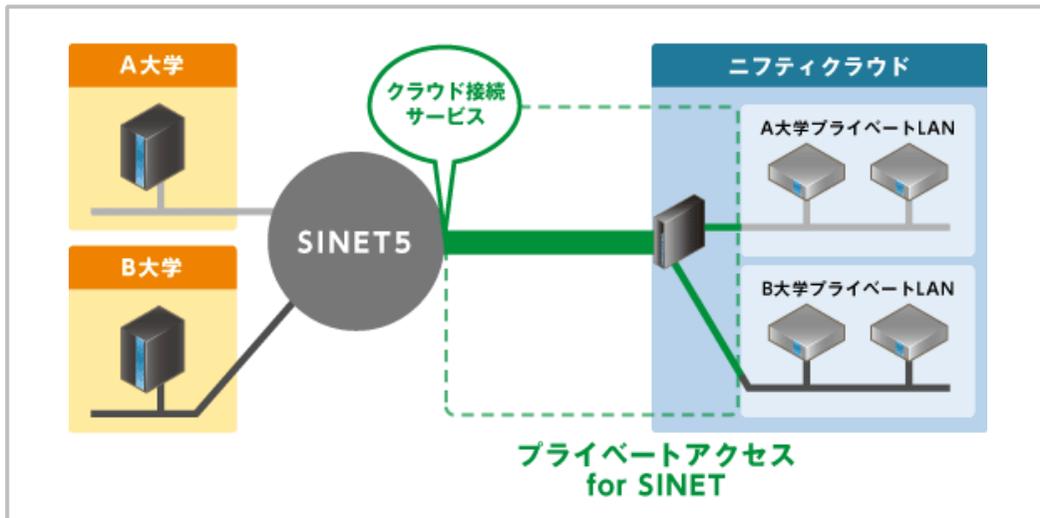
通信速度	IN/OUT: 1 Gbpsベストエフォート
接続レイヤー	L2
利用可能リージョン	east-1、east-2、east-3、east-4、west-1
SINET5ノード	東京1

■ 料金

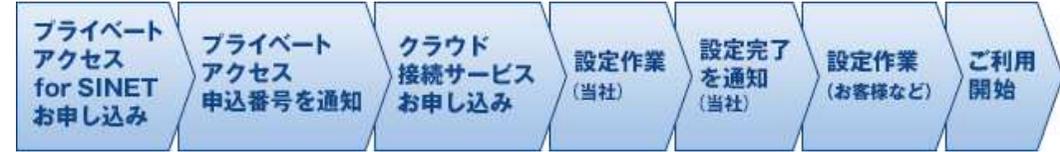
利用料金は、接続しているプライベートLAN単位で発生いたします。

	月額(税抜)
SINET接続サービス	10,000円/プライベートLAN

- ※ 設定完了の3営業日後を利用開始日とし、利用開始日を含む月からご利用料金が発生いたします。日割り計算はいたしません。
- ※ 設定解除完了日を利用終了日とし、利用終了日を含む月までご利用料金が発生いたします。日割り計算はいたしません。
- ※ 事前にプライベートLANのご契約が必要です。プライベートLANの料金は別途発生いたします。



■ ご利用の流れ



1. プライベートアクセス for SINETお申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解約については、ニフティクラウドWebページのフォームからお申し込みください。

2. プライベートアクセス申込番号を通知

プライベートアクセス申込番号などをお客様にご連絡いたします。

3. クラウド接続サービスお申し込み

国立情報学研究所に「クラウド接続サービス」をお申し込みください。なお、その際にはプライベートアクセス申込番号などが必要となります。

4. 各種設定作業を実施(当社)

当社にて設定作業を行います。

5. 設定完了を通知(当社)

ニフティクラウド側の設定が完了したことをお客様にご連絡いたします。

6. 各種設定作業を実施(お客様など)

お客様および国立情報学研究所にて、設定作業を行います。

7. ご利用開始

■ 注意事項

- ・ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- ・プライベートアクセス for SINETをご利用いただくには、お客様がSINET5に加入していることが前提となります。
- ・プライベートアクセス for SINETにおける対向側MACアドレスの学習数は、プライベートLAN1個あたり100個以下(目安)となるようにしてください。これを超える場合は事前にご相談ください。
- ・IPアドレスのバッティングを避けるために、プライベートアクセス for SINETと接続しているプライベートLANでは、ニフティクラウドのルーター機能のDHCP設定を「自動」にしないでください。
- ・お客様が運用するL2の冗長化プロトコルの制御範囲にニフティクラウドのネットワークを含めることは禁止いたします。
- ・プライベートアクセス for SINETの利用申込を行うと、プライベートアクセス for SINETで接続するプライベートLANは削除できなくなります。プライベートLANの削除が可能になるのは、プライベートアクセス for SINETの利用終了日の3営業日以降となりますのでご注意ください。
- ・プライベートアクセス for SINETでの通信がニフティクラウド環境に影響を与えていることが確認された場合、接続インターフェースを予告なく遮断いたします。
- ・SINET5との接続を確立する作業を行うために、お客様情報を国立情報学研究所に提供する場合があります。
- ・SINET5のサービス概要などの詳細につきましては、国立情報学研究所にお問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

■ プライベートアクセス for Equinix Cloud Exchange™

プライベートアクセス for Equinix Cloud Exchange™は、エクイニクス・ジャパン株式会社の提供する「Equinix Cloud Exchange™」とニフティクラウドを接続するサービスです。インターネットを経由せずにEquinix Cloud Exchange™網内を経由して、お客様拠点とセキュアかつハイパフォーマンスな通信が実現できます。ニフティクラウドからEquinix Cloud Exchange™ までのアクセス回線(共用)はニフティクラウドが提供しますので、お客様拠点がすでにEquinix Cloud Exchange™と接続をしていれば、回線工事不要で簡単にニフティクラウドと接続することが可能です。

■ 仕様

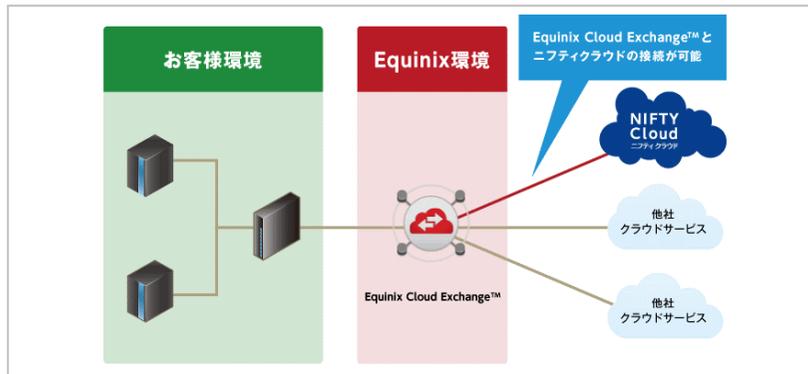
通信速度	IN/OUT: 200Mbps、500Mbps、1Gbps
接続レイヤー	L3(ルーターのご契約が別途必要となります)
利用可能なリージョン	east-2

■ 料金

利用料金は、Equinix Cloud Exchange™に接続しているネットワーク単位で発生いたします。

	月額費用
200Mbps	8,000円/ネットワーク/月
500Mbps	10,000円/ネットワーク/月
1Gbps	12,000円/ネットワーク/月

- ※ 設定完了の3営業日後を利用開始日とし、利用開始日を含む月からご利用料金が発生いたします。
- ※ 通信速度を変更した場合、設定完了の3営業日後を利用開始日とし、利用開始日を含む月からご利用料金が発生いたします。なお、ご利用料金は当月の最大プランが課金対象となります。
- ※ 設定解除完了日を利用終了日とし、利用終了日を含む月までご利用料金が発生いたします。
- ※ 月額料金の日割り計算はいたしません。
- ※ 上記の料金に加えて、Equinix Cloud Exchange™利用料金をエクイニクス・ジャパンにお支払いいただけます。
- ※ 上記の料金にサーバーの料金は含まれておりません。
- ※ 実際の月額費用につきましては、お電話にてお問い合わせください。



■ ご利用の流れ



1. ルーター、プライベートLANの作成

ニフティクラウドでEquinix Cloud Exchange™に接続するルーター、プライベートLANを作成してください。

2. プライベートアクセス for Equinix Cloud Exchange™のお申し込み

本サービスのお申し込み、解除については、ニフティクラウドWebページのフォームよりお申し込みください。お申し込み時には、プライベートLANのIDなどが必要となります。※@nifty IDとパスワードの入力が必要です。

3. プライベートアクセス申込番号を通知

プライベートアクセス申込番号などをお客様にご連絡いたします。

4. Equinix Cloud Exchange™のお申し込み

エクイニクス・ジャパンに「Equinix Cloud Exchange™」をお申し込みください。なお、お申し込み時に[3]で通知したプライベートアクセス申込番号が必要となります。

5. 各種設定作業を実施(当社/エクイニクス・ジャパン)

当社とエクイニクス・ジャパンにて、設定作業を行います。

6. 設定完了を通知(当社)

ニフティクラウド側の設定が完了したことをお客様にご連絡いたします。

7. ご利用開始

■ 注意事項

- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- Equinix Cloud Exchange™のサービス内容や料金などにつきましては、エクイニクス・ジャパン株式会社へお問い合わせください。
- 本サービスは、ニフティクラウドと他社クラウドサービスを直接接続するサービスではありません。
- 事前にEquinix Cloud Exchange™接続用のプライベートLANとルーターを作成してください。なお、作成したプライベートLANおよびルーターの料金は別途発生いたします。
- 接続予定のプライベートLANとルーターをすでに作成済みのお客様は作成済みのルーターをEquinix Cloud Exchange™接続用として、ご利用いただけます。その際にルーターのバージョンを最新の状態にしてください。
- 当社の責任範囲はBGPを終端するルーターとEquinix側接続ポート間の通信となります。
- 本サービスをご利用中のルーターのBGP設定を変更することはできません。お申し込み時のみ、当社で設定いたします。
- プライベートアクセスでの通信がニフティクラウド環境に影響を与えていることが確認された場合、接続インターフェースを予告なく遮断いたします。
- 仮想ルーターによる終端のため、物理サーバーの故障時にはHAIに伴う通信断が発生いたします。
- プロトコルにはBGPを使用し、IPv4アドレスの情報のみを交換するものとします。
- Equinix Cloud Exchange™のサービス基盤と接続用インターフェースが持つIPアドレスがBGPのrouter-idとなります。
- 本サービスと接続するルーターは、サービスの解約までは削除しないでください。
- 本サービスと接続するプライベートLANの削除は、サービスの解約と同時にできません。

※価格は全て税抜です。

■ プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)

本サービスは、富士通データセンターを現在ご利用中のお客様向けのサービスとなります。

プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)は、富士通株式会社のデータセンターの共用ネットワーク※とニフティクラウドのプライベートな接続を提供するサービスです。ニフティクラウドから富士通データセンターの共用ネットワークまでのアクセス回線をニフティクラウドが提供しますので、お客様環境が富士通データセンターの共用ネットワークに接続されていれば、回線工事不要で簡単に接続することが可能です。

※接続可能なデータセンターは、館林データセンター、横浜データセンター、横浜港北データセンターとなります。サービス概要や価格などの詳細につきましては、富士通エフ・アイ・ピー株式会社にお問い合わせください。

■ 仕様

通信速度	IN/OUT: 1Gbps(ベストエフォート)
接続レイヤー	L2
利用可能なリージョン	east-4

■ 料金

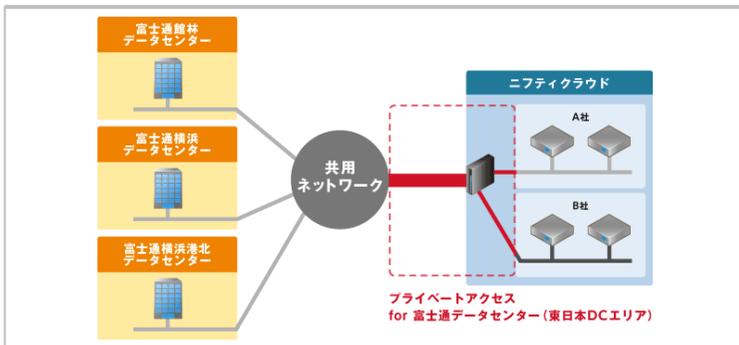
利用料金は、富士通データセンターの共用ネットワークに接続しているプライベートLAN単位で発生します。

	月額費用
プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)	10,000円/プライベートLAN/月

※ 設定完了の3営業日後を利用開始日とし、利用開始日を含む月からご利用料金が発生いたします。日割り計算はいたしません。

※ 設定解除完了日を利用終了日とし、利用終了日を含む月までご利用料金が発生いたします。日割り計算はいたしません。

※ 事前にプライベートLANのご契約が必要です。プライベートLANの料金は別途発生いたします。



■ ご利用の流れ



本サービスのご利用には、富士通エフ・アイ・ピー株式会社(以下、富士通エフ・アイ・ピー)のお客様フロントSE(以下、FIP顧客担当SE)がいることが前提となります。

1. 富士通エフ・アイ・ピーに利用可否を確認
2. プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)のお申し込み
3. プライベートアクセス申込番号を通知
4. 接続申請書の作成
5. 各種設定作業を実施
6. 設定完了を通知
7. ご利用開始

■ 注意事項

- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)のご利用には、FIP顧客担当SEがいることが前提となります。また、お申し込み前に富士通データセンターの共用ネットワークの詳細については必ずFIP顧客担当SEにご確認ください。
- ニフティクラウドの責任範囲は、プライベートLANから富士通データセンターの共用ネットワークに接続するケーブルまでとなります。
- プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)は、ニフティクラウドと富士通データセンター内のお客様環境を直接接続するサービスではございません。
- プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)における対向側MACアドレスの学習数は、プライベートLAN1個あたり100個以下(目安)となるようにしてください。これを超えた場合は、お客様およびFIP顧客担当SEに通知を行いますので、是正をお願いいたします。
- プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)での通信が富士通データセンターの共用ネットワーク、およびニフティクラウド環境いずれかに影響を与えていることが確認された場合、接続インターフェースを予告なく縮退もしくは遮断いたします。
- プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)の利用申込を行うと、プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)で接続するプライベートLANは削除できなくなります。プライベートLANの削除が可能になるのは、プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)の利用終了日の3営業日以降となりますのでご注意ください。
- 1つのプライベートLANに対して、プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)を複数接続することはできません。
- プライベートアクセス for 富士通データセンター(東日本DCエリア)は、対象データセンターのハウジング/ホスティングとニフティクラウドが通信するためのサービスです。いかなる経路でもニフティクラウド上のプライベートLAN同士を通信するために利用することはできません。
- 富士通データセンターの共用ネットワークとの接続を確立する作業を行うために、お客様情報を富士通エフ・アイ・ピーに提供する場合があります。
- 富士通データセンターの共用ネットワーク、および各データセンターのサービス概要、価格につきましては、富士通エフ・アイ・ピーにお問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

■ ゾーンコネクト

ゾーンコネクトは、east-1リージョン内の異なるゾーン間のプライベートLAN同士を接続することができるサービスです。ゾーンコネクトを利用することにより、複数のゾーンを利用したシステムを簡単に構築することができます。

■ 特長

【複数ゾーン利用による可用性の高い構成を構築】

ゾーン間で同一のIP帯によるプライベート通信が可能となり、複数ゾーンによる耐障害性の高い構成を構築することができます。

【特定ゾーンのみで提供されている機能と簡単に連携】

ローカルディスク(フラッシュ)やType-e、専有サーバーなど、特定ゾーンのみで提供されている機能と簡単に連携できます。

【異なる@nifty ID同士での連携も可能】

@nifty ID間のプライベートLANも接続可能となり、より柔軟な構成を構築することができます。

■ 仕様

通信速度	1Gbps
------	-------

※上記の通信速度は、ベストエフォートとなります。

■ 料金

	月額(税抜)
ゾーンコネクト	10,000円/プライベートLAN

※ゾーンコネクトで接続するプライベートLAN数に応じて、月額料金が発生いたします。

※利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。

※解除月の月額料金は全額発生いたします。なお、解除については、お客様からの申請が必要となります。解除の手続きは申請から約5営業日で完了し、「解除完了通知」を当社よりメールにてお送りした時点で完了となります。解除完了通知のメールをお送りした月を解除月といたします。

■ ご利用の流れ



1. プライベートLANの作成

ゾーンコネクトをご利用いただくためには、プライベートLANが必要となります。お客様にて、ゾーンコネクトで接続するプライベートLANを作成してください。

2. お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、ニフティクラウドWebページのフォームよりお申し込みください。

※@nifty IDとパスワードの入力が必要です。

※お申し込み時にログインされた@nifty IDでのご登録となります。

※お申し込み時には、専有プライベートIDの情報などが必要となります。

3. 環境設定(当社)

当社にて、設定作業を行います。設定作業には、原則5営業日程度かかります。

4. 設定完了通知(当社)

設定完了後、当社より設定が完了した旨をお客様へ通知いたします。

5. ご利用開始

■ 注意事項

- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- 同じIPアドレス帯のプライベートLANに作成されたルーターは、ルーターのIPアドレスが同じになっている可能性があります。ゾーンコネクトはL2接続となりますのでご注意ください。
- ゾーンコネクトをご利用いただくためには、プライベートLANの契約が必要となります。
- 1つのプライベートLANは、1つのゾーンコネクトのみに接続することが可能です。
- ゾーンコネクトの最大契約数は、プライベートLANの作成上限数と同様となります。
- 接続対象のプライベートLANのIPアドレス帯は、同一となるように設定する必要があります。
- ゾーンコネクトにより、ゾーン間のプライベートLAN同士を接続するためには、ファイアウォールのルールにおいて、プライベートLANセグメントを許可する必要があります。設定方法の詳細につきましては、お申し込み時にお送りするメールにてご案内いたします。
- 設備メンテナンス時などに通信断が発生いたします。通信断が発生するメンテナンスを実施する際には、事前に告知いたします。

※価格は全て税抜です。

■ VPNゲートウェイ

ニフティクラウド上の自社環境にセキュアに接続可能な、インターネットVPNサービスです。ニフティクラウドをお客様の社内ネットワークの延長線上にあるシステムとしてご利用いただけます。

■ 特長

- レイヤー2 (L2) 接続に対応。L3接続も選択可能です。
- コントロールパネルより、簡単にお客様ご自身で設定可能です。
- 複数拠点 (最大50拠点) でのご利用が可能です。
※ルーター機能との組み合わせにより、最大250拠点までご利用いただけます

■ 仕様

1つのプライベートLANに1つのVPNゲートウェイを設定可能です。
プライベートLANを複数ご利用の場合、それぞれに対してVPNゲートウェイを設定可能です。

VPNゲートウェイ

作成上限数		5個/ゾーン
接続可能なVPNコネクション数(※)	vpngw.small	1拠点/VPNゲートウェイ
	vpngw.medium	10拠点/VPNゲートウェイ
	vpngw.large	50拠点/VPNゲートウェイ
ルート数(※)	vpngw.small	10ルート/ルートテーブル
	vpngw.medium	30ルート/ルートテーブル
	vpngw.large	80ルート/ルートテーブル

※上記上限値を超える利用は、動作保証外となります。

VPNコネクション

VPNコネクションとは、拠点とVPNゲートウェイの接続設定です。
VPNゲートウェイの接続方式は下記の通りとなります。

プロトコル	IKEv1 (Mainモード)、IKEv2	
接続先指定	IPアドレス、ドメイン	
IKEプロポーザル	DHグループ 2(modp1024)	
PFS (Perfect Forward Secrecy)	有効	
IKEライフタイム	28800秒	
ESPライフタイム	3600秒	
DPD (Dead Peer Detection)		有効
	interval	15秒
	timeout	90秒

L2TPv3/IPsec (L2接続) 時の接続上限数は下記の通りとなります。

対向側MACアドレス数	20MAC/VPNゲートウェイ
-------------	-----------------

※最大300MAC/VPNゲートウェイまで変更可能です。

■ 拠点側ルーター設定代行

VPNゲートウェイの拠点側ルーター設定を代行いただけるパートナー様ご紹介しております。
詳しくはWebページをご覧ください。

■ 接続確認済み機器またはOS

メーカー	機器/サービス OS	L3VPN接続 IPsec		L3VPN接続 IPsec VTI		L2VPN接続 Managed L2TPv3/IPsec		L2VPN接続 Unmanaged L2TPv3/IPsec	
		IKEv1	IKEv2	IKEv1	IKEv2	IKEv1	IKEv2	IKEv1	IKEv2
IKEバージョン									
オープンソース	VyOS 1.1以上	○	○	○	○	×	×	○	○
Juniper	SSGシリーズ ScreenOS 6.2以上	○	○	○	○	×	×	×	×
Cisco	IOS 15.1以上	○	○	○	○	○	○	○	○
YAMAHA	RTシリーズ Rev.10.01.53以上	○	○	○	○	○	○	×	×
富士通	Si-R brinシリーズ v2.04以上	○	×	○	×	×	×	×	×
	Si-R Gシリーズ v2.11以上	○	○	○	×	×	×	×	×
NEC	IXシリーズ Ver.8.9.17以上	○	○	○	○	×	×	×	×
アライドテレシス	AR4050S/AR3050S/ AR2050V	○	×	×	×	×	×	×	×
ニフティクラウド	VPNゲートウェイ リージョン・ゾーン間接続	○	○	○	○	×	×	○	○

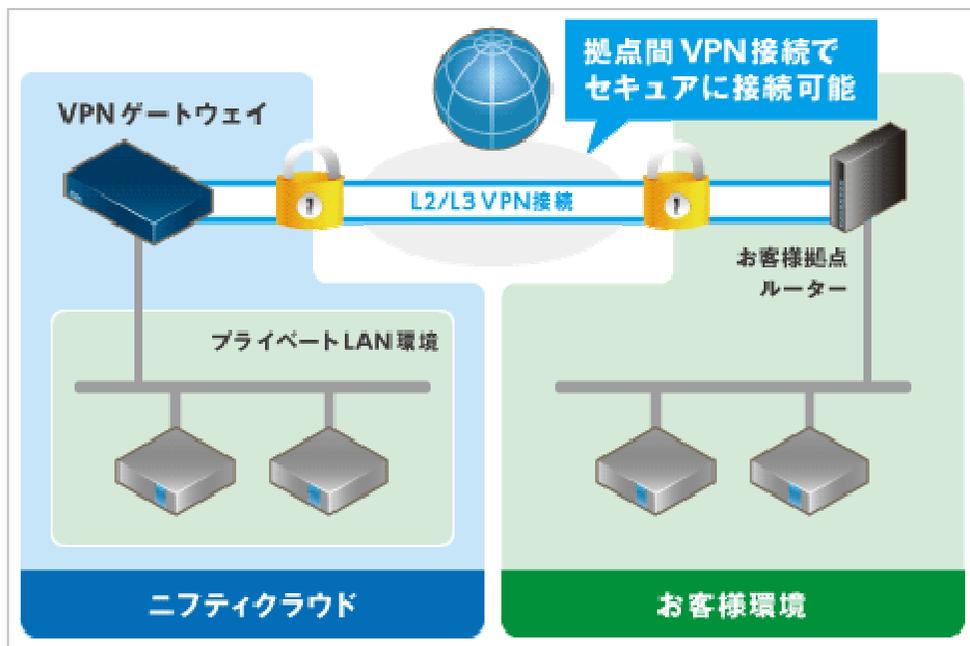
※価格は全て税抜です。

■ VPNゲートウェイ

■ 料金

	月額(税抜)	従量(税抜)
vpngw.small	12,000円/月	20円/時
vpngw.medium	19,000円/月	32円/時
vpngw.large	33,000円/月	55円/時

※ 別途、プライベートLAN利用料金が必要です。



■ 注意事項

- 同じIPアドレス帯のプライベートLANに作成されたルーターは、ルーターのIPアドレスが同じになっている可能性があります。VPNゲートウェイでL2接続する場合はご注意ください。
- ルーターの設定は、ゾーンを選択して作成します。
- リージョン/ゾーンごとの制限については37～40ページをご確認ください。
- インターネット回線および拠点側ルーターは、お客様側で手配が必要です。
- スペックを変更する場合は再起動および通信断が発生します。
- VPNゲートウェイを利用したVPN通信は、ネットワーク転送量の対象となります。同一IDのリージョン間通信についても、ネットワーク転送量の対象となります。
- VPN接続時のネットワーク速度は、共用のベストエフォートとなります。
- 動的IP利用時、IKEのIDとしては、ローカル側IPをご指定ください。
- VPNコネクションをルーティング対象にするには接続方式でIPsec VTIを選択してください。
- 接続先指定でドメインを指定した場合、IPアドレス変更時の再接続にはドメインの更新頻度によって接続に時間がかかる場合があります。
- アップグレードは再起動および通信断が発生します。
- アップグレード前のバックアップは3日間保持されます。3日経過後はロールバックできません。
- アップグレード前のバックアップが保持されている間は、VPNゲートウェイに対して設定変更ができません。設定変更するにはアップグレード前のバックアップの削除が必要です。
- VPNゲートウェイとルーターのアップグレードによる修正点・変更点については、ニフティクラウドのWebページをご確認ください。
- 掲載の情報はVPNゲートウェイの最新バージョンの仕様です。
- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。

※価格は全て税抜です。

■ インターネットVPN (H/W)

インターネットVPN(H/W)は、機器設置型(ハードウェアタイプ)のVPNサービスです。お客様の社内環境とニフティクラウドをインターネットVPNとプライベートLANによりセキュアに接続します。本サービスにより、ニフティクラウドをお客様の社内ネットワークの延長線上にあるシステムとしてご利用いただけます。

■ 特長

ニフティクラウドのセキュアな利用のための、VPN接続環境をご提供します。

動作実績のあるハードウェアによって安定した稼働を実現できるため、基幹システムや社内業務システムなどに適しています。

※お客様環境に設置する機器については、すでにお持ちの機器にVPN接続の設定をすることでご利用が可能です。機器をお持ちでない場合には、ヒアリング時にお伝えいただくことで利用機器のご紹介をさせていただきます。

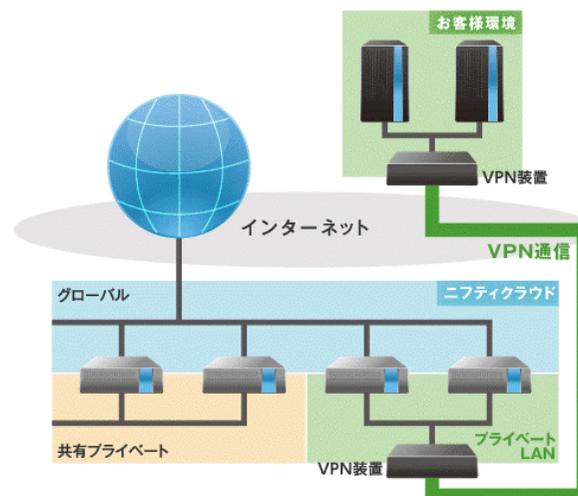
■ 仕様(接続確認済み機器)

メーカー	製品名
富士通	Si-RG100 / Si-R180B / Si-R80brin
Cisco	ISR 881 / ISR2921 / ISR3925
YAMAHA	RT107e

■ 仕様(お客様にて利用実績がある機器)

メーカー	製品名
富士通	Si-R240B/Si-RG200
Cisco	892J / ASA5515 / 891FJ
YAMAHA	RTX-810 / RTX-1000 / RTX-1100 / RTX-1200 / RTX-150
Juniper	SSG-140 / SSG520M
fortinet	fortigate60B / fortigate200A
OMRON	MR504DV
DELL	SonicWALL TZ210

※製品名はお客様からの申請に基づくものです。
※動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。



■ 料金

料金	初期費 : 45,000円 月額 : 25,000円/月 (開通月は無料)
----	--

※事前にプライベートLANへのお申し込みが必要です。
※VPN通信帯域はベストエフォートで30Mbpsを上限とします。30Mbps以上を希望される場合は、別途ご相談ください。
※接続拠点ごとに初期費用・月額費用が発生します。

■ 注意事項

- インターネット回線はお客様でご用意ください。また、お客様の拠点WAN側IPは固定IPでのみ対応します。
- リモートアクセスVPN機能は提供しておりません。LAN間接続VPN機能となります。
- ご利用可能なプロトコルは、IPプロトコルのみとなります。
- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- ニフティクラウドサービスをお申し込みになられた時期によっては準備期間が必要な場合があります。
- お客様環境内のネットワーク装置で設定変更(ルーティング設定など)が必要な場合は、お客様にて変更いただく必要があります。
- インターネットVPN(H/W)はゾーンごとの設定となります。作成時にゾーンを選択してください。
- 本サービスと接続しているプライベートLANは、本サービスを利用中は削除できません。

※価格は全て税抜です。

■ シンプルVPN(レイヤー2VPN)

簡単接続を特長としたVPNサービスです。サービスアダプター(当社が提供するVPN装置)を設置したお客様拠点同士や、ニフティクラウドのサーバーをセキュアに接続できます。

■ 特長

【簡単なVPN接続】

VPN専用機器(サービスアダプター)が付属するエントリーVPNサービスです。機器は自動設定され、簡単にVPNを構築することができます。

【自由自在な活用が可能】

ニフティクラウドサーバーへ接続する構成をはじめ、複数の拠点同士を接続する構成、外部から拠点へのリモートアクセス構成などが可能です。

【低コスト】

当社のクラウド基盤を利用することにより、低価格を実現しています。

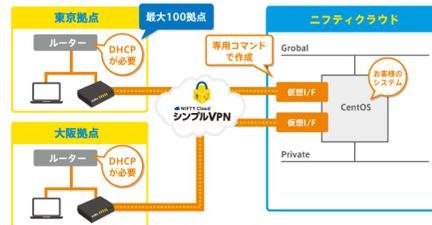
【プロトコルフリー】

レイヤー2(データリンク層)VPNのため、マルチプロトコルでさまざまな通信にご利用いただけます。Windowsファイル共有やブロードキャストの疎通も可能です。

■ 機能・活用例

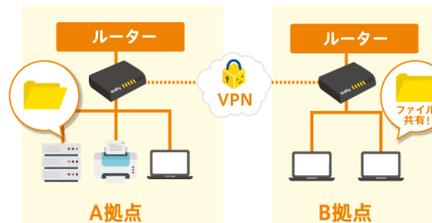
<クラウド接続サービス>

ニフティクラウドサーバーへのセキュアなアクセス経路としてVPNを構築できます。シンプルVPNなら、オンプレミス環境への機器導入の負担やコストを大幅に抑えることができ、将来拠点数を増やす予定がある場合にも安心です。機密情報を通信するシステムの利用経路やメンテナンス回線に適しています。



<拠点間接続サービス>

まるで1つのオフィスにいるかのように、すべての拠点で「ファイル」「ネットワーク機器」「アプリケーション」を共有できます。シンプルVPNでは、利用できるプロトコルに制限がないため今お使いの資産をすべてそのままほかのオフィスから利用できます。日常的なファイル共有など、常時接続する使い方に適しています。
※通信速度はご利用のインターネット回線などにより異なります。
※ご利用のアプリケーションの仕様により動作しない場合があります。



■ 機能・活用例

<リモート接続サービス>

自宅や外出先にいながらにして、オフィスのPCやサーバー、アプリケーションにアクセスし、社内と同じ環境で仕事することができます。社外から仕事環境へのアクセスや、ロケーションフリーのメンテナンス用途など、利用するときだけ接続する使い方に適しています。



<デバイス管理サービス>

サービスアダプターの設置されたお客様ネットワークへ機器探査(SSDPプロトコル)を行います。ルーターやPCなどのUPnP対応機器を自動的に見つけることができます。

■ 仕様

スタンダードプラン

拠点間接続をご利用の場合、推奨します。
専門スタッフが訪問し、設置完了まで対応する安心プランです。事前にご訪問日時の調整連絡をさせていただきます。

対応内容
<ul style="list-style-type: none"> 訪問・開梱・設置 社内LAN設定(IPアドレス調整・ポート開放)※ 疎通確認

※拠点間接続の場合は、IPアドレスの調整が必要になる場合があります。

訪問設置なしプラン

リモート接続のみの場合、おすすめです。
お客様にて設置や社内LAN設定を行うプランです。

※価格は全て税抜です。

■ シンプルVPN(レイヤー2VPN)

■ 制限事項

接続可能なクラウドサーバー要件

適用OS	クラウド接続サービス	Cent OS 6.6 64bit Plain (推奨) Cent OS 6.2 64bit Plain
	リモート接続サービス	Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 R2 RDS Ubuntu 16.04 64bit Plain Red Hat Enterprise Linux 6.7 64bit
メモリ	512MB以上	
IPアドレス	グローバル側のNICが必須	

※リージョン、ゾーン、サーバータイプに制限はありません。

接続可能なクラウドサーバー通信要件

ニフティクラウドのファイアウォール、サーバーのiptables設定などで以下の通信を許可する必要があります。

プロトコル	ポート	IN/OUT
UDP	500	IN
UDP	4500	IN

ご利用条件

詳しいご利用条件については、Webページをご覧ください。

■ 料金

シンプルVPN基本料金

		初期費(税抜)	月額(税抜)
シンプルVPN基本料金 (サービスアダプター)	訪問なしプラン	16,000円/台	2,000円/台/月
	スタンダードプラン	38,000円/台	

※サービスアダプターは、1拠点につき1台必要です。

各機能利用料金

	都度料金(税抜)	月額(税抜)
クラウド接続サービス	5,000円/件(※1)	無料
拠点間接続サービス	5,000円/件(※1)	無料
リモート接続サービス	無料	1,000円/リモート接続アカウント/月(※2)
デバイス管理サービス		無料

※1 設定依頼時に作業手数料として料金が発生します。設定依頼1件につき、5接続点まで設定可能です。

※2 リモート接続は、コントロールパネルより発行されるリモート接続アカウントごとに料金が発生します。
なお、ニフティクラウドサーバーをリモート接続する場合も同様となります。

■ ご利用の流れ



シンプルVPNのお申し込みは、@nifty ID取得しニフティクラウドにお申し込み後、ニフティクラウドのWebページよりお申し込みください。

■ 注意事項

- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。

※価格は全て税抜です。

機能詳細

SSL証明書

■ SSL証明書

サイバートラスト株式会社、日本ジオトラスト株式会社のSSL証明書の作成／管理を、コントロールパネルやAPIから行えるようになります。

■ 特長

【面倒な申請も、ニフティクラウドのコントロールパネルから可能】

申請が面倒なSSL証明書も、ニフティクラウドのコントロールパネルから申請可能。SSL証明書作成の負担を軽減することができます。

【1日単位での課金、サーバー台数無制限プランをご用意】

1日単位での課金や、サーバー台数無制限のプランをご用意していますので、お客様のサービスに合わせたSSL証明書をご利用いただけます。

【他経路にて申請したSSL証明書も管理可能】

もちろん、ニフティクラウド以外から申し込んだSSL証明書も管理可能です。

【ワイルドカード証明書でさらにコストを最小化】

同一のドメイン配下の複数の異なるサブドメインのWebサーバに対して、1つの@nifty IDでSSLサーバ証明書を導入いただけます。サーバーを冗長化構成しているような場合やSSLアクセラレーターを利用している場合にも、必要な証明書は1つだけで良いため、コストを抑えたサービス運営が可能です。

■ 仕様

証明書の発行元	サイバートラスト株式会社	日本ジオトラスト株式会社	日本ジオトラスト株式会社 クイックSSL プレミアムワイルドカード
証明書の有効年数	6か月、1年、2年	1年	1年
鍵長	2048bit		
署名アルゴリズム	SHA-2		
証明書のダウンロード	秘密鍵、中間証明書、SSL証明書		
証明書の操作	更新、削除、メモ編集		
SSLアクセラレーターへの適用	適用可		
確認手続 (各社からの連絡手段)	電話	メール	メール

▼サイバートラスト株式会社を利用した場合

- SSL証明書はサイバートラスト株式会社より発行されます。
- SSL証明書の発行申請・更新手続後、サイバートラスト株式会社より、SSL証明書 申請法人情報に登録いただいている「責任者」様宛にお電話にてご連絡があります。
- SSL証明書の数量で無制限を選択すると、インストールできるサーバー台数に制限がなくなります。
- 有効年数を過ぎた証明書については、有効期間完了7日後に自動的に削除されます。

▼日本ジオトラスト株式会社を利用した場合

- SSL証明書は日本ジオトラスト株式会社より発行されます。
- 日本ジオトラスト株式会社のSSL証明書の有効期限は1年ですが、ご利用料金は作成してから削除するまでの日額で計算されます。
- SSL証明書の発行申請・更新手続後、日本ジオトラスト株式会社よりお客様のメールアドレス宛に確認のメールが入ります。
- SSL証明書の数量は無制限のみとなります。無制限を選択すると、インストールできるサーバー台数に制限がなくなります。
- ワイルドカード証明書は携帯電話からのアクセスには対応していません。スマートフォンには対応しております。
- 詳しくは日本ジオトラスト社のページをご確認ください。

▼メンテナンスについて

定期メンテナンス中はSSL証明書発行に関するサービスはご利用いただけません。

サイバートラスト株式会社	毎月第3水曜日 9:00～13:00
日本ジオトラスト株式会社	毎月隔週日曜日 12:00～17:00(※)

※ 詳しい日程については、日本ジオトラスト社のページをご確認ください。

※ SSL証明書のメンテナンス告知につきましては、毎月10日ごろに翌月の予定をコントロールパネル内のお知らせ欄に掲載し、日程の追加や変更があった場合は適宜更新いたします。

■ 料金

サイバートラスト株式会社		
有効期間	インストール可能なサーバー数	都度料金
6か月	1台	50,000円/台
	無制限	100,000円
1年	1台	75,000円/台
	無制限	150,000円
2年	1台	138,000円/台
	無制限	276,000円

日本ジオトラスト株式会社		
有効期間	インストール可能なサーバー数	都度料金
1年	無制限	100円/日

日本ジオトラスト株式会社 クイックSSL プレミアム ワイルドカード		
有効期間	インストール可能なサーバー数	都度料金
1年	無制限	400円/日

※ 初回発行時に申請法人情報の登録が必要になります。

※ 申請法人情報は一度登録すると、次回のSSL証明書作成からは登録の必要はありません。

※ 2014年12月16日以前に発行されたSSL証明書は、SHA-1を用いたSSL証明書です。

※ 2016年3月31日にて、ラピッドSSLワイルドカードの販売は終了いたしました。ご利用中のラピッドSSLワイルドカード証明書は有効期間を迎えるまでは、通常通りご利用いただけます。

※価格は全て税抜です。

■ パターン認証

コントロールパネルへのログインの際、通常の@nifty ID認証に加えて、数字の位置をパスワードとして用いるパターン認証を追加します。二要素の認証により、セキュリティ強化を実現できます。

■ 特長

【なりすましによる被害の防止】

コントロールパネルへログインするための認証を二重にすることで、なりすましアカウントによりリソースの停止や削除、高額なサーバを作成されてしまうなどの被害防止につながります。

【推測されにくいパスワードで安全性を高めます】

毎回異なる乱数表が表示されますので、もし入力する数字を誰かに読まれてしまっても、それだけではパスワードは推測されにくく安全と言えます。また、毎回異なる数字を入力するため、キーロガーなどが仕掛けられている端末からアクセスしたときでも、パスワードを盗まれる可能性は少なくなります。

■ 仕様

パスワード文字長	認証画面では、8文字～32文字のパスワードを、あらかじめ設定した入力規則(パターン)の通りに入力する必要があります。
パスワード有効期間	パスワードはログインする度に変わる、ワンタイムパスワードです。
認証失敗可能回数	パスワードを5回連続で間違えると、アカウントがロックされます。 (ロック時間は60分)

▼パスワードの入力について

- パスワードの入力に失敗すると、「パスワードが間違っています。あとn回リトライできます。」と表示されます。
- コントロールパネルにログインできない状態でも、ニフティクラウドAPIによるニフティクラウドの操作は可能です。
- 認証に成功すると、失敗した回数はクリアされます。

▼コントロールパネルのロックについて

- ロック状態の画面では、解除されるまでの時間が分刻みで表示されます。
- 60分経過後にロックが解除されますが、解除後の認証回数は1回のみとなります
(1回失敗すると、再度ロック状態となります。認証に成功すれば、認証に失敗した回数はクリアされます。)

▼パスワード変更について

- パスワード変更時に「現在のパスワード」を確認しますが、何度間違えてもロック状態にはなりません。ただし、パスワード変更時「現在のパスワード」の入力を4回以上失敗し、かつパスワードの変更をキャンセルした場合、認証の失敗可能回数は1回となりますのでご注意ください。

▼パターンの選択について

- 同じ場所を繰り返し選択するパターンは設定できません。
- その時点で設定しているパターンと前回使用していたパターンには変更できません。
- 解除後に再度申し込みを行った場合は、前回設定したパターンも設定可能です。



■ 料金

料金	3,800円/月
----	----------

■ 注意事項

- マルチアカウントで作成したアカウントでパターン認証をご利用いただく場合は、別途お申し込みが必要です。
※有料

※価格は全て税抜です。

サーバー向けクラウド型セキュリティ(Trend Micro Deep Security as a Service)

■ サーバー向けクラウド型セキュリティ(Trend Micro Deep Security as a Service)

ニフティクラウド上のサーバーを、トレンドマイクロ社がクラウド上で提供する管理サーバーから集中管理することにより、管理サーバー構築の工数を削減し、迅速に安全性の高いシステムを構築・運用することが可能になります。 ※Trend Micro Deep Security as a Service (以下 DSaaS)

■ 特長

【管理サーバー構築不要】

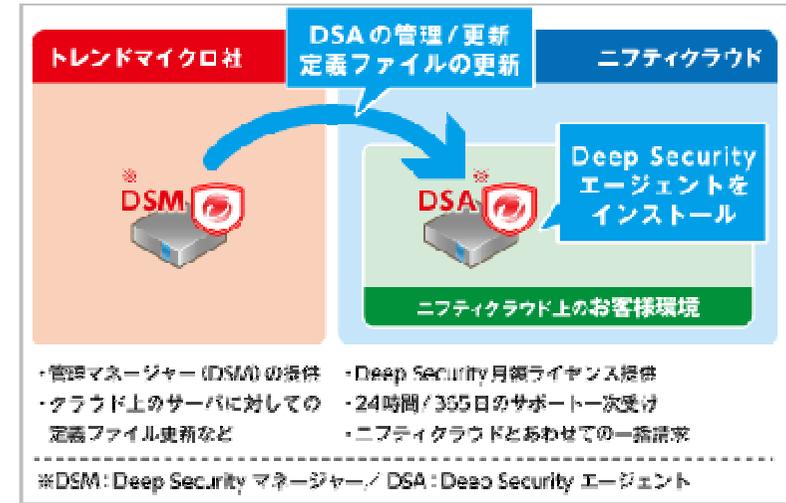
トレンドマイクロ社がクラウド上で提供する管理サーバーから集中管理するため、管理サーバー構築の必要がなく、迅速に手軽に利用開始することができます。

【サーバー増減の考慮が不要】

従来のセキュリティ対策では、サーバーが増えた場合、管理者が都度手動で設定する必要がありました。サーバー向けクラウド型セキュリティ(DSaaS)は、インストールスクリプトを利用することで、サーバーが増えた場合にも、自動的にセキュリティエージェントをインストールし、自動で適切なセキュリティ設定を行うことができます。

【複数のセキュリティ機能を統合】

サーバーセキュリティに必要な複数の機能を実装しているため、セキュリティコストの最適化と複数のセキュリティ機能の統合運用が可能になります。



■ 仕様

ウイルス対策 (Webレピュテーション機能付)	サーバーにウイルスが感染することを防止します。 ウイルスがサーバに侵入しようとした時に検出する「リアルタイム検索」や、毎週/毎日など事前に設定した時間に検索を行う「スケジュール検索」によりサーバーをウイルス感染から保護します。
Webアプリケーション保護	SQLインジェクション、クロスサイトスクリプティング(XSS)などからシステムを守ります。
ファイアウォール	ホストベースでのネットワークアイソレーションを実現します。 IPアドレス・MACアドレス・ポートのフィルタリングをサーバーごとに細かく設定できます。ネットワークごとのポリシー作成も可能です。 あらかじめ用意された共通テンプレート(Webサーバー用、DNSサーバー用など)を利用してスピーディに設定することができますので、攻撃を受ける機会を軽減します。

ファイルやレジストリなどの変更監視	あらかじめ指定したファイルやレジストリ、ファイル権限、ポートなどを監視し、変更があった場合に管理者に通知する機能です。 例えば、ファイルのサイズを監視することで、不正な侵入者がアクセスログを隠ぺいするためにログの一部を削除するなどの行を行った際に、すぐに管理者にアラートを上げます。
セキュリティログ監視	Windowsのイベントログやアプリケーションのログを監視し、あらかじめ決められた閾値を超えた場合に管理者にアラートを上げることができます。 例えば、Windowsイベントログに短い間に複数のログイン失敗のイベントが上がった場合などに、管理者に直ちに知らせることができます。

サーバー向けクラウド型セキュリティ(Trend Micro Deep Security as a Service)

■ サーバー向けクラウド型セキュリティ(Trend Micro Deep Security as a Service)

■ 料金

	月額(税抜)
サーバー向けクラウド型セキュリティ(DSaaS)ライセンス	20,000円/台/月

※サーバー1台ごとに1ライセンスのお申し込みが必要です。

※前月21日から当月20日までの1カ月単位とし、ライセンス数に増減があった場合は、月内の最大申込数分の月額料金が発生いたします。

※ご利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。

■ 注意事項

- 本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。
- DSAのシステム要件は、トレンドマイクロ社の「Trend Micro Deep Security as a Service システム要件」ページをご覧ください。
- トレンドマイクロ社の「Trend Micro Deep Security as a Service の使用通信ポート」ページを参考に、DSAをインストールしたサーバーから、DSMにアクセスできることをご確認ください。
プロキシサーバを経由する場合などの設定については、トレンドマイクロ社のオンラインヘルプをご覧ください。
- サービス解除は、解除したい月の20日までにニフティクラウドWebページのフォームよりお手続きください。

■ 制限事項

- DSAをインストールするサーバーで、ネットワークの一時的な切断、またはOSのネットワークドライバーがほかのプログラムによってロックされている場合、OSの再起動が求められる場合があります。
- サーバー向けクラウド型セキュリティ(DSaaS)のUIの一部、通知メールなどが英語で表記されています。また、提供される機能の一部には、日本ではご利用いただけないものが含まれております。あらかじめご了承ください。
- サーバー向けクラウド型セキュリティ(DSaaS)で提供するライセンスは、シートコントロールがついておりません。購入シート数以上にDSAをインストールしても、アクティベーションすることができずご利用いただくことができません。

■ ご利用方法



1. お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解約については、ニフティクラウドWebページのフォームからお申し込みください。

2. サーバー作成

お申し込み後、お客様にてニフティクラウドのコントロールパネルより、サーバー作成を行ってください。

3. ライセンス発行

当社より、お申し込み時にご入力いただいたご担当者メールアドレスに、ライセンスが記載されたファイルを送付いたします。
ライセンス送付後に、メールで送付いたします「サービス設定完了のお知らせ」内に、導入手順書などマニュアルのURLを記載しておりますのでダウンロードしてご利用ください。

4. DSAインストール

DSM(※1)へアクセスし、「インストールガイド」を参考に作成したサーバーにDSA(※2)をインストールしてください。

※1DSM: Deep Security マネージャー(管理画面)

※2DSA: Deep Security エージェント

5. ご利用開始

DSMへアクセスし、DSMの管理機能をご利用いただけます。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は上記提供企業窓口準拠となりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業:トレンドマイクロ株式会社



※価格は全て税抜です。

ウイルス・スパイウェア対策 (ESET File Security for NIFTY Cloud)

■ ウイルス・スパイウェア対策 (ESET File Security for NIFTY Cloud)

マルチプラットフォーム対応のウイルス・スパイウェア対策製品です。

Windowsサーバー用プログラムとLinuxサーバー用プログラムから選択して利用可能です。利用環境に合わせてご導入いただけます。

■ 特徴

【軽快な動作】

新種や亜種のウイルスを検出する独自開発のヒューリスティックエンジンと、2種類(※)のウイルス定義データベースを併せて利用した効率的なウイルス検出方法により、クライアントPCやサーバーの負荷を軽減することで軽快な動作を実現。

※代表的なウイルスを定義した「一般的な形式」と、遺伝子工学に基づいてウイルスの特徴のみを定義した「汎用化した形式」の2種類

【高いウイルス検出率統合】

プログラムコード解析(静的解析)と仮想環境(サンドボックス=動的解析)における2種類のアプローチでウイルスを検出。オーストリアの独立系テスト機関「AV-Comparatives」の、ウイルス定義データベースに依存しない新種・亜種のウイルス検出テストにおいて、最高評価である「ADVANCED+」を業界最多受賞。また、業界で最も権威のある研究機関、英国のVirus Bulletinによる「ウイルス検出率100% AWARD」も最多受賞しています。

■ 仕様

ウイルス・スパイウェア対策 (ThreatSenseテクノロジー)	6種類の検査方法(※)で既知のマルウェアだけでなく、新種のマルウェアまでも非常に高い確率で検出します。 ルートキットをはじめ、マクロウイルス、ワーム、トロイの木馬、アドウェア、ボットなど、あらゆるマルウェアを検出します。
サーバー保護機能 (ウイルス検査の自動除外機能)	※Windowsサーバー用プログラム インストールした環境(OSやインストールされているアプリケーション)を自動的に認識し、その環境に最適な除外設定(ウイルス検査の除外設定)を追加します。
Webインターフェース	※Linuxサーバー用プログラム さまざまな設定と管理をブラウザから行うことができます。
コマンドラインインターフェース	グラフィカルユーザーインターフェース(GUI)の代用として、GUIに備わっているほぼすべての機能とオプションを使用でき、プログラム全体の設定と管理を行うことができます。

※シグネチャ検査、ヒューリスティック検査、アドバンスドヒューリスティック、アドウェア/スパイウェア/リスクウェア、望ましくない可能性があるアプリケーション、安全ではない可能性があるアプリケーション

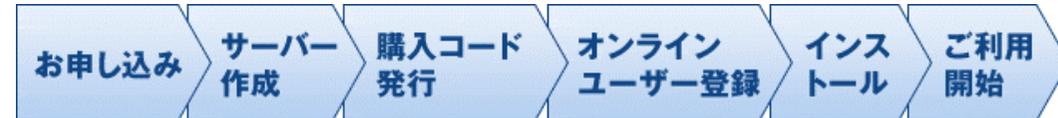
■ 料金

	月額(税抜)
ウイルス・スパイウェア対策 (ESET File Security for NIFTY Cloud)	1,100円/月

■ 注意事項

- ・本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。
- ・ご利用開始月1カ月未満でのサービス解除はお断りしております。

■ ご利用方法



・本サービスのお申し込み、設定変更、解約については、ニフティクラウドWebページのフォームからお申し込みください。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は上記提供企業窓口 に準じることとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供: ESET (国内総販売代理店: キヤノンITソリューションズ株式会社)



※価格は全て税抜です。

Web改ざん検知(gredセキュリティサービス)

■ Web改ざん検知(gredセキュリティサービス)

サイトの改ざんの有無を定期的にチェックすることで、サイトの安全性を確保します。改ざんをいち早く見つけることで、ユーザー保護と再発防止に貢献します。本サービスは、一般のサイト閲覧と同じように、インターネット側からコンテンツをチェックするため、サーバー側の監視では見つけることができない改ざんも検知が可能です。また、自社開発したヒューリスティック検知エンジンが、コンテンツの様々な要素を解析するので、多様なパターンの改ざんを検知します。

■ 特徴

【サイトを定期チェック】

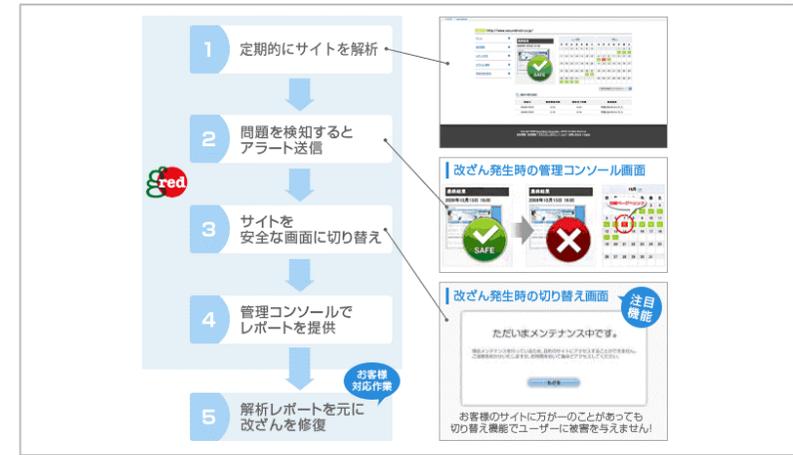
サイトの改ざんの有無を定期的にチェックすることで、サイトの安全性を確保します。改ざんをいち早く見つけることで、サイトの復旧・二次感染防止に役立ちます。難しいとされるGumblar(ガンブラー)系による改ざんも検知が可能です。

【改ざん検知でアラートメールを送信】

改ざんを検知すると、アラートメールを送信して、いち早く対応を行うことができます。手口は巧妙化・多様化しているため、改ざん後の早期発見・対応が最も重要となっています。過去に問題のないサイトであったとしても、“今”正常なサイトであるのかどうかということが非常に重要です。

【改ざんページを安全なページに自動切り替え】

改ざんが検知されたら即時にメンテナンス画面に切り替えることができます。



■ 仕様

定期巡回	定期的にサイトを巡回します。1日の巡回数はプランにより異なります。
解析URL数	解析対象として登録可能なURL数です。
解析履歴	契約してからの解析履歴すべてを閲覧できます。
レポート作成	解析履歴(過去1年間)を閲覧できます。
gred証明書	gredセキュリティサービスをご利用の方に、無償で提供している証明書。この証明書を表示すれば、gredによって守られている検証結果を表示させるのでエンドユーザーに安心感を提供することができます。
ページの切り替え機能	gredがチェックを行なったページに改ざんが見つかった場合、サイトの訪問者にgred内のメンテナンスページを表示することができます。これにより、サイトが復旧するまでエンドユーザーへの被害を防ぐことができます。次回チェック時にお客様のサイトが安全な状態であることが確認されると、通常のページが表示されるようになります。

クロスドメインの許可設定	改ざんによって意図しないドメインのスク립トがページに埋め込まれた場合に「警告」を行います。自社のドメイン以外に利用しているスク립トのドメインを設定しておくことによって、解析結果の「!(黄色警告)」表示を「Safe(緑)」に変更します。クロスドメインスク립トの許可機能のON/OFFは「ユーザー情報の変更」から行えます。
ユーザー管理	サブユーザーの追加や削除を行います。
ユーザー情報の変更	ご担当者名やアラートメールの送信先の変更などを行います。
除外URLの登録	解析対象から除外登録するURLを追加・編集します。解析結果から誤認を見つけた場合、あらかじめそのURLを登録することによって特定のページを解析から除外する機能です。URLを登録後、次回の解析から有効になります。
パスワードの変更	アカウントのパスワードを変更します。
解析可能なドメイン数	お申し込みいただいたプランごとに5ドメインまで ※解析を開始するドメインを含みます。また、解析対象のドメインは、解析を開始するドメインのページから直接リンクされている必要があります。 ※複数プランをお申し込みの場合は、申し込みプラン数×5となります。

Web改ざん検知(gredセキュリティサービス)

Web改ざん検知(gredセキュリティサービス)

料金

ライトプラン(解析可能なドメイン数:5ドメインまで)

	チェック回数	解析URL数	月額(税抜)
ライトプランA	1回/日	50 URL	1,000円
ライトプランB		100 URL	2,000円
ライトプランC		300 URL	5,000円
プランA		1,000 URL	10,000円

バックプラン(解析可能なサイト数:1FQDN(固定/追加変更不可))

	チェック回数	解析URL数	月額(税抜)
バックプランA	4回/日	3,000 URL	45,000円
バックプランB		5,000 URL	60,000円
バックプランC		10,000 URL	90,000円

カスタマイズプラン(解析可能なサイト数:1FQDN)

オプションにより、解析URL数と解析可能なサイト数の追加が可能です。

	チェック回数	解析URL数	月額(税抜)
基本ライセンス	4回/日	1,000 URL	30,000円

オプション料金

	月額(税抜)
1,000URL追加ライセンス(解析URL数を1,000 URL追加)	10,000円
1FQDN追加ライセンス(解析可能なサイト数を1FQDN追加)	10,000円

- ※ 利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。
- ※ 利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分の利用料金を請求いたします。
- ※ 当月中にサービス解除を行う場合は、20日までにご申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。
- ※ 利用開始月・解除月の日割り計算による割引はいたしません。サービスの設定変更・解除は、ニフティクラウドWebページにあるフォームからの申請が必要です。

ご利用方法



1. 申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解約については、ニフティクラウドWebページのフォームからお申し込みください。

2. 事前準備

お事前準備として、弊社からヒアリングシートを送付します。
ヒアリングシートをご記入後、ご提出いただきます。

3. 環境設定

ご提出いただいたヒアリングシートをもとに、株式会社セキュアブレイン社にてお客様の環境設定を行います。

4. ご利用開始

お客様にて指定されたドメインが解析されていることを確認していただきます。

注意事項

- 本サービスは、サイトの改ざんをチェックし検知するものです。パソコンやメールのウイルスなどのセキュリティトラブルを防止することを保証するものではありません。
- すべての改ざん検知を保証するものではありません。
- 本サービスはニフティクラウド内での利用に限定されます。

サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は上記提供企業窓口 に準じることとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業: 株式会社セキュアブレイン



※価格は全て税抜です。

■ 脆弱性スキャン/脆弱性スキャンアセスメントサービス

脆弱性スキャンは、ご利用中のサーバーの脆弱性を検知するサービスです。サーバー上の各種パッケージが持つ脆弱性やバックドアの有無、ネットワークに対する強度などをスキャンします。スキャン結果のアウトプットも可能で、専門知識が必要な脆弱性のチェックを手軽に行うことができます。脆弱性診断エンジンには、実績と信頼のあるTenable Network Securityが開発した脆弱性診断ソフトウェア「Nessus」を採用しています。なお、脆弱性スキャンのスキャン結果を元に脆弱性の内容やその対処方法などを診断・評価し、レポートする脆弱性スキャンアセスメントサービスもあわせて提供しています。

■ 特長

【コントロールパネルから簡単に脆弱性スキャンの実行が可能】

【クラウドで提供されるため、面倒な設定が一切不要】

【業界標準の脆弱性検知ツールであるNessusを採用】

【ご利用いただいた分だけのワンショット課金】

<利用シーン>

アプリケーションセキュリティの問題を特定する

アプリケーションの導入前後で、脆弱性スキャンを利用してサーバーのスキャンを実施することで、そのアプリケーションを導入したことによるセキュリティ脆弱性の有無を特定することができます。これにより、ニフティクラウドにデプロイされたアプリケーションのセキュリティを強化することができます。

セキュリティチェックを自動化する

脆弱性スキャンは、APIを提供しています。このため、定期的なセキュリティチェックの実行などを自動化することやアプリケーションのソースコード更新時に自動でセキュリティチェックを実行するといった運用が可能となります。

検知された脆弱性の推奨対処内容の解釈・対処が難しい

脆弱性スキャンで脆弱性が検知された場合は、レポートを参照することが可能ですが、具体的にどのようなリスクなのか把握が難しいケースもあります。また、リスクが判明していても具体的などのような対処を行えばいいのかわからないケースも想定されます。脆弱性スキャンアセスメントサービスでは、脆弱性スキャンで出力されたレポートを元にご利用中サーバーのリスク評価とその対応方法を確認することができます。

■ 仕様

※仕様の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページの技術仕様をご確認ください。

※脆弱性スキャンアセスメントサービスは、脆弱性スキャンのご利用が前提のサービスになります。お申し込みいただくには、脆弱性スキャンで出力されたスキャン結果のレポートが必要となります。

※脆弱性スキャンアセスメントサービスをお申し込みいただいてから診断結果のレポートをお届けするまで、約10営業日程度かかります。お申し込みいただくサーバー台数により前後しますのでご了承ください。

■ 料金

■ 脆弱性スキャン

スキャン実行	300円/台/回
--------	----------

※スキャンテンプレートに複数のスキャン対象サーバーを指定している場合、サーバーのグローバルIP数分の料金がかかります。

■ 脆弱性スキャンアセスメントサービス

脆弱性スキャンアセスメントサービス	250,000円 + 15,000円/台
-------------------	----------------------

※申込台数が10台を超える場合は別途見積となります。台数によってはお受けできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ ご利用方法(脆弱性スキャンアセスメントサービス)



1. 脆弱性スキャンの実施

脆弱性スキャンアセスメントサービスは、脆弱性スキャンのご利用が前提のサービスになります。お客様にて、脆弱性スキャンを実施いただき、スキャン結果を出力してください。

2. お申し込み

お申し込み、設定変更、解除については、ニフティクラウドのWebページよりお申し込みください。

※@nifty IDとパスワードの入力が必要です。

※お申し込み時にログインされた@nifty IDでのご登録となります。

3. スキャン結果の送付

お申し込み時にお送りさせていただく自動送信メール内に記載のメールアドレスにスキャン結果のレポートを添付して、ご返信ください。

4. お申し込み内容のご確認(当社)

確定した料金や実施期間などをお客様にご連絡いたします。

5. 診断実施(当社)

脆弱性スキャンアセスメントサービスによる診断を実施いたします。

6. 診断結果の送付(当社)

診断結果のレポートを送付いたします。

■ 注意事項

- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- グローバルIPが存在しないサーバーは、スキャンすることができません。
- 独自にカスタマイズされたソフトウェアや特殊なネットワーク構成など、ご利用中のサーバー特有の事由については、脆弱性の評価が困難な場合がございます。あらかじめご了承ください。

※価格は全て税抜です。

■ 基本監視

サーバーおよびロードバランサーの稼働状況・負荷状況の監視を自動で行い、異常が発生した場合には、メールにて通知します。トラブルをすぐさま把握できるようになり、速やかなシステム復旧を助けます。

■ 仕様(サーバー)

監視ルール	監視項目	PING結果／サーバーステータス(停止)／CPU使用率／メモリ使用率／ディスク使用率(※) ※作成したサーバーのディスクが対象となります
	アラート閾値	使用率(0~100%)、継続時間(10~30分)
	アラート通知先	アラートを通知するメールアドレスの設定(5件まで)
	監視ルールの監視内容設定	5件まで
アラート履歴	監視状況の履歴をコントロールパネルに表示	

■ 仕様(ロードバランサー)

監視ルール	監視項目	ロードバランサー(総量)／ロードバランサー(ポート)のいずれか
	アラート閾値	使用率(0~100%)、継続時間(10~30分)
	アラート通知先	アラートを通知するメールアドレスの設定(5件まで)
	監視ルールの監視内容設定	1件のみ
アラート履歴	監視状況の履歴をコントロールパネルに表示	

■ 仕様(マルチロードバランサー)

監視ルール	監視項目	マルチロードバランサー(総量)／マルチロードバランサー(ポート)のいずれか
	アラート閾値	使用率(0~100%)、継続時間(10~30分)
	アラート通知先	アラートを通知するメールアドレスの設定(5件まで)
	監視ルールの監視内容設定	1件のみ
アラート履歴	監視状況の履歴をコントロールパネルに表示	

■ 仕様(ディスクパーティション)

監視ルール	監視項目	ディスクのパーティション使用率(※)
	アラート閾値	使用率(0~100%)
	アラート通知先	アラートを通知するメールアドレスの設定(5件まで)
	監視ルールの監視内容設定	1件のみ
アラート履歴	監視状況の履歴をコントロールパネルに表示	

- ※ ローカルディスク、増設ディスクも含むサーバーの使用領域が対象となります。
- ※ ディスクパーティションの使用率は、OS上でdfで表示される使用量と若干の誤差があります。
- ※ ファイルシステムがext3の場合は、5%程度です。この誤差はファイルシステムや個別に設定している値により異なります。
- ※ 100MBよりも少ない更新量の場合、使用量として計算されないことがあります。
- ※ パーティションの監視設定が可能なのは、起動中のサーバーのみになります。
- ※ Linux系OSをご使用の場合、監視対象領域をアンマウントしても、使用率の情報が更新されませんのでご注意ください。
- ※ サーバー、ロードバランサー、マルチロードバランサーおよびディスクパーティションでそれぞれ監視ルールを10件まで作成可能となります。

■ 料金

料金	無料
----	----

■ 注意事項

- アラートメールの送信は、設定した監視ルールによるアラート検知から、事象が最低10分以上継続した場合に送信されます。
- アラートメールは、監視ルールの条件によりアラートを検知した場合と、検知したアラートから復旧した場合に送信されます。
- 以下のファイルシステム以外でマウントしている場合は使用量を取得できないため、監視設定できません。
Ext2, Ext3, Ext4, ReiserFS, ZFS, NTFS, VFAT, UFS, PCFS, HFS, MS-DOS
- 以下のスタンダードイメージから作成されるサーバーはファイルシステムがXFSであるため、open-vm-toolsを9.10.x以降のバージョンにバージョンアップすることで利用可能になります。
•CentOS 7.0 プレーンインストール(64bit)
•CentOS 7.1 プレーンインストール(64bit)
•Red Hat Enterprise Linux 7.0(64bit)
•Red Hat Enterprise Linux 7.1(64bit)

※価格は全て税抜です。

■ パフォーマンスチャート

対象項目のパフォーマンスをコントロールパネル上のグラフで確認することができます。

■ 特長

- パフォーマンスチャートをご利用いただくことで、リソースの状況をグラフで確認できます。
- 基本監視と組み合わせることでお客様のサーバー管理・運用の手間を省きます。
- パフォーマンスチャートの取得は、ゾーンを選択して取得します。

■ 仕様

対象項目	サーバー	CPU使用率／メモリ使用率／ディスク使用率(※1)／ネットワーク流量
	ロードバランサー	ネットワーク流量
	ディスクパーティション	ディスクのパーティション使用率(※2)
グラフ対象期間	最新24時間分／カスタム(当月を含め最大過去6カ月間)	
ダウンロード用データ	CSV形式	

※1 作成したサーバーのディスクが対象となります(増設ディスクは含まれません)。

※2 ローカルディスク、増設ディスクも含むサーバーの使用領域が対象となります。

※ディスクパーティションでは、基本監視で監視対象にしているパーティションのみパフォーマンスチャートに表示可能です。

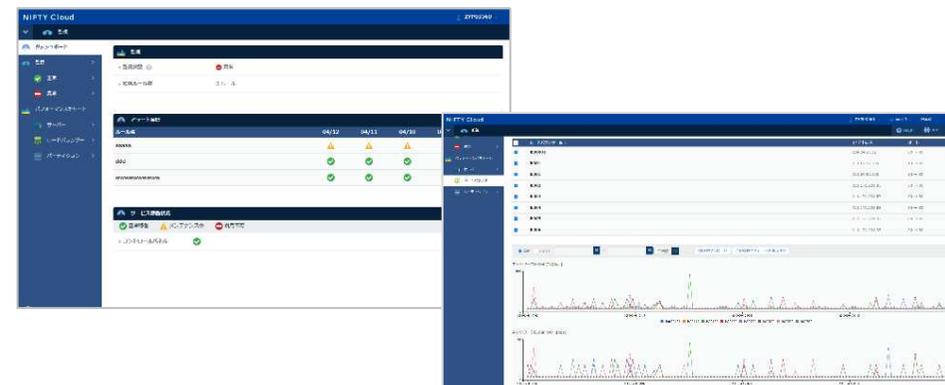
※対象がディスクパーティションの場合、監視設定の内容がパフォーマンスチャートの描画対象候補に表示されるようになるまで、最大で10分かかります。

※パーティションの監視設定が可能なのは、起動中のサーバーのみになります。

※Linux系OSをご使用の場合、監視対象領域をアンマウントしても、使用率の情報が更新されませんのでご注意ください。

■ 料金

料金	無料
----	----



■ 注意事項

- 以下のファイルシステム以外でマウントしている場合は使用量を取得できないため、監視設定できません。
Ext2, Ext3, Ext4, ReiserFS, ZFS, NTFS, VFAT, UFS, PCFS, HFS, MS-DOS
- 以下のスタンダードイメージから作成されるサーバーはファイルシステムがXFSであるため、open-vm-tools を 9.10.x. 以降のバージョンにバージョンアップすることで利用可能になります。
 - CentOS 7.0 プレーンインストール(64bit)
 - CentOS 7.1 プレーンインストール(64bit)
 - Red Hat Enterprise Linux 7.0(64bit)
 - Red Hat Enterprise Linux 7.1(64bit)

※価格は全て税抜です。

機能詳細 有人監視

■ 有人監視

お客様のニーズに応じたレベルでサーバー稼働状況を24時間365日監視します。異常が発生した場合には、メールまたは電話で通知し、必要に応じてニフティクラウドに精通したエンジニアが一次対応を行います。



■ 仕様(監視項目)

ICMP応答監視(Ping監視)	サーバー死活を監視します	
サーバーリソース監視	CPU使用率(※1)	CPU使用率を監視します
	ロードアベレージ使用率(※1)	ロードアベレージ使用率を監視します
	メモリ使用率(※1)	メモリ使用率を監視します
	スワップ使用率(※1)	スワップ使用率を監視します
	ディスク使用率(※1)	ディスク使用率を監視します
プロセス監視(※1)	指定されたプロセスの起動有無を監視します	
URL応答監視	指定されたURLのHTTP/HTTPS応答を監視します	
アラートメール監視(※2)	メールの件名・本文中に指定されたキーワードが含まれているか否かを監視します	

※ 各監視項目はインターネットを経由して行います。インターネットへ直接接続していないサーバーは対象外となります。
※1 監視対象サーバーにソフトウェア(監視専用エージェント)のインストールが必要となります。
※2 アラートメール監視は、月に10件までの対応とさせていただきます。

■ 仕様(通知方法)

メール	お客様に指定いただいたメールアドレスに警報の内容をメール通知します
電話	お客様に指定いただいたご担当者様に、ニフティクラウドのエンジニアから警報の内容を通知します
両方(メール+電話)	お客様に指定いただいたメールアドレスおよびご担当者様に通知します

※ @nifty ID単位での選択となります。サーバー単位や監視項目毎の選択はできません。
※ ディスク監視はディスク使用率のエラー判定を中レベル、高レベルの2段階に分けており、中レベルを検知した場合は「メール」による通知を実施します。高レベルの場合は「メール」+「電話」で通知を実施します。
※ アラートメール監視は「電話」による通知のみ実施します。

■ 仕様(一次対応)

サーバーの停止・起動	警報通知時にご担当者様から指示・依頼をいただいた上で電源の再投入を行います
------------	---------------------------------------

※ 一次対応は月に10件までとさせていただきます

■ 仕様(レポート内容)

リソースモニター(※1)	監視を有効にしているリソースのグラフを閲覧することが可能です
監視レポート(※2)	毎月末日締めでデータを集計し、月毎の各リソースのグラフおよび警報のしきい値、期間内に発生した警報の一覧が翌月2日より閲覧可能です

※1 「プロセス監視」「アラートメール監視」は対応していません。
※2 「アラートメール監視」は対応していません。

■ 料金

料金	8,000円/台/月
----	------------

- お申込受付後、監視対象となるサーバーと有人監視システムとの疎通確認作業を実施します。
- 疎通確認ができ、当社がお客様に「監視設定完了通知」をメールで送信した時点をもって「利用開始」とし、課金を開始いたします。
- 本サービスのご利用料金の日割り計算はいたしません。月度の半ばに本サービスを解除、または利用しなくなった場合も、当該月度のご利用料金は減額いたしません。
- 解除についてはお客様からの申請が必要です。手続きは申請から約3営業日で完了し、「解除完了通知」をメールにてご案内した時点で解除完了となります。当社が解除完了通知の送信を行った月まで、ご利用料金を請求させていただきます。
- 当月度の監視対象サーバーののべ利用台数が課金の対象となります。

■ ご利用方法

1. 本サービスのWebページよりお申し込みください(お申し込み後、利用開始まで1週間ほどかかります)
2. お申し込み後に弊社からご連絡するヒアリングシートに詳細設定を申請いただけます。
3. 申請内容に応じて、当社からお客様環境について必要な設定手順をメールにてご案内します。
4. 監視対象となるサーバーと本サービスの疎通確認がとれ次第、お客様にご連絡後、利用開始となります。

■ 注意事項

- 本サービスご利用時には、ニフティクラウド上に必ず1台以上のサーバーが存在する必要があります。
- 本サービスはSLA対象外です。
- 本サービスは日本国内にあるサーバーが対象です。

※価格は全て税抜です。

■ 導入支援・運用代行

導入支援

ニフティクラウドの新規導入または移行設計から構築までのサポート提供

運用・監視代行

ニフティクラウドの維持管理・運用運用や監視代行のサポート提供

■ サポート内容

ニフティクラウドをご利用いただくお客様向けに、サポート業務を行っているパートナー企業をご紹介します。

■ 料金

パートナー企業により、サポート内容などが異なるため、個別にお見積もりいたします。

■ パートナー企業



ジグソー株式会社



あなたの側で、あなた以上に考える。

株式会社スカイアーチネットワークス



株式会社DTS



株式会社ディーネット

■ 導入支援

ニフティクラウドの新規導入または移行サポートが必要なお客様に最適です。オンプレミス環境からの移行や新規クラウドの構築をサポートします。

調査・分析／ネットワーク設計／セキュリティ設計／サーバー構築／アプリケーション動作確認／性能試験 など

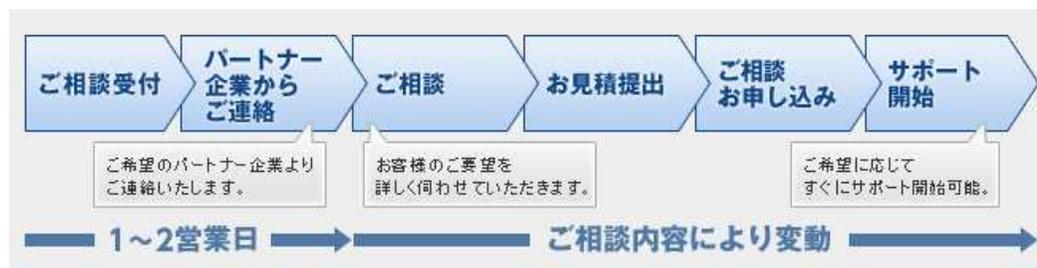
■ 運用・監視代行

ニフティクラウドの維持管理・運用が必要なお客様に最適です。問題解決や障害検知から対応、原因調査まで運用業務軽減とトラブルを未然に防ぐための改善提案までを行います。

パッチ適用／セキュリティホール対応／不正アクセス対応／高負荷対応／ハードウェアリポート／エスカレーション／障害監視／障害対応／障害原因調査 など

■ ご利用方法

本サービスのWebページからご相談ください。



※価格は全て税抜です。

サーバーログ管理ソフト(VVAULT AUDIT)

■ サーバーログ管理ソフト(VVAULT AUDIT)

サーバーログ管理ソフト(VVAULT AUDIT)は、ファイルのアクセス履歴や安全管理の証跡としてログを保存する、マイナンバー制度に対応したサーバーログ管理ソフトウェアです。Windowsのイベントログを活用してファイルのアクセス履歴を記録するため、専用のログサーバーも商用のデータベースも必要ありません。また、記録したログファイルのアーカイブ化による長期保存にも対応し、企業コンプライアンスの強化を支援します。

■ 特徴

【ファイルアクセスの履歴や安全管理の証跡としてログを保存】

Windowsのイベントログを活用し、ファイルサーバー内のデータが適切に取り扱われているかといった運用状況の確認をしやすくする一方、取り扱いに問題が生じた場合などは、個人またはファイルを中心とした検索機能で被害の規模を速やかに把握することができます。

【VVAULTとの連携も可能】

ストレージ仮想化ソフトウェア(VVAULT)を併用すると、VVAULT AUDITが生成するログアーカイブの保存先をVVAULTの仮想ドライブに設定することができます。これにより、長期間保存の際に悩みの種となる、ストレージ容量の問題を解消し、ライブバックアップによる自動バックアップで万一の場合への冗長性も確保できます。

■ 仕様・機能

ダッシュボード	日々のアクセス状況や記録されたログの件数、データ使用量などの各種情報がサマライズされ、現在の稼働状況を簡単に把握することができます。
使用者を探す	万が一、情報漏洩などが発覚した場合、該当する情報へアクセスしたユーザーを検索することができます。これにより、漏洩したデータを誰が、いつ、どこから使用したかを簡単に抽出することができます。また、その結果から、当該ユーザーが過去にアクセスしたファイルをシームレスに洗い出すこともできます。
被害を調べる	情報漏洩などの被害にあった際、ユーザーが特定できている場合に、当該ユーザーが過去にアクセスしたファイルを洗い出し、被害規模の把握に有用な情報を抽出することができます。
詳細検索	特定のフォルダーや接続元のクライアントIP、操作内容や結果の条件を絞り込むことで、より目的に沿った検索結果を抽出することができます。もっと柔軟な条件でログを抽出したい場合に最適です。
データ管理	アーカイブデータをサーバーログ管理ソフト(VVAULT AUDIT)で使用可能なDBデータに復元する処理や、DBデータへ保存する期間を設定することができます。
警告・障害レポート	発生している問題や過去に発生していた問題を全て確認することができます。現在発生している問題については管理者へメールでも通知され、常に適切な状態で運用できるよう配慮しています。

■ 料金

	月額(税抜)
サーバーログ管理ソフト(VVAULT AUDIT)	5,000円/月

※サーバー1台ごとにライセンスのお申し込みが必要です。

※ニフティクラウドのサーバーログ管理ソフト(VVAULT AUDIT)で利用可能なライセンスは、Professionalです。

■ ご利用の流れ



■ 注意事項

- 本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。
- ご利用開始月1か月未満でのサービス解除はお断りしております。
- ご利用の場合は、インターネットに接続する必要があります。(プロキシ経由可)
- 評価版をご希望の場合は、Webページの申請フォームよりお申し込みください。
- ライセンスが無効になった場合、読み取り専用となります。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は上記提供企業窓口準拠となりますので、あらかじめご了承ください

提供企業:株式会社オレガ



※価格は全て税抜です。

サーバー監視サービス(Mackerel)

■ サーバー監視サービス(Mackerel)

サーバー監視サービス(Mackerel)は、エンジニアをわくわくさせる「直感的サーバー監視サービス」です。サーバーにmackerel-agentをインストールするだけで死活監視、パフォーマンスモニタリング、収集したメトリックのグラフ化がスタートします。従来の監視ツールにはない導入のしやすさ、直感的なユーザーインターフェース、柔軟で多様な通知方法を備えております。手軽な利用はもちろん、サーバーから取得する項目をしっかりと作り込むこともできます。

■ 特長

【手軽に導入】

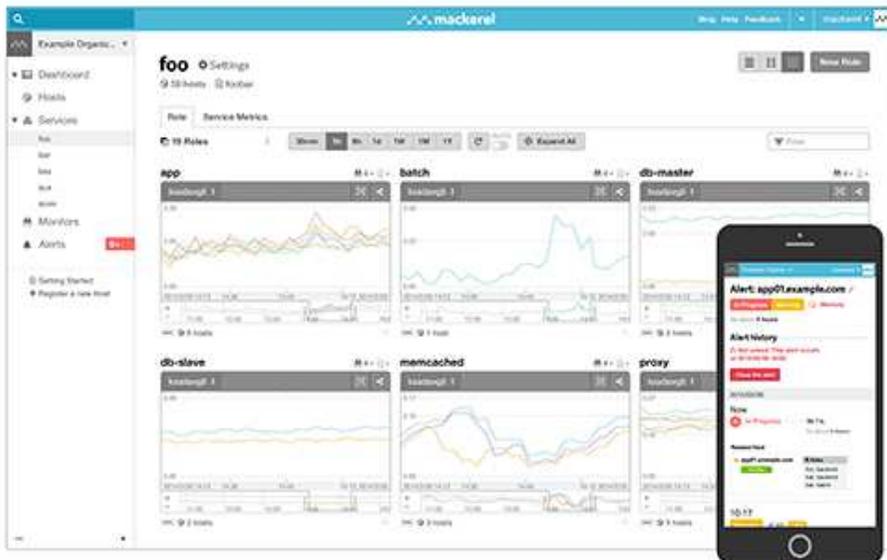
mackerel-agentをインストールするだけで死活監視・メトリックの収集・収集したメトリックのグラフ化が自動的にスタートします。mackerel-agentのインストール自体も非常に簡単です。

【“直感的”なUIと「ロール」の概念】

直感的で見やすい・分かりやすいUIに加えて「サービス」と「ロール」の概念により、小規模～大規模まで規模を問わずに柔軟な管理のしやすさを提供します。

【柔軟で多様な通知】

メールでの通知はもちろん、Slack/ChatWork/HipChatをはじめとしたチャットツールと連携することでアラート通知をチャット上に表示させることもできます。



■ 仕様

死活監視	mackerel-agentをインストールするだけで自動的に死活監視します。
メトリックの自動収集とグラフ化	CPU/メモリ/ディスクなどのメトリックを自動的に収集し、グラフ化します。追加のプラグイン利用して各種ミドルウェアの情報を収集・グラフ化することも可能です。
各種ツール・サービスとの連携	連携ツールを活用し、チャット画面へのアラート表示やメールなどの通知環境を構築することが可能です。 連携ツール： Slack/ChatWork/HipChat/TypeTalk/PagerDuty/Reactio など
サービス・ロールによる管理	サーバーをサービスとロールで管理することができます。ロール毎にグラフをまとめて表示させることも可能です。
サーバーオートスケール対応	サーバーが縮退してもMackerelにはグラフが残ります。
グラフの共有機能	グラフのリンクを簡単に取得することができます。 対応形式: iframe、png、svg、markdownなど
カスタムメトリックの投稿	プラグインが提供されていない場合、ホストに紐付くメトリックはカスタムメトリックとしてMackerelへ投稿することができます。投稿されたデータは自動的にグラフ化されます。
サービスメトリックの投稿	ホストに紐付かないメトリックはサービスメトリックとしてMackerelへ投稿することができます。
URL外形監視機能※	URL外形監視を設定することができます、監視先にhttpまたはhttpsのURLを指定してください。
カスタムダッシュボード機能※	Markdown形式でダッシュボードをカスタマイズすることができます。

※Standardプランのみ利用可能

※価格は全て税抜です。

サーバー監視サービス(Mackerel)

■ サーバー監視サービス(Mackerel)

■ プランについて

お申し込みから2週間は、トライアル期間としてStandardプラン相当の機能が無料でご利用いただけます(Trialプラン)。トライアル期間終了前にいずれかのプランのお申し込みを完了した場合、お申し込みと同時にそのプランが開始され、トライアル期間の残日数は破棄されます。どのプランもお申し込みいただかなかった場合は、トライアル期間終了後、自動的に「Free(ニフティクラウド特別プラン)」へ移行します。

	Trialプラン	Free(ニフティクラウド特別)プラン	Standardプラン
ホスト数※1	255台まで	無制限	1台～無制限
ホストメトリック数※2	200/ホスト	200/ホスト	200/ホスト
サービスメトリック数※3	200	5	200
監視項目数	100	10	100
外形監視項目数	20	×	20
カスタムダッシュボード数	100	×	100
グラフ表示期間	400日	1週間	400日

※1 いわゆるサーバー台数ですが、正確にはmackerel-agentが稼働しているシステムの数を指します。

※2 サーバーに紐付いているCPU負荷やメモリ利用量などの数値の数を指しています。

例えばCPU負荷のメトリックであればuser、system、iowaitなどそれぞれが1メトリックとなります。

※3 サーバーに紐付かない数値・項目などを指します。例えば、HTTPステータスコード別の応答数を、集計・投稿・グラフ化などをすることができます。fluentd-pluginを利用する方法については、はてな社のヘルプページをご覧ください。

■ 料金

	月額(税抜)	
Trialプラン	無料	
Free(ニフティクラウド特別)プラン	無料	
Standardプラン ※1	1,800円/台/月	
オプション ※2	サービスメトリック追加(200個を超えた場合)	1,800円/200個/月
	外形監視監視先URL(20個を超えた場合) ※3	1,800円/20個/月

※ 申込月・解除月の日割りによる割引はありません。

※ Standardプラン、オプション料金ともに月遅れ請求となります。

※1 ホスト台数の計算方法については、はてな社のMackerel ヘルプページをご覧ください。

※2 オプションの利用料金は、利用明細にはStandardプランの料金の換算して記載されます。

例) Standardプランで1台利用に加え、サービスメトリックが201個以上400個以下の場合、利用明細上は「Standardプラン 2台」と記載されます。

※3 Standardプランをご利用の場合のみ、お申し込み可能です。

■ ご利用の流れ

本サービスのWebページからご相談ください。

お申し込み

エージェントインストール

ご利用開始

■ 注意事項

- ご利用開始月1カ月未満でのサービス解除はお断りしております。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は上記提供企業窓口 に準じることとなりますので、あらかじめご了承ください

提供企業:株式会社はてな



※価格は全て税抜です。

■ エンタープライズサポート powered by FIP

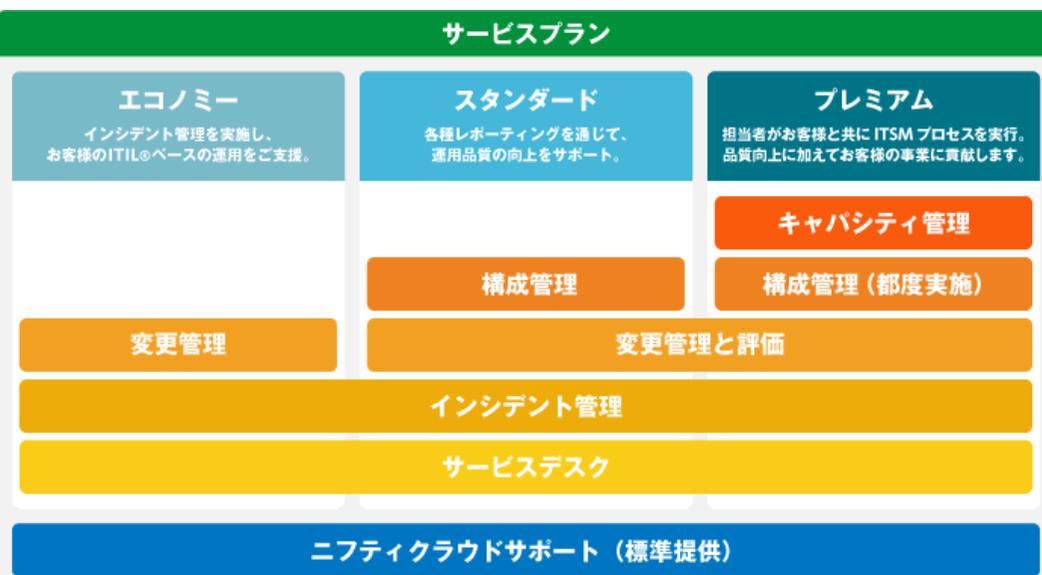
基幹系業務システムなど高い信頼性が求められる環境においても、より安心して「ニフティクラウド」をご利用いただくためのサービスで、運用・管理に関するメニューを3段階のサービスプランで提供します。ニフティクラウドサポート（標準提供）のほかにお客様ごとに担当者（サービスマネージャー）を割り当て、ITIL®のフレームワークに沿ったさまざまな支援を行います。

■ 特長

エンタープライズサポートによるニフティクラウド基盤と連携したオペレーションサービスと、クラウド管理業務のサポートを提案いたします。

■ サービスプラン

エンタープライズサポート powered by FIPでは、運用・管理に関するメニューを3段階のサービスプランで提供します。



■ サービスメニュー

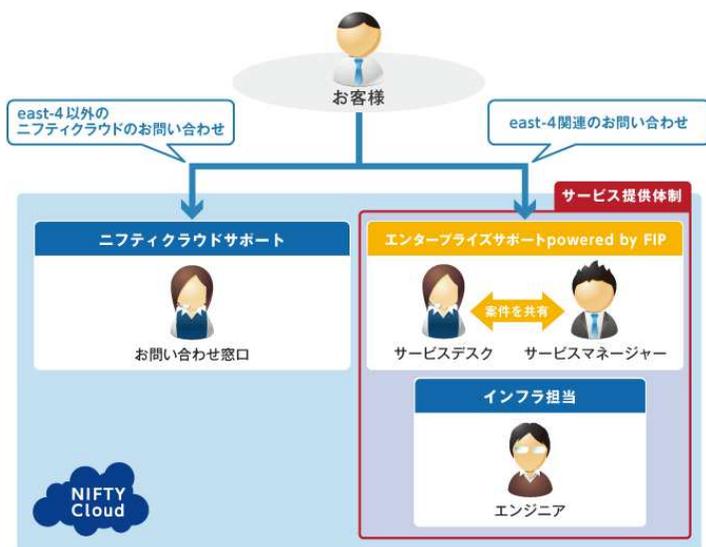
ITIL®のプロセスをベースとしたサービスプランごとのサービスメニューの構成は、以下となります。なお、サービスメニューの詳細につきましては、ニフティクラウドWebページのサービス仕様書をご確認ください。

サービス内容	サービス概要	エコノミー	スタンダード	プレミアム
サービスデスク	お問い合わせ対応	○	○	○
	一次回答後の規定時間ごとの二次回答	○	○	○
	※当社がニフティクラウド基盤障害と認知した場合に限る			
キャパシティ管理	お客様システム環境のキャパシティデータを取得し推移をレポートすることで、需要予測・拡張計画を支援	-	-	○
インシデント管理	インシデントレポートおよび本サービスにおけるサービス提供実績の報告	○	○	○
	ワークアラウンドの実行	○	○	○
変更管理	エンハンス予定情報の通知	○	○	○
	影響評価メールの作成および報告	-	○	○
構成管理	構成情報の管理および提供	-	○	○
	取得した構成情報の台帳作成、管理および提供	-	○	○

■ エンタープライズサポート powered by FIP

■ サービスメニュー

仕様の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページから、サービス仕様書をご確認ください。



■ 料金

	基本利用料	従量(税抜)
エコノミー	80,000円/月	4,500円/サーバー/月
スタンダード	250,000円/月	11,000円/サーバー/月
プレミアム	500,000円/月	19,800円/サーバー/月

※@nifty ID単位でサービスプランをお選びいただけます。同一ID内で別のサービスプランを選択することはできません。

※サービスプランごとに定められた基本利用料と本サービスの対象サーバー(Type-e、Type-h、RDB)のご利用台数に応じた従量料金を合算した上でご請求させていただきます(起算元のサーバー台数は、毎月末日15時に集計いたします)。

※利用料金の日割り計算はいたしません。なお、月中に解除した場合、解除月の料金は請求いたしません。

※サーバーの大きさに関わらず、1サーバー=1台といたします。

※停止中のサーバーやRDB(マスター、リードレプリカ、スレーブ)も課金対象となります。

※本サービスの対象サーバーが無い月につきましても、基本利用料は発生いたします。

■ ご利用の流れ



1. お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、Webページのフォームよりお申し込みください。
※@nifty IDとパスワードの入力が必要です。
※お申し込み時にログインされた@nifty IDでの登録となります。

2. ヒアリングシートの送付

サービスのご利用にあたって、当社よりお客様にヒアリングシートを送付させていただきます。

3. ヒアリングシートのご返送

当社よりお送りしたヒアリングシートに必要事項をご記入いただき、ご返送ください。また、併せて以下をご対応ください。
・マルチアカウントで子アカウント(閲覧権限)を作成(スタンダード/プレミアムをお申し込みいただいた場合)
・基本監視、パフォーマンスチャートの設定(プレミアムをお申し込みいただいた場合)

4. ご利用方法のご案内

ご返送いただいたヒアリングシートにサービスのご利用に関する情報を当社で記入し、通知いたします。ヒアリングシート内に記載のご利用開始日より、ご利用開始とし、ご利用開始日より料金が発生します。
※利用開始日は、お申し込み日からエコノミーは約10営業日後、スタンダード/プレミアムは約15営業日後となります。これ以降の開始をご希望される場合は、ヒアリングシートに利用開始日の指定をお願いします。

5. ご利用開始

■ 注意事項

- お申し込みの際は、ニフティクラウドWebページから、事前にエンタープライズサポート powered by FIP仕様書をご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ オブジェクトストレージ

大容量ファイルの保管場所として、容量を気にすることなく利用できるストレージサービスです。
インターフェイスとしてREST APIの提供、そしてAPIを活用して作成されたブラウザ経由のニフティクラウドストレージエクスプローラーをご利用いただけます。

■ ニフティクラウドストレージの特長

【安心・安全のセキュリティ技術】

気になるセキュリティやデータ保護については、SSL(https)対応やデータの冗長化により安全性に力を入れています。

【マルチアップロード機能(ファイルの分割アップロード)】

マルチアップロード機能により、GB/TBクラスの大容量データについても分割して送信が可能となり、インフラへの負荷軽減、作業効率化につながります。

【自由度の高いAPI開発】

REST API(Amazon S3互換)の利用により、Webアプリケーションを利用したブラウザやモバイル環境からの操作、ハードウェアへの組み込み連携などが容易にできます。

【APIを活用したエクスプローラーメニュー】

APIでの利用だけでなく、エクスプローラーメニューにより、ウェブのコントロールパネルから直感的にストレージ領域を管理することもできるため、お客様自身ですぐに操作できます。

■ 仕様

通信プロトコル	HTTP / HTTPS
認証方式	API認証 (DIGEST認証)
データ保護	イレージャコーディングによるRAID6相当の保護
利用可能容量	無制限
1オブジェクト(ファイル)あたりのボリューム上限	5TB(※)
インターフェイス	REST API
	クラウドストレージエクスプローラー (GUI)

- ※ 1回のリクエストで送ることができるオブジェクト(ファイル)の上限は2GB未満となります。2GB以上のオブジェクト(ファイル)をアップロードされる場合、マルチアップロード機能による分割アップロードをご利用ください。
- ※ ニフティクラウドストレージ(エクスプローラー)の利用は、リージョンを選択して利用します
- ※ 本サービスは、東日本リージョンeast-21、北米リージョンus-east-11では、ご利用いただけません。

■ APIで可能な操作

バケット(※1)操作	バケットの作成、配下一覧取得、削除
オブジェクト(※2)操作	オブジェクトの作成、取得、削除、アップロード、ダウンロード
権限操作	権限付与、取得 (オーナーのみ読み書き可能/インターネットから読み込みのみ可能/認証キー(※3)を利用したアクセスに対してのみ読み込み可能)
マルチアップロード	GB/TBクラスの大容量ファイルの分割アップロード
バージョン管理	バケット単位での世代管理や、オブジェクトのバージョン一覧取得

※1 バケット:ストレージ領域

※2 オブジェクト:フォルダーやファイル

※3 認証キー:ニフティクラウドAPIをRESTで利用する場合に必要な一意の文字列(コントロールパネルから取得)

■ 制限事項

- オブジェクトストレージ上にデータベースファイルを配置したり、リアルタイムに書き込み要求があるログを配置することはできません。
- APIについての詳しい制限事項は、ニフティクラウドのWebページをご覧ください。

■ 料金

オブジェクトストレージ	5,000円/TB (月額)
-------------	----------------

※ 実際の請求金額は、ご利用いただいた容量を元に計算します。ご請求の際、税込金額の合計に端数が生じた場合は、小数点以下を切り捨てます。

■ ネットワーク転送料について

ご利用にあたっては、ネットワーク転送料金が別途かかります。

バケットやフォルダーの作成、一覧の取得はストレージの使用料には含まれませんが、データ転送料金(10TBまで無料)には計上されます。

以下の場合、ネットワーク転送料金の課金対象外となります。

・オブジェクトストレージヘッダデータをアップロードする際にかかる転送量

・同一リージョンのサーバーと、オブジェクトストレージ間の転送量

※@nifty IDが異なる場合でも同一リージョン内の上記通信は課金対象外です。

※リージョンが異なる場合は転送量が発生します。

※価格は全て税抜です。

■ ニフティクラウドストレージ(旧)

大容量ファイルの保管場所として、容量を気にすることなく利用できるストレージサービスです。
インターフェイスとしてREST APIの提供、そしてAPIを活用して作成されたブラウザ経由のニフティクラウドストレージエクスプローラーをご利用いただけます。

■ 特長

【安心・安全のセキュリティ技術】

通信のSSL(https)対応や、トリプルミラー構成によるデータの冗長化で、信頼のサービスを提供します。

【マルチアップロード機能(ファイルの分割アップロード)】

国内初となるマルチアップロード機能により、GB/TBクラスの大容量データについても分割して送信が可能となり、インフラへの負荷軽減、作業効率化につながります。

【自由度の高いAPI開発】

REST API(Amazon S3互換)の利用により、Webアプリケーションを利用したブラウザやモバイル環境からの操作、ハードウェアへの組み込み連携などが容易にできます。

【APIを活用したエクスプローラーメニュー】

APIでの利用だけでなく、エクスプローラーメニューにより、ウェブのコントロールパネルから直感的にストレージ領域を管理することもできるため、お客様自身ですぐに操作できます。

バケット(※1)操作	バケットの作成、配下一覧取得、削除
オブジェクト(※2)操作	オブジェクトの作成、取得、削除、アップロード、ダウンロード
権限操作	権限付与、取得 (オーナーのみ読み書き可能/インターネットから読み込みのみ可能/認証キー(※3)を利用したアクセスに対してのみ読み込み可能)
マルチアップロード	GB/TBクラスの大容量ファイルの分割アップロード
バージョン管理	バケット単位での世代管理や、オブジェクトのバージョン一覧取得
ログ管理	バケット単位での操作ログを作成

※ 認証キー: ニフティクラウドAPIをREST通信でご利用する際に必要な一意の文字列
(コントロールパネルから取得)

■ 仕様

通信プロトコル	HTTP / HTTPS
認証方式	API認証 (DIGEST認証)
データ保護	トリプルミラーによる保護
利用可能容量	無制限
1オブジェクト(ファイル)あたりのボリューム上限	無制限(※)
インターフェイス	REST API
	クラウドストレージエクスプローラー (GUI)

- ※ 1回のリクエストで送ることができるオブジェクト(ファイル)の上限は2GB未満となります。2GB以上のオブジェクト(ファイル)をアップロードされる場合、マルチアップロード機能による分割アップロードをご利用ください。
- ※ ニフティクラウドストレージ(エクスプローラー)の利用は、リージョンを選択して利用します
- ※ 本サービスは、東日本リージョンeast-21、北米リージョンus-east-11では、ご利用いただけません。

■ 料金

内容	料金
ストレージ利用料金	11円/GB (月額)
リクエスト料	無料
ネットワーク転送料	各リージョンごとに10TB/月まで無料 ※超過分は15円/GB ※北米リージョンは除く(15円/GB)

- ※ 実際の請求金額は、ご利用いただいた容量を元に計算します。ご請求の際、税込金額の合計に端数が生じた場合は、小数点以下を切り捨てます。
- ※ ご利用にあたっては、ネットワーク転送量料金が別途かかります。バケットやフォルダーの作成、一覧の取得はストレージの使用料には含まれませんが、データ転送料金(10TBまで無料)には計上されます。
- ※ 同一リージョン内のサーバーとニフティクラウドストレージのグローバル側通信は無料です。

※価格は全て税抜です。

■ NAS

ニフティクラウドの複数のサーバーから同時にマウント可能なストレージです。Webコンテンツの配信やバックアップシステムなど、さまざまなシーンで活用いただけます。

■ 特長

【ニフティクラウドの複数のサーバーから同時マウントが可能】

【NFS、CIFSの両接続方式に対応】

【高速タイプの場合、1TBからの利用が可能で、1TB単位での追加が可能】

【標準タイプの場合、100GBからの利用が可能で、100GB単位での追加が可能】

■ 仕様

1領域の最低利用容量	高速タイプ	1TB/領域
	標準タイプ	100GB/領域
1領域の最大利用可能容量	高速タイプ	10TB/領域
	標準タイプ	1TB/領域
合計容量上限		10TB/ゾーン
NASファイアウォールグループ上限数		25グループ
1つのNASファイアウォールグループに追加できるルール上限数		100ルール
マウント方式(プロトコル)		NFS(v4)、CIFS(SMB2.0)

※高速タイプの場合は、1領域あたり1TB単位で最大10TBまで追加が可能です。

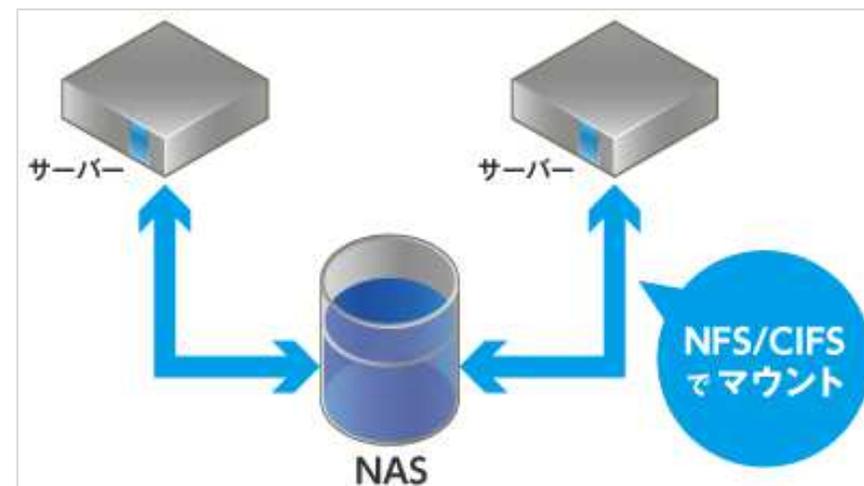
※標準タイプの場合は、1領域あたり100GB単位で最大1TBまで追加が可能です。

※合計容量上限内であれば、ゾーン内に作成できるNASの領域数に制限はございません。

※10TB/ゾーンを超える利用をご希望の場合や各上限数を変更したい場合は、ニフティクラウドのWebページからご申請ください。

■ 料金

	月額(税抜)
高速タイプ	50,000円/1TB/月
標準タイプ	3,000円/100GB/月



■ ご利用方法・技術仕様

コントロールパネルおよびニフティクラウドAPIからご利用いただけます。
利用方法、詳しい仕様は、Webページにある各種ドキュメントをご確認ください。

■ 注意事項

- リージョン/ゾーンごとの制限については37～40ページをご確認ください。
- 一度作成(追加)したストレージの容量を減らすことはできません。
- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。

※価格は全て税抜です。

ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)

■ ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)

VVAULTは、システム管理者のお悩みを一挙に解決するストレージ・NAS管理ソフトです。Windows上にマウント可能なあらゆるストレージを一つに統合して大容量の仮想ストレージを手軽に構築するだけに留まらず、バックアップやレプリケーションをはじめとした先進的な機能群で、ストレージ運用の効率化と業務の継続性を徹底的に追求しています。また、導入に際しても専用の筐体を必要とせず、現在お使いのファイルサーバーやNASにインストールするだけでご利用いただけます。

■ 特長

【ストレージ管理】

統合したストレージを階層管理する「ティアリング」や、サービスを継続した状態でのデータ移行を可能にする「Vマイグレーション」による効率的な運用を実現します。

【冗長化機能を搭載】

ファイルを更新と同時に複製する「ライブバックアップ」や、ファイルへの変更を時系列で堆積し、任意時点のデータ復元を可能にする「タイムマシーン」といった実用的な冗長化機能を備えています。

【高い可用性】

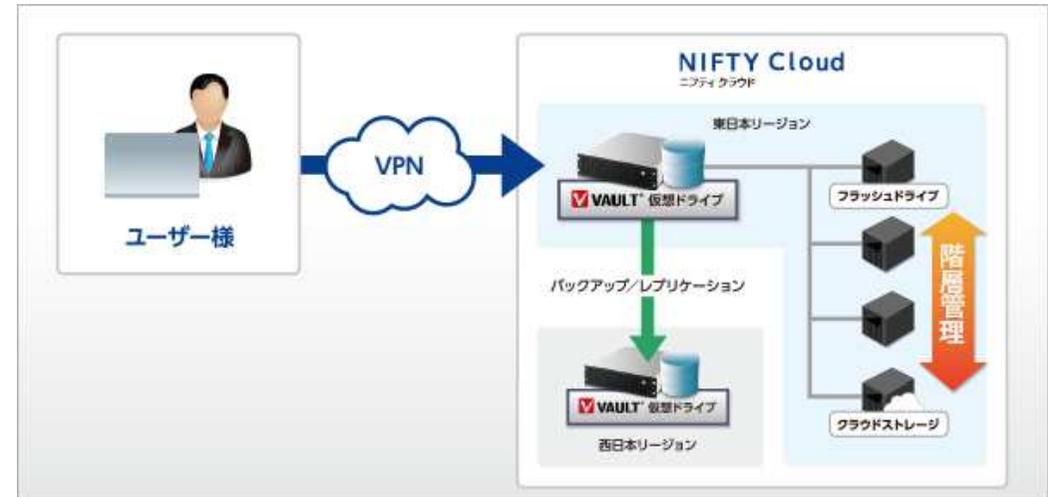
遠隔地のVVAULTサーバーへのデータレプリケーションやレプリケーション済みのデータを、マスターデータとして使用可能にするHA(High Availability)機能により、不測の状況下での業務継続を強力に支援します。

■ ライセンスについて

ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)では、VVAULT Enterpriseライセンスに、エクスプレスパスを付加したライセンスをご利用いただけます。エクスプレスパスにより、エクスプレスサポートを無制限でご利用いただけます。詳しくは、VVAULT 製品サイトをご覧ください。

■ 主な提供機能

ストレージ階層管理	ファイルの使用頻度を算出し階層化処理された最適なストレージへ自動配置します。 使用頻度の高いファイルから高速なストレージへ配置することにより、常に高いパフォーマンスを維持した運用が可能になります。 さらに、クラウドストレージを仮想ドライブの構成ストレージとして利用でき、独自技術の「VVAULTクラウドストア」により、ファイルをキャッシュ・分割し、順次バックグラウンドで転送することで、通常のストレージと同等の使用感を維持しています。
フォルダクォータ	Windows以外のOS・フォーマットを含む環境の仮想ドライブで、フォルダー単位の容量制限が可能です。 設定された上限容量の超過を許可しないハードクォータと、上限容量の超過を許可する警告的なソフトクォータの両方に対応しています。



バックアップ/レプリケーション	ローカル環境に構築したVVAULTのバックアップドライブへのバックアップと、遠隔地のVVAULTへのデータレプリケーションに対応しています。ファイル更新の度にバックグラウンドでファイルを複製処理するので、業務時間外での作業は必要ありません。
タイムマシーン	任意の時点へ遡ってファイルを復元します。 バックアップ/レプリケーション時に、ファイルの更新を時系列で堆積することで、障害発生時のデータ消失を最小限にします。

※ その他の機能について詳しくはVVAULT 製品サイトをご覧ください。

ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)

■ ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)

■ オプション

下記、オプションサービスは、**オレガ社より提供**いたします。

構築SI

VVAULT導入の構築を代行いたします。

MSP

お客様が使用しているVVAULTサーバーに対して、リモート接続で運用管理を代行します。

詳しくはVVAULT 製品サイトをご覧ください。

MSP+

下記の範囲にて、データ移行設定を代行いたします。

対象サーバー	3台まで
総データ容量	5TB
作業期間	3カ月以内
ご利用条件	<ul style="list-style-type: none"> 移行元サーバー、移行先サーバーにリモート接続できること 作業期間中は、MSP運用作業のお申し込みいただいていること

■ 料金

	月額費(税抜)
ストレージ・NAS管理ソフト(VVAULT)	23,500円/台/月

※ サーバー1台ごとに1ライセンスのお申し込みが必要です。

構築SI

	都度費用(税抜)	
リモート設定作業	平日	54,000円/台
	休日	80,000円/台

※ 休日は、年末年始・土日祝日を指し、平日はそれ以外とします。

MSP

	都度料金(税抜)	月額費(税抜)
初期設定作業	54,000円/台	-
運用作業	-	40,000円/台/月

MSP+

	都度費用(税抜)
データ移行設定サービス	534,000円/件

■ ご利用の流れ



1. お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、Webページのフォームよりお申し込みください。お申し込み後、ライセンスコードを発行いたします。

2. VVAULT カスタマーズ・スクエア登録

WebページのリンクよりVVAULT カスタマーズ・スクエアの「無料ユーザー登録」にご登録ください。

3. インストール

VVAULT 製品サイトより、VVAULTのインストーラーをダウンロードしインストールします。

4. 設定

お申し込み時に発行されたライセンスコードを入力後、VVAULTの設定を行います。

5. ご利用開始

VVAULTをご利用いただけます。

■ 注意事項

- 本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。
- ご利用開始月1カ月未満でのサービス解除はお断りしております。
- ご利用の場合は、インターネットに接続できる必要があります。(プロキシ経由可)
- 評価版をご希望の場合は、Webページの申請フォームよりお申し込みください。
- ライセンスが無効になった場合、読み取り専用となります。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は上記提供企業窓口準拠となりますので、あらかじめご了承ください

提供企業: 株式会社オレガ



※価格は全て税抜です。

■ DRサービス for NetApp

Data ONTAPの拡張ソフトウェア「SnapVault」、「SnapMirror」を用いて、ニフティクラウド内NetApp機器のお客様専用領域（以下ニフティクラウド側NetApp）へ、vFilerの機能を活用し、ボリューム単位でレプリケーションする仕組みを提供します。

お客様自身で遠隔地での保管に必要な機器を所有することなくバックアップの取得が可能になり、お客様のデータをより堅固に保護することができます。

■ 特長

【 持たずにできる遠隔バックアップ 】

新たにバックアップ機器を購入することなく、ニフティクラウドを利用することで簡単に遠隔バックアップが実現できます。ニフティクラウド側NetAppの運用保守は、当社が実施します。

【 運用に合わせてその時必要な容量だけを無駄なく増設可能 】

お客様の利用状況に合わせて自在に容量の増設が可能です。増えていくバックアップデータに合わせてコストを最適化できます。

【 選べるセキュアなプライベート接続 】

インターネットVPN、閉域網や専用線といったセキュアな回線を要件に応じて選択可能です。

【 SnapMirror/SnapVaultの両ライセンスに対応 】

お客様がどちらのライセンスをお持ちでも、ニフティクラウドにバックアップ環境を構築することができます。

【 ニフティクラウドのサーバーから参照・書込可能 】

ニフティクラウドのサーバーから対象ボリュームをマウントすることが可能です。データ分析などの二次活用や、開発環境、DRサイトなどへの活用も可能です。

■ 料金

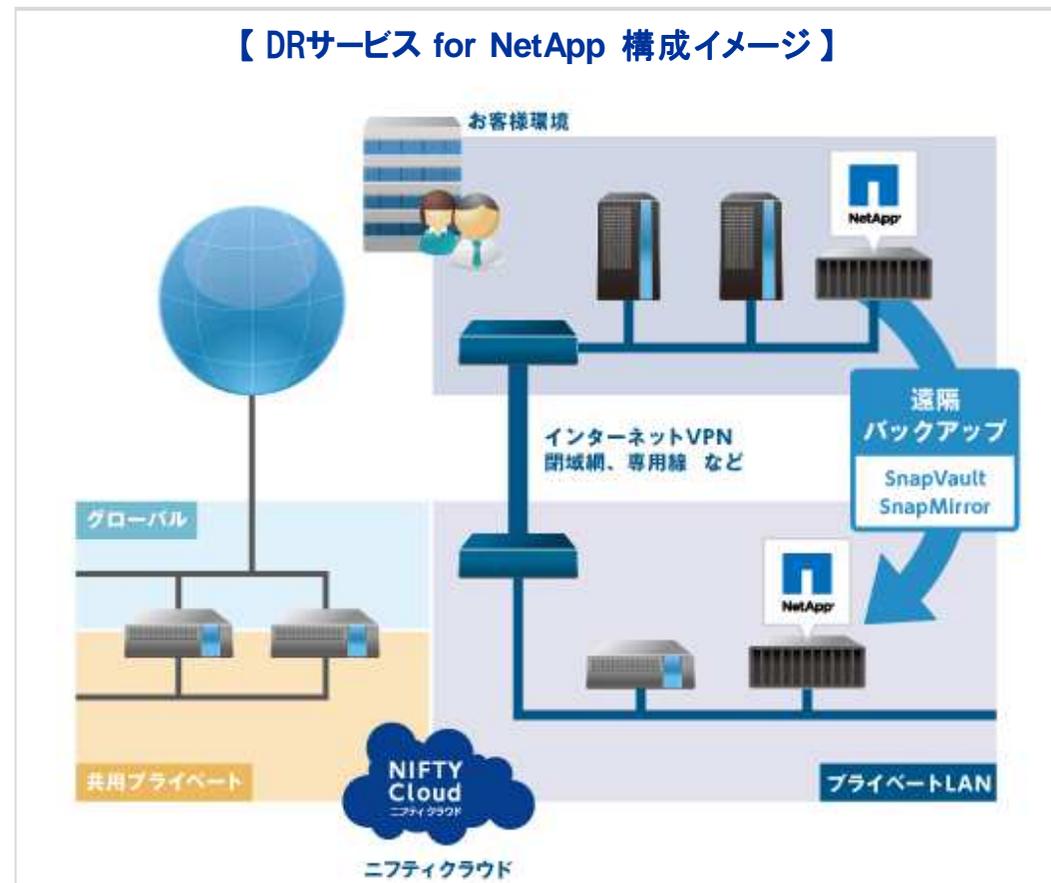
	初期費(税抜)	月額(税抜)
DRサービス for NetApp	無料	20,000円/TB/月

※ 月内の最大申込容量にて「DRサービス for NetApp」の月額料金が発生いたします。

■ 注意事項

- ・リージョン/ゾーンごとの制限については37～40ページをご確認ください。
- ・本サービスについては、最低利用期間は2カ月とさせていただきます(利用開始月含む)。
- ・本サービスはSLA対象外です。

【 DRサービス for NetApp 構成イメージ 】



※価格は全て税抜です。

■ DRサービス for NetApp

■ ご利用までの流れ

ご利用を検討中の方は、Webサイトよりお問い合わせください。当社からお申し込みに必要な情報をヒアリングシートにご記入いただき、お申し込みいただきます。
※お客様環境の構築をご希望の場合、対応可能なニフティクラウドパートナーを紹介いたします。



■ 仕様

サービス内容についての詳しい情報は、Webで公開しております「DRサービス for NetApp」のサービス仕様書に記載しておりますので、必ずお読みください。

サービス仕様	Data ONTAP(7-mode)	clustered Data ONTAP(cDOT)
対応ライセンス	<ul style="list-style-type: none"> SnapVault SnapMirror(10TB以上のお申し込みが必要です) 	
標準サービス	<ul style="list-style-type: none"> vFiler提供 ニフティクラウド側NetAppボリューム提供 ニフティクラウド側NetAppへSnapVault/SnapMirrorライセンス適用 	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウド側NetAppボリューム提供 ニフティクラウド側NetAppへのSnapVault/SnapMirrorライセンス適用 Storage Virtual Machine(SVM)提供

バックアップ仕様	Data ONTAP(7-mode)	clustered Data ONTAP(cDOT)
実行結果の確認	お客様環境のNetApp機器にて確認可能	
ニフティクラウドのサーバーへのマウント	NFS、CIFS	

■ ご利用条件

お客様環境NetAppのData ONTAPのバージョンは、弊社機能と互換性のあるバージョンをご用意いただく必要があります。

	Data ONTAP(7-mode)	clustered Data ONTAP(cDOT)
SnapVault	<ul style="list-style-type: none"> ONTAP7.3以降(32bit) ONTAP8.x(32bit・64bit) 	clustered Data ONTAP8.2以降(64bit)
SnapMirror	Ontap8.1.x(64bit)	clustered Data ONTAP8.2以降(64bit)
最低利用容量	10TB以上	10TB以上

- ※ 本サービスの利用には@nifty法人IDの取得およびニフティクラウドへの申し込みが必要です。
- ※ お客様環境内のNetApp機器のライセンス購入・運用保守については、本サービスの提供範囲外です。お客様環境の構築をご希望される場合、ニフティクラウドのパートナーをご紹介可能です。お気軽にお問い合わせください。
- ※ お客様環境内のNetApp機器には、SnapMirrorもしくはSnapVaultライセンスが必要です。
- ※ お客様環境内のNetApp機器のData ONTAPには弊社指定もしくは互換性のあるバージョンの適用が必要となります。
- ※ お申し込みには、ニフティクラウド側NetApp機器とお客様環境側NetApp機器とのプライベート通信が可能になる必要があります。ニフティクラウドにてご利用可能なネットワーク関連サービスを確認し、ご用意ください。また、お客様環境内のネットワーク装置で設定変更(ルーティング設定など)が必要な場合は、お客様にて変更いただく必要があります。

※価格は全て税抜です。

■ DRサービス with VMware vCloud® Air™ Technology

「VMware vCloud Air」のテクノロジーを活用したクラウドサービスです。

「vCloud Air」が提供する災害復旧サービス「Disaster Recovery」を、ニフティクラウドの環境にて提供いたします。

「VMware vSphere」で仮想化されたオンプレミス環境から、「ニフティクラウド」へのクラウドレプリケーションを簡単な操作で行うことができ、シンプルで実現性の高いDR環境を容易に構築することができます。また、オンプレミス環境の仮想サーバーのバックアップ・リストアとしてもご利用いただけます。

vmware
IaaS POWERED

■ 特長

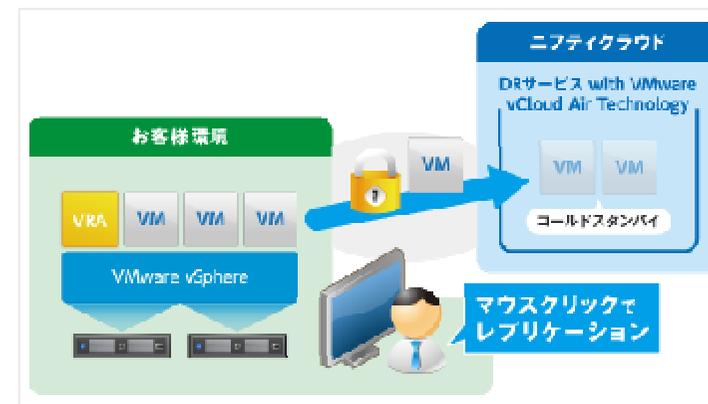
【“マウスクリック”でクラウドレプリケーション】

既存のvSphere環境から簡単な操作で、仮想マシンのクラウドレプリケーションを行うことが可能です。

【有事の際にはセカンダリサイトとしてレプリケーションを起動】

既既存環境が停止した場合、サポートセンターへ電話連絡することでコールドスタンバイ状態のレプリカを起動できます。(フェイルオーバー)

フェイルオーバー後、コントロールパネルより設定することで、お客様側のvSphere Web Clientからフェイルバックを実行することができます。



■ 仕様

利用可能なレプリケーション側ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> • SSL-VPN (標準) • IPsec VPN (オプション/今後提供予定) • 専用線・閉域網接続 (オプション/今後提供予定) • ディスク郵送 (オプション/今後提供予定)
組織 (※1) 作成上限数	1個/ゾーン
組織VDC (※2) 作成上限数 (接続可能なプライベートLAN数)	5個/組織
合計vCPUクロック (※3)	30GHz/組織VDC
合計メモリサイズ (※3)	160GB/組織VDC
合計ディスクサイズ (※3)	4,096GB/組織VDC
レプリカサイズ上限	4TB

※1 組織とはサービスを利用する際に必要なテナントです。

※2 組織VDCとは実際にレプリケーションが配置されるグループです。組織の配下に作成されます。

この組織VDCごとに、ニフティクラウド上で作成したプライベートLANと接続ができます。

※3 本サービスをご利用中の@nifty ID配下のVMの合計値をカウントします。上限を変更したい場合は、Webページのフォームよりご申請ください(お申し込みから1~2営業日で設定を完了いたします)。

※ お客様システムの全停止やIPアドレスの変更などが必要となる場合があります。

フェイルオーバー

既存環境が停止した場合、サポートセンターへ電話連絡することでコールドスタンバイ状態のレプリカを起動できます。vSphere Web Clientでの名称は、「計画リカバリー」となっています。

フェイルバック

フェイルオーバー後、コントロールパネルより設定することで、お客様側のvSphere Web Clientからフェイルバックを実行することができます。

マルチポイント

レプリカに複数の復元ポイントを持たせ、フェイルオーバー時に任意のタイミングにリストアできる機能です。マルチポイント設定数は下記のように計算します。

レプリケーションのタイミング × 1日当たり何個のレプリカを保持するか × 何日間保持するか

マルチポイント設定可能数

24カ所

※価格は全て税抜です。

■ DRサービス with VMware vCloud® Air™ Technology

■ 仕様

システム要件

vSphere Replication		vSphere Replication 6.0.0.1		
		レプリケーション	マルチポイント	フェイルバック
vCenter Server 5.1 + vSphere Web Client 5.1	ESXi 5.0	×	×	×
	ESXi 5.1	×	×	×
vCenter Server 5.5 + vSphere Web Client 5.5	ESXi 5.0	×	×	×
	ESXi 5.1	×	×	×
vCenter Server 6.0 + vSphere Web Client 6.0	ESXi 5.0	○	○	○
	ESXi 5.1	○	○	○
	ESXi 5.5	○	○	○
vCenter Server 6.0i1 + vSphere Web Client 6.0u1	ESXi 5.0	×	×	×
	ESXi 5.1	×	×	×
	ESXi 5.5	×	×	×
	ESXi 6.0	×	×	×

※vSphere Replication 6.1では、ご利用いただけません。

コンソール接続利用可能ブラウザ	Internet Explorer10 Firefox 最新版
-----------------	------------------------------------

■ ご利用方法

- ・ 利用開始・解除や起動・停止、コンソール接続など、コントロールパネルからご利用いただけます。
- ・ フェイルオーバー（DR機能）は、お電話にて弊社サポートまでご連絡ください。
- ・ 計画リカバリ時の接続先申請（申し込み／解除）、各上限変更は、ニフティクラウドWebページのフォームよりご申請ください。

■ 料金

		月額（税抜）
レプリケーション	ストレージ 100GBまで	5,000円/台/月
	ストレージ 500GBまで	20,000円/台/月
	ストレージ 1TBまで	38,000円/台/月
	ストレージ 2TBまで	72,000円/台/月
	ストレージ 3TBまで	102,000円/台/月
	ストレージ 4TBまで	128,000円/台/月

※課金対象となるストレージ容量は、仮想マシンにプロビジョニングされた容量（割り当てサイズ）の合計値となります。複数ディスクを持つ仮想マシンの場合は、合計プロビジョニング容量が課金対象となります。実利用容量やOSから確認できる容量ではありませんのでご注意ください。

※テスト切替2回/月、7日間/回を含みます。

レプリケーション側ネットワーク

	月額（税抜）
SSL-VPN	無料

フェイルオーバー（DR機能）

	都度料金（税抜）
フェイルオーバー（DR機能）	60,000円/台/回

※仮想サーバー単位で、90日間起動可能です。

※DR後の接続について、ニフティクラウド各機能のご利用料金はニフティクラウドWebページにてご確認ください。

フェイルバック

	月額（税抜）
フェイルバック	無料

マルチポイント

	月額（税抜）
マルチポイント	20,000円/500GB/月

※利用容量は、事前申請ではなく利用容量に応じて請求いたします。

※マルチポイント取得分の容量は、レプリカの利用容量とは別で計算いたします。

■ 注意事項

- ・ リージョン/ゾーンごとの制限については37～40ページをご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ ライセンス管理

ニフティクラウド上でMicrosoft Windows Server リモートデスクトップ接続 (RDS) や Microsoft Officeをご利用いただくためのライセンス管理をコントロールパネルより行うことができます。

■ 仕様

利用可能なライセンス	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続 Microsoft Office Standard Microsoft Office Professional Plus
利用可能なライセンス数	最大200

■ 料金

	月額 (税抜)
Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続 (RDS) ライセンス	570円/ライセンス/月
Microsoft Office Standard ライセンス	1,700円/ライセンス/月
Microsoft Office Professional Plus ライセンス	2,300円/ライセンス/月

※サーバー利用料金 (適応OS) が別途必要です。

■ 注意事項

- Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続 (RDS)、Microsoft Officeの利用ライセンス数は、毎月、お客様ご自身でご入力ください。
- ライセンスの申告数は「同時利用者数」ではなく「総利用者数」となります

■ その他Microsoft製品の利用について

ニフティクラウドでは、Microsoft製品のライセンスをお持ち込みいただき、ご利用が可能です。

■ ご利用条件

ニフティクラウド上のサーバーにMicrosoft製品を導入いただく際はいずれかの条件を満たしてください。

- Microsoft Services Provider License Agreement (SPLA) を保有する事業者よりMicrosoft製品の使用权を提供されていること。
- 「ボリュームライセンス」+「SA (ソフトウェアアシユアランス) の契約」+「ライセンスモビリティの申請」を貴社にて実施いただくこと。

※ライセンスモビリティの申請が可能な製品は以下の製品となります。

Exchange Server / Lync Server / Microsoft Dynamics / Sharepoint Server / SQL Server / System Center / その他
※対象製品の詳細については、Microsoft社のWebページに掲載されている「ライセンス認証フォーム」よりご確認ください。
※詳細については、Microsoftの各WEBサイトをご覧いただくか、貴社のMicrosoft営業担当者様にお尋ねください。

■ RHELサブスクリプション付き

ニフティクラウド上でRed Hat Enterprise Linuxとサブスクリプション (サポート) 契約をセットで購入することができます。サポートについては当社が一次受けし、OSに関する内容についてはRed Hat社に問い合わせを行います。

■ 仕様

- 選択できるOSのバージョンは、ニフティクラウドのWebページをご確認ください。
- サーバー利用申し込み時に利用規約への同意が必要になります。
- 毎月契約した「法人名」「住所」がRed Hat社に送信されます。
- パッケージはニフティクラウドのネットワーク上に構築されたRHUI (Red Hat Update Infrastructure) より取得できます。
- サブスクリプションの有効期間・更新はありません。
- ニフティクラウドでは追加機能のリポジット※は用意しておりません。
※High Availability, Load Balancer, Resilient StorageなどOS上の設定、動作、障害についてはSLAの対象外となります。
- ニフティクラウドでは追加機能のリポジットは用意しておりません。
- (High Availability, Load Balancer, Resilient Storageなど)
- Red Hat社が提供するサポート期間、およびエラータ通知について (メール、メーリングリスト、RSS フィード) については、Red Hat カスタマーポータルページよりご確認ください。

■ 料金

	月額 (税抜)	従量 (税抜)
mini/small/medium/large (6vCPU未満)	6,700円/月	12円/時
xlarge/wlarge (6vCPU以上)	14,700円/月	25円/時

※価格は全て税抜です。

■ SAP製品の利用

SAP社も認定するサービス品質を持つ(※)ニフティが運営する、ニフティクラウドでSAP製品を利用できます。高い可用性が求められるSAP製品を、安心して運用頂けます。

※当社はSAP SE(本社: Walldorf, Deutschland, CEO: Bill McDermott, 以下SAP)の設定したサービス品質基準を満たしており、「SAP Certified in Infrastructure Operations Services」および「SAP Certified in Cloud Services」を取得しております。

SAP® Certified
in Infrastructure Operations Services

SAP® Certified
in Cloud Services

■ 利用可能なゾーン

利用可能なゾーン

east-13, west-11

※SAP製品のセットアップやライセンスの購入・準備はお客様にてご実施ください。

■ 料金

ニフティクラウド上で、SAP製品をご利用いただくにあたって、特別な料金は発生しません。

※ニフティクラウドのリソースの利用料金は別途は発生します。

※ご利用予定のSAP製品ライセンスについては、お客様にてご用意ください。

■ 注意事項

- SAP製品をご利用いただく場合は、新規に@nifty IDを取得する必要があります。
- @nifty ID取得前にまずお問い合わせください。
- SAP製品が利用可能なゾーンは、SAP Solution Managerからの情報取得が必要な為、ESXiとVMに以下の設定を実施しています。

	設定項目	設定値
ESXi設定	Misc.GuestLibAllowHostInfo	1
VM設定	tools.guestlib.enableHostInfo	true

- SAP製品利用をお申し込みされたIDでVMインポート、サーバーコピーなどを実施する場合、SAP Solution Managerからの情報取得のための設定が削除される場合がございますので、別途お問い合わせが必要になります。

■ ご利用の流れ

SAP製品をご利用いただく場合は、新規に@nifty IDを取得する必要があります。

お客様作業 当社作業



1. お問い合わせ

本サービスのご利用を検討中のお客様は、Webページのフォームからお問い合わせください。

2. 必要事項ヒアリング

本サービスご利用にあたり、必要な事項をヒアリングさせていただきます。

3. 環境設定

当社にて環境設定を実施致します。データセンター側の構築については、お客様に作業負担はございません。

4. 引き渡し

環境設定完了後、お客様へ環境の引き渡しを行います。

5. 利用開始

※価格は全て税抜です。

■ Oracle製品の利用(Oracle製品をニフティクラウド上でご利用いただくには)

ニフティクラウド上でのOracle製品のご利用については、オラクル社の事前承認が必要です。

Oracle製品の許諾条件を修正せずにニフティクラウド上でオラクル製品を利用いただくことはできません。Oracle製品の許諾条件の修正後、お客様側でご用意いただいたOracle製品のライセンスを利用して、セットアップ/インストールを行ってください。

■ 特長

BYOL(Bring Your Own License)の形態で、お客様が契約したOracle製品のライセンスをニフティクラウド上でご利用いただけます。

ニフティクラウドの豊富なサーバーリソースと組み合わせて、Oracleのデータベースやその他のミドルウェアを使用することで、エンタープライズに求められ続ける信頼のITインフラを構築可能です。

■ ライセンスについて

ご利用にあたって、オラクル社、またはその代理店まで事前に利用ライセンスについてご確認ください。

また、製品ごとに必要なライセンス数の計算が必要となりますので、オラクル社のページ※に記載されているライセンス数に基づいてあらかじめご用意ください。

※ニフティクラウドのWebページにリンクがありますので、ご確認ください。

※ライセンス・エディションによって、必要な条件が異なりますので、必ず利用条件をご確認ください。

ライセンス数の計算に必要な情報(ニフティクラウドOracle環境の物理プロセッサ数やコア数)は、弊社より提供いたします。詳しくは、ご利用方法の「ニフティクラウドへの申請前の手続き」をご覧ください。

■ 料金

料 金	30,000円/台
-----	-----------

※上記料金はサーバー1台あたりの料金です。サーバー複数台設定の場合は、サーバー台数分の料金が必要です。

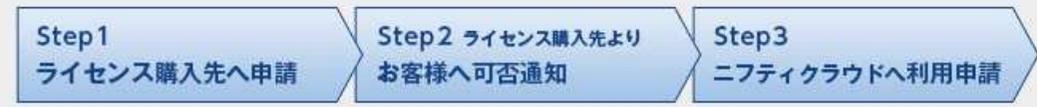
※解除の場合は、料金はかかりません。

■ メンテナンスについて

Oracle製品をご利用中のサーバーが、ハードウェアメンテナンス対象となる場合、約1カ月前を目安にその時点でご利用のお客様を対象にメンテナンスが告知され、メンテナンス期間中に最大2回のサーバー再起動が発生いたします。停止状態のサーバーにつきましては再起動は発生いたしません。

■ ご利用方法

▼ニフティクラウドへの申請前の手続き



Oracle製品のご購入・導入に関しては、事前にオラクル社またはその代理店(購入先)までお問い合わせください。購入先へ確認、利用申請の際に必要なニフティクラウド Oracle環境についての情報は、当社より提供いたしますので、ニフティクラウドWebページ内のフォームよりお問い合わせください。なお、専有コンポーネントでOracle製品利用をされる場合は、本手続きが不要な場合もありますので、個別にお問い合わせください。

▼ニフティクラウドへの申請



サーバーを作成・停止後、ニフティクラウドのWebページ内の、申請フォームより利用申請を行ってください。申請後は「Oracle製品設定完了通知」が届くまで、対象のサーバーを「停止」状態にしてお待ちください。

■ 注意事項

- ニフティクラウドのすべてのOSでご利用いただけます。
- 「qlarge128」「qlarge256」「slarge256」のサーバータイプは、Oracle環境にてご利用いただけません。
- ローカルディスク(フラッシュ)対応ゾーンでOracle製品をご利用いただく環境は、ローカルディスクがフラッシュではありません。
- お申し込みになるサーバーを間違えられた場合でも、いったん解除のち、新規にお申し込みいただくこととなりますのであらかじめご了承ください。
- 本サービスはサーバーを削除された場合でも、自動的に解除にはなりません、必ず解除申請をお願いいたします。
- Oracle製品のライセンス提示などは必要ありません。 お客様のお手元に置いて保管ください。
- OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- Oracle製品の利用申請後は「Oracle製品設定完了通知」が届くまで、対象のサーバーを「停止」状態にしてお待ちください。対象のサーバーが「稼働」状態の場合、場合によっては予告なくサーバーの停止操作をさせていただく場合がございます。
- 高負荷時やハードウェア障害時に、自動フェイルオーバー(HA機能)が働きません。ただし、ハードウェア障害時にはニフティによる高速リカバリーフローにより、障害機器を迅速に交換いたします。
- オラクル社のライセンス規約・ガイドラインやニフティクラウドのシステム環境に変更があった場合は、オラクル社またはライセンス購入先に改めて申請が必要な場合があります。

※価格は全て税抜です。

■ デスクトップ(専有型)

当社が提供するHorizon DaaSベースのデスクトップサービスです。仮想デスクトップをニフティクラウド上で利用することができます。

■ 特長

【ハイパフォーマンスなデスクトップ環境を提供】

デスクトップの基盤にオールフラッシュ型ストレージを採用。ローカルPCと変わらないユーザーエクスペリエンスを提供します。

【高セキュリティな環境】

VMware NSX × Trend Micro Deep Securityのマイクロセグメンテーションとマルウェア自動検知を標準実装。マルウェアを検知した場合は自動で通信を遮断する、最新セキュリティ攻撃への耐性が高いサービスです。

【高い品質と柔軟性】

HA機能の標準提供や10TBまで無料のネットワーク転送量など、多くの導入実績を持つニフティクラウドと同等の品質でご利用いただくことができます。
さらに、ニフティクラウドの各種機能と連携し、柔軟なVDI環境を構築することができます。

■ 仕様

最低利用単位	50VDIパック～※10VDI単位で追加可能
最低利用期間	3カ月 ※パック購入ごとに都度、追加分を含めた最低利用期間を3カ月間延長します。
ゴールデンパターン保持数	2個※18個まで(合計20個)追加可能となります。

▼ 提供環境

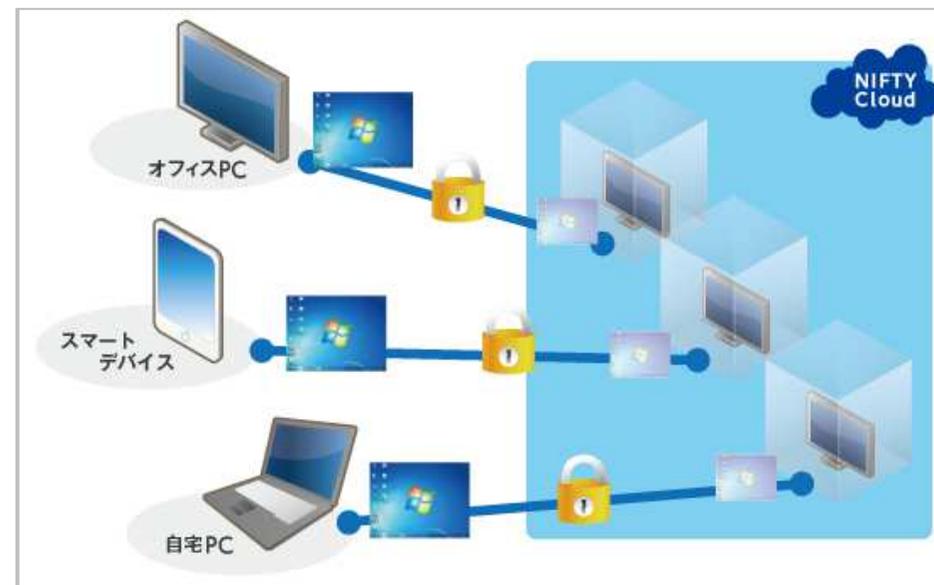
対応OS	Windows 7 64bit (Windows 10は今後対応予定) ※OSのライセンスはお客様にてご用意ください。
ご提供管理画面	Horizon DaaS管理画面/ Deep Security管理画面
構築環境	専有環境
Active Directory	お客様既存ADと連携/ニフティクラウドで構築
HA	標準
アンチウイルス	標準提供(Trend Micro Deep SecurityおよびVMware NSXによるマイクロセグメンテーション、マルウェア感染時自動隔離機能)
Webフィルタリング(WRS)	
IPアドレス	お客様にてDHCPをご用意/ニフティクラウドで構築
DNSリゾルバ	お客様にてDNSをご用意/ニフティクラウドで構築

▼ VDI

VDI仕様	vCPU	メモリ	ディスク
1vCPU/4GBメモリ	1	4	80GB(SSD)
1vCPU/8GBメモリ	1	6	80GB(SSD)
2vCPU/8GBメモリ	2	8	80GB(SSD)

■ メンテナンスについて

- 毎週木曜日の0:00～4:00に定期メンテナンスを実施いたします。なお、定期メンテナンスについてはお客様への事前告知を行いません。定期メンテナンス中は、仮想デスクトップへ接続出来ない可能性があります。
- 上記以外のメンテナンスについては、実施の約2週間前を目安に告知いたします。
- メンテナンス内容によっては、デスクトップへのアクセスができないことがあります。
- メンテナンスの時間・影響については、告知と合わせご連絡いたします。
- 緊急メンテナンスの場合は、告知の掲載がメンテナンスを実施する直前となる場合があります。



※価格は全て税抜です。

■ デスクトップ(専有型)

■ 料金

▼ 初期費用

個別見積となっております。詳しくはお問い合わせください。

▼ 月額費用

VDI仕様		月額(税抜)
1vCPU/4GBメモリ	50VDI/パック	330,000円/月
	100VDI/パック	600,000円/月
	200VDI/パック	1,100,000円/月
1vCPU/8GBメモリ	50VDI/パック	420,000円/月
	100VDI/パック	770,000円/月
	200VDI/パック	1,400,000円/月
2vCPU/8GBメモリ	50VDI/パック	575,000円/月
	100VDI/パック	1,005,000円/月
	200VDI/パック	1,900,000円/月

	月額(税抜)
追加ゴールデンパターン(3個以上保持する場合)	5,000円/月

- ※ ゴールデンパターンを3個以上保持する場合に上記の料金が発生いたします。
- ※ ゴールデンパターンは、18個まで(合計20個)追加可能となります。

■ ご利用の流れ



▼ 追加購入時

VDI仕様		月額(税抜)
1vCPU/4GBメモリ	10VDI/パック	77,000円/月
	20VDI/パック	148,000円/月
	30VDI/パック	210,000円/月
	50VDI/パック	330,000円/月
	100VDI/パック	600,000円/月
	200VDI/パック	1,100,000円/月
1vCPU/8GBメモリ	10VDI/パック	100,000円/月
	20VDI/パック	192,000円/月
	30VDI/パック	273,000円/月
	50VDI/パック	420,000円/月
	100VDI/パック	770,000円/月
	200VDI/パック	1,400,000円/月
2vCPU/8GBメモリ	10VDI/パック	135,000円/月
	20VDI/パック	258,000円/月
	30VDI/パック	369,000円/月
	50VDI/パック	575,000円/月
	100VDI/パック	1,050,000円/月
	200VDI/パック	1,900,000円/月

■ 注意事項

- ※ 利用上限は1テナントあたり最大1,000VDIとなります。
- ※ 1,000VDIを超える場合、テナントを分けていただく必要がございます。
- ※ VDI仕様変更をする場合、イメージの再割当が必要です。オンデマンドに変更はできません。
- ※ ゴールデンパターンの元となるisolはお客様から提供いただくものとします。
- ※ ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- ※ リージョン/ゾーンごとの制限については37～40ページをご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ ディスク受取サービス

ディスク受取サービスとは、お客様がお持ちの大容量データやVMイメージを、当社が用意する専用ディスクに格納しお送りいただくことで、インターネットを介することなく、お客様のデータを安全で高速に、VMインポートや指定のストレージ領域に転送するサービスです。

■ 特長

【大容量データやVMイメージのクラウドへの転送時間を短縮可能】

大容量データやVMイメージのクラウドへの転送は、一般的に多くの時間を必要とします。本サービスの利用により、多くの場合においてクラウドへの転送時間を短縮可能です。

【クラウドへの大容量のデータやVMイメージ移行を安価に実現可能】

実際に大容量のデータやVMイメージを移行する際に必要な一般的なSE費用に比べ、安価に移行可能です。

【専用の転送用ディスクをご提供】

専用の転送用ディスクをご用意します。お客様にディスクをご用意いただく必要はありません。

【ネットワーク帯域のひっ迫を考慮する必要なし】

インターネットを使用しないため、お客様のインターネット環境に負荷をかけることはありません。

■ 仕様

サービス内容についての詳しい情報は、「ディスク受取サービス」のサービス仕様書に記載しておりますので、必ずお読みください。

転送に利用するディスク媒体 (当社が用意する本サービス 専用ディスク媒体)	型番	Buffalo「HD-LL2.0U3-BK」
	インタフェース	USB 2.0/3.0
	サイズ	3.5インチ
転送に利用するディスク媒体の容量		2TB/ディスク
一度に送付可能なディスク容量		8TB(2TB×4本)
転送可能なニフティクラウド上のストレージ種別		増設ディスク、ニフティクラウドストレージ



■ 料金

	都度料金
ディスク受取サービス	25,000円/専用ディスク(2TB)
VMインポート	20,000円/ovf

- ※ 1回の申し込みでお貸しするデータ転送用のポータブル記憶装置は、最大4台までとなります。
- ※ 別途、当社までのディスク送付の送料(実費)が発生します。
- ※ VMインポートをご希望の場合は、専用ディスクにovfファイルを入れ、ご送付ください。

※価格は全て税抜です。

■ ディスク受取サービス

■ 仕様(VMインポート)

▼インポート可能なovfファイル

VM数	1	
ディスク数	15(※1)	
仮想ハードウェア	vHW7、vHW8、vHW9、vHW10	
VMDKファイルのサイズ	ローカルディスク	500GB
	追加ディスク	各増設ディスクタイプの上限まで
OS	VMインポート可能OSに準じます(※2)	

※1 当社側でOS領域を判断できないため、仮想ハードディスク1をローカルディスク、仮想ハードディスク2以降を増設ディスクとして判断し、VMインポートを実施させていただきます。

※2 VMインポート可能OSは、VMインポートのページでご確認ください。

※ 事前にWebページにて公開している「VMインポートチェッカー」でNGにならないことをご確認ください。

▼VMについて

VM名	半角英数1~15文字以内をヒアリングシートで指定	
対応可能リージョン	east-1/east-2/east-3/west-1	
追加ディスクが存在する場合	ディスク名	ディスク毎にヒアリングシートで指定
	追加ディスク	ディスク毎にヒアリングシートで指定
	ディスク容量	元のVM上で割り当てられていたサイズを100GB単位で切り上げ
	料金プラン	月額 ※従量は指定できません。

▼インポート後のVMの状態

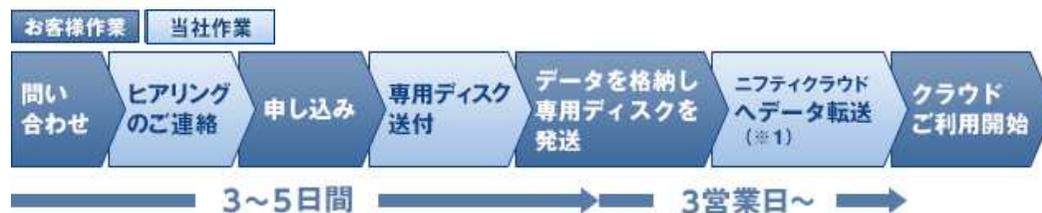
インポート後のVMの状態は、下記の通りです。

サーバータイプなどの各項目をあらかじめ指定することはできませんのでご了承ください。

サーバータイプ	mini
サーバーステータス	停止
グローバルIP	なし
プライベートIP	共通プライベート
ファイアウォール	なし
料金プラン	月額

※サーバータイプ・仕様、増設ディスク、ニフティクラウドストレージについて詳しくは、各機能のページをご覧ください。

■ ご利用までの流れ



※1 VMインポートをご希望の場合は、このタイミングでVMインポートします。

※ 転送するデータ容量、VMイメージ数により期間は変動します。

■ 注意事項

- リージョン/ゾーンごとの制限については37~40ページをご確認ください。
- ディスク受取サービスでVMインポートを希望する場合の仕様は、ニフティクラウドのVMインポート仕様に準じます。VMインポートの注意事項もあわせてご確認ください
- 本サービスはSLA対象外です。

※価格は全て税抜です。

■ サーバーパック(パッケージソフトの利用について)

パッケージソフトをクラウド環境にスムーズに導入・移行いただけるクラウドのパッケージサービスです。パッケージソフトは、提供する各社にて動作確認済みですので安心して導入いただくことができます。

■ 特長

【動作保証済みのクラウド】

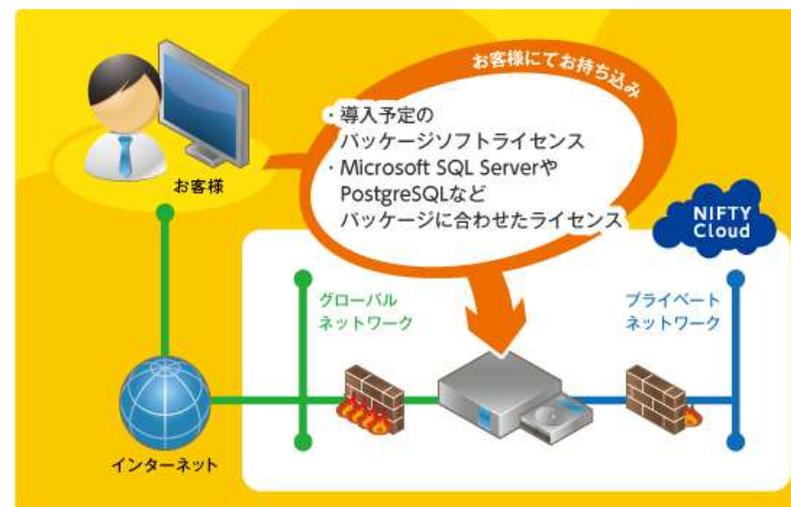
パッケージソフトは、提供する各社にて動作確認済みですので安心して導入いただくことができます。

【パッケージの導入・運用をおまかせ】

「ニフティクラウドパートナーとの連携により、クラウドへの移行、導入、運用を経験豊富なエンジニアにまかせることが可能です。

■ 動作確認済みパッケージ

株式会社アイ・ジェイ・エス	売上原価Pro
あさかわシステムズ株式会社	ガリバーシリーズ
応研株式会社	大臣シリーズ
株式会社オービックビジネスコンサルタント	奉行10シリーズ
クロノス株式会社	Zaion'nex
株式会社建設ドットウェブ	どっと原価NEO
ピー・シー・エー株式会社	PCA DXシリーズ
株式会社レッツ	レッツ原価管理Go!
株式会社システムズナカシマ	NICE営業物語



■ 推奨構成・料金例

機能・サービス	仕様	月額(税抜)
サーバー	e-small4 (1vCPU/4GBメモリ)	9,500円/月
増設ディスク	標準ディスク 100GB	2,000円/月
OS・ライセンス	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition (64bit)	2,500円/月
	+ Microsoft Windows Server リモートデスクトップ接続(RDS)	+1,710円/月
	+ Microsoft Office Standard	+5,100円/月
ファイアウォール	1グループ	無料
ネットワーク転送量	10TBまで	無料

- ※ 別途、Microsoft SQL ServerやPostgreSQLなどパッケージに合わせたライセンスをご用意ください。
- ※ 上記構成には、各パッケージ製品は含まれておりません。お客様ご自身でご用意ください。
- ※ 上記構成は、3ユーザーで利用した場合の一例です。使用するパッケージ、規模により構成は異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

※価格は全て税抜です。

ファイル転送ミドルウェア(HULFT for ニフティクラウド)

■ ファイル転送ミドルウェア(HULFT for ニフティクラウド)

ファイル転送ミドルウェア(HULFT for ニフティクラウド)は、ITシステム間のデータを連携するためのファイル転送パッケージです。サーバーのプラットフォームやコード体系、ファイルシステム の異なる様々なファイルを、業界標準のTCP/IPプロトコルを使って安全、確実に送り届けます。

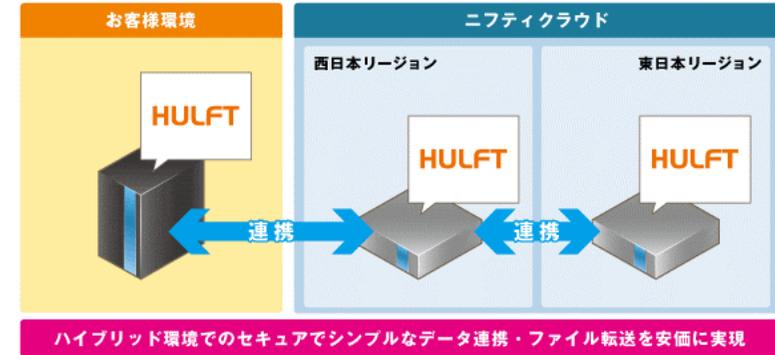
■ 特長

【データ連携を安全に確実にセキュアに】

異なるコード体系・異なるファイルシステムのプラットフォーム間で、データ連携を安全に確実にセキュアに行えます。また、HULFT Family製品との組み合わせることにより、より強固なデータ連携基盤の構築や各種アプリケーションとの連携、スマートデバイスとの連携、クラウド環境での利用、グローバル対応などを容易に実現可能です。

【IT技術者の負担を低減し、安全・確実なファイル転送を実現】

「ファイル転送に必要な各種処理をHULFTの設定で吸収する」という設計思想のもと、IT技術者の負担を低減し、安全・確実なファイル転送を実現できます。



■ 仕様

本サービスでご利用可能な「HULFT」の仕様は、「HULFT8 for Linux-Standard」「HULFT8 for Windows-Server」に準じます。

ファイル型式	テキスト/バイナリ
データの集配信	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク負荷軽減(圧縮、間欠転送) エラー時の対処(転送リカバリ) 異機種間の文字コード差異の吸収 多彩な転送方法(一括転送、同時配信など)
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> HULFT暗号、AES暗号(オプション※) データの欠落、改ざんチェック 不正アクセスの防止、操作ログ出力
システム管理	転送履歴/転送情報管理
運用の自動化	業務処理との連携(ジョブ起動)

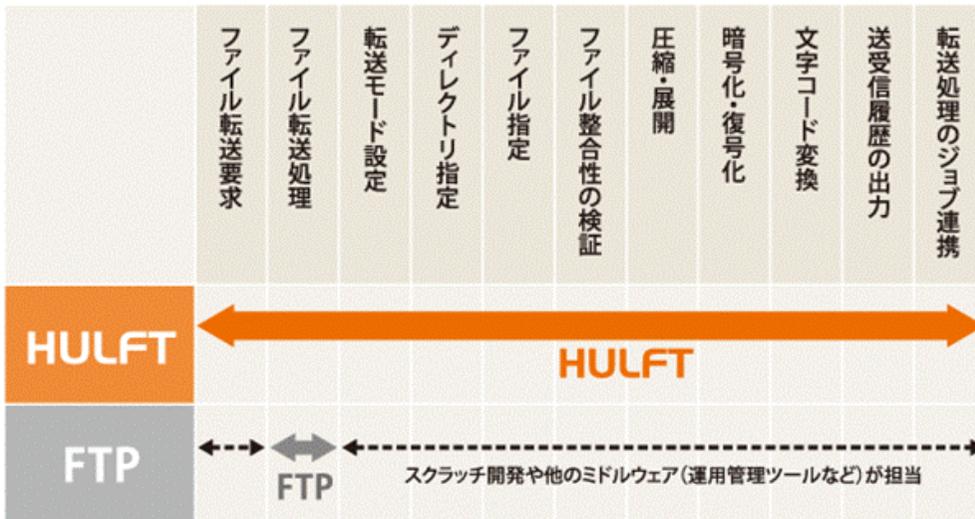
※ AES暗号化オプションは、通信内容の暗号化をAES暗号方式で行えるようにします。通信先の「HULFT」にも、同じ方式の暗号オプションが必要になりますので、ご注意ください。

標準サポート版/24時間サポート版について

通常、トラブルなどのお問い合わせは、ニフティクラウドの窓口にて24時間365日受け付けておりますが、回答の対応時間は、お申し込みいただいたプランに準じます。

標準サポート版	平日9:30~17:00(土日祝祭日、12月30日~1月3日 除く)
24時間サポート版	24時間365日

HULFTとFTP&スクラッチ開発の機能比較



※価格は全て税抜です。

■ ファイル転送ミドルウェア(HULFT for ニフティクラウド)

■ 料金

	標準サポート版	24時間サポート版
Linux版	12,800円/月	16,600円/月
Linux版+AES暗号化オプション	21,300円/月	27,600円/月
Windows Server版	17,000円/月	22,000円/月
Windows Server版+AES暗号化オプション	21,300円/月	27,600円/月

- ※ 利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。
- ※ 利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分の利用料金を請求いたします。
- ※ サーバー1台ごとに1ライセンスのお申し込みが必要です。
- ※ プラン、ライセンスなどご利用内容変更時の新料金は、翌月より反映されます。
- ※ 当月中にサービス解除を行う場合は、20日までに申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。
- ※ 利用開始月・解除月の日割り計算による割引はいたしません。

■ ご利用の流れ



- 1. お申し込み**
本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、Webページのフォームよりお申し込みください。
- 2. ID通知書(郵送)受け取り**
セゾン情報システムより「ID通知書」が送付されます。カスタマー登録に必要な情報が記載されております。
- 3. カスタマー登録**
セゾン情報システムのカスタマーライセンスサイトからインストールに必要な情報(シリアルナンバー/プロダクトキー)を取得します。
- 4. ご利用開始**
取得したシリアルナンバーとプロダクトキーにてHULFTを設定し、利用を開始します。

■ 注意事項

- ※ 本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。オンプレミス環境等で利用する「HULFT」のライセンスは別途ご用意ください。
- ※ HULFTのポート番号は、HULFT以外のアプリケーションによって使われないポート番号を設定してください。
※ポート番号(デフォルト): 30000/31000
- ※ 相手ホストとの経路上にあるファイアウォールは、HULFTが使用する各ポート番号について、双方向に透過するように設定してください。
- ※ 相手ホストに、ホスト名でpingが通る(名前解決と疎通ができる)ことを通信の前提条件としています。
- ※ オートスケール・ロードバランサー・ワンデイスナップショットとは、併用することができません。

■ サポートについて

- ※ 障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は、提供企業窓口に準拠することとなりますので、あらかじめご了承ください。
(24時間サポート版をご利用の場合は、この限りではありません。)

提供企業: 株式会社セゾン情報システム

HULFT

クラウド型バックアップサービス (Acronis Backup Cloud for ニフティクラウド)

■ クラウド型バックアップサービス(Acronis Backup Cloud for ニフティクラウド)

クラウド型バックアップサービス (Acronis Backup Cloud for ニフティクラウド) は、ニフティクラウドでご利用いただいているサーバーやお客様のオンプレミス環境にある物理/仮想サーバー、クライアントPC /MacOSを含めたシステム(ディスク)を、まるごとバックアップ・復元します。

バックアップ市場でNo.1の実績(※)を誇るアクロニスのイメージバックアップとベアメタル復元のテクノロジーに加え、バックアップ台数やバックアップ容量の増加に柔軟に対応できるスケーラビリティ、Web管理画面によるバックアップの一元管理など、クラウドならではの機能を搭載した、誰でもすぐに始められるかんたんバックアップ・復元サービスです。

※出典: テクノ・システム・リサーチ「2015年版バックアップ市場のマーケティング分析」(2015年8月)

■ 特徴

【さまざまなバックアップ形式に対応】

ファイル単位のバックアップだけでなく、OSやアプリケーション、設定を含めたシステム(ディスク)まるごとバックアップすることができます。

【用途に合わせ柔軟な復元が可能】

システム(ディスク)まるごとの復元やまるごとのバックアップからのファイル/フォルダ単位の復元も可能です。

【高信頼のイメージバックアップテクノロジー】

個人向けおよび企業向けのバックアップソフトウェア市場で10年以上培ってきたアクロニスの技術をフル装備しております。

■ 仕様

バックアップ/復元	ブロックレベル	システム(ディスク)まるごとをバックアップすることができます。システム稼働中でもバックアップを取得可能です。
	ファイル/フォルダ単位	バックアップ対象として、ファイル/フォルダ単位を選択可能です。また、クラウド上に保存したイメージバックアップから、ファイル/フォルダ単位で復元することも可能です。
	ベアメタル復元	クラウドからあらゆるプラットフォームに直接復元可能です。また、バックアップ元とは異なる環境にも復元可能です。
バックアップスケジュール設定	日/週/月単位での設定が可能です。	
バックアップデータの暗号化	バックアップデータは、暗号化(AES)されます。	
Web管理画面	バックアップの管理は、クラウド上の管理画面から行うことができます。誰でもすぐに操作できるユーザーインターフェースを提供しております。	

■ 料金

Acronis Cloudプラン

Acronis Cloudプランは、Acronis Cloudにバックアップデータを保存するプランです。基本料金に加えて、利用容量に応じた超過料金が発生いたします。なお、Acronis Cloudプランの場合、Acronis Cloud以外にバックアップデータを保存することはできません。

	月額(税抜)
基本料金	5,000円/月
超過料金(250GBを超えた場合)	20円/GB/月

ロケーションフリープラン

ロケーションフリープランは、Acronis Cloudやニフティクラウドサーバー、オンプレミスのディスクなど、さまざまな場所にバックアップデータを保存できるプランです。利用するデバイスの種類と台数に応じて、料金が発生いたします。

バックアップするデバイス	月額(税抜)
オンプレミス物理サーバー	5,000円/台/月
オンプレミス仮想マシン	2,500円/台/月
ニフティクラウドサーバー	2,500円/台/月
クライアントOS※1	1,000円/台/月

	月額(税抜)
ロケーションフリープランでAcronis Cloudへ保存する場合	20円/GB/月

※1 お申し込みは、ニフティクラウドのWebページからお申し込みください(@nifty IDとパスワードの入力が必要です)。

※利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。

※利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分の利用料金を請求いたします。

※当月中にサービス解除を行う場合は、20日までにご申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。ただし、当月末時点でストレージ使用量がある場合には、当月の使用量は発生します。

※利用開始月・解除月の日割り計算による割り引きはいたしません。

※毎月月末の23:59UTC時点(日本時間翌日AM08:59)の使用量でご請求いたします。

例)2016年6月の使用量は、日本時間7月1日AM08:59時点の使用量となります。

※基本料金、超過料金ともに月遅れ請求となります。

※サービス解除時は、バックアップデータが削除されます。

※使用量について、GB単位の小数点以下は切り捨てて料金の計算を行います。

例)255.8GBご利用の場合、255.8GB-250GB=5.8GB ※0.8GBは切り捨て

5GB×20=100円が超過料金として請求されます。

※価格は全て税抜です。

クラウド型バックアップサービス (Acronis Backup Cloud for ニフティクラウド)

■ クラウド型バックアップサービス(Acronis Backup Cloud for ニフティクラウド)

■ ご利用の流れ



1. お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、Webページのフォームよりお申し込みください。
※@nifty IDとパスワードの入力が必要です。
※お申し込み時にログインされた@nifty IDでのご登録となります。

2. アカウントの有効化

アクロニス (noreply-abc@acronis.com) より、お申込時にご入力いただいたご担当者メールアドレスに「アカウントの有効化」というタイトルのメールを送付いたします。
本文の「アカウントの有効化」ボタンをクリックして、アカウントを有効化してください。

3. 管理画面ログインヒアリングシートのご返送

アカウントを有効化後、Acronis Backup Cloud for ニフティクラウドの管理画面へログインしてください。

4. エージェントインストール

管理画面の操作にて、バックアップ対象のコンピュータを追加して、エージェントをインストールしてください。

5. ご利用開始

エージェントをインストール後、バックアップ計画を作成して、クラウド型バックアップサービス (Acronis Backup Cloud for ニフティクラウド) のサービスをご利用ください。

■ 注意事項

※Acronis Cloudプランとロケーションフリープラン間でのプラン変更はできません。
※2017年7月26日以前から本機能をご利用中のお客様については、料金やサービス内容に変更なく、そのままご利用いただけます。Acronis Cloudプランまたはロケーションフリープランでのご利用をご希望の場合には、再度お申し込みいただく必要がございます。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は、提供企業窓口に準拠することとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業:アクロニス・ジャパン株式会社

CDN(Fastly)

■ CDN(Fastly)

Fastlyが提供するCDN(Fastly)は、独自システムと高スペックインフラによる瞬時のキャッシュ消去/更新で、従来のCDNでは実現が難しかった動的コンテンツをキャッシュできることが主な特長です。また、アクセスログを瞬時に取得することができるため、リアルタイムでの傾向分析、障害把握も可能となります。

■ 特徴

【高速な配信】

ワールドワイドに設置されたPOP(配信拠点サーバー)にコンテンツをキャッシュし、ユーザーにより近いPOPからコンテンツを配信するため、高速な配信が可能となります。

【キャッシュファイルの即時消去】

自社判断で任意のタイミングでキャッシュファイルを瞬時に消去可能です(インスタント・ページ)。

【動的コンテンツファイルの配信】

従来のCDNでは実現が難しかった動的コンテンツもインスタント・ページを活用することでキャッシュすることが可能です。これによりオリジンサーバーへのアクセス負荷を軽減することができます。

【リアルタイムデータの取得】

アクセスログを瞬時に取得できるため、リアルタイムな傾向分析や障害把握が可能となります(リアルタイム・ログストリーミング)。

【安定したデータ転送】

ニフティクラウドのネットワークとPOPはPeer接続されているため、安定したデータ連携がご利用いただけます。

■ 主要機能

インスタント・ページ	お客様自身の判断にて、任意のタイミングでのキャッシュ消去/変更することができる機能です。キャッシュはグローバルのPOPから瞬時(約150m/s)に削除することが可能です。
リアルタイム・ログストリーミング	ユーザーアクセスログをリアルタイムに配信することができるため、傾向分析、障害把握がより迅速に行えます。
GeoIP/位置判定	標準機能として提供しているGeoIP機能を活用することで、エンドユーザーがどの地域からアクセスしているかを判断でき、地域に即したコンテンツを配信することができます。また、URLを元にgeo-fence(地域制限)することができ、エンドユーザーからのリクエストを地域単位でまとめ、同じ地域に対する結果を受け取ることも可能です。

■ オプション機能(TLS/SSLセキュア接続)

共有証明書	Fastlyが管理・提供するマルチドメイン(SANs)証明書にお客様のFQDNを登録し、SSLをご利用いただくことができます。
共有ワイルドカード証明書	Fastlyが管理・提供するマルチドメイン(SANs)証明書に、お客様のFQDNを登録し、SSLをご利用いただくことができます。こちらはワイルドカードの指定が可能となります。
証明書のホスティング	お客様が取得された証明書をFastlyが管理運用するサービスとなります。

※その他の機能の詳細につきましては、Fastly公式サイトをご確認ください。

■ 基本料金

	Fastlyリージョン	転送量	月額
データ転送	Japan/Asia	～10TB	21.33円/GB/月
		10～50TB	15.83円/GB/月
		50TB以上	13.50円/GB/月
	North America	～10TB	13.50円/GB/月
		10～50TB	9.00円/GB/月
		50TB以上	6.83円/GB/月
	Europe	～10TB	13.50円/GB/月
		10～50TB	9.00円/GB/月
		50TB以上	6.83円/GB/月
	Australia/NZ	～10TB	21.33円/GB/月
		10～50TB	15.83円/GB/月
		50TB以上	13.50円/GB/月
Brazil/SA	～10TB	31.50円/GB/月	
	10～50TB	30.00円/GB/月	
	50TB以上	30.00円/GB/月	
South Africa	～10TB	31.50円/GB/月	
	10～50TB	30.00円/GB/月	
	50TB以上	30.00円/GB/月	

※価格は全て税抜です。

■ CDN(Fastly)

■ 基本料金

	Fastlyリージョン	月額
HTTP/HTTPS リクエスト	Japan/Asia	1.67円/10,000リクエスト/月
	North America	1.42円/10,000リクエスト/月
	Europe	1.67円/10,000リクエスト/月
	Australia/NZ	1.67円/10,000リクエスト/月
	Brazil/SA	3.00円/10,000リクエスト/月
	South Africa	3.00円/10,000リクエスト/月

■ オプション料金

		初期費用	月額	変更・解除料
TLS/SSL セキュア接続	共有証明書	50,000円	10,000円/月	50,000円
	共有ワイルドカード証明書		27,500円/月	
	証明書のホスティング	166,000円	100,000円/月	166,000円

※基本料金は、ご利用の転送量とリクエスト数で従量課金されます。

※基本料金は、毎月月末の23:59UTC時点(日本時間翌日AM08:59)のご利用の転送量でご請求いたします。

※データ転送の月額料金は、1GBあたりの単価となります。

※1TBは1,024GBとして計算いたします。

※データ転送時の最小単位はGBとなります。

※データ転送およびHTTP/HTTPSリクエストの月額料金は、Fastlyのリージョンごとの計算となります。

※お申し込み月に限り、基本料金を3,000円分(税抜)まで無償でご利用いただけます。

無償範囲の目安: Japan/Asiaより、120GBを配信し、200万リクエストのご利用で約2,900円(税抜)となります。

※オリジンサーバーからPOPまでのデータ転送は、Fastlyの基本料金には含まれません。

※基本料金/オプション料金は如何なる理由があっても、ご請求させていただきます。転送量につきましては、お客様自身でFastlyのコントロールパネルよりご確認ください。

※オプションサービスの最低利用期間は、実装月翌月1日からの2カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、2カ月分の利用料金をご請求いたします。

※基本料金/オプション料金ともに月遅れ請求となります。

※利用開始月/解除月の日割り計算による割り引きはいたしません。

※請求額に少数点が含まれている場合は、切り捨て処理をいたします。

■ ご利用方法



※ お申し込みは、ニフティクラウドのWebページからお申し込みください(@nifty IDとパスワードの入力が必要です)。

■ 注意事項

※本サービスのお申し込みにはメールアドレスが1つ必要となります。

メールアドレスが本サービスをご利用いただく際のIDとなるため、お申し込みのメールアドレスがすでにFastlyに登録済みの場合は別のメールアドレスに変更していただく場合がございます。

※お客様が直接Fastly公式サイトで作成したアカウントは、ニフティクラウドのFastlyのアカウントに移行することはできません。

※各種マニュアルにつきましては、Fastly公式サイトをご確認ください。

※本サービスのトラブル発生時やメンテナンス時には、Fastly公式サイトにて通知いたします。PUSH通知が必要な場合は、「SUBSCRIBE TO UPDATE」にてサインアップしてください。

※ご利用状況につきましては、Fastlyのコントロールパネルにてご確認ください。

※ご解約後はFastlyのコントロールパネルがご利用いただけなくなりますのでご注意ください。

※TLS/SSLセキュア接続につきましては、お申し込みおよび変更依頼をいただいてから実装まで約3週間かかります。

※プラン変更/解除の場合は、当月の20日までに申請ください。

※ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。

※Fastlyが定めるSLAにつきましても本サービスは保障の対象外です。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は、提供企業窓口に準じることとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業: Fastly Inc

CDN(J-Stream CDNext)

■ CDN(J-Stream CDNext)

J-Stream CDNextは、Jストリームが独自に構築した国産CDN(Content Delivery Network)です。インターネットで大量のコンテンツを配信するために最適化したネットワークを活用し、WEBサイトの表示遅延やサイトダウンを防止します。また、お客様の配信規模・内容に応じて、柔軟な配信制御が可能な管理コンソールと日本企業ならではのお客様サポートをお手頃な価格でご提供いたします。

■ 特徴

【国産CDN・充実のサポート】

管理コンソールの日本語対応やトラフィック・サーバー・アプリケーションの運用監視を国内拠点で24時間365日実施など、国産サービスならではの充実のサポートを提供します。

【管理コンソールから詳細設定】

わかりやすい管理コンソールから高度な配信制御が行えます。設定内容はキャッシュサーバーにすぐに反映されます。

【SSL対応】

CDN(J-Stream CDNext)の利用により、サーバーの負荷を気にすることなくSSL暗号化通信を導入でき、常時SSL化が容易にできます。ワイルドカード証明書など多様なドメイン構成に対応します。

【最新の高速化技術トレンドに対応】

コンテンツ表示を高速化するプロトコルや高性能サーバーなどの最新技術トレンドに迅速に対応します。

■ 主要機能

CDNext管理コンソール	お客様ご自身で各種の配信制御を設定可能です。設定内容はキャッシュサーバーにすぐに反映されます。
ユーザー管理機能	1つのアカウントに複数ユーザー(メールアドレス)を紐付けできます。権限を分けることも可能なので、柔軟なCDN運用が可能です。
CDNホスト設定	複数のサイト設定をCDNホストとして1つのアカウントで管理できます。各CDNホストには、JストリームドメインのサービスFQDNが標準で提供されており、設定後、すぐにご利用いただけます。また、お客様ドメインのカスタムFQDNを設定し、お客様ドメインを管理するDNSサーバーでCNAME設定する方法でもご利用いただけます。
オリジンサーバー設定	CDNホストのオリジンサーバーを登録・管理することができます。複数サーバーを登録して重み付けロードバランス、バックアップの構成が可能です。また、SSLを利用したオリジンサーバーも登録できます。パスごとに異なるオリジンサーバーを利用することも可能です。

■ 主要機能

SSLサービス	<p>【標準SSL機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> CDNホストごとに割り当てられるJストリームドメインのFQDNへのSSLアクセスが可能です。 カスタムFQDNに合致するコモンネームのお客様持込み証明書によるSSL(SNI実装)の利用が可能です。 お客様自身で手配した証明書をコンソールから登録・管理でき、更新作業も簡単に実施できます。 <p>【マルチドメイン(SANs)SSL証明書(CDNホストごと・オプション機能)】</p> <ul style="list-style-type: none"> Jストリームが管理するマルチドメイン(SANs)SSL証明書にご希望のカスタムFQDNをSANs登録し、SSLをご利用いただく事ができます。 <p>【専用IPSSLオプション(アカウントごと・オプション機能)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 専用IPでのSSL設定により、非SNI構成でのSSLが実装可能となり、幅広いデバイスに対応できます。 非SNI/専用IPSSLオプションでは、持込証明書におけるSANs/ワイルドカード証明書の利用が可能です。1つの専用IPSSLオプションに複数のCDNホストを設定することもでき、効率のよいSSL証明書運用が可能です。
流量・アクセス情報	CDNホストごとに日/月ごとのアクセス・配信流量がご確認いただけます。CSVやクリップボードコピーが可能ですので、簡単に情報の再利用が可能です。
リアルタイム統計	リアルタイムにCDNホストごとの分間リクエスト数、トラフィック(bps)、HTTPステータスの推移がグラフでご確認いただけます。1時間/1日/7日/30日のデータも表示でき、CSVでのデータ取得が可能です。
ページ/プリフェッチ	ページ(キャッシュ削除)、プリフェッチ(事前キャッシュ)が可能です。ページはワイルドカードによる指定ができます。
マニュアル/チュートリアル/FAQ	充実のマニュアル/チュートリアル/FAQが用意されており、CDN初心者の方でも簡単に各種設定を行う事が可能です。

※価格は全て税抜です。

機能詳細

本サービスは、ニフティクラウドパートナーがソリューションを提供し、当社が販売するソリューションサービスです

CDN(J-Stream CDNNext)

NIFTY Cloud

ニフティクラウド

CDN(J-Stream CDNNext)

基本料金

	初期費用	月額	超過料金
1,000GBプラン	63,800円	16,500円/月	19.5円/GB
5,000GBプラン		82,500円/月	19.5円/GB
10,000GBプラン		135,000円/月	15円/GB
20,000GBプラン		270,000円/月	15円/GB
30,000GBプラン		405,000円/月	15円/GB
50,000GBプラン		675,000円/月	15円/GB

オプション料金

	初期費用	月額	
証明書プラン	持込証明書(SNI配信)※1	無償	
	ワイルドカード証明書※2	無償	
	専用IP SSLオプション※3	318,800円	89,200円/月
	マルチドメイン SSLオプション※4	127,500円	89,200円/月

※1: エンドユーザー手配のSSL証明書による「SNI配信」となります。

※2: Jストリーム 所有のSSL証明書・Jストリームのドメインとなります。

※3: エンドユーザー手配のSSL証明書による「専用IP配信(非SNI配信)」となります。

※4: Jストリーム 所有のSSL証明書・エンドユーザーのドメインとなります。

※ご利用月のデータ転送量がお申し込みいただいているプランの範囲内の場合は、月額料金のみをご請求いたします。超過した場合は、超過したデータ転送量に応じて、別途超過料金をご請求いたします。

※データ転送量の最小単位はGBとなります。

※ご利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分のご利用料金を請求いたします。

※ご利用開始希望日の10日前までにお申し込みください。

※初期費用は、20日までにご入金いただいた場合、当月末にご請求いたします。21日以降の場合、翌月にご請求いたします。

※毎月1日00:00:00～当月末日23:59:59までの1カ月単位で課金します。

※プラン/証明書プランの変更は、毎月1日00:00:00から適用となります。変更適用月の1日より起算して10営業日前までにお申し込みください。

※本サービスの解約は、解約希望日の10営業日前までにお申し込みください。解約月の末日23:59:59までが課金対象となります。

※利用開始月、または解除月の日割り計算による割り引きはいたしません。

※1GBは1,024MBとして、計算いたします。

※アクセス数による課金はありません。

※オリジンサーバーとのデータ転送量は、本サービスの基本料金には含まれません。

※基本料金/オプション料金は如何なる理由があっても、ご請求させていただきます。転送量につきましては、管理コンソールよりご確認ください。

※基本料金/オプション料金ともに月遅れ請求となります。

※請求額に少数点が含まれている場合は、切り捨て処理をいたします。

ご利用の流れ



※ お申し込みは、ニフティクラウドのWebページからお申し込みください(@nifty IDとパスワードの入力が必要です)。

注意事項

※サービスを解除した際に管理コンソールのアカウントは削除されます。

※本サービスのお申し込みには、メールアドレスが1つ必要となります。なお、メールアドレスがすでにCDNNextに登録済みの場合は、別のメールアドレスに変更していただくことがございます。

※CDNNextのご利用方法などの各種マニュアルにつきましては、Jストリーム公式サイトをご確認ください。

※クライアント証明書には対応しておりませんので、Scutumを導入することはできません。

サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は、提供企業窓口に準じることとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業: 株式会社Jストリーム



※価格は全て税抜です。

ジョブ管理ミドルウェア(Systemwalker Operation Manager for ニフティクラウド)

■ ジョブ管理ミドルウェア(Systemwalker Operation Manager for ニフティクラウド)

ジョブ管理ミドルウェア(Systemwalker Operation Manager for ニフティクラウド)は、運用管理コンセプトに基づいて、ジョブのスケジューリングや監視/操作など、業務運用をトータルに自動化し、安定稼働と低コスト運用を実現します。

定型バッチ業務/オンライン業務の自動化、業務の実行状況の監視、実績管理までを効率的に行うことができます。

■ 特徴

【業界最速のジョブ実行性能】

同一時間帯の大量バッチ処理が遅延なく処理できるため、安定したバッチジョブ運用を実現できます。少ないメモリー使用量でジョブの実行が可能です。

【わかりやすい監視画面】

監視画面はわかりやすいGUI(ガントチャート)で、実行状況を色別で表示するためジョブネットの稼働状況が一目で把握できます。複数のサーバーで実行される分散環境でも、各サーバーでの実行状況を一元管理することができます。

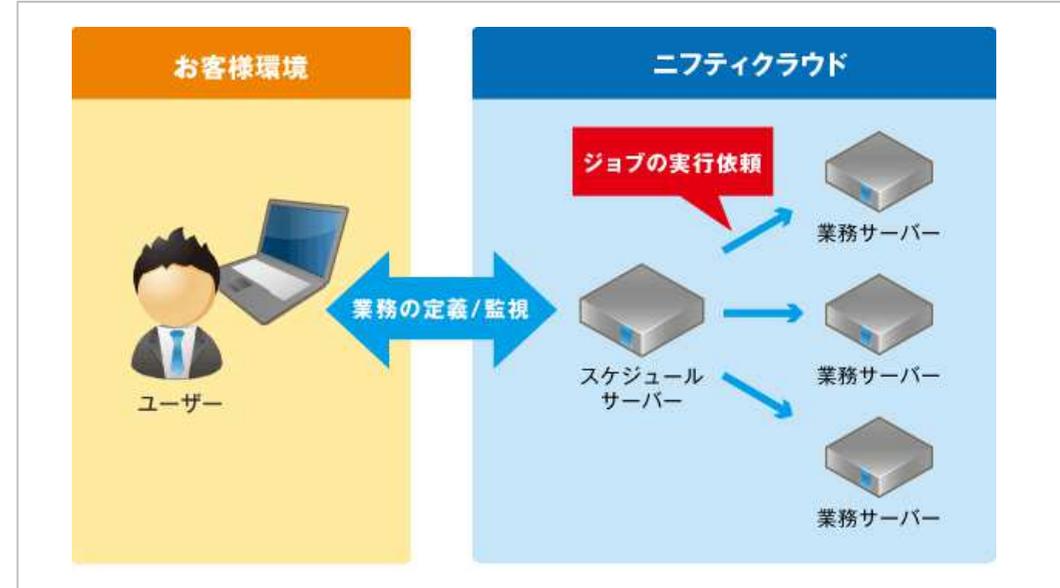
【ジョブネットの一括管理】

複数のサーバーで実行しているジョブネットも一画面で監視できます。ジョブネットの稼働状態やジョブネットに付記されているキーワードからジョブネットを横串で検索し、一括操作することもできます。

■ 主な機能

<p>業務定義</p>	<p>ジョブネットの設計/登録には、専用GUIやExcelが利用いただけます。時刻指定やメッセージの待ち合わせによるジョブが起動でき、年次/月次/週次/特定日/営業日などのスケジュールを自由に設定することができます。営業日指定、休日ソフトも運用サイクルを指定するだけで自動的に設定することができます。</p>
<p>実行制御</p>	<p>複数のサーバー間で業務運用を連携する場合、ほかのサーバーにメッセージ/メール/ファイルを送信することによりジョブを起動したり、業務の異常終了などの結果をメールにより通知することが可能です。また、ジョブの優先順位制御や多重度制御により、ジョブ実行制御が高速に行えます。</p>
<p>状況監視</p>	<p>ガントチャートで業務全体をリアルタイムに監視できます。ほかのシステムと連動して起動するジョブネットの開始遅延や長時間走行を監視し、メールやイベントにより業務エラーを担当者へ自動通報することができます。Webコンソール上でも業務の監視や操作は可能です。</p>

※動作環境の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページよりご確認ください。



ジョブ管理ミドルウェア(Systemwalker Operation Manager for ニフティクラウド)

■ ジョブ管理ミドルウェア(Systemwalker Operation Manager for ニフティクラウド)

■ 料金

	月額(税抜)
Systemwalker Operation Manager Standard Edition	15,000円/2vCPU/月
Systemwalker Operation Manager Enterprise Edition	30,000円/2vCPU/月

▼ 機能比較

		Standard Edition	Enterprise Edition
ジョブのスケジューリングに関する制限値	プロジェクトに登録できるジョブネット数	最大255個	無制限
	グループに登録できるジョブネット数	最大50個	最大255個

※各エディションの機能の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページをご確認ください。

※上記料金は2vCPU分のライセンス料金となります。お客様のご利用環境に応じたvCPU数分のライセンス数をお申し込みください。

※ライセンス数の増減が発生する場合は、当月20日までにご申請ください。

※利用開始月は、月額料金を無料でご利用いただけます。

※利用開始翌月1日からの1カ月間を最低利用期間とします。最低利用期間経過前に解除する場合は、1カ月分の利用料金を請求いたします。

※当月中にサービス解除を行う場合は、20日までにご申請ください。21日以降の申請の場合は、翌月分の月額料金が発生します。

※利用開始月、解除月の日割り計算による割引はいたしません。

※サーバーのCPU数に応じてライセンスが必要です。2vCPU毎に1ライセンスのお申し込みが必要です。

■ ご利用方法



1. お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、Webページのフォームよりお申し込みください。

2. インストール

@niftyよりお客様へインストーラーのリンク先をお伝えします。インストーラーをダウンロード後、インストールを実行してください。

3. ご利用開始

インストール後、各種設定を行い利用を開始します。

■ 注意事項

※本サービスは、ニフティクラウド内での利用に限定されます。

※必要なライセンス数に対して、過少に申告をされた場合、過去に遡って料金を請求させていただきます。

■ サポートについて

※障害やトラブル時のお問い合わせは、ニフティクラウドでも24時間365日承っておりますが、対応時間は、提供企業窓口に準拠することとなりますので、あらかじめご了承ください。

提供企業: 富士通株式会社
富士通ミドルウェア株式会社



■ RDB

RDBを使うと、今まで大変だったDBサーバーの構築・運用・規模拡大の作業を、分かりやすいUIから簡単に行うことができます。スタンダアローンのDBサーバーから始めて、2台の冗長化構成に変更したりリードレプリカを追加したりもできるので、ビジネスに合わせた柔軟なスケールアウトが可能です。さらに、自動バックアップ・リソース監視・DBログ取得など、DBサーバーの運用に必要な機能は一通り揃っており、運用工数を大幅に削減することができます。

■ 特長

【冗長化】

2台のDBサーバーを異なるホストへ配置し、アクティブ・スタンバイ構成を構築することができます。単ホストに障害が起きた場合でも待機系のDBサーバーが自動昇格し、DBサービスを継続します。冗長化のタイプは、データ優先 / 性能優先の2つから選択できます。

【リードレプリカ】

DBサーバーのリードレプリカを作成して、読み出しの負荷を分散することができます。MySQL・MariaDBの場合は非同期レプリケーション、PostgreSQLの場合はストリーミングレプリケーションを行います。

【自動バックアップ】

面倒だったDBサーバーのデータバックアップ設定が自動で行えます。バックアップ期間やバックアップを行う時間帯を設定することもできます。

【ポイントインタイム・リカバリー】

DBサーバーのある時点の状態を元に、ポイントインタイムリカバリーによって新しいDBサーバーを作成できます。万が一オペレーションミスで大事なデータを削除してしまった場合でも復元可能なので安心です。

【ディスク割り当て】

DBサーバーにディスクを割り当てたり、ニーズに合わせてあとから増設したりすることができます。高速なニフティクラウドのフラッシュドライブも利用可能です。

【ネットワーク・セキュリティ】

さまざまなネットワークオプションやセキュリティオプションを利用可能です。DBファイアウォールによるアクセス制御に加えて、プライベートLANやMySQL・PostgreSQL・MariaDBのSSL接続なども対応しています。

■ 機能・仕様

DBサーバー	ニフティクラウドのもっとも基本的な構成要素です。コントロールパネルやAPIからとても簡単にDBサーバーを作成できます。 ・利用可能なDBエンジン: MySQL / PostgreSQL / MariaDB
DBスナップショット	DBサーバーからスナップショット作成しておき、あとから新たにDBサーバーを作成することが可能です。 ・取得方法: 自動 / 手動(コントロールパネルまたはAPIにて設定)
DBパラメーターグループ	デフォルトのおすすめ設定テンプレートからDBサーバーを設定できます。また、独自に作成したテンプレートを、任意のDBサーバーへいつでも適用することができます。 ・グループ設定数: 50個まで
DBファイアウォール	DBサーバーへのアクセスを、IPアドレス帯やニフティクラウドのファイアウォールグループを指定して制御することができます。 ・グループ設定数: 25個まで ・グループルールの詳細 通信許可設定: Incomingのみ 設定数: 100個まで IN/OUT設定: INのみ (OUTは設定できません)
モニタリング	DBサーバーのリソース監視が行うことができます。OSレベルの監視やDBエンジン内リソースの監視が用意されています。
イベント	DBサーバーやDBファイアウォール、DBパラメーターグループ、DBスナップショットに起こったさまざまなイベントを閲覧することができます。
イベント通知	ニフティクラウド RDBの各機能に起こったさまざまなイベントを、指定したメールアドレスにメール通知することが可能です。 ・イベント通知作成数: 20個まで ・通知先メールアドレス設定数: 20個まで

※価格は全て税抜です。

■ RDB

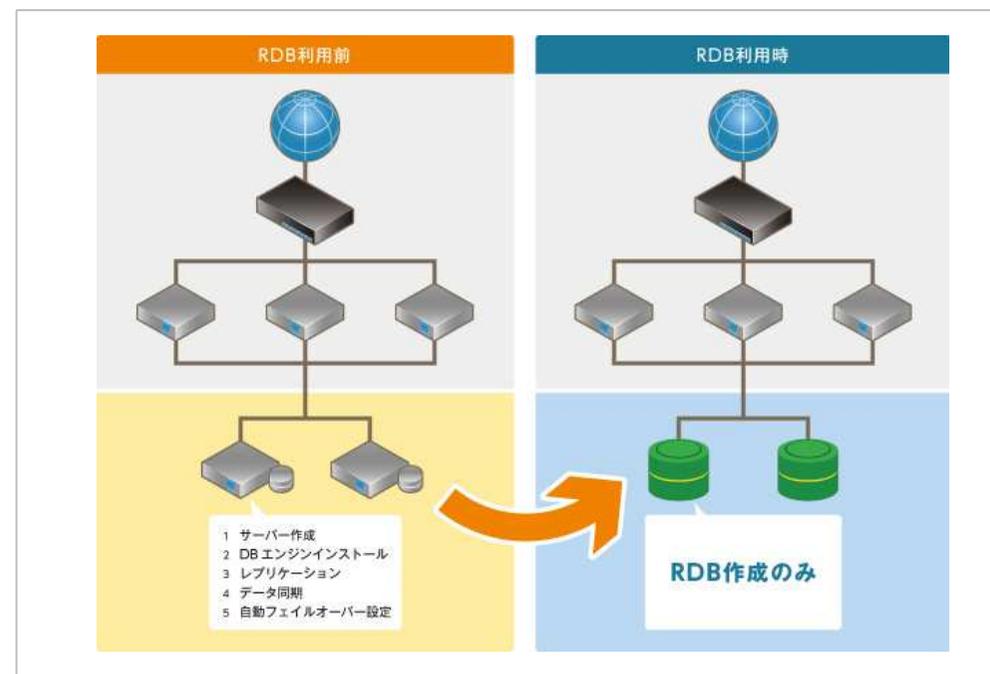
■ 料金

	料金
DBサーバー	db.e-small (CPU: 1vCPU/メモリ: 1GB) 7,400円/台/月～ ※その他サーバースペックについては、次ページを参照ください
ディスク	高速ディスク: 4,500円/50GB/月 フラッシュドライブ: 24,000円/50GB/月
自動バックアップ	550円/50GB/月
DBスナップショット	550円/50GB/月

- ※ DBサーバー作成時に指定したディスク容量ごとに上記ディスク料金がかかります。
- ※ DBサーバーの冗長化を設定する場合、待機系分のDBサーバータイプおよびディスク容量の料金もかかります。
- ※ 料金プランの変更や、サーバーの追加/削除などを行った場合のご利用料金の計算方法については、Webページをご確認ください。

■ 注意事項

- ※ RDBの各機能に起こったイベントは、デフォルトではメール通知されません。お客様ご自身で必要なイベント通知をご設定ください。
- ※ ニフティクラウド RDBは、ニフティクラウド品質保証制度 (SLA) 利用規約に基づく保証の対象外です。
- ※ ニフティクラウドRDBにはリストア機能がございません。
しかし、ユーザーは、ニフティクラウドRDBの利用にかかわらず、ユーザー又は第三者のプログラムやデータ(以下「データ等」といいます。)のバックアップを行う義務を負うものとします。
また、当社は、ユーザーに対し、ニフティクラウドRDBのリストア機能によりデータ等の復旧を行うことに関する何らの保証も行わないものとします。当社は、ユーザーに対し、ニフティクラウドRDBの利用に伴い、データ等の消失若しくは破損等が生じた場合であっても、その理由の如何を問わず一切の責任を負いません。
- ※ ユーザーは、ニフティクラウド RDB を利用するにあたって、以下の注意事項を遵守するものとします。
ユーザーが以下の注意事項に違反したと当社が判断した場合は、当社は、当該ユーザーによるニフティクラウド RDBその他のニフティクラウドの利用を一時的に制限することができるものとします。
当該利用制限により、当該ユーザーがニフティクラウド RDBその他のニフティクラウドの利用ができず、これにより損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いません。
・メモリ・CPU・ディスク使用量の監視は、お客様にてお願いいたします。
・ディスク利用量の限界に達しそうな場合、ディスクの増設を行ってください。ディスク・CPU・メモリのキャパシティプランニングは、余裕をもって行ってください。
・1DBサーバーにつき1000個以上のテーブルを作成しないでください。大量のテーブルを作成してしまうと、DBのデータが壊れた際のリカバリー時間が非常に長くなってしまふ可能性があります。
・冗長化機能利用時のフェイルオーバー・週次メンテナンス時の瞬間・DBパラメーターグループ適用時の瞬間は、本番環境での運用前に事前テストを行ってください。



※価格は全て税抜です。

サーバータイプ	db.e-small	db.e-small2	db.e-small4	db.e-small8
CPU	1vCPU			
メモリー	1GB	2GB	4GB	8GB
月額	7,400円	12,400円	13,500円	24,900円

サーバータイプ	db.e-medium	db.e-medium4	db.e-medium8	db.e-medium16
CPU	2vCPU			
メモリー	2GB	4GB	8GB	16GB
月額	13,500円	21,300円	29,900円	39,100円

サーバータイプ	db.e-large	db.e-large8	db.e-large16	db.e-large24	db.e-large32
CPU	4vCPU				
メモリー	4GB	8GB	16GB	24GB	32GB
月額	29,900円	35,500円	49,700円	51,600円	54,000円

サーバータイプ	db.e-xlarge16	db.e-xlarge24	db.e-xlarge32	db.e-wlarge32	db.e-wlarge48	db.e-wlarge64
CPU	6vCPU			8vCPU		
メモリー	16GB	24GB	32GB	32GB	48GB	64GB
月額	59,000円	63,200円	66,200円	98,000円	117,600円	141,200円

※DBサーバー作成時に指定したディスク容量ごとに上記ディスク料金がかかります。

※DBサーバーの冗長化を設定する場合、待機系分のDBサーバータイプおよびディスク容量の料金もかかります。

※料金プランの変更や、サーバーの追加/削除などを行った場合のご利用料金の計算方法については、ニフティクラウドWebページをご確認ください。

※価格は全て税抜です。

RDB サーバー ご利用料金(Type-h)

サーバータイプ	db.mini	db.small	db.small2	db.small4	db.small8
CPU	1vCPU	1vCPU			
メモリー	512MB	1GB	2GB	4GB	8GB
月額	9,600円	15,200円	20,700円	29,000円	44,400円

サーバータイプ	db.medium	db.medium4	db.medium8	db.medium16
CPU	2vCPU			
メモリー	2GB	4GB	8GB	16GB
月額	29,000円	40,100円	55,200円	91,200円

サーバータイプ	db.large	db.large8	db.large16	db.large24	db.large32
CPU	4vCPU				
メモリー	4GB	8GB	16GB	24GB	32GB
月額	55,200円	76,000円	105,000円	141,100円	171,200円

サーバータイプ	db.xlarge16	db.xlarge24	db.xlarge32	db.wlarge32	db.wlarge48	db.wlarge64
CPU	6vCPU			8vCPU		
メモリー	16GB	24GB	32GB	32GB	48GB	64GB
月額	121,600円	157,600円	187,200円	209,600円	245,200円	286,900円

※DBサーバー作成時に指定したディスク容量ごとに上記ディスク料金がかかります。

※DBサーバーの冗長化を設定する場合、待機系分のDBサーバータイプおよびディスク容量の料金もかかります。

※料金プランの変更や、サーバーの追加/削除などを行った場合のご利用料金の計算方法については、ニフティクラウドWebページをご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ DNS/GSLB(広域負荷分散)/ドメイン取得・管理

ニフティクラウドのDNSは、お客様自身で構築・管理・運用できるDNSサーバーです。DNSの基本的な機能に加え、GSLB(広域負荷分散)、ドメイン取得・管理などの機能を搭載しております。

■ 特長

【GSLB(広域負荷分散)で複数の環境を活用した負荷分散やDR対策に対応】

ニフティクラウド内の複数リージョンだけでなく、お客様環境や他社クラウドサービスを併用した負荷分散やDR対策にもご活用いただくことが可能です。

ニフティクラウドのGSLB(広域負荷分散)は、複数の環境にまたがる振り分けだけでなく、「重みづけラウンドロビン」による柔軟な振り分けや、異常が発生したサーバーへの接続を切り替える「フェイルオーバー」、アクセス元により適切なサーバーへ振り分ける「レイテンシーベースルーティング(LBR)」の実装により、お客様の多様なニーズにお応えいたします。

重みづけラウンドロビン

レコード毎にラウンドロビンの重み付けを設定し、柔軟な振り分けができます。

フェイルオーバー

万が一、振り分け先のサイトがダウンした時には、自動的に正常なサイトに対してのみアクセスを振り分けます。これにより、東西リージョンを併用した、可用性の高いシステムを構築できます。

レイテンシーベースルーティング(LBR)

アクセス元のIPアドレスが所属するエリアを判別し、そのエリアの近傍に存在するサーバーに回答させる機能です。これによりアクセスのレイテンシーを最適化することができます。

【ドメイン取得・管理】

コントロールパネルから、ドメインの取得・管理まで一貫して行うことができます。また、ドメインの自動更新設定により、意図しないドメイン失効を防ぎ、更新手続きの手間を省くことができます。

■ 機能・仕様(DNS)

▼DNSゾーン管理

管理しているドメインのゾーンの登録、更新、削除を行うことができます。

DNSゾーン登録数	100ゾーンまで
設定可能なキャッシュ保持時間(TTL)	60~86400秒

▼レコード管理

DNSレコードの登録、更新、削除を行うことができます。

設定可能なレコード数	1ゾーンごと最大10000レコードまで
対応レコードタイプ	A, AAAA, CNAME, MX, NS, TXT, PTR ※ワイルドカード設定可能(A, AAAA, MX, CNAMEのみ)

■ 機能・仕様(GSLB・広域負荷分散)

▼重みづけラウンドロビン

各レコードの重みづけ値に応じてヒット率を操作することで、均等ではないラウンドロビンを実現する機能です。より柔軟なアクセス分散が可能になります。

利用可能なレコード	A, AAAAレコードのみ
設定可能なヒット率(重みづけ値)	0~100

▼フェイルオーバー

ヘルスチェックが正常の際は通常のレコード情報を応答させ、異常の際に待機サーバーのレコード情報を応答させることで、異常が発生したサーバーへの接続を切り替える機能です。

ヘルスチェック可能なプロトコル	HTTP/HTTPS/TCP
ヘルスチェック指定可能な項目	IPアドレス/ポート番号/ホスト名/パス/URL
ヘルスチェックの間隔	5分

▼レイテンシーベースルーティング(LBR)

DNSサーバーへのアクセス元情報をもとに、そのエリアを設定したレコード情報を応答させることで、最寄りのサーバーへ接続させる機能です。

選択可能なエリア	日本/アジア/北米
----------	-----------

ロードバランサーとの違い	GSLB(広域負荷分散)	ロードバランサー
負荷分散方法	<ul style="list-style-type: none"> ラウンドロビン 重み付けラウンドロビン レイテンシーベースルーティング(LBR) 	<ul style="list-style-type: none"> ラウンドロビン リストコネクション(L4ロードバランサー)
負荷分散機器設置箇所	DNS権威サーバーを東西リージョンに分散配置	振り分け対象のサーバーと同一リージョン
耐障害性	フェイルオーバー	ヘルスチェックによる異常サーバーとサーバーの切り離し
負荷分散対象	<ul style="list-style-type: none"> グローバルIPアドレスが割り当てられた機器 ニフティクラウド以外に設置された機器も指定可能 	<ul style="list-style-type: none"> ロードバランサーと同一リージョンのニフティクラウド上サーバー 複数リージョンをまたいだ振り分け不可
メリット	<ul style="list-style-type: none"> リージョンをまたいだフェイルオーバーや負荷分散が可能 DR(Disaster Recovery)処理を自動化可能 	<ul style="list-style-type: none"> ヘルスチェックの間隔と閾値は数秒から設定可能 素早いフェイルオーバーが可能
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ヘルスチェック間隔が5分固定 レコードのTTL(60秒から設定可能)によってフェイルオーバーの時間が左右される 	<ul style="list-style-type: none"> リージョンをまたいだ負荷分散はできない

■ DNS/GSLB(広域負荷分散)/ドメイン取得・管理

■ 機能・仕様(ドメイン取得・管理)

▼ドメイン取得

ニフティクラウドDNSでドメイン名の取得をすることができます。

ドメイン契約年数	1年(以降、1年ごとの自動更新)
ドメイン登録数	最大100ドメイン

※ 取扱ドメインの一覧など詳しくはニフティクラウドWebページをご覧ください。

▼ドメイン管理

当社で取得したドメインの登録情報(Whois情報)を管理することができます。

■ メンテナンスについて

毎月1日の0:00~1:00に行います。

メンテナンス中は、コントロールパネル・APIそれぞれより、登録済みのドメイン・ゾーン・レコードの参照は可能ですが、新規登録・削除・更新を行うことはできません。

また、DNSサーバーの動作には影響がありませんので、登録済みDNSレコードの名前解決への影響もありません。

DNS上位組織のメンテナンス告知につきましては、毎月10日ごろに翌月の予定をコントロールパネル内のお知らせ欄に掲載し、日程の追加や変更があった場合は適宜更新いたします。

■ 料金(DNS/GSLB・広域負荷分散)

	月額(税抜)
DNS ※ゾーンごとに料金が発生します	500円/10レコード/月

GSLB(広域負荷分散)	月額(税抜)
重みづけ設定	500円/1レコード/月
フェイルオーバー	1,000円/1レコード/月
レイテンシーベース	500円/1レコード/月

※ 月間の最大登録数の料金が発生します。

例えば、月初に3レコード存在し、2レコードを登録、1レコードを削除した場合、登録・削除の対象にかかわらず最大登録数の5レコード分のご利用料金を請求いたします。3レコード+2レコード=5レコード(削除した1レコード分は引かれませんが、翌月は4レコードとなります。)

■ 料金(ドメイン取得)

ドメイン種別	年額(税抜)
ccTLD(JP)ドメイン	7,500円/1ドメイン/年
gTLDドメイン	3,800円/1ドメイン/年

※ ドメイン種別については、ニフティクラウドのWebページをご覧ください

■ 注意事項

- ・ ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- ・ ドメインのWhois公開代理機能はありません。
- ・ SOAレコードの設定はできません。
- ・ ルートドメインのNSレコードの設定はできません。
- ・ A、AAAAへのエイリアスレコード設定はできません。
- ・ 動的IP(ダイナミックDNS)には対応していません。
- ・ 付替IPのPTRレコード(逆引きレコード)の設定には対応していません。
- ・ ゾーン転送機能には対応していません。
- ・ DNSSECには対応していません。

【PTRレコード作成についての注意事項】

ニフティクラウドにおいて、PTRレコードを作成する方法は2つあり、ニフティクラウドDNSを利用して作成する方法とニフティクラウドDNS逆引き申請フォームを利用して作成する方法がございます。

ニフティクラウドDNSを利用してPTRレコードを作成した場合、PTRレコードはドメインと関連付けられるため、そのドメインが削除されると同時にPTRレコードが削除されます。

ニフティクラウドDNS逆引き申請フォームから作成された場合、PTRレコードはニフティクラウドDNSのドメイン情報と関連付けられないため、ドメインの削除の影響は受けません。ニフティクラウドDNSの利用を終了する際にはご注意ください。

※価格は全て税抜です。

■ ESS(メール配信/Email Sending Service)

ニフティクラウド Email Sending Serviceは、開発者のための効率の良いメール配信サービスです。

■ 特長

【高い到達性と高速配信】

携帯キャリア、またはPC向けドメインごとのメール配信において、最適かつ効率的な配送制御を行うことで送信方法が起因となるエラーを低減し、確実かつリアルタイムにメールを届けます。

【実績のある配信エンジン】

10年以上におよぶ独自のサービス開発・運用を集積した業界屈指の配信速度を誇る、高速メール配信エンジンです。

【SMTPリレーとREST APIによるメール送信で容易なシステム連携】

SMTPリレー/REST APIを用いてニフティクラウド上のシステムと容易に連携が可能。お客様の既存環境との連携ももちろん可能です。REST APIは、AWS SES互換です。

【配信時間指定可能】

深夜早朝などメールを配信したくない時間帯を避けたり、企画連動で特定の日時に送信するなど柔軟なメール送信が可能です。

■ 機能

SMTPインターフェース	SMTPサーバーに接続しメールを送ることができます。
送信元設定	登録が完了したドメインとメールアドレスのみFromアドレス(Envelope FromとHeader From)として設定が可能となります。 ただし、Envelope Fromは配信時に本サービス指定のものへ書き換えられます。
送信ドメイン認証	Sender Policy Framework(SPF)/Sender IDとDomainKeys Identified Mail(DKIM)に対応したメールが送信可能です。 SPF/Sender ID、DKIMの認証技術を用いてメールを送信することで、メールの正当性を証明することができます。正当性が保証されたメールの配信はそうでないものに比べて到達性が向上します。
時間指定配送	指定した時間にメールを配送する予約を行うことができます。
モニタリング	メールの配信状況を確認することができます。
配信ログ	配信数をお知らせする日次レポートメールを、指定したメールアドレスで受信することができます。 また、過去90日分のメール配信ログをダウンロードすることもできます。

■ 仕様

送信数	1秒あたり最大500通まで(1秒あたり10リクエストまで)
メール最大容量	10MB/通(添付ファイルを含む)
送信者	登録されたメールアドレス/ドメインからのみメールの配信が可能です。
送信元メールアドレス/ 送信元ドメイン登録数	合計1,000IDまで
受信者数	1リクエストあたり50件まで(宛先の指定、To・CC・BCCに含まれる宛先の合計数)

- ※ 1秒あたりの送信数は、ほかのお客様の利用状況に影響されます。あらかじめご了承ください。
- ※ 制限を超える可能性がある場合は、事前にWebページのフォームよりご申請ください。

■ 料金

月間配信数	料金
1万通/月まで	3,500円/月
3万通/月まで	10,000円/月
10万通/月まで	30,000円/月
25万通/月まで	70,000円/月
50万通/月まで	130,000円/月
100万通/月まで	160,000円/月
150万通/月まで	190,000円/月
200万通/月まで	220,000円/月
250万通/月まで	250,000円/月

- ※ 250万通/月を超える配信については、お問い合わせください。

■ 注意事項

- ・ご利用開始前に、「ニフティクラウド ESS 利用規約」をご確認ください。
- ・当社の定めるESS利用規約および迷惑メール対策ポリシーに反した場合、配信制限/停止措置を行う場合があります。
※「ニフティクラウド ESS 利用規約」「@nifty 迷惑メール対策ポリシー」は、ニフティクラウドWebページからご確認ください
- ・制限は推奨となりますが、上記制限を超えている場合、システム側で制限をかける場合があります。上記制限を超える場合は事前にお問い合わせください。
- ・メールを届けやすくするために、配信エンジンにて流量を制御して送っております。そのため、メールは1分程度遅れて配信されます。
- ・複数のお客様で環境を共有しているため、混雑時はメールの配送に時間がかかる場合があります。
- ・添付ファイルは、ドキュメント、画像、音声、動画など、よく利用されるコンテンツ形式の多くをサポートしています。
- ・転送量では、課金されません。

※価格は全て税抜です。

■ MQTT

IoT、M2M向けの「軽量」なメッセージ配信プロトコルである「MQTT」のブローカーサーバー部分をクラウドで提供いたします。MQTTブローカーサーバーを自前で用意することなく、簡単に素早くMQTTプロトコルを利用開始することができます。

■ MQTTとは

「MQ Telemetry Transport」の略で、IoT/M2M/モバイル時代に最適な軽量でシンプルなメッセージ配信プロトコルです。HTTPに比べ、最小2バイトと軽量でオーバーヘッドが少なく処理速度に優れ、また省電力性にも優れたプロトコルでもあります。

メッセージのやりとりには「ブローカー」と呼ばれる中継サーバーが必要となり、ニフティクラウドのMQTTは、この「ブローカー」部分をクラウドで提供しております。

<活用シーン>

- ・センサーデバイスからのデータ収集
- ・メッセージアプリ、チャットアプリのメッセージ配信

■ 特長

【専用のGUIから容易にMQTTによるメッセージ配信が可能】

【QoSなど、MQTT利用時に必要となる豊富な機能を利用可能】

【WebSocketポートに対応】

【作成したブローカーに対するアクセスコントロール機能を提供】

■ 料金

テーブル利用料金

	月額(税抜)
mqt.small	10,000円/月
mqt.large	30,000円/月

メッセージ数(Pub-Subの合計)

メッセージ数	月額(税抜)
～10,000/月	無料
10,001～/月	10円/10,000メッセージ/月

■ 仕様

TLS	MQTTとの通信を暗号化します。	
WebSocket	MQTTをWebSocket経由で送受信可能です。	
WebSocket Secure	MQTTをWebSocket Secure経由で送受信可能です。	
Willメッセージ	セッション切断時に指定したメッセージを送信します。	
QoS	メッセージの到達保証レベルを下記より選択可能です。	
	QoS0	最高で1回メッセージが配信されます。メッセージが確実に届く保証はありません。
	QoS1	最低1回メッセージが配信されます。必ずメッセージが届きますが、重複する可能性があります。
QoS2	必ず1度メッセージが届き、重複も発生しません。	
Retain	トピックごとに最新のメッセージを保持します。	

各プラン上限数

	同時接続数	スループット(秒間)
mqt.small	10,000	2MBps
mqt.large	50,000	10MBps

■ ご利用方法

- ・コントロールパネルおよびニフティクラウドAPIからご利用いただけます。

■ 注意事項

- ・価格テーブルの変更は、コントロールパネルもしくはAPIでお客様にて実施してください。テーブルは自動的に切り替わりません。
- ・月の途中で価格テーブルを変更した場合、当月の利用料は最大テーブルで課金されます。
- ・マルチアカウントで作成したアカウントでご利用いただくことができません。

※価格は全て税抜です。

■ タイマー

ニフティクラウド タイマーは、定期的なジョブを実行するのに必要なタイマー機能を提供するクラウドサービスです。これにより、ニフティクラウドのサーバー関連機能の自動実行も可能となります。

■ 特長

【コントロールパネルから容易にジョブや時間の登録が可能】

【ニフティクラウドの自動化機能を搭載】

【fluentdなどに連携可能】

【安価な料金設定】

<利用シーン>

例えば、以下のようにご利用いただくことができます。

ニフティクラウド サーバーのコントロール

- ・毎日8:00～18:00までサーバーを動かし、残りの時間は停止しておきたい。
- ・月1回イメージ機能を使ってサーバーをバックアップしたい。
- ・毎日スナップショットを取って万が一のトラブルに備える。 など

バッチ処理の定期実行のタイマー設定

- ・5分おきにサービスの監視処理を実行。
- ・毎日4:00にログをバックアップ。
- ・毎月1日に課金処理を実行。 など



■ 仕様(タイマー設定)

実行回数	1,440回/タイマー/日
最小実行間隔	1分
時刻指定形式	分、時、日、月、曜日
作成可能数	30
タイムアウト	20秒

※タイマーからのリクエストを許可する場合、以下のIPを指定してください。

124.24.56.98 124.24.56.96

■ 仕様(実行履歴)

取得可能な件数	直近1,000件/タイマー
確認可能な項目	レスポンスヘッダー・ボディ(HTTPリクエストのみ)

■ 仕様(メール通知)

タイマーの成功・失敗に応じて設定されたアドレスに通知します。

設定可能な通知条件	実行成功・失敗
設定可能な通知回数	1回以内/1時間 ただし、実行結果が前回通知から変化した場合は、1時間以内でも通知されます。

■ 仕様(実行可能な処理)

HTTPリクエスト	GET/POST	
連携	ニフティクラウド コンピューティング	・サーバー起動/停止/削除/設定変更 ・イメージ作成 ・スナップショット作成
	MQTT	MQTT/MQTTSPROTOCOL
	fluentd	TCP

※ 1つのタイマーに設定可能な操作の上限数については、Webページをご確認ください。

■ 料金

料金	2,000円/月
----	----------

■ 注意事項

- ・ジョブの実行環境はありません。
- ・タイマーはニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- ・指定時間のジョブの実行を保証するものではありません。
- ・ニフティクラウドのメンテナンス・障害時に実行された、ニフティクラウド連携の操作はエラーになります。メンテナンス・障害復旧後の再実行はされません。
- ・専有サーバーの操作を行うことはできません。
- ・タイマーが作成された時点で利用料金がかかります。
- ・タイマー実行のタイムゾーンはJSTです。
- ・リクエストの内容によっては、タイマーの実行時間が遅れる場合があります。
- ・マルチアカウントで作成したアカウントではご利用いただくことができません。
- ・リクエストが失敗した場合、APIから返却されるエラーコードとメッセージにてご確認いただけます。ただし、確認可能な操作はニフティクラウドの各種操作に限りです。
- ・スナップショットの取得設定について、前日取得したスナップショットの削除が完了していない状態でタイマーが発動した場合、取得処理が失敗することがあります。その場合には、時間をおいて設定ください。

※価格は全て税抜です。

■ スクリプト

ニフティクラウド スクリプトは、クラウド上にJavaScriptで記述されたスクリプトを作成し、コントロールパネルやAPIからスクリプトの実行ができるサービスです。サーバーの構築や運用をすることなく、サーバーサイドで稼働するスクリプトが利用可能となります。

■ 特長

【コントロールパネルから、簡単にスクリプトの作成や実行が可能】

【クラウド上にスクリプトを作成するので、サーバー運用が発生しない】

【ご利用いただいた分だけの従量課金】

<利用シーン>

例えば、以下のようにご利用いただくことができます。

- ・指定した処理が完了したことをメールやチャットツールで通知する
- ・サーバーにログインして実行していた処理をコントロールパネルから実行可能にする
- ・データ登録やデータ取得時に加工処理を行う

■ 仕様

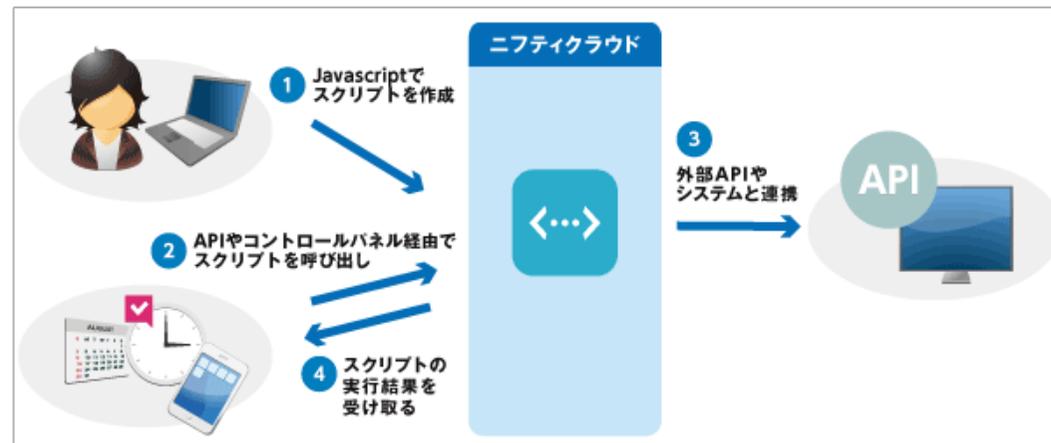
※仕様の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページよりご確認ください。

■ 料金

	月額(税抜)
スクリプト実行回数	1,000円/10,000回/月
スクリプト処理時間	300円/1,000秒/月

■ 注意事項

- ・ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- ・マルチアカウントで作成したアカウントでご利用いただくことができません。
- ・IP許可制限を設定されている場合でも、スクリプトのAPIリクエストは制限されません。



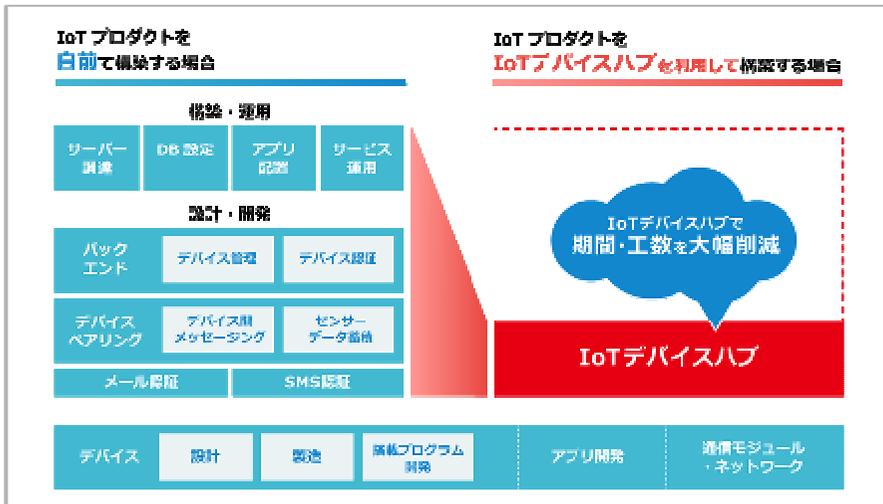
※価格は全て税抜です。

IoTデバイスハブ

ニフティクラウド IoTデバイスハブは、IoTデバイスのクラウド接続、デバイス/ユーザーの管理など、IoTデバイスの運用に必要なバックエンド機能をクラウドで提供いたします。ニフティクラウド IoTデバイスハブの利用により、デバイスのIoT化にかかる期間や工数、コストを大幅に削減することができます。

導入のメリット

IoTプロダクトを自前で構築する場合と比較して、デバイスのIoT化にかかる期間や工数、コストを大幅に削減することが可能です。



特長

【スピーディーかつ簡単にクラウド接続】

デバイスからのクラウド接続を容易にする専用SDKを提供いたします。

【デバイス管理など豊富な機能群】

IoTデバイスとユーザーの管理、事前のシミュレーションツールなど、デバイスのIoT化に必要な機能を提供いたします。

【ニフティクラウドの各種機能や外部接続が可能】

ニフティクラウド内の各種データストアとの連携のほか、外部プログラムとの連携も可能です。

機能

クラウド接続のためのSDK、デバイス管理/ユーザー管理機能、プロトタイピングにすぐに取りかかれるシミュレーター機能など、デバイスのIoT化をトータルでサポートする機能を提供。

クラウド接続機能	デバイスのクラウド接続用SDK、mobileデバイス(アプリケーション)用SDK
デバイス/ユーザー管理機能	デバイス管理、ユーザー管理、アプリケーション管理
シミュレーター機能	デバイスレスでデータフローをシミュレーション可能なツールを機能として利用可能
スマートモジュール	ニフティクラウドの各種コンポーネントや外部コンポーネントにwebhookで接続可能な接続モジュール

※機能の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページよりご確認ください。

仕様(制限値)

メッセージ単位、あるいはデバイス単位/日付単位でそれぞれの上限值が定められています。

	上限値
容量上限	2kbyte/メッセージ
メッセージ数上限	3,000/日/デバイス

仕様(メッセージ仕様)

コマンド/イベントをそれぞれ別々に1つのメッセージとしてカウントします。

※機能の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページよりご確認ください。

料金

デバイス数	月額(税抜)
~5	無料
6~100	300円/デバイス/月
101~500	200円/デバイス/月
501~	100円/デバイス/月

注意事項

- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- IoTデバイスハブのAPIはIP許可制限の対象外となります。
- IoTデバイスハブのコントロールパネルはパターン認証に対応していません。
- ご利用いただくにはニフティクラウドのお申し込みが必要となります。
- 使用制限などの詳細につきましては、ニフティクラウドWebページ>ユーザーガイドをご確認ください。

※価格は全て税抜です。

■ Data Visualizer(β)

Data Visualizer(β)とは、IoTデバイスや業務システムなどから生み出されるビッグデータを「見える化」し、アクションの「自動化」につなげるクラウド型BI(Business Intelligence)ツールです。

誰でも簡単に低コストでデータの見える化を実現でき、データを元にしたアクションにつなげることが可能となります。

■ 特長

【簡単に利用できる】

クラウドで提供されるため、面倒な設定は一切ありません。データソース選択、クエリ設定、グラフ選択のわずか3Stepでレポートをアウトプットできます。

【アラート機能を搭載】

データを指定した間隔で取得し、事前に設定した閾値を超えた場合にアラート通知が可能です。これにより、リアルタイムのアクションにつなげることが可能です。

【コントロールパネルでのシンプルな運用】

ニフティクラウドの各種データストアにあるデータをコントロールパネルでシームレスに管理可能で、シンプルな運用が可能となります。

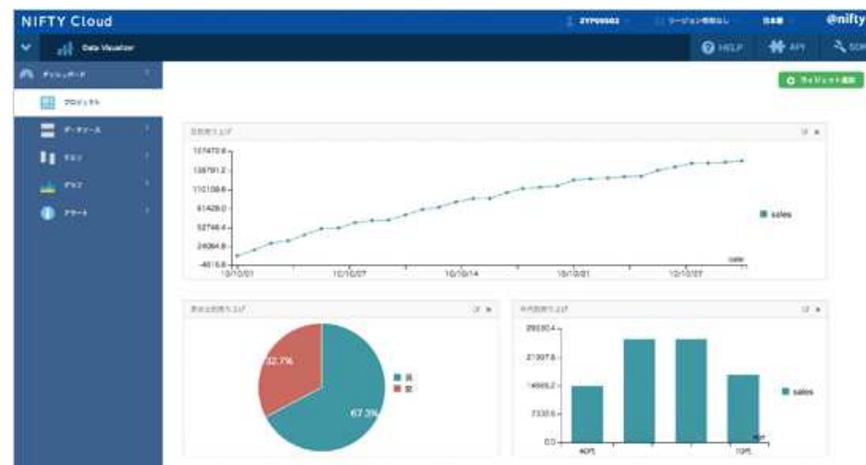
■ 機能・仕様 ※正式版提供時に変更となる可能性があります

対応データソース	ニフティクラウド RDB、ニフティクラウド オブジェクトストレージ、ニフティクラウド ストレージ、MySQL、PostgreSQL、MongoDB、JSON(URL)	
対応グラフ	線グラフ、面グラフ、棒グラフ、円グラフ、ドーナツチャート、地図	
アラート機能	アラートアクション	・サーバー起動/停止/削除/設定変更 ・イメージ作成 ・スナップショット作成
	データ取得の期間閾値	最小値:10分、最大値:1,440分

▼制限値

・1つの契約で最大10GBまでデータを保有することができます。

※仕様の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページよりご確認ください。



■ 料金

料金

無料

■ 注意事項

- ・ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- ・ご利用いただくにはニフティクラウドのお申し込みが必要となります。
- ・β版の提供期間中、コントロールパネルの利用明細には表示されません。

※価格は全て税抜です。

■ ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinrai

ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinraiは、世界最速クラスの学習処理能力を実現したディープラーニング基盤をクラウド上で提供いたします。ディープラーニングの環境構築にかかる期間や工数、コストを大幅に削減することができます。

■ 特長

【世界最速クラスの学習処理能力】

高速なディープラーニング処理を実現するソフトウェア技術とNVIDIA Corporationの最新GPU「NVIDIA Tesla™ P100」を実装し、世界最速クラスの学習処理能力を実現します。

【GPUを使用したディープラーニング専用設計】

GPUを専有して利用する対話型学習、GPUが必要となった際に共有GPUを利用するバッチ型学習を提供します。

【クラウドと端末間の強力な連携をサポート】

バッチ型学習で生成した学習モデルを利用して端末側(エッジ)での推論を可能とする、ソフトウェア開発キット(SDK)を提供します。また、端末側で収集したデータによるフィードバック・追加学習・再配信機能を提供します。

■ 機能

▼基本ストレージ

ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinraiを使用するには、基本ストレージサービスの登録が必要となります。学習用データ、およびニューラルネットを保存するためのネットワークアタッチストレージ(NAS)を利用できます。

▼学習

GPUを使用した学習機能を提供します。

対話型学習(GPU専有)

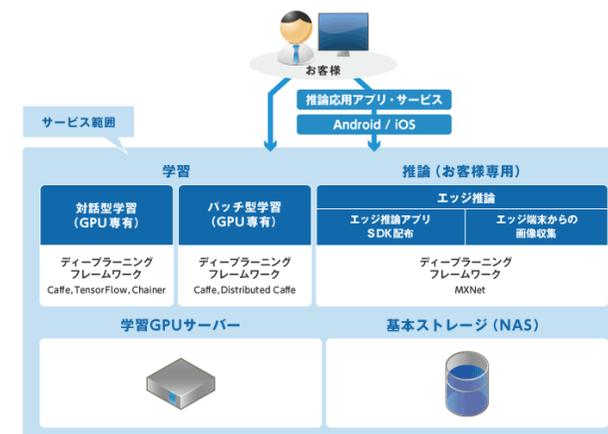
対話型学習サービスを使用するには、書面による申し込みが必要です。解約時まで月単位で従量課金が継続します。

対話型ツール	コマンドラインインターフェース(CLI)を使用して、対話型で学習を行います。また、学習から推論までお客様自身で自由に使用できます。
対応フレームワーク	Caffe、TensorFlow、Chainerを提供します
Time Series Data Analysis(時系列データ解析)	時系列データを解析するための環境を提供します。

▼バッチ型学習(GPU共有)

基本サービスをご契約いただくと、バッチ型学習サービスが使用可能となります。

学習ウィザード	Web GUIから簡単な操作で学習を行います。また、学習を支援する学習ユーティリティを提供します。
対応フレームワーク	Caffe、Distributed Caffeを提供します。
学習ユーティリティ	NN最適化(ニューラルネットワークのパラメーター自動最適化技術)を提供します。



▼データ持ち込み

ポータブルハードディスクを利用して、学習用データなどをお客様が契約したストレージ領域に登録するサービスを提供します。

▼推論(エッジ連携)

エッジ(推論を実施する端末)との連携機能を提供します。登録されたエッジ上で、バッチ型学習で生成した学習済みモデルを利用したオフラインでの推論が可能になります。

エッジ推論アプリSDK配布	エッジ上の推論で使用するアプリケーションを開発するためのソフトウェア開発キット(SDK)を提供します。
エッジ端末からの画像収集	エッジ上の推論で使った画像データをストレージ(NAS)へアップロードする機能を提供します。アップロードした画像は、学習用データとして利用できます。
エッジ管理機能	エッジ端末を登録承認し、管理する機能を提供します。
保護機能	学習済みモデルを保護するために、以下の保護機能を提供します。 学習済みモデルの暗号化による改ざん/漏洩防止 通信経路の暗号化によるデータ送信時のデータ漏洩防止 学習済みモデルに対する有効期限設定

※価格は全て税抜です。

■ ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinrai

■ 仕様

▼ 基本ストレージ

- 基本ストレージの容量は、500GB(1GB=1,000MB換算)となります。
- ストレージは、500GB単位で増設することができ、最大2TB(=2,000GB)まで増設可能です。
- ネットワーク利用権を含みます。

▼ 対話型学習(GPU専有)

希望のGPU数を指定して専有し、対話型ツールを使用して実行します。なお、対話型学習は、同時に1つしか利用できません。複数同時に利用するには、別の@nifty IDによる登録が必要となります。

GPU数	GPUスレッド数	メモリ(GB)
1	4	48
2	8	96
4	16	192
8	32	384

▼ バッチ型学習(GPU共有)

学習ウィザードを使用して、希望のGPU数を指定してバッチで実行します。

GPU数	GPUスレッド数	メモリ(GB)
1	4	48
2	8	96
4	16	192
8	32	384
16	64	768

▼ データ持ち込み

貸し出すポータブルハードディスクに、対象データを保存して返送していただき、お客様のストレージ領域にデータを登録します。1台で2TBまで持ち込むことができます。

▼ 推論(エッジ連携)

Android、iOSのプラットフォームに対応し、オフラインの推論機能を提供します。接続するエッジ端末が100台を超える場合は、事前にご相談ください。

※サービス仕様とご利用方法の詳細につきましては、ニフティクラウドWebページよりご確認ください。

■ 料金(基本ストレージ)

基本ストレージ	30,000円/月
増設ストレージ	10,000円/500GB/月

※基本ストレージの月額費用には、ネットワーク利用料が含まれます。

■ 料金(対話型学習(GPU専有))

GPU数	月額
1	180,000円/月
2	360,000円/月
4	720,000円/月
8	1,440,000円/月

※日割り計算は行わず、ご利用開始時点で月額料金が全額発生いたします。

※月中に停止や削除を行った場合も月額料金が全額発生いたします。

※月中にGPU数の変更を行った場合、当月ご利用いただいた最大のGPU数の月額料金が適用となります。

■ 料金(バッチ型学習(GPU共有))

GPU数	従量
1	250円/時
2	500円/時
4	1,000円/時
8	2,000円/時
16	4,000円/時

※ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinraiの利用契約のみで、本機能をご利用いただけます。

※ジョブの最大実行期間は4日間となります。

※GPUの利用を伴わない前処理には、1GPUで規定された利用料金がかかります。

■ 料金(データ持ち込み)

データサイズ	都度料金
2TB USB HDD	25,000円/台

※別途書面によるお申し込みが必要となります。

※ストレージ領域に十分な空き容量があることを、事前に確認してください。

▼ 推論(エッジ連携)

ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinraiの利用契約のみで、本機能をご利用いただけます。

※価格は全て税抜です。

■ ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinrai

■ ご利用までの流れ



1.お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、Webページのフォームよりお申し込みください。
※@nifty IDとパスワードの入力が必要です。
※お申し込み時にログインされた@nifty IDでのご登録となります。

2.環境設定

当社にて、初期設定を行います。データセンター側の構築については、お客様に作業負担はございません。

3.ご利用開始

ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinraiをご利用いただけます。ご利用開始日については、当社よりご連絡いたします。
なお、お申し込みからご利用開始まで、約10営業日かかります。

■ 注意事項

- ニフティクラウド品質保証制度(SLA)利用規約に基づく保証の対象外です。
- 本サービスのご利用には、@nifty IDの取得が必要となります。すでに@nifty IDをお持ちの場合は、お持ちの@nifty IDでご利用いただけます。また、本サービスでご利用いただく@nifty ID、およびコントロールパネルはニフティクラウドでもご利用いただけます。
- @nifty IDを解約後に本サービスを再度利用する場合には、新規に@nifty IDの取得が必要となります。
- 本サービス環境では、エンジニアリングパーツ(NASを含む)はご利用いただけません。
- 本サービスと共有環境であるニフティクラウド、ニフティクラウドストレージ、RDBなどとのプライベート接続はできません。グローバル接続による通信が発生します。
- 使用制限などの詳細につきましては、ニフティクラウドWebページからニフティクラウド Deep Learning powered by Zinrai ユーザーズガイドをご確認ください。

■ ご利用までの流れ(データ持ち込みの場合)



1.お申し込み

本サービスのお申し込み、設定変更、解除については、Webページのフォームよりお申し込みください。
※@nifty IDとパスワードの入力が必要です。
※お申し込み時にログインされた@nifty IDでのご登録となります。

2.機器の貸し出し

対象データを保存していただく、ポータブルハードディスクを当社よりお送りいたします。

3.データの保存/構成確認

お送りしたポータブルハードディスクにデータを保存いただき、対象データの構成をご確認ください。

4.機器の返送

当社指定の宛先にデータを保存したポータブルハードディスクをご返送ください。

5.データの登録

対象データが保存されたポータブルハードディスクを受領後、お客様のストレージ領域に対象データを登録いたします。

6.登録完了のご連絡

対象データの登録完了後、登録完了の旨をお客様にご連絡いたします。

7.データのご確認

登録されたデータの内容を指定の期間内にご確認ください。

8.ご利用開始

ニフティクラウド Deep Learning powered by Zinraiにて登録したデータをご利用いただけます。なお、貸し出したポータブルハードディスクに保存されたお客様のデータは、一定期間後に当社にて消去させていただきます。

ニフティクラウドのメンテナンスやトラブルに関しては、「**トラブル・メンテナンス情報**」(ニフティクラウド Information)をご確認ください。

FAQや掲示板で解決しない質問、契約内容に関するお問い合わせは「**お問い合わせ窓口**」よりご質問ください。

また、障害発生時やメンテナンスなどのお知らせは、「**障害・お知らせ通知**」サービスに登録いただいたメールアドレスにご連絡いたします。

■ トラブル・メンテナンス情報(ニフティクラウド Information)

トラブル・メンテナンス情報はニフティクラウドのメンテナンスや障害に関する情報をお客様に伝える情報提供サイト(ブログ)です。

RSSでも情報を配信しているので、どこにいても更新情報をいち早く知ることができます。

■ ご利用中のトラブルについてのお問い合わせ窓口

ご契約頂いているお客様向けに「トラブルについてのお問い合わせ」窓口(24時間受付)もご用意しております。お電話、メールフォームからお問い合わせをお受けしております。

0120-97-2410

受付時間: 24時間365日

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

メールフォームはこちら▼ニフティクラウド お問い合わせ▼
<http://cloud.nifty.com/inquiry/>

■ 障害・お知らせ通知

障害・お知らせ通知は、ニフティクラウドで障害が発生した際、経過や復旧情報などをメールにてご連絡するサービスです。また、メンテナンスなどのお知らせが発生した際も、同様にメールにてご連絡いたします。

- お客様がニフティクラウドお申し込み時に登録されたメールアドレスを、障害・お知らせ通知に初期登録しています。
- 通知先メールアドレスは、コントロールパネル内の「障害・お知らせ通知」メニューより追加・変更・削除をすることが可能です。
- 通知先メールアドレスは最大10件まで登録することができます。
- 複数の@nifty IDに対して同一のメールアドレスを設定することができます。

▼ニフティクラウド Information <http://info.biz.nifty.com/cloud/>

サポート お問い合わせ

FAQや掲示板で解決しない質問、契約内容に関するお問い合わせは「お問い合わせ窓口」よりご質問ください。
ご利用前のご相談、「お見積もり」のご依頼なども承ります。

■ お問い合わせ



仕様・機能や料金、導入にあたってのお問い合わせ

契約／お申し込みに関する内容、サービス概要、導入にあたっての疑問点や、お見積もりの依頼など、お電話又はサイトでのお問い合わせをお待ちしております。

0120-22-1200

受付時間：平日 9:00～17:45

■ 見積シミュレーター



お申し込み前にオンラインで見積書を発行

サーバープランや、機能を選択いただくだけで、簡単に料金シミュレーションを行うことができます。実際にシミュレーションした料金を見積書の形で出力いただくことも可能です。

▼ニフティクラウド 見積シミュレーター
<http://cloud.nifty.com/simulator/>

■ご利用の流れ

ニフティクラウドのご利用には、クラウド環境構築のためのコントロールパネルに入る権限(@nifty法人ID)が必要です。
@nifty法人IDの取得および、ニフティクラウドお申し込みは、Web上から簡単にお手続きいただけます。



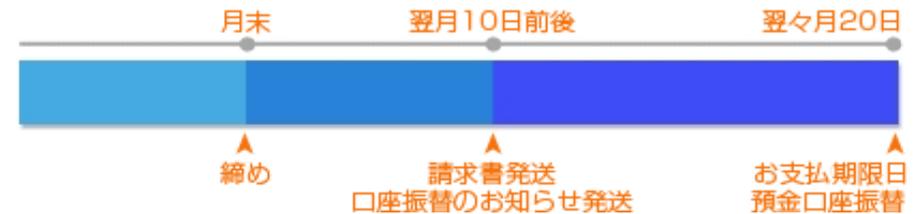
■お支払い方法

銀行振込

振込指定金融機関は、みずほ銀行(内幸町営業部)、または三菱東京UFJ銀行(東京営業部)となります。
※振込手数料はお客様のご負担となります。

預金口座振替

毎月ご指定の預金口座から自動振替いたします。預金口座振替をご希望の場合、@nifty法人会員センターまで口座振替依頼書をご請求ください。



※支払期限までにお支払いいただけない場合、サービスのご利用を停止いたします。さらに料金未納状態が90日間続きますと、@nifty法人会員規約に基づき契約解除いたします。

詳細・お申し込みは右記サイトをご確認ください。 ▼ニフティクラウド ご利用の流れ <http://cloud.nifty.com/flow/>

■ご利用料金の計算方法について

同一サーバータイプ内の料金プラン（従量課金→月額課金）変更

料金プランを変更した翌月より、変更後の料金プランが適用されます。なお、料金プラン変更を複数回行った場合、最後の料金プランが適用されます。

例：2010年3月に従量料金→月額料金に変更した場合



サーバータイプ変更（mini→smallなど）

コントロールパネルでのお手続き後すぐ、変更後のサーバータイプでご利用いただけます。

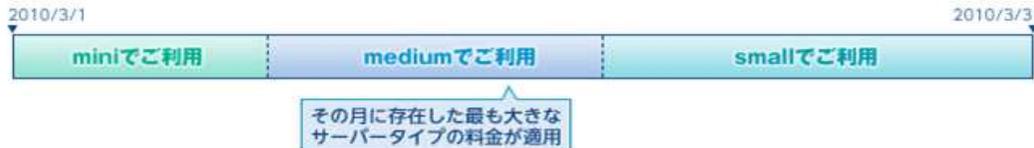
従量課金の場合

その都度、利用しているサーバータイプの従量課金の利用料金が積算されます。



月額料金の場合

その月に存在した最も大きなサーバータイプの料金が適用されます。（月額課金は、サーバーの「起動」「停止」にかかわらず定額です。）



サーバーの停止、再起動（従量課金でご利用の場合）

従量課金でご利用の場合、サーバーの停止・起動を繰り返した場合、その都度、利用料金が積算されます。



サーバーの削除・再作成の場合

同月内でサーバー削除後、サーバーを再作成した場合、作成した台数分だけ利用料金が積算されます。

※削除したサーバーと同じ構成（サーバー名、タイプ、OS、料金コース）で作成した場合でも、作成した台数分だけ積算されます。



■課金タイミングについて

- 従量課金について、サーバー起動時の課金はサーバーが起動し始めた時点から発生します。また、サーバー停止時の課金は、サーバーの停止が完了した時点から発生します。
- ニフティクラウドのお申し込みだけでは課金は発生いたしません。

まるわかり講座/ブログ/Twitter公式

■ ニフティクラウドまるわかり講座(無料)

ニフティクラウドのサービス内容や使い方、実際のご利用事例の紹介に至るまで、定期セミナー・定期相談会を実施しております。

■ 概要

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ニフティクラウドのご利用を検討中のお客様 ニフティクラウドを導入予定で、使い方をお知りになりたいお客様
参加費	無料
内容	<p>ニフティクラウドのサービス構成、スペック、オプションサービスの詳細や、実際のご利用事例に至るまで、ニフティクラウドのデモンストレーションを交えながらご説明させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本サービス構成 サーバー / OS / ネットワーク / Disk オプションサービス構成 追加Disk / ロードバランサー / サーバーコピー / カスタマイズイメージ / オートスケール / 基本監視 / パフォーマンスチャート / コンソール / ファイアウォール / パターン認証 / その他 ニフティクラウドストレージ サービス内容 <p>実際のご利用シーンや設定方法などは上記ご説明に織り交ぜながら説明させていただきます。</p>
会場	<p>富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 セミナールーム 新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー18F</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」より徒歩4分 東京メトロ丸ノ内線、都営大江戸線「中野坂上駅」より徒歩8分

■ ブログ/Twitter公式アカウント

ニフティクラウドをご利用いただいている企業の方々や当社の社員が、ユーザー視点でニフティクラウドにまつわるTipsやノウハウをご紹介します。

<過去記事の一例>

- ・ニフティクラウド探検隊 3層モデルのシステムを簡単に構築したい！
- ・s3fsでニフティクラウドストレージをマウントする
- ・徹底比較: ニフティクラウド VS Amazon Web Services



ニフティクラウドに関する情報をつぶやきます。機能追加やイベント・セミナー情報、メディア掲載などの情報をお伝えします。 ※個別の回答は控えさせていただきます。



開催日、詳細内容のご確認及びお申し込みは下記をご覧ください。

▼ニフティクラウド セミナー <http://cloud.nifty.com/seminar/>



FUJITSU

shaping tomorrow with you